

# 病 院 年 報

2 0 2 3

(第40号)



大 和 市 立 病 院



## 大和市立病院の基本理念

大和市立病院は市民の皆様から信頼される地域の基幹病院として、良質かつ適切な医療サービスを提供します

基本理念のもと **基本方針** を次のように掲げます

### 良質な医療サービスの提供

- ・ 急性期病院として、いのちを守る医療提供体制を整えます
- ・ 患者さんの立場にたった医療を提供します
- ・ 信頼関係に基づいた医療情報を提供します
- ・ 適切で、安全な医療を提供します
- ・ 地域の医療機関との連携を推進します
- ・ 最新の技術で、機能的、効果的な医療を提供します

### 経営の健全性・安定性の向上

- ・ 病院の健全な運営に努めます
- ・ 無駄をはぶきコスト節減に努めます
- ・ 計画性をもった経営に努めます

## 健康都市 やまと

大和市の総合計画では、目指す将来都市像として「健康都市 やまと」を掲げています。これは、健康の観点から「人」「まち」「社会」が互いにかかわりあい、健やかで康らかな生活をもたらす都市をいいます。市立病院はその実現に向けて、職員一丸となってがんばってまいります。

## 患者さんの権利

大和市立病院の職員は患者さんの次の権利を尊重した上で医療サービスを提供します

### 患者さんには

- ・ 常にその人格や価値観などを尊重される権利があります
- ・ 良質かつ適切な医療を公平に受ける権利があります
- ・ 病状や治療について納得できるまで説明を受ける権利があります  
(セカンドオピニオンを含む)
- ・ ご自身の治療に関し意見や希望を述べる権利と希望しない医療を拒む権利があります
- ・ ご自身の情報を承諾なく第三者に開示されない権利があります

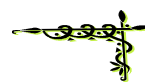
### 患者さんへのお願い

患者さんにより良い医療を提供させていただくため、次のことにご協力ください

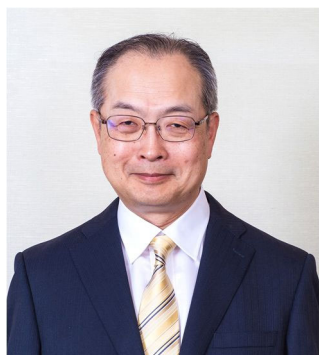
- ・ 良質かつ適切な医療を提供させていただくため、患者さんの健康に関する情報をできるだけ正確にお伝えください
- ・ 医療に関する説明で不明な点は、納得できるまでお尋ねください
- ・ 治療上のルールはお守りください。また、治療を受け異常を感じたらすぐにお知らせください
- ・ すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするため、他の患者さんの治療や本院職員の医療提供に支障を与えることのないようご配慮ください



大和市立病院シンボルマーク



## ～ 刊 行 の こ と ば ～



2022年度の「病院年報」が発行されました。2022年4月から2023年3月までの病院の記録となります。前年度から引き続き、2022年度も新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応に追われた1年になりました。本院は、神奈川モデルにおける重点医療機関として、7階南病棟をコロナ専用病棟に位置づけ、最大22床を即応病床として陽性患者を受け入れ、さらに小児の陽性患者用や陽性者専用の分娩室も整備し、地域の基幹病院としての使命を果たしてきました。

年報の内容をしてみると、2020年に始まった新型コロナウイルス感染症による患者の受診控え、病棟閉鎖、新規入院、予定手術制限等の影響を受け、外来患者数、入院患者数とも減少傾向にありましたが、2022年度の入院患者数はコロナ禍前の年間延べ入院患者数10万人には回復しえないものの、対前年度比6,184人増の94,254人と回復傾向にあります。手術件数も対前年度比414件増の年間5,052件と2018年度以来の年間5,000件を上回る件数となり、明らかに回復基調になっていると思われました。2023年度に入っても新型コロナウイルス感染症が終息する気配はありませんが、4月1日よりこれまで回復期に近い地域包括ケア病棟として運用してきた7階南病棟を一般急性期病棟に転換することが認められ、全ての病床を高度急性期・急性期病床として運用することが出来るようになり、全病棟で陽性患者の受け入れが出来る体制を整えたことにより、新規入院、予定手術制限をすることなく、効率よく病床運営をすることにより、さらなる入院患者数の回復を期待しているところです。

当院は新しい経営計画において、救急応需を最重要施策と位置づけ病院一丸となり、救急応需数の向上に取り組んできました。2022年度の休日夜間の救急車の応需数は対前年度比550件増の2,863件と増加しており、2023年度も応需数の増加傾向は続いています。

病院年報は病院の経営状況や臨床統計だけではなく、大和市や病院の沿革、患者サポートセンターの相談業務や訪問看護活動状況などの診療部以外の部門の業務状況、研究業績や院内外研修状況等、当院のあらゆる情報が掲載されています。市民の皆様にも一読していただき当院の業務内容をご理解していただければ幸いです。

大和市立病院はこれからも地域の基幹病院として市民の皆様の健康を守るため職員一同取り組んでいきたいと思っております。今後ともより一層のご支援のほど宜しくお願いします。

2024年2月 病院長 石川 雅彦



# 目 次

刊行のことば（病院長）			
目 次			
大和市全図及び病院周辺案内図	2	20. 手術件数	77
大和市の概要	3	21. 麻酔件数	78
I 沿革	4	22. 分娩件数	78
II 病院の概要		23. 内視鏡件数	79
1. 現況	8	24. 化学療法センター治療件数	80
2. 施設の概要	13	25. 年齢別死亡患者数及び診療科別死亡患者数	81
3. 許可病床数	19	26. 剖検件数	82
4. 機構図	20	27. MEセンター業務状況	83
5. 職員数	21	28. リハビリテーション療法科業務状況	88
6. 主な人事異動	22	29. 診療放射線科業務状況	92
III 定例会議		30. 臨床検査科業務状況	96
1. 条例等に基づく会議	23	31. 薬剤科業務状況	98
2. 主要院内会議	23	32. 栄養科業務状況	103
3. その他の院内会議	27	33. 公衆衛生活動の状況	106
4. チーム活動	28	(1) 健診等の状況	106
IV 事業の概要		(2) 脳ドッグの状況	107
1. 概況	30	(3) 母親教室活動状況	108
2. 収支状況	32	(4) 母乳外来活動状況	109
3. 貸借対照表	36	34. がん診療連携拠点病院に関連する活動状況	110
4. 一般会計負担金状況	37	35. 説明および同意書の申請状況	111
5. 主要施設整備状況	38	36. 医療安全管理室の業務状況	112
6. 主要物品購入状況	38	37. 患者サポートセンター相談業務状況	114
7. 企業債	39	38. 患者サポートセンター訪問看護活動状況	118
8. 主な財務分析	40	39. 地域連携パスの使用状況	119
V 診療業務状況		40. 診療科別通訳件数	120
1. 入院患者状況	41	VI 研究実績	
2. 科別入院患者数	42	1. 論文	121
3. 地区別入院患者数	42	2. 学会発表	124
4. 地域別・性別患者数	44	3. 院内勉強会	130
5. 疾患別退院患者数	48	4. 研究助成及び共同研究	131
6. 差額個室利用状況	49	5. その他院外活動	131
7. 年齢別患者数の状況	50	VII 研修	
8. 疾病別在院日数の状況	54	1. 院内研修	133
9. 二次医療圏別（悪性）新生物退院患者数	56	2. 院外研修	137
10. 外来患者数	62	3. 初期臨床研修受入状況	145
11. 外来患者地域別実患者数	62	4. 実習受入状況	145
12. 科別新患・再来外来患者数の比較	63	5. 講師派遣の状況	147
13. 対前年度外来患者数の比較	64	VIII その他	
14. 地区別外来患者数	64	1. 院内学級	148
15. 外来患者年代別内訳	64	2. 病院ボランティア	148
16. 外来年齢別患者数	66	3. 一日看護体験の状況	148
17. 救急患者取扱状況	68	4. 院内コンサート	149
18. 病診連携事業の状況	69	5. 病院託児室の状況	150
19. 科別手術内訳	76	6. 大和市病院事業の設置等に関する条例	151

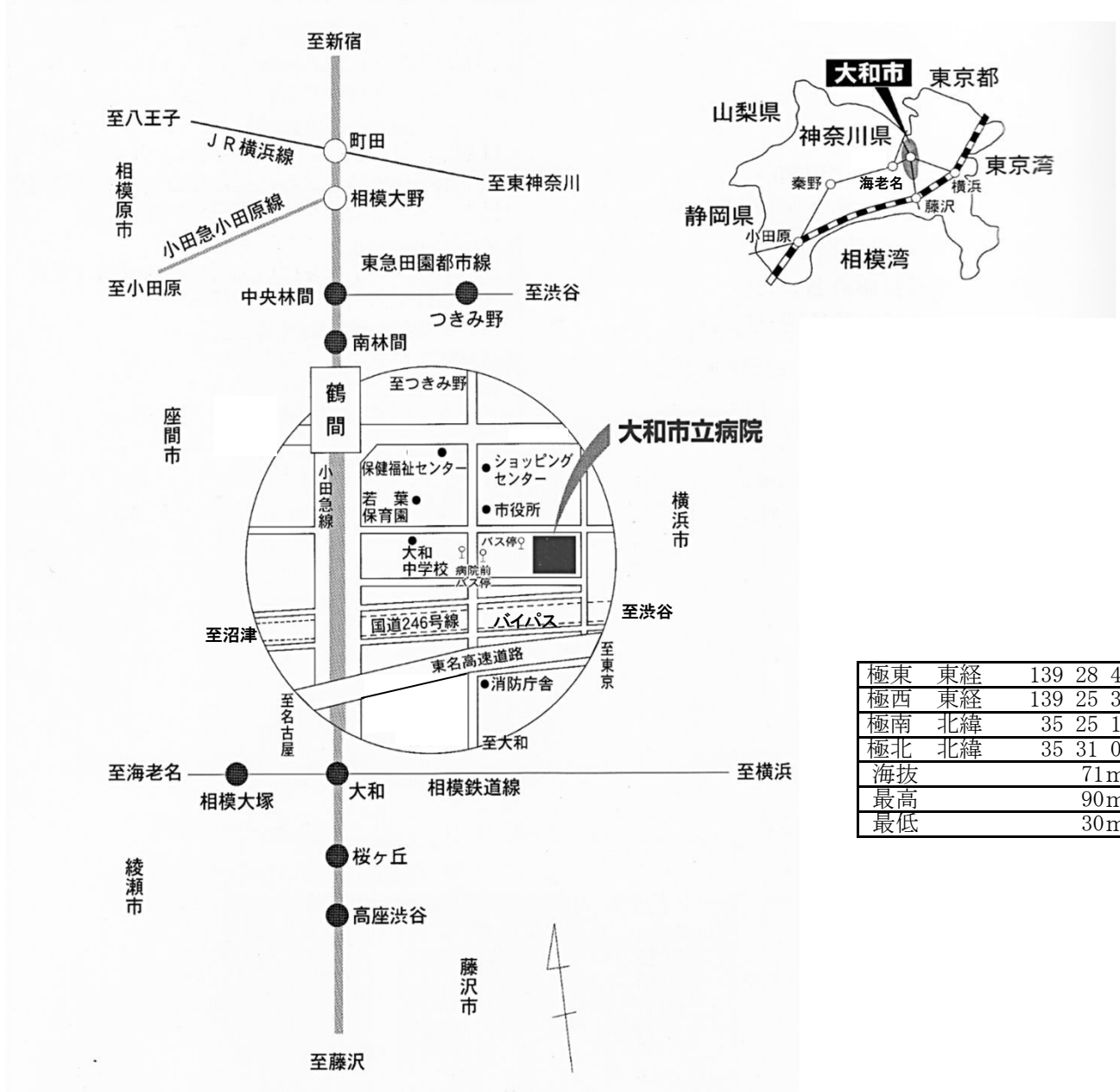
編集後記

# 大和市立病院

## YAMATO MUNICIPAL HOSPITAL



# 大和市全図及び病院周辺案内図



極東	東経	139 28 45
極西	東経	139 25 36
極南	北緯	35 25 11
極北	北緯	35 31 02
海拔		71m
最高		90m
最低		30m

本市は神奈川の中央部に位置し、面積は27.09km<sup>2</sup>であり、当院は中央よりやや北部に位置しています。

当院の診療圏は、市内患者が約75%を占め、隣接の横浜市、綾瀬市、座間市、海老名市をはじめ、その他県内、県外の順に利用されています。

## 主要交通機関案内

小田急江ノ島線	} 大和駅よりバス10分
相模鉄道線	
小田急江ノ島線	



## 大和市の概要

大和市は、昭和34年2月1日に県下14番目の市として市制を施行しました。都心から40キロメートル圏内の神奈川県のはぼ中央に位置し、平坦な土地と南北に小田急線、東西には相模鉄道線、東急田園都市線が走るという至便な交通環境に恵まれています。

このため、東京・横浜・川崎のベッドタウンとして都市化が進み、市制施行当時3万6千人であった人口が現在では24万人余りとなりました。

健康都市やまと総合計画では、将来都市像として「健康都市 やまと」を掲げ、新しい時代の中でも持続可能で、子どもからお年寄りまで全ての世代が健やかで康らかな生活を実感できるよう、「人」「まち」「社会」の3つの健康の連携を深める取り組みを進めています。

### (1) 人口の推移 (各年度4月1日現在) (単位：人)

年 度	世帯数	人 口			人口密度 1 k m <sup>2</sup> 当り	世帯当り人員
		計	男	女		
3	111,819	240,244	119,995	120,249	8,868	2.15
4	113,254	241,565	120,421	121,144	8,917	2.13
5	114,741	242,983	121,074	121,909	8,969	2.12

### (2) 人口移動 (単位：人)

年 度	自然増減			社会増減			増加人口
	出生	死亡	差	転入	転出	差	
3	1,593	1,981	△ 388	12,261	10,182	2,079	1,691
4	1,860	2,258	△ 398	12,900	11,181	1,719	1,321
5	1,849	2,451	△ 602	13,568	11,548	2,020	1,418

#### 市の鳥／オナガ 平成元年2月1日制定



#### 市 章

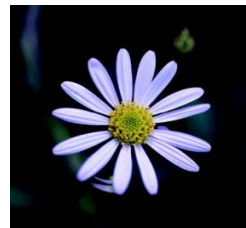


躍進大和市の「大」の文字の全体を円形にかたどり、鳥が翼を広げたような形は、大和市将来の円満な飛躍発展を表徴したものです。  
昭和28年11月3日制定

#### 市の木／山ざくら 昭和44年2月1日制定



#### 市の花／野ぎく 昭和44年2月1日制定



#### 市のシンボルカラー



市政施行30周年を記念して制定。若葉、新緑の色「若みどり」は、将来に向けて躍進する青年都市大和市を象徴する色として選ばれました。  
平成元年2月1日制定

# I 沿革

- 昭和30年 3月 大和町議会で病院設置決議、大和町国民健康保険直営病院開設許可  
7月 大和町国民健康保険直営病院として発足 ー 病床数 24床 診療科 (内科・外科・産婦人科)
- 昭和31年 6月 小児科・耳鼻咽喉科・皮膚泌尿器科を置く  
伝染病棟建築工事完了  
8月 伝染病棟30床使用許可  
9月 基準給食承認
- 昭和32年 7月 眼科を置く
- 昭和34年 2月 市制施行、名称を国保直営大和市立病院に変更  
病床数77床 診療科 (内科・外科・産婦人科・小児科・耳鼻咽喉科・眼科・皮膚泌尿器科)  
5月 整形外科を置く  
10月 特2類基準看護承認、伝染病棟全面委託される
- 昭和36年 1月 名称を国保大和市立病院に変更  
病床数126床 診療科 (内科・外科・産婦人科・小児科・耳鼻咽喉科・眼科・皮膚泌尿器科  
整形外科)
- 昭和39年 4月 地方公営企業法の一部改正により、企業会計方式を実施
- 昭和40年 3月 基準寝具承認
- 昭和43年 2月 総合病院の名称使用承認、名称を大和市立病院に変更  
病院改築防音工事竣工、現在地に移転、診療を開始する  
病床数206床 (一般 150床、結核 26床、伝病 30床)  
10月 病院内で銀行による公金収納事務取扱い開始
- 昭和44年 3月 看護婦宿舎及び医師住宅新築防音工事竣工  
結核病床32床に増床 ー 病床数212床 (一般 150床、結核 32床、伝病 30床)  
8月 全館除湿 (冷房) 工事竣工
- 昭和45年 9月 救急病院の認定  
12月 結核病床を廃し、一般病床に変更 ー 病床数212床 (一般 182床、伝病 30床)
- 昭和46年 9月 本館4階増築防音工事竣工 ー 病床数314床 (一般 284床、伝病 30床)
- 昭和48年 3月 管理診療棟増築防音工事及びアイトップ室新築工事竣工  
4月 一般病床の変更、リハビリテーション設置 ー 病床数302床 (一般 272床、伝病 30床)  
5月 皮膚泌尿器科を皮膚科、泌尿器科とする
- 昭和50年 3月 院内託児室竣工
- 昭和51年 1月 外来待合ホール 改造工事竣工  
3月 4階南病棟改造工事竣工  
6月 別館病棟改造工事竣工  
8月 病床数280床 (一般 250床、伝病30床)  
10月 脳神経外科を置く
- 昭和52年 2月 院内託児室増築工事竣工
- 昭和53年 3月 医師住宅新築工事竣工、放射線棟増築工事竣工
- 昭和54年 3月 アイトップ室廃棄物貯蔵施設工事竣工、本館増改築防音工事竣工  
病床数337床 (一般 307床、伝病30床)  
7月 医療相談室開設

昭和54年 12月 市内5病院で輪番制を実施、救急医療対策をはかる

昭和55年 3月 駐車場舗装工事竣工、院内託児室増築工事竣工

昭和56年 6月 重症者の看護病床実施承認（14床）

昭和57年 3月 病院更衣棟建替工事竣工  
4月 人間ドック 開設

昭和59年 3月 特別診療室新築工事竣工  
7月 麻酔科を置く  
9月 エレベーター地震管制装置取付工事完了  
11月 冷温水補給水槽取替工事完了

昭和60年 11月 別館病棟配管設備改修工事完了

昭和61年 1月 放射線棟血管造影撮影室改修工事完了  
4月 医事業務電算化スタート  
7月 運動療法施設基準の実施承認

昭和62年 1月 空調冷温水配管改修工事完了  
3月 作業療法室改修工事完了  
11月 入院患者の6時給食（夕食）開始  
12月 給水給湯蒸気配管改修工事完了

昭和63年 6月 特3類基準看護承認(2階病棟及び別館病棟)  
12月 作業療法の実施承認・老人作業療法の施設基準に係る承認

平成元年 4月 新病院建設に係る設計業務委託に着手  
7月 院内に現金自動入出金機(ATM)設置、営業開始  
12月 病院開設許可（90床の増床許可）

平成 2年 7月 特3類基準看護承認(4階北病棟)  
12月 新築建替工事着手

平成 3年 3月 医師住宅・看護宿舎(メディックス鶴間)完成及び新院内託児室（ひまわり保育園）開園  
5月 農林水産省用地取得

平成 4年 2月 新医事会計システム稼働  
4月 特3類基準看護承認(3階南・北及び 4階南病棟)  
8月 在宅療養指導の実施  
12月 完全週休二日制（土曜休診）の実施

平成 5年 3月 看護婦宿舎(ホスピタルウエスト・イースト) 完成  
7月 新築建替工事完成  
11月 新病院での診療を開始する -- 病床数403床（一般397床、伝病6床）  
12月 特3類基準看護・基準給食・基準寝具・理学療法（Ⅱ）・作業療法（Ⅱ）  
・重症室料特別加算・夜間看護等加算の変更承認

平成 6年 4月 特別管理給食加算承認、院内学級(小学部・中学部)開設  
7月 開放型病院及び無菌製剤業務の承認、病床管理の一元化実施  
10月 薬剤管理指導の施設基準の承認、新看護等に係る届出受理  
11月 夜間看護加算に係る届出受理

平成11年 4月 心臓血管外科を置く  
10月 日本透析医学会認定施設の認定

平成13年 6月 日本神経学会認定医制度教育関連施設の認定

- 平成 7年 5月 体外衝撃波胆石・腎・尿管結石破碎術の施設基準受理  
6月 重症の特別療養環境の施設基準変更承認
- 平成 8年 4月 院内感染防止対策、検体検査管理及び画像診断管理の施設基準に係る届出の受理  
11月 人間ドック室構造設備の変更 開設許可事項変更許可
- 平成 9年 10月 診療用放射性同位元素の設置に係る届出
- 平成10年 3月 災害医療拠点病院の指定  
4月 臨床研修病院の指定 の施設基準に係る届出の受理  
ペーサー移植術、大動脈バルーンポンピング法（IABP法）及び経皮的冠動脈形成術  
の施設基準に係る届出の受理
- 平成14年 4月 日本腎臓学会研修施設の認定
- 平成15年 5月 病床数403床（一般病床）  
10月 臨床研修病院の再指定
- 平成16年 9月 神経内科を置く  
10月 院外処方実施
- 平成17年 8月 日本胸部外科学会認定制度関連施設の指定
- 平成18年 10月 医療安全管理室を置く
- 平成19年 1月 脳卒中ケアユニット(SCU)の施設基準に係る届出の受理  
4月 血液内科を置く 地域医療連携室を置く
- 平成20年 10月 リウマチ科、腎臓内科を置く  
病理を病理診断科に変更  
12月 院内夜間託児室の開設
- 平成21年 1月 産科医療補償制度加入  
3月 病院経営計画（公立病院改革プラン）の策定
- 平成22年 3月 7:1看護基準取得  
4月 呼吸器外科を置く  
夜間託児室を直営化  
10月 新生児特定集中治療室(NICU)の施設基準に係る届出の受理
- 平成23年 4月 糖尿病・内分泌内科、乳腺外科を置く  
定数条例改正 病院職員定数が530名となる  
食堂・売店リニューアルオープン  
7月 エコチル育児相談開始  
10月 がん相談支援室の開設
- 平成24年 3月 1階外来トイレ改修 新たな経営計画の策定  
4月 血液内科を血液・腫瘍内科に変更 地域がん診療連携拠点病院の指定  
DPC（診断群分類包括評価）対象病院の指定
- 平成25年 3月 DMAT指定病院に指定 NICUを増床

平成26年	3月	救急棟の増築工事完了 非常用発電機用重油タンク増設工事完了	歯科口腔外科診察室整備完了
	4月	救急棟全面稼働開始	
	5月	歯科口腔外科を置く	
平成27年	3月	新たな経営計画の策定	
	4月	形成外科を置く	地域がん診療連携拠点病院の指定更新
	9月	関東・東北豪雨が発生し、DMAT隊を茨城県常総市に派遣	
平成28年	2月	治験を開始	
	4月	経営戦略室を置く	
平成29年	4月	患者サポートセンター・地域連携科を置く	
	6月	消化器外科を置く	外科外来リニューアル
	9月	SCU 廃止	
	11月	HCU（ハイケア・ユニット）稼働開始	
平成30年	1月	地域包括ケア病棟を開設	
	2月	精神腫瘍科を置く	
平成31年	1月	新総合医療情報システム（電子カルテ）導入	
	4月	脳神経内科、放射線診断科、放射線治療科を置く	
令和元年	11月	地域医療支援病院に認定	
令和3年	3月	神奈川モデル認定医療機関（重点医療機関）に認定	新たな経営計画の策定
令和4年	4月	リウマチ・膠原病科を置く	
令和5年	3月	地域包括ケア病棟を廃止	
令和5年	4月	神奈川県難病医療支援病院の指定	

◆ ◆ ◆ 歴代病院長 ◆ ◆ ◆

初代	風間 茂	昭和30. 2 ~ 昭和44. 3
2代	根元 儀一	昭和44. 6 ~ 昭和49. 8
3代	村田 太郎	昭和49. 9 ~ 昭和50. 8
4代	伊藤 秀夫	昭和50. 9 ~ 昭和57. 12
5代	田村 武司	昭和58. 1 ~ 昭和61. 9
6代	遠山 隆夫	昭和61. 10 ~ 平成 6. 3
7代	大宮 東生	平成 6. 4 ~ 平成19. 3
8代	五十嵐 俊久	平成19. 4 ~ 令和 2. 3
9代	工藤 一大	令和 2. 4 ~ 令和 3. 3
10代	矢尾 正祐	令和 3. 4 ~ 令和 5. 3
11代	石川 雅彦	令和 5. 4 ~

## II 病院の概要

### 1. 現況

(令和5年6月現在)

施設名	大和市立病院	
開設者	大和市長 古谷 力	
所在地	神奈川県大和市深見西八丁目3番6号	
開設年月日	昭和30年7月5日	
診療科目	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、脳神経内科、血液・腫瘍内科、糖尿病・内分泌内科、リウマチ・膠原病科、精神科、精神腫瘍科、小児科、外科、呼吸器外科、消化器外科、心臓血管外科、脳神経外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、麻酔科、歯科口腔外科 ---計32科	
専門外来	内科（ペースメーカー） 小児科（内分泌、神経、循環器、腎臓）	
病床数	一般病床(166室)403床	
地方公営企業法	昭和39年4月1日（当然財務）適用	
敷地面積	18,957.52㎡	
病院建物	SRC造り：地上7階、地下1階（一部中2階）27,110.982㎡	
【指定診療機関等】	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇母体保護法指定医</li> <li>◇生活保護法指定医</li> <li>◇身体障害者福祉法指定医</li> <li>◇難病指定医</li> <li>◇救急病院の認定</li> <li>◇労災保険指定病院</li> <li>◇臨床研修指定病院</li> <li>◇災害医療拠点病院</li> <li>◇地域がん診療連携拠点病院</li> <li>◇地域医療支援病院</li> <li>◇DPC対象病院</li> <li>◇周産期救急医療システム受入病院</li> <li>◇神奈川県看護師等実習養成施設指定</li> <li>◇神奈川県難病医療支援病院</li> <li>◇指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）</li> <li>◇指定自立支援医療機関（精神通院医療）</li> <li>◇被爆者指定医療機関</li> <li>◇原爆被爆者等健康診断委託医</li> <li>◇大和市八か月児童健康診査委託医</li> <li>◇大和市一歳六か月児童健康診査委託医</li> <li>◇大和市乳幼児精密健康診査実施医療機関</li> <li>◇大和市予防接種協力医療機関</li> <li>◇大和市がん検診協力医療機関</li> </ul>	
【学会認定・専門研修等施設】	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇日本呼吸器学会認定施設</li> <li>◇日本アレルギー学会アレルギー専門医準教育研修施設</li> <li>◇日本消化器病学会認定施設</li> <li>◇日本消化器内視鏡学会認定指導施設</li> <li>◇日本循環器学会認定循環器専門医研修施設</li> <li>◇日本高血圧学会専門医認定施設</li> <li>◇日本腎臓学会認定教育施設</li> <li>◇日本透析医学会教育関連施設</li> <li>◇日本血液学会認定血液研修施設</li> <li>◇日本小児科学会専門医制度研修施設</li> <li>◇日本小児科学会専門医研修支援施設</li> <li>◇日本小児神経学会小児神経専門医研修認定関連施設</li> <li>◇日本外科学会専門医制度修練施設</li> <li>◇National Clinical Database参加施設</li> <li>◇日本大腸肛門病学会教育関連施設</li> <li>◇日本脳神経外科学会専門医研修プログラム連携施設</li> <li>◇日本乳癌学会認定医・専門医制度認定施設</li> <li>◇日本がん治療認定医機構認定研修施設</li> <li>◇日本整形外科学会専門医制度研修施設</li> <li>◇日本皮膚科学会認定専門医研修施設</li> <li>◇日本泌尿器科学会専門医教育施設</li> <li>◇日本産婦人科学会専門医制度専攻医指導施設</li> <li>◇日本周産期・新生児医学会暫定研修施設</li> <li>◇日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設</li> <li>◇日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設</li> <li>◇神奈川県医師会母体保護法指定医師指定研修機関</li> <li>◇日本眼科学会専門医制度研修施設</li> <li>◇日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設</li> <li>◇日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関</li> <li>◇日本病理学会研修認定施設B</li> <li>◇日本臨床細胞学会施設認定</li> <li>◇日本麻酔科学会麻酔科認定病院</li> <li>◇日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設</li> <li>◇日本医療薬学会薬物療法専門薬剤師研修施設</li> <li>◇日本乳がん検診精度管理中央機構 マンモグラフィ検診施設画像認定施設</li> <li>◇呼吸器外科専門医合同委員会認定修練施設</li> <li>◇日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設</li> <li>◇日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会 エキスパンダー実施施設・インプラント実施施設</li> <li>◇日本臨床腫瘍学会認定研修施設</li> <li>◇下肢静脈瘤血管内焼灼術実施・管理委員会 下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の実施基準による実施施設</li> <li>◇婦人科悪性腫瘍研究機構登録参加施設</li> <li>◇日本形成外科学会教育関連施設</li> <li>◇日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構 遺伝性乳癌卵巣癌総合診療協力施設</li> <li>◇日本口腔外科学会専門医制度認定研修施設</li> <li>◇日本気管食道科学会認定食道科専門医研修施設</li> <li>◇日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設</li> </ul>	

施設基準一覧

※ 基本診療料関係

(令和5年9月現在)

名 称	認定日
一般病棟入院基本料（7対1入院基本料） （入院診療計画・院内感染防止対策・医療安全管理体制・褥瘡対策・ 栄養管理体制）	令和 5年 4月1日
超急性期脳卒中加算	平成20年 4月1日
診療録管理体制加算 1	令和 3年10月1日
医師事務作業補助体制加算1（30対1）	令和 5年 9月1日
急性期看護補助体制加算（25対1）（看護補助者5割以上）	令和 2年 8月1日
看護補助体制充実加算	令和 5年 1月1日
看護職員夜間配置加算（12対1 配置加算2）	令和 4年 8月1日
総合入院体制加算 3	令和 5年 5月1日
療養環境加算	平成17年 2月1日
重症者等療養環境特別加算	平成29年11月1日
無菌治療室管理加算 1	平成24年 4月1日
医療安全対策加算 1	平成30年 4月1日
報告書管理体制加算	令和 5年 1月1日
感染対策向上加算 1	令和 4年 4月1日
指導強化加算	令和 4年 4月1日
患者サポート体制充実加算	平成29年 5月1日
ハイリスク妊娠管理加算	平成21年 4月1日
ハイリスク分娩管理加算	平成22年 5月1日
データ提出加算 2. イ	平成24年10月1日
地域連携診療計画加算	令和 5年 1月1日
精神疾患診療体制加算 2	平成28年 4月1日
新生児特定集中治療室管理料 2	平成26年10月1日
病棟薬剤業務実施加算 1	平成28年 7月1日
地域歯科診療支援病院歯科初診料	平成30年 7月1日
歯科外来診療環境体制加算	平成30年 7月1日
歯科診療特別対応連携加算	平成28年 1月1日
小児入院医療管理料 2	平成29年10月1日
療育支援体制加算	令和 4年 4月1日
ハイケアユニット入院医療管理料 1	平成29年11月1日
早期栄養介入管理加算	令和 5年 2月1日
後発医薬品使用体制加算 1	平成30年 4月1日
医療安全対策地域連携加算 1	平成30年 4月1日
緩和ケア診療加算	令和元年 5月1日
術後疼痛管理チーム加算	令和 4年12月1日
入退院支援加算 1. イ	令和元年 5月1日
入院時支援加算	令和 4年10月1日
総合機能評価加算	令和 4年 8月1日
救急医療管理加算	令和 2年 4月1日
地域医療体制確保加算	令和 4年10月1日
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	令和 3年 8月1日
栄養サポートチーム加算	令和 3年11月1日
認知症ケア加算 2	令和 5年 7月1日
せん妄ハイリスク患者ケア加算	令和 4年 2月1日

※ 特掲診療料関係

名 称	認定日
がん性疼痛緩和指導管理料	平成23年 2月1日
がん患者指導管理料イ	平成26年 4月1日
がん患者指導管理料ロ	平成26年 4月1日
がん患者指導管理料ハ	平成26年 4月1日
がん患者指導管理料ニ	令和 2年 5月1日
外来緩和ケア管理料	令和元年 5月1日
乳腺炎重症化予防ケア・指導料	平成30年 8月1日
救急搬送看護体制加算 1	令和 2年 4月1日
地域連携小児夜間・休日診療料 2	平成29年 4月1日
開放型病院共同指導料	平成 6年 7月1日
がん治療連携計画策定料	平成24年 4月1日
肝炎インターフェロン治療計画料	平成22年 4月1日
薬剤管理指導料	平成22年 4月1日
医療機器安全管理料 1	平成20年 4月1日
医療機器安全管理料 2	令和元年10月1日
二次性骨折予防継続管理料1	令和 4年10月1日
二次性骨折予防継続管理料3	令和 4年10月1日
歯科治療総合医療管理料	平成28年 1月1日
H P V核酸検出	平成22年 4月1日
検体検査管理加算 (Ⅰ)	平成20年 4月1日
検体検査管理加算 (Ⅱ)	令和 4年 8月1日
遺伝カウンセリング加算	令和 5年 5月1日
時間内歩行試験	平成24年 4月1日
ヘッドアップティルト試験	平成24年 4月1日
神経学的検査	平成20年 4月1日
脳波検査診断料1	令和 5年 7月1日
ロービジョン検査判断料	平成25年 3月1日
小児食物アレルギー負荷検査	平成22年 6月1日
内服・点滴誘発試験	平成22年 4月1日
センチネルリンパ節生検 1・2 (乳がんに係るものに限る)	平成22年 6月1日
画像診断管理加算 1	平成24年11月1日
C T撮影及びMR I撮影	平成24年11月1日
冠動脈C T撮影加算	平成20年 4月1日
心臓MR I撮影加算	平成20年 4月1日
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	平成22年 4月1日
外来腫瘍化学療法診療料 1	令和 4年 4月1日
外来化学療法加算 1	平成26年 2月1日
無菌製剤処理料	平成20年 4月1日
脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅰ)	令和元年 8月1日
運動器リハビリテーション料 (Ⅰ)	令和元年 8月1日
呼吸器リハビリテーション料 (Ⅰ)	令和元年 8月1日
がん患者リハビリテーション料	平成23年 7月1日
歯科口腔リハビリテーション料 2	平成26年 5月1日
透析液水質確保加算	平成24年 4月1日
下肢末梢動脈疾患指導管理加算	平成28年 4月1日
下肢創傷処置管理料	令和 4年 9月1日
組織拡張器による再建手術 (一連につき) 【乳房 (再建手術) の場合に限る】	平成27年 4月1日
緑内障手術 (水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)	令和元年 7月1日
緑内障手術 (流出路再建術) (眼内法)	令和 4年 4月1日
乳がんセンチネルリンパ節加算 (1・2)	平成22年 6月1日
ゲル充填人口乳房を用いた乳房再建術 (乳房切除後)	平成27年 4月1日
ペースメーカー移植術及び交換術	平成10年 4月1日
大動脈バルーンポンピング法 (I A B P法)	平成10年 4月1日
経皮的冠動脈形成術 (特殊カテーテルによるもの) 高速回転式経皮経管アテクトミカテーテル	令和 4年10月1日
内視鏡的胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術	平成30年 4月1日
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	平成25年12月1日
体外衝撃波腎・尿管結石破砕術	平成 7年 5月1日
膀胱水圧拡張術	平成27年11月1日
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	令和 3年 9月1日
腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術	令和 3年 9月1日
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術	令和 3年 7月1日



腹腔鏡下リンパ節群郭清術（側方）	令和 4年 4月1日
腹腔鏡下子宮癒痕部修復術	令和 4年 7月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がん）	平成26年 7月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮頸がん）	平成30年 4月1日
腹腔鏡下仙骨腫固定術	平成29年 6月1日
腹腔鏡下肝切除術（部分切除及び外側区域切除術）	令和 4年12月1日
腹腔鏡下肝切除術（Ⅱ区域切除、1区域切除、2区域切除及び3区域以上のもの）	令和 5年 4月1日
腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍術（胆嚢床切除を伴うもの）	令和 5年 2月1日
胃瘻造設術（内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む）	平成27年 4月1日
医科点数第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術	平成27年 4月1日
広範囲顎骨支持型装置埋入手術	令和 4年 7月1日
輸血管理料Ⅱ	平成25年 5月1日
輸血適正使用加算	平成25年 5月1日
人工肛門・人口膀胱造設術前処置加算	平成25年 6月1日
麻酔管理料（Ⅰ）	平成16年 7月1日
麻酔管理料（Ⅱ）	令和 4年 6月1日
高エネルギー放射線治療	平成18年 4月1日
病理診断管理加算	平成24年 4月1日
クラウン・ブリッジ維持管理料	平成26年 5月1日
導入期加算1	令和 2年 4月1日
人工腎臓（慢性維持透析を行った場合1）	平成30年 4月1日
乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術（MRIによるもの）	平成30年 4月1日
外来栄養食事指導料の注2	令和 2年 5月1日
小児運動器疾患指導管理料	令和 2年 4月1日
婦人科特定疾患治療管理料	令和 2年10月1日
院内トリアージ実施料	令和 2年 4月1日
外来放射線照射診療料	令和元年10月1日
医療機器安全管理料2	令和元年10月1日
BRCA1/2遺伝子検査	令和 2年 4月1日
先天性代謝異常症検査	令和 2年 7月1日
連携充実加算	令和 2年 5月1日
放射線治療専任加算	令和元年10月1日
外来放射線治療加算	令和元年10月1日
1回線量増加加算	令和元年10月1日
画像誘導放射線治療（IGRT）	令和元年10月1日
体外照射呼吸性移動対策加算	令和元年10月1日
定位放射線治療	令和元年10月1日
定位放射線治療呼吸性移動対策加算	令和元年10月1日
療養生活継続支援加算	令和 5年 7月1日
一般不妊治療管理料	令和 4年 4月1日

※ 入院時食事関係

名 称	認定日
入院時食事療養（Ⅰ）	昭和43年 2月1日
特別食加算	—
食堂加算	—

※ その他の届出

名 称	認定日
酸素の購入価格の届出	令和 4年 4月1日

※ 選定療養費関係

名 称	認定日
初診時選定療養費	令和 4年10月1日
再診時選定療養費	令和 4年10月1日
長期入院選定療養費	平成16年 4月1日

※ 医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6に掲げる手術の実施件数

(令和4年1月～令和4年12月分)

分 類	手 術 名	実施件数
区分 1	ア 頭蓋内腫瘍摘出術等	1件
	イ 黄斑下手術等	21件
	ウ 鼓室形成手術等	1件
	エ 肺悪性腫瘍手術等	39件
	オ 経皮的カテーテル心筋焼灼術等	75件
区分 2	ア 靭帯断裂形成手術等	14件
	イ 水頭症手術等	2件
	ウ 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0件
	エ 尿道形成手術等	0件
	オ 角膜移植術等	0件
	カ 肝切除術等	5件
	キ 子宮附属器悪性腫瘍手術等	23件
区分 3	ア 上顎骨形成手術等	4件
	イ 上顎骨悪性腫瘍手術等	2件
	ウ バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	0件
	エ 母指化手術等	0件
	オ 内反足手術等	0件
	カ 食道切除再建術等	0件
区分 4	キ 同種死体腎移植術等	0件
		706件
その他	人工関節置換術	19件
	乳児外科施設基準対象手術	1件
	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	36件
	冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないものを含む）及び体外循環を要する手術	0件
	経皮的冠動脈形成術 経皮的冠動脈粥腫切除術及び 経皮的冠動脈ステント留置術	192件

## 2. 施設の概要

(令和5年8月現在)

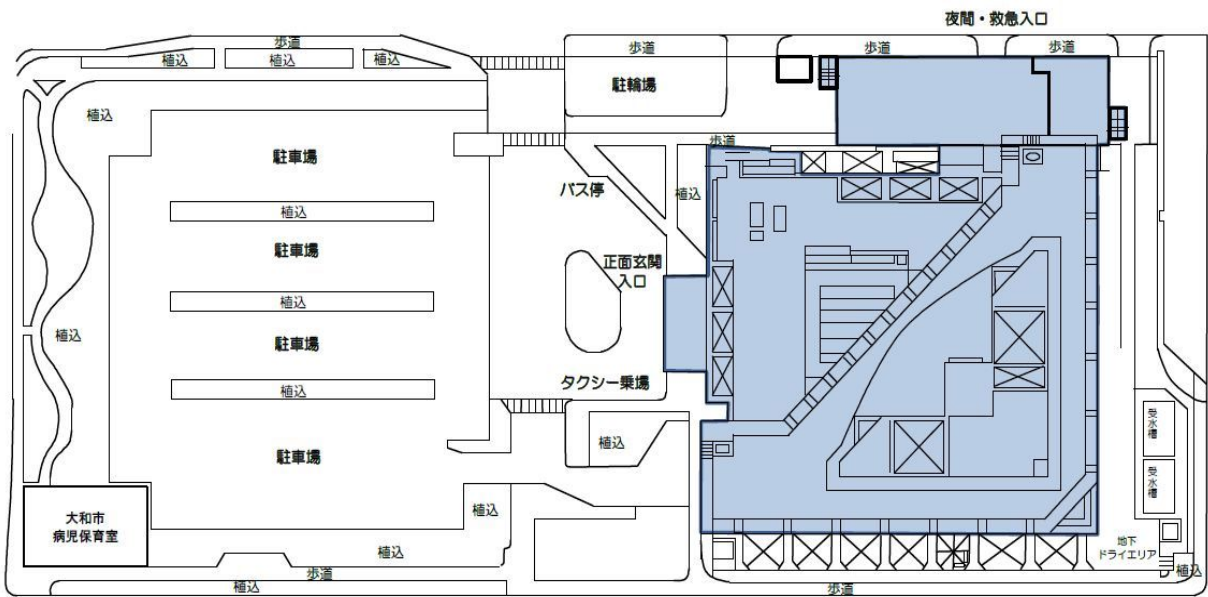
(1) 土地	19,541.61 m <sup>2</sup>	病院敷地分 (駐車場分 : 191台 病院敷地外	18,957.52 m <sup>2</sup>
			4,577.00 m <sup>2</sup>
			584.09 m <sup>2</sup>

(2) 建物		既存棟 26,432.284m <sup>2</sup>	増築棟 678.698m <sup>2</sup>
	管理部門	03,885.749 m <sup>2</sup>	221.243 m <sup>2</sup>
	診療部門	06,139.334 m <sup>2</sup>	394.006 m <sup>2</sup>
	病棟部門	05,398.771 m <sup>2</sup>	-
	機械室・その他	11,008.430 m <sup>2</sup>	063.449 m <sup>2</sup>

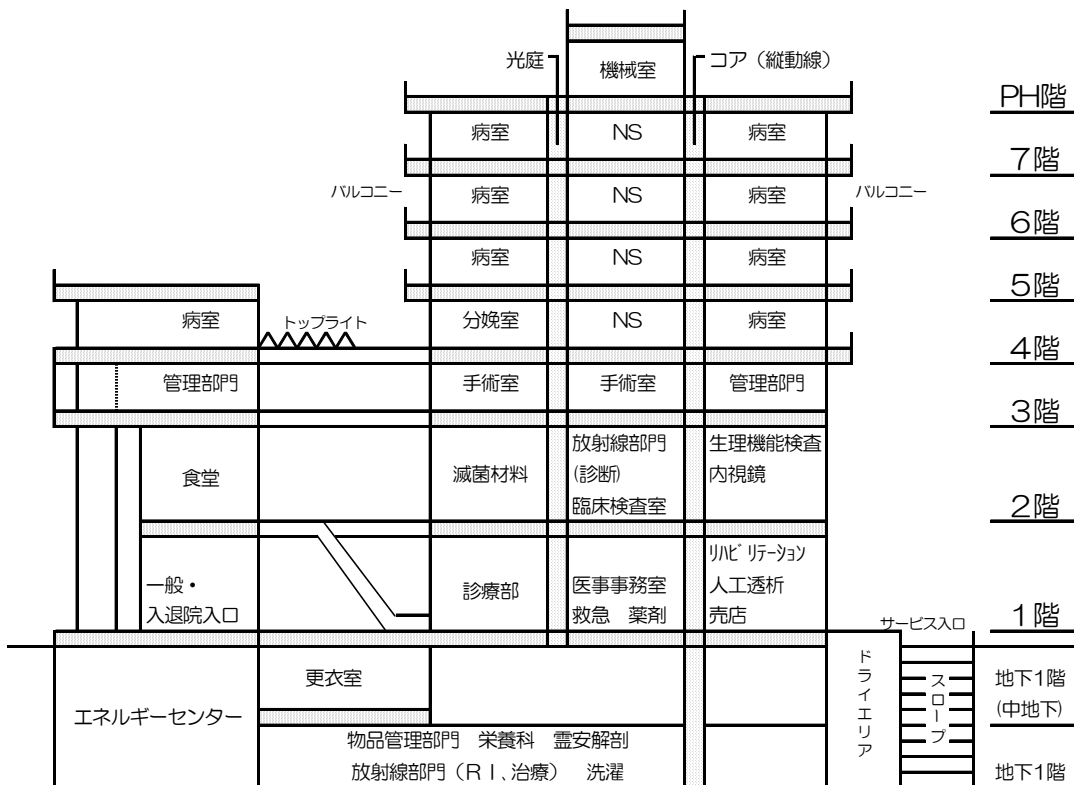
### (3) 建物配置状況

階	部門	内 訳	
7	病棟	東病棟	整形外科、眼科、歯科口腔外科 52床
		南病棟	呼吸器内科、脳神経内科、糖尿病・内分泌内科 51床
6	病棟	東病棟	泌尿器科、耳鼻いんこう科、皮膚科、腎臓内科、 46床
		南病棟	循環器内科、呼吸器内科、呼吸器外科 症状個室、HCU 50床
5	病棟	東病棟	消化器外科・外科、乳腺外科、心臓血管外科、脳神経外科 形成外科、症状個室 46床
		南病棟	消化器内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科 44床
4	病棟	東病棟	産婦人科、血液・腫瘍内科、リウマチ・膠原病科 50床
		南病棟	小児科 (NICU含む) 64床
3	手術	手術室	
	管理	管理者諸室、医局、医師会室、病院総務課、診療録管理室、看護部管理室、経営戦略室、医療安全管理室、エキスパートルーム、図書室、講堂、研究室	
2	診療	(外来) 小児科、耳鼻いんこう科、精神科・精神腫瘍科、歯科口腔外科、形成外科、呼吸器外科、脳神経内科、内視鏡室、化学療法センター	
	診療補助	放射線診断部門、臨床検査部門、滅菌材料室	
	管理	コンピュータ室、夜間託児室	
	サービス	食堂	
1	診療	(外来) 内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、血液・腫瘍内科、糖尿病・内分泌内科、リウマチ・膠原病科、消化器外科・外科、心臓血管外科、脳神経外科、乳腺外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、救急外来、人工透析室	
	診療補助	薬剤科 (調剤)、採血室、採尿室、リハビリテーション療法科	
	管理	医事課、患者サポートセンター、検査説明センター、防災センター	
	サービス	売店	
B中 B1	診療	(外来) 放射線治療科	
	診療補助	薬剤科 (薬品管理・製剤)、放射線治療部門、栄養科、解剖室、霊安室	
	管理	職員更衣室、物品管理センター、MEセンター、機械室	
賃 貸 借 施 設			
① 病院職員宿舎			
メディックス鶴間 (平成3年3月賃貸借契約) 敷地面積 998.00 m <sup>2</sup> 鉄筋コンクリート造り 地上4階建て 延床面積 1,361.34 m <sup>2</sup>			
	1 F	管理人室2DK、医師住宅 (1K10室)	
	2 F	医師住宅 (3LDK1室、3DK5室)	
	3 F	看護職員宿舎 (1K12室)、集会室	
	4 F	看護職員宿舎 (1K13室)	
② 託児室 (平成3年3月1日移転開園) 敷地面積 991.87 m <sup>2</sup> ひまわり保育園 木造平屋建て 延床面積 371.81 m <sup>2</sup> 遊戯室・託児室 (4クラス)・調理室他			

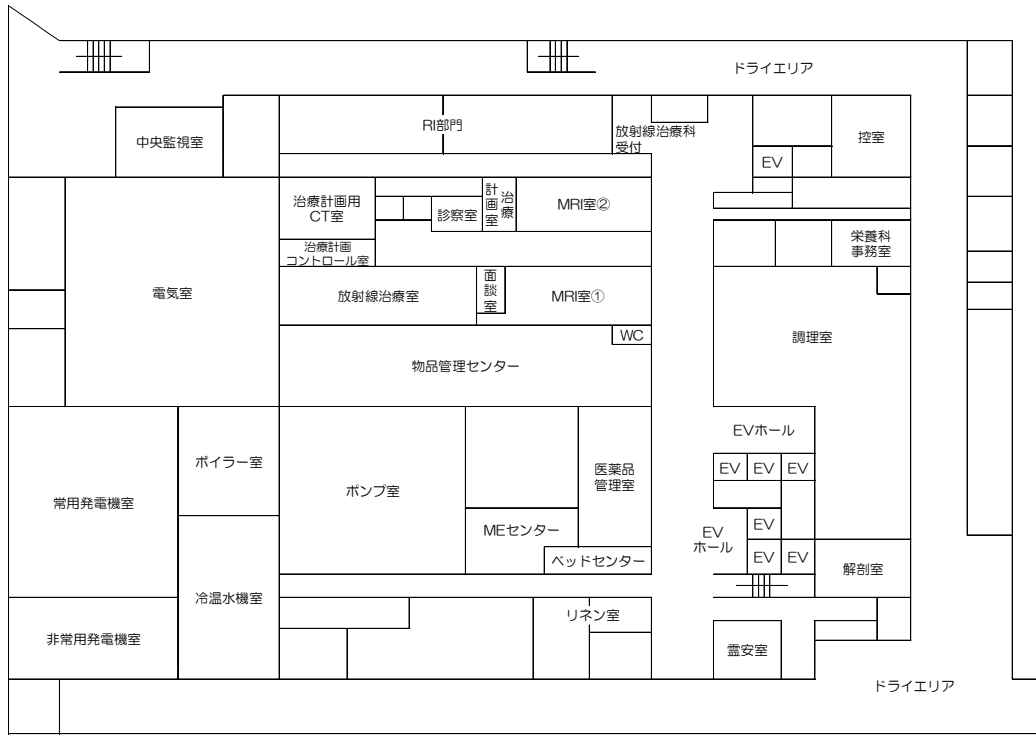
(4) 平面図



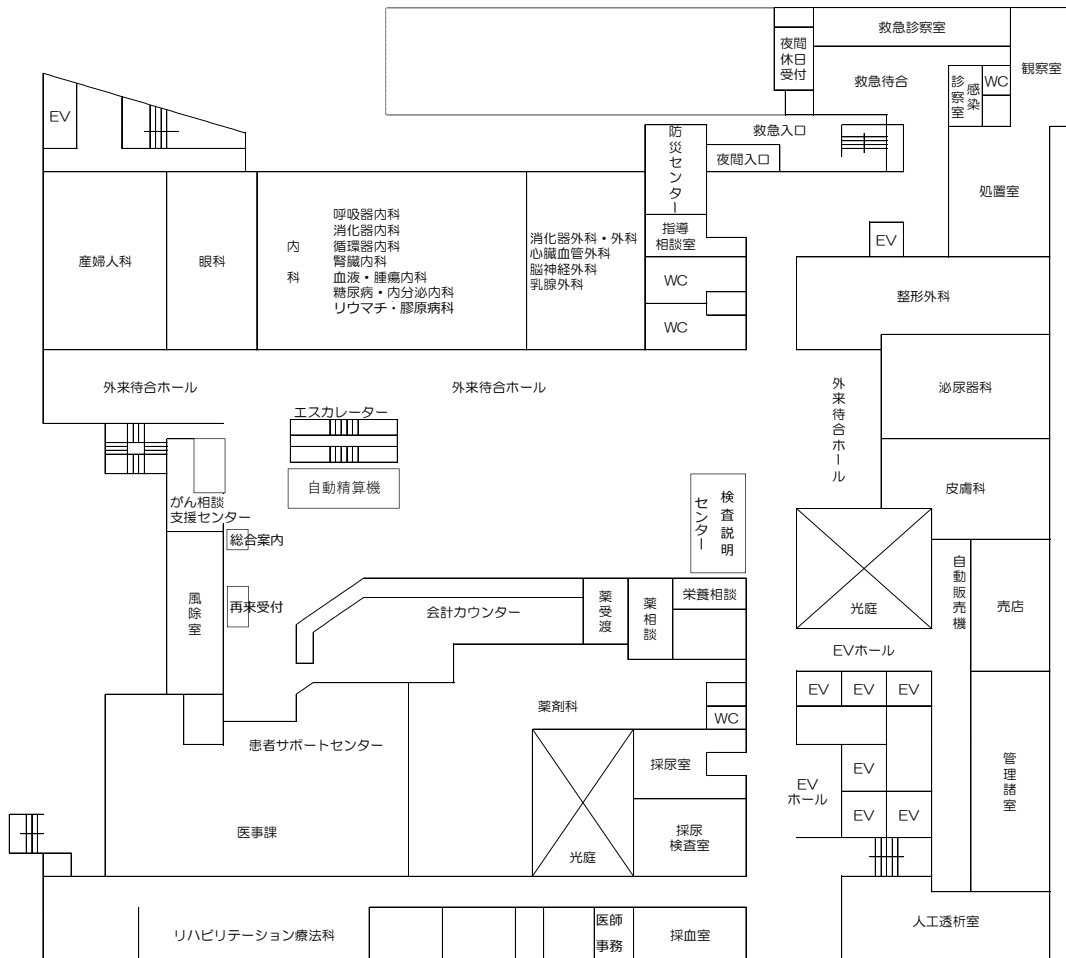
(5) 断面図



平面図  
地下1階



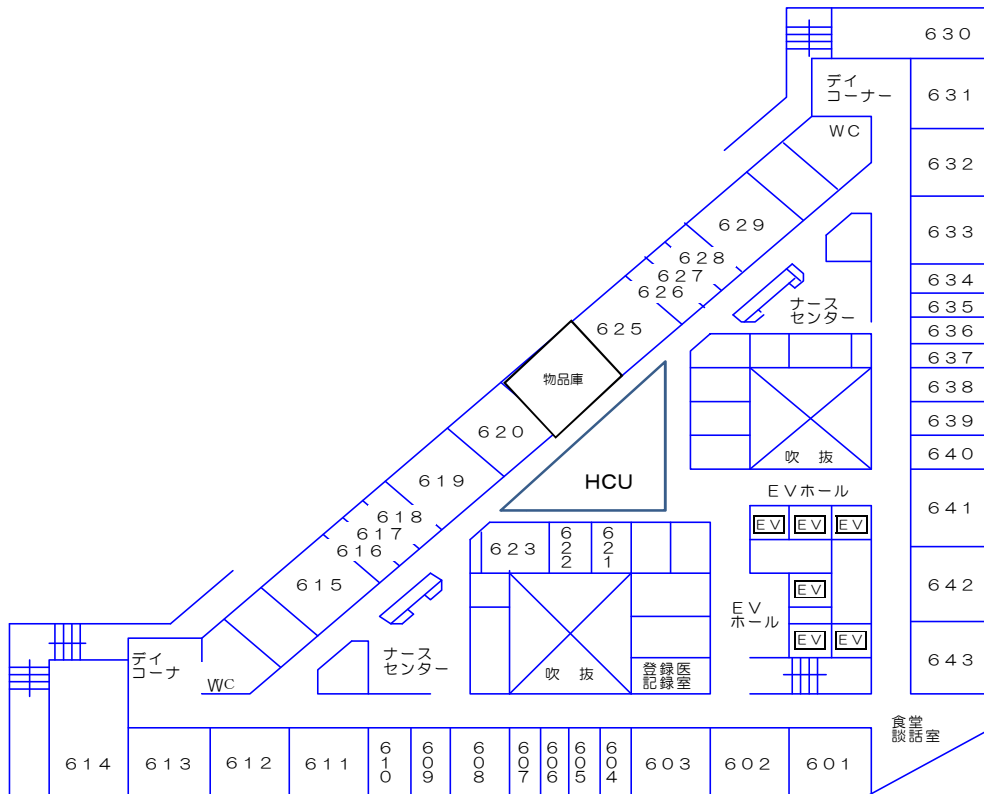
1階



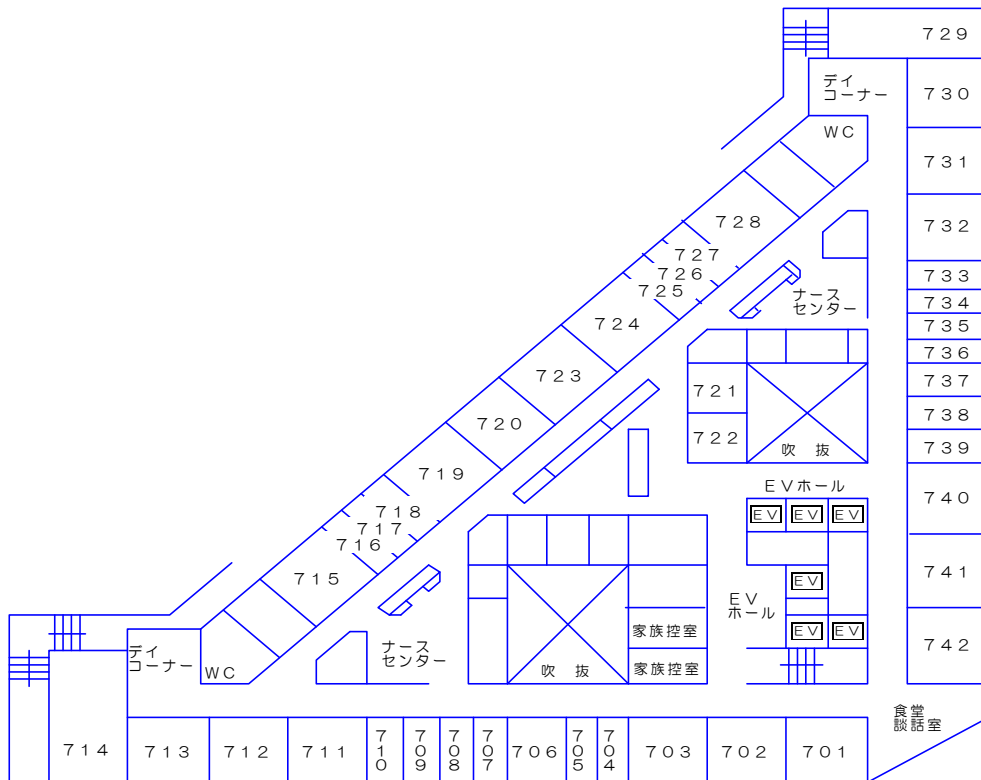




6階



7階





(7) 機械設備等

- ① 電気設備
  - 受電方式 地中引込 1回線 3相3線 6,600V 50Hz
  - 受変電設備 第一電気室(地下1階)、第二電気室(2階)、第三電気室(屋上)
  - コ・ジェネ設備 ガスエンジン375KVA(300KW)×440Ps×1500RPM 3台 都市ガス13A
  - 非常発電機設備 ガスタービンエンジン1250KVA(1000KW)×1500Ps×1500RPM 1台 特A 重油
  - 無停電電源設備 コンピュータ、医療機器等200KVA
  - 中央監視設備 監視機能、表示機能、操作機能、記録、保存機能
  - 電話設備 デジタル電子交換機、局線40回線、内線420回線
  - 時計設備 水晶発振時計 12回線
  - 放送設備 非常放送、業務放送、BGM装置、拡声装置
  - ナースコール設備 1床1回線の同時通話方式
  - 院内PHS設備 電話ナースコール連動
  - インターホン設備 外来診療、病棟、放射線、検査部門等
  - 防災設備 自動火災報知器 1008回線、ガス漏れ警報、防煙、防火ダンパー
  - 航空障害灯設備 低光度障害灯
- ② 空調設備
  - 冷温熱源 ガス焚吸収二重効用冷温水発生装置 500USRT 2台、200USRT 1台 都市ガス13A
  - 空調系統 炉筒煙管式蒸気ボイラー 1500Kg/h 2台 冷却塔(低騒音) 4台
  - 換気系統 ダクト/ファンコイル併用方式 AHU 29系統 FCU 41系統
  - 床暖房設備 第一種換気方式
  - 給排水衛生設備 温水式床暖房 1階中央待合ホール
- ③ 給湯設備
  - 給湯設備 高置水槽による重力給水方式
  - 排水設備 受水槽 140<sup>m</sup> 2基 井水受水槽 200<sup>m</sup> 2基
  - 消火設備 高置水槽 12<sup>m</sup> 2基 井水高置水槽 20<sup>m</sup> 2基
  - 医療ガス設備 中央給湯方式 貯湯槽 5,500 l 2基 加熱能力 210,000Kcal/h
  - 排水処理設備 汚水・雑排水分流方式 雨水排水敷地内浸透式
  - 真空清掃設備 スプリンクラ設備 連結送水管設備 ハロンガス消火設備 粉末消火設備
  - 井水処理設備 酸素 笑気 窒素 吸引 圧縮空気 余剰ガス
  - 昇降設備 検査系排水 RI系排水 厨房系排水 人工透析・解剖系排水
- ④ 昇降設備
  - 昇降設備 中央集塵方式
  - 昇降設備 井水処理設備 雑用水 補給水等 200φ×80m 深井戸2基
  - 昇降設備 エスカレーター1基 ダムウェーター6基 エレベーター8基

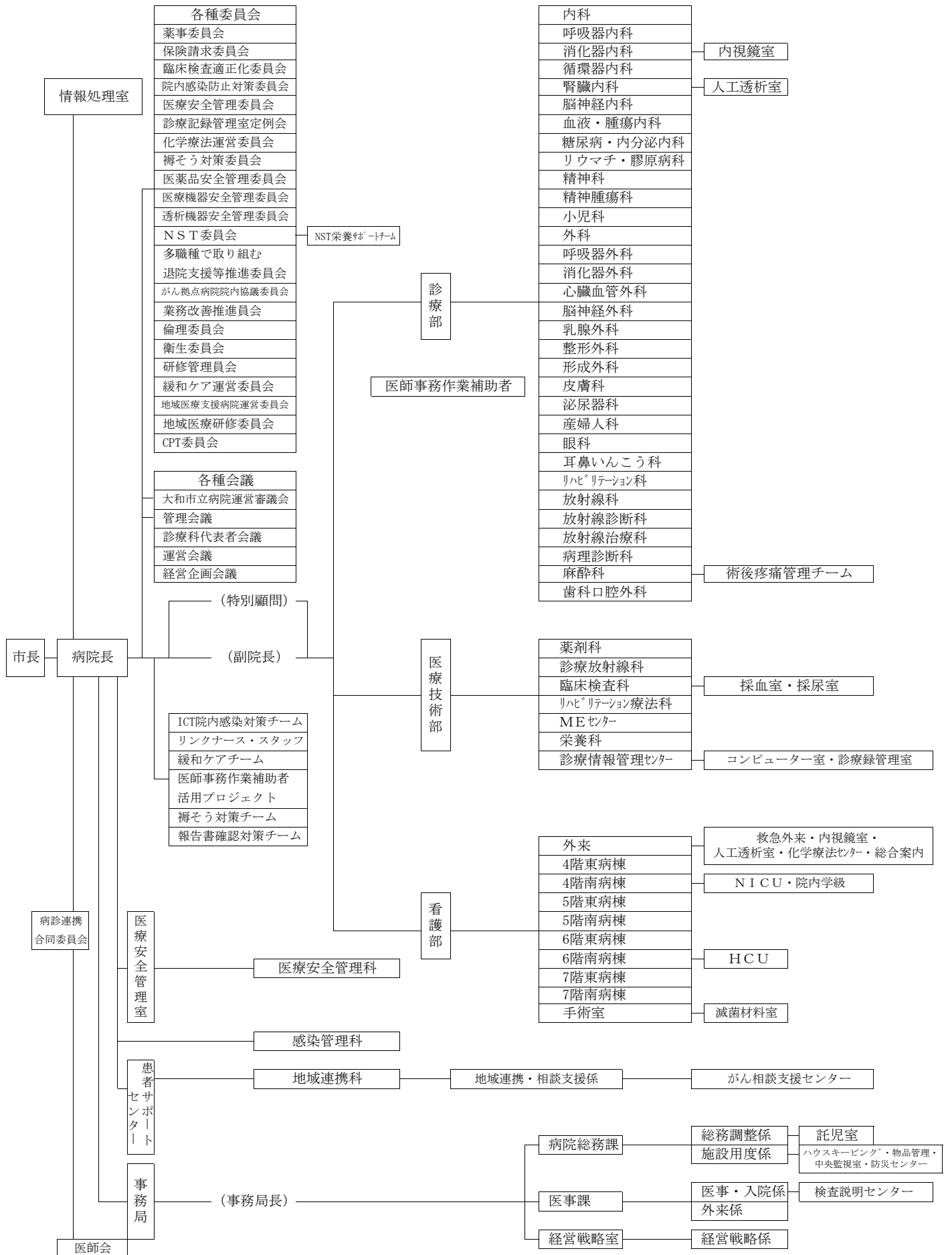
3. 許可病床数

(令和5年8月現在)

病棟名	診療科	病床数	室数
4階東病棟	産婦人科、血液・腫瘍内科(クリーン・ルーム含む)、リウマチ・膠原病科	50床	22室
4階南病棟	小児科(NICU含む)	64床	18室
5階東病棟	消化器外科・外科、乳腺外科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、症状個室	46床	21室
5階南病棟	消化器内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科	44床	19室
6階東病棟	泌尿器科、耳鼻いんこう科、皮膚科、腎臓内科	46床	19室
6階南病棟	循環器内科、呼吸器内科、呼吸器外科 症状個室、HCU	50床	23室
7階東病棟	整形外科、眼科、歯科口腔外科	52床	22室
7階南病棟	呼吸器内科、脳神経内科、糖尿病・内分泌内科	51床	20室
合計		403床	164室

4. 機構図

令和5年8月現在



## 5. 職員数

(各年度 3月31日現在)

(単位：人)

職 種		年 度	R2	R3	R4	R5. 8月 現在
医 師	医 師		90	95	94	95
医 療 技 術 員	薬 剤 師		18	19	20	20
	放 射 線 技 師		18	17	17	17
	臨 床 検 査 技 師		17	20	19	18
	臨 床 工 学 技 士		6	7	7	8
	栄 養 士		4	4	4	5
	理 学 療 法 士		8	8	8	8
	作 業 療 法 士		3	3	2	2
	言 語 聴 覚 士		2	2	2	2
	視 能 訓 練 士		1	1	1	1
	歯 科 衛 生 士		1	1	1	1
看 護 師	保 健 師		0	0	0	0
	助 産 師		19	21	21	19
	看 護 師		295	304	305	312
	准 看 護 師		0	0	0	0
事 務 員	事 務 職 員		34	34	34	35
	技 術 職 員		1	1	1	1
	M S W		3	4	4	4
労 務 員	調 理 師		5	5	5	5
	看 護 助 手		1	1	1	1
合 計			526	547	546	554

※育児短時間勤務職員、再任用職員、任期付短時間職員、臨時的任用職員、非常勤職員を除く

## 6. 主な人事異動（令和4年度）

### （1）採用

年 月 日	所 属	職 名	氏 名
令和4年4月1日	外科	診療部長	高橋 禎人
	呼吸器内科	医長	三神 直人
	循環器内科	医長	佐藤 哲郎
	腎臓内科	医員	角田 礼佳
	消化器内科	医員	染谷 昌伸
	糖尿病内科	医員	林 英伸
	小児科	医長	中澤 枝里子
	小児科	医員	高島 博太
	小児科	医員	土居 怜奈
	小児科	医員	峯 直也
	外科	医長	後藤 卓也
	整形外科	医長	菊池 雄斗
	整形外科	医員	北野 航大
	皮膚科	医長	金淵 優樹
	泌尿器科	医長	山口 克哉
	泌尿器科	医員	本田 誠一郎
	産婦人科	医長	祐森 明日菜
	産婦人科	医長	鈴木 絢
	産婦人科	医員	山本 藤尾
	産婦人科	医員	魚本 真理
	産婦人科	医員	越後貫 優
	眼科	医長	岡崎 信也
	眼科	医員	黄 士恭
耳鼻いんこう科	医員	阿部 豊	
形成外科	医長	矢吹 華代	
歯科口腔外科	医長	小杉 泰史	
麻酔科	上級医長	渡邊 潤子	
令和4年10月1日	小児科	医員	津島 悠花
令和4年11月1日	脳神経外科	医長	宮坂 和弘

### （2）退職

年 月 日	所 属	職 名	氏 名
令和4年7月31日	診療部	上級医長	越中 秀和
令和4年9月30日	小児科	医員	大谷 春菜
令和5年3月31日	泌尿器科	病院長	矢尾 正祐
	外科	副院長	藏並 勝
	病理診断科	担当部長	小野田 登
	呼吸器内科	診療部長	松本 裕
	循環器内科	医長	柿崎 良太
	循環器内科	医長	小林 周平
	脳神経内科	医長	安部 克哉
	リウマチ・膠原病科	医長	小川 優香
	呼吸器内科	医員	大津 佑希子
	呼吸器内科	医員	高安 宏和
	腎臓内科	医員	渡邊 祐樹
	消化器内科	医員	山下 啓和
	小児科	医長	早野 聡子
	小児科	医員	岸尾 望
	外科	医員	齋藤 萌
	整形外科	医長	横山 弓夏
	整形外科	医長	片野 俊弘
	整形外科	医員	北野 航大
	泌尿器科	医長	山口 克哉
	泌尿器科	医員	本田 誠一郎
	産婦人科	医長	牧野 睦子
	産婦人科	医員	魚本 真理
	産婦人科	医員	越後貫 優
眼科	医長	岡崎 信也	
耳鼻いんこう科	医員	阿部 豊	

### Ⅲ 定例会議

#### 1. 条例等に基づく会議

会議名	目的	構成員	開催
大和市立病院運営審議会	大和市立病院の増改築その他運営に関する基本的事項につき市長の諮問に応じて調査審議しその結果を報告する	医師会の代表3人、市議会の議員2人、学識経験者2人、利用者の代表2人、その他市長が認める者1人	必要の都度

#### 2. 主要院内会議

会議名	目的	構成員	開催
管理会議	病院の管理運営に関する基本的事項を審議する	病院長、事務局長、副院長、診療部長、看護部長	毎月 最終水曜
運営会議	病院の管理運営に関する基本的事項の方針に基づく事項を協議、審議する	病院長、事務局長、副院長、診療部長、医療技術部長、患者サポートセンター長、診療部担当部長、各診療科代表者、病棟等責任者、薬剤科長、診療放射線科長、臨床検査科長、リハビリテーション療法科長、MEセンター長、栄養科長、診療情報管理センター長・係長、医療安全管理科長補佐、地域連携科長、看護部長、看護部長補佐、各看護師長、病院総務課長・係長、医事課長・係長、経営戦略室長・係長	毎月 最終火曜
診療科代表者会議	病院の診療を円滑に推進するため、病院管理者と各診療科及び各診療科間コミュニケーションを図る場とする	病院長、副院長、診療部長、各診療科代表者、病棟等責任者	毎月2回 火曜
倫理委員会	ヒトを直接対象とする医学研究及び医療行為等が倫理的、社会的配慮のもとに行われるために審議する	事務局長、副院長、診療部長、診療部担当部長、看護部長、薬剤科長、診療放射線科長、医事課長、外部委員	必要の都度
薬事委員会	病院における薬事全般の適正かつ合理的な運営を図るため、医薬品の購入及び使用について調査し審議する	病院長、副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、病院総務課長、医事課長	毎月 第3火曜
保険請求委員会	保険診療報酬事務の合理化及び適正化を図るため	病院長、診療科代表者、看護師、薬剤師、診療情報管理士、医事課長、医事課職員	隔月 第3木曜
衛生委員会	職員の健康管理について調査審議する	事務局長、診療部長、看護部長補佐、産業医、衛生管理者、職員組合指名委員	毎月 第1金曜
医療器材等検討委員会	病院における診療に必要な医療器具及び診療材料等の採用、死蔵化の防止その他合理化に関する事項を検討する	診療部医師（担当部長以上）、看護師長、看護主任、臨床検査技師、病院総務課職員（施設用度係）、医事課職員、診療材料一括納入業者の担当者、委員長が必要と認めた者	毎月 第3火曜
給食委員会	病院給食の改善向上及び適切かつ合理的な運営を図るため	病院長、事務局長、副院長、診療部長、看護部長、栄養科長、管理栄養士	年4回
臨床検査適正化委員会	臨床検査の適正化を図るため	病院長、副院長、診療部長、各診療科代表者、病棟等責任者	年2回
輸血療法委員会	適正な輸血療法が行えるよう輸血の管理体制に基づいて、集中的に一貫した輸血療法を遂行する	診療部長、内科医長、薬剤師、臨床検査科長補佐、臨床検査科職員、看護師長、医事課職員	偶数月 第2月曜
病床利用委員会	病床の効率的な管理を図るため	病院長、事務局長、副院長、診療部長、看護部長、看護部長補佐、各病棟長、各科長、各看護師長、病院総務課長・係長、医事課長・係長、地域連携科長、患者サポートセンター長	必要の都度

会議名	目的	構成員	開催
DPC委員会	DPC対象病院としての問題を検討し、効率的かつ円滑な運用を進めるため	病院長、診療科代表者、看護師、薬剤師、診療情報管理士、医事課長、医事課職員	隔月 第3木曜
放射線障害防止委員会	診療用放射線障害の発生防止等安全の確保に関し調査審議する	放射線取扱主任者、放射線取扱主任代理者、放射線使用責任者、放射線安全管理責任者、放射線治療責任者、施設管理担当者、健康管理担当者、放射線科管轄看護師長	必要の都度
院内感染防止対策委員会	院内感染の予防を目的とし、広く感染症に関する内容を検討する	病院長、感染管理者、看護部長、薬剤科長、臨床検査科長、事務局長、栄養科長、手術室師長、感染管理担当看護師	毎月 第4金曜
廃棄物処理対策委員会	院内における感染性廃棄物に対する事故発生を防止し、公共の生活環境及び公衆衛生の向上を図る	病院長、感染管理者、看護部長、薬剤科長、臨床検査科長、医療安全管理科長補佐、事務局長、栄養科長、手術室師長、感染管理担当看護師	年2回
防火・地震防災対策委員会	病院内の地震対策の総合的な推進及び火災を予防し、その他の災害による被害を防止する	病院長、事務局長、副院長、診療部長、看護部長、看護部長補佐、防火管理者、各科（課）長、委託業者代表	必要の都度
医療ガス安全委員会	医療ガス設備の安全管理を図り患者の安全確保を目的とする	副院長、診療科医師、薬剤科長、看護師、病院総務課長、施設用度係長、その他委員長が必要と認めた者	年1回の他 必要の都度
託児室運営委員会	託児室の運営管理について審議する	病院長、事務局長、看護部長、病院総務課長、総務調整係長、総務調整係職員、父母の会代表、託児室園長・主任	必要の都度
大和市医師会と大和市立病院との連携に関する合同委員会	市立病院と大和市医師会が相互の立場を尊重し、協力し、地域医療機関としての連携を深め、もって新しい地域医療体制を構築し、地域住民に対する医療の提供に資する	市立病院12名以内、大和市医師会12名以内 患者サポートセンター職員	年1回の他 必要の都度
開放病床症例検討会	開放病床入院患者の症例について情報交換する	内科系医師、大和市医師会医師	年4回 第3月曜
医療機器導入委員会	地域の中核病院として良質な医療を提供するために必要な医療機械器具等の購入について検討する	事務局長、診療部長、看護部長、MEセンター長、診療放射線科長、臨床検査科長、病院総務課長	必要の都度
救急業務担当者会議	市立病院と大和市消防本部が救急患者の搬送その他救急業務について、双方の担当で意見交換を行い相互理解を深めて業務の運営が円滑に行われることを目的とする	診療部長、外来看護師長、医事課長、救急業務対策委員会医師、外来担当看護師、消防本部指令課長、消防本部救急救命課長、消防本部管理課長、消防本部救急隊長、医事課職員	必要の都度
医療安全管理委員会	医療事故、紛争及びこれらに発展する可能性を内包する事件等について、発生予防策を講じ、万一発生した場合においては、速やかに対応するとともに、再発防止策を検討し実施することを目的とする	診療部長、外科担当部長、内科上級医長、薬剤科長、診療放射線科長、臨床検査科長、リハビリテーション療法科長、MEセンター長、診療情報管理センター長、栄養科長、病院総務課長、医事課長、経営戦略室長、患者サポートセンター長、看護部長、医事・入院係長、医療安全管理係	毎月 第2金曜
医療安全対策会議	各部門における医療安全対策に係る取組、実施状況の評価等を行う	診療部長、外科担当部長、内科上級医長、薬剤科長、診療放射線科長、臨床検査科長、リハビリテーション療法科長、MEセンター長、診療情報管理センター長、栄養科長、病院総務課長、医事課長、経営戦略室長、患者サポートセンター長、看護部長、医事・入院係長、医療安全管理係	毎週火曜 (除く第2週)
リスクマネジメント委員会	医療事故防止に関する情報収集に努め、インシデント・アクシデントレポートの事例について、原因の分析及び対応策を検討し、安全管理委員会に報告するとともに所属職員に周知する	各所属から1名以上選出	毎月 第1水曜

会議名	目的	構成員	開催
報告書確認対策チームカンファレンス	放射線科、病理診断科が医療安全管理室と連携し、診断レポートの確認漏れ等の状況把握と対策を講じる	診療部長、病理診断科医師、放射線科医師、診療放射線科長、臨床検査科長補佐、医療安全管理室職員	毎月 第3火曜
診療記録管理室定例会	診療録（看護記録含む）、エックス線フィルムに関する諸問題を検討する	診療部医師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、リハビリテーション療法科職員、管理栄養士、看護部長、病院総務課職員、医事課職員、診療情報管理センター職員	毎月 第3火曜
化学療法運営委員会	1. 化学療法の課題の検討及び対応策についての調査 2. 化学療法のレジメンの承認に関すること	診療部医師、化学療法室看護師、薬剤師、管理栄養士、医事課職員	毎月 第3月曜
褥瘡対策委員会	大和市立病院における院内褥瘡対策を討議・検討し、その効率的な推進を図ると共に、褥瘡そう防止に努める	内科系医師、外科系医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士、医事課職員	毎月
病院報編集委員会	病院年報、その他院内報、院外報などの情報提供文書を編集し発行する	副院長、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、栄養士、看護部長補佐、看護主任、病院総務課職員、医事課職員、患者サポートセンター職員、経営戦略室長、経営戦略室職員	必要の都度
職員研修委員会	地域の基幹病院として良質かつ適切な医療サービスの提供に資するため、又は職員が現に就いている職務若しくは将来就くことが予想される職務の遂行に必要な知識、技術等の取得のための研修、講習に関して検討する	副院長、診療部医師、診療放射線科長、看護部長補佐、看護師長、病院総務課職員、医事課職員	年2回以上
救急業務対策委員会	救急業務が効率的かつ円滑に業務が遂行できるようにするための委員会とし、問題点・改善点を検討し、その対策を協議する	診療部長、診療部医師、看護師長、看護主任、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、事務局長、医事課職員、経営戦略室職員	毎月
クリティカルパス委員会	大和市立病院におけるクリティカルパスの教育、作成、運用の拡大を目的とし、広くその内容について検討する	副院長、診療部医師、看護師長、看護主任、薬剤師、臨床検査技師、診療情報管理センター職員、医事課職員	毎月
ホームページ編集委員会	ホームページの管理に関すること、ホームページの内容の調整に関すること、その他ホームページに関わる事項に関すること	診療部医師、看護師、薬剤師、診療情報管理センター職員、患者サポートセンター職員、病院総務課職員、医事課職員	年2回以上
ボランティア委員会	外来患者さんや入院患者さんが、より気持ちよく受診や療養できるよう細かな配慮をすべくボランティアを導入し、そのボランティアが円滑に実施できるよう検討する	副院長、診療部医師、看護部長補佐、看護師長、病院総務課職員、医事課職員、薬剤師、診療放射線技師	必要の都度
手術室調整委員会	手術室の調整に関すること	診療部長、手術室看護師長、病棟看護師長、手術室を利用する科の代表、病院総務課職員、医事課職員	必要の都度
図書室管理委員会	図書室資料の購入に関すること、図書室資料の管理に関すること、図書室の管理及び運営に関すること、図書に関する情報に関すること、図書全般に関すること	診療部医師、看護部長、薬剤師、診療情報管理センター職員、病院総務課職員、医事課職員	必要の都度
内視鏡室委員会	内視鏡室業務の運営、内視鏡室業務の効率化、内視鏡室業務の定型化、標準化、内視鏡室業務の問題点、改善点を検討する	診療部医師、看護師、医事課職員	必要の都度
情報処理室定例会	総合医療情報システム全般に関する諸問題を検討する	診療部医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、管理栄養士、医事課職員、診療情報管理センター職員、患者サポートセンター職員	毎月 第2木曜

会議名	目的	構成員	開催
業務改善推進委員会	良質な医療サービスの提供と経営の健全性、安全性の向上のため、業務全般に関わる改善を検討する	事務局長、診療部長、診療部医師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、リハビリテーション療法科職員、栄養士、臨床工学技士、診療情報管理センター職員、看護主任、看護師、病院総務課職員、医事課職員、患者サポートセンター職員、経営戦略室職員	毎月 第3火曜
医薬品安全管理委員会	医薬品にかかる安全管理のための体制を確保する	医薬品安全管理責任者、外科系医師、内科系医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士	必要の都度
医療機器安全管理委員会	医療機器の安全管理のための体制を確保する	医療機器安全管理責任者、診療部医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、リハビリテーション療法科職員、臨床工学技士	毎月 第3木曜
透析機器安全管理委員会	透析用水及び透析液の清浄化、透析機器の安全管理	診療部医師、MEセンター職員、薬剤科代表、看護部代表、臨床検査科代表、病院総務課代表	年4回 原則水曜
NST委員会	入院患者の栄養状態の改善方法検討及び医療スタッフへの栄養に関する情報提供を実施する	医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、リハビリテーション療法科職員	毎週火曜
多職種で取り組む退院支援等推進委員会	「退院支援システム」の構築と地域医療連携の推進	病院長、診療部医師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、リハビリテーション療法科職員、看護師、患者サポートセンター職員、病院総務課職員、医事課職員	毎月 第3月曜
がん拠点病院院内協議委員会	がん診療連携拠点病院としてがん診療の充実を目指し、組織、運営等について課題解決、検討する	副院長、診療部医師、薬剤師、看護師、診療放射線科長、診療情報管理センター職員、患者サポートセンター職員	必要の都度
緩和ケア運営委員会	本院の緩和ケアに関する課題の検討及び対応策を策定し、本院の緩和ケアチームの活動を総合的に評価・承認する。また、がん診療連携拠点病院の役割の1つである緩和ケア研修会を開催することを目的とする	緩和ケアの身体症状の診療を担う医師、精神症状の診療を担う医師、看護師、薬剤師、患者サポートセンターMSW、医事課職員、患者サポートセンター職員	毎週水曜
がん相談支援委員会	「がん相談支援センター」の運営についてサポートする	化学療法委員会医師、緩和ケアチーム医師、化学療法室看護師、緩和ケアチーム看護師、薬剤師、医事課職員、患者サポートセンター看護師、患者サポートセンターMSW、患者サポートセンター職員、病院総務課係長	必要の都度
CPT委員会	児童虐待に関する知識を蓄積し、臨床における支援チームとして機能することで被虐待児の早期発見、治療及び虐待の再発の予防するための研究、啓発活動等を行う	小児科長、小児科医師、4階南病棟看護部長、外来看護主任、患者サポートセンターMSW、医事課職員、病院総務課職員、患者サポートセンター職員	隔月
院内がん登録委員会	院内がん登録の運営に関し必要な事項を検討する	副院長、診療部医師、薬剤師、看護師、診療放射線科長、診療情報管理センター職員、患者サポートセンター職員	必要の都度
治験検討委員会	治験の運用、受託可否等を審議する	治験事務局責任者、治験薬管理責任者、治験記録保存責任者、治験責任医師、看護部長、薬剤科長、臨床検査科長、診療情報管理センター長、医事課長	必要の都度
地域医療支援病院運営委員会	地域医療支援病院の運営及び管理を精査し、課題及び対応策の策定を行う	診療部医師、看護師、患者サポートセンター長、医事課職員、経営戦略室職員、病院総務課職員、患者サポートセンター職員	毎月 第4木曜
地域医療研修委員会	地域医療支援病院として地域の医療従事者の資質の一層の向上を図る	診療部医師、看護師、患者サポートセンター長、医事課職員、経営戦略室職員、病院総務課職員、患者サポートセンター職員	毎月 第4木曜
外来部門管理委員会	外来診療部門の業務が効率的、かつ円滑に業務が遂行され、もって良質な医療を提供するための事項を検討する	内科系医師、外科系医師、看護部長補佐、外来看護師長、医事課職員	毎月 第1木曜



会議名	目的	構成員	開催
入札参加者 選考委員会	入札及び随意契約に関する参加者の選考基準を審議する	事務局長、診療部長、看護部長、薬剤科長、診療放射線科長、臨床検査科長、栄養科長、病院総務課長、医事課長	必要の都度
急変対応 シミュレーション 研修委員会	患者急変時に実践的な対応の知識技術等の取得にかかる講習の実施及び急変対応の運用細目を定める	急変対応に必要な知識及び技能を有する医師・看護師、薬剤師、臨床検査技師又は生理機能検査技師、診療放射線技師、臨床工学技士	毎月 第1月曜
経営企画会議	病院の運営、経営改善及び病院機能の向上を図る	副院長、診療部医師の代表（内科・外科）、薬剤科長、診療放射線科長、臨床検査科長、リハビリテーション療法科長、MEセンター長、栄養科長、看護部長、診療情報管理センター長、地域連携科長、事務局長、病院総務課長、医事課長、その他経営企画会議が必要と認めた者	毎月 第1木曜

### 3. その他の院内会議

会議名	目的	構成員	開催
医局会	医師としての診療及び研究生活向上を図り、また会員相互の親睦と厚生福祉を図る	各医師	毎月 第1金曜
看護師長会議	1. 病院の運営方針及び看護部の目標をふまえて、看護部全体の管理運営上の重要事項を審議する 2. 「看護」について師長の思考を統一する場にする	看護部長、部長補佐、看護師長	毎月 第2・4水曜
主任会議	1. 実務上の諸問題に取り組み、連携を深めて看護業務の向上を図る 2. 中間管理者としての資質を高めるために学習会をもつ 3. 看護部決定事項を同一レベルで理解し、思考の統一を図る	部長補佐、看護主任	毎月 第3水曜
所属会議	病院・看護部の運営方針を基に効果的な所属運営をする	看護師長、各所属職員	毎月
教育委員会	大和市立病院看護部院内継続プログラムの実施を通して求められている看護職員の育成を図る	教育主任1人、教育スタッフ1人、各所属より選出された看護主任5人、看護師5人	毎月 第1・3火曜
実習指導者 委員会	1. 臨地実習を円滑かつ効果的に行うために、実習中の気づきや問題点を共有し、指導内容を検討する 2. 臨地実習後の振り返りを行い、実習指導者としての能力の向上を図る	教育主任1人、教育スタッフ1人、各所属より選出された看護師10人	毎月 第3木曜
記録検討 委員会	看護の質を保証する為に、看護基準・手順の新規作成及び修正等の管理と啓蒙をする	看護師長1人、看護主任2人、各所属より選出された看護師9人	毎月 第1金曜
看護基準・ 手順委員会	看護の質を保証する為に、看護基準・手順の新規作成及び修正等の管理と啓蒙をする	看護師長1人、看護主任1人、各所属より選出された看護師9人	毎月 第1・3金曜
認知症・せん妄 ケア委員会	せん妄に対する知識を深め、看護基準の作成と周知を図り、高齢者看護への理解を深める	看護師長1人、看護主任1人、認知症看護認定看護師1人、各所属より選出された看護師8人	毎月 第1木曜
減災対策委員会	災害にそなえ、減災の視点での防災対策の見直しとマニュアル作成	看護師長1人、看護主任1人、各所属より選出された看護師10人	毎月 第1・3金曜
看護方式推進 委員会	看護の継続性を担保し、質向上を図るために、新たな看護方式「大和式固定チームナーシング」を導入し定着させる	看護師長2人、外来以外の各所属の看護主任9人	毎月 第3水曜

会議名	目的	構成員	開催
エキスパートナース会	エキスパートナースが実践活動を通して感じている問題や課題に対し、看護部の支援体制の再整備や病院組織の支援体制の構築を求めていることができるように協働し、看護の質の向上に向けたチーム活動を行う	部長補佐1人、認定看護師9人	毎月第4木曜
がん看護リンクナース会	がん診療連携拠点病院の役割を意識し所属でのがん看護に関する問題や課題に対し、看護の質の向上に向けた活動ができるように審議・検討を行う	認定看護師1人、関連所属より選出された看護師6人	隔月第2金曜
看護補助者連絡会	看護補助業務が安全、円滑に行われるように自己啓発をする	部長補佐、看護補助者全員	必要の都度
事務局会議	事務局の運営管理事項について協議・審議する	事務局長、病院総務課長・係長、医事課長、診療情報管理センター長、地域連携科長、経営戦略室長	必要の都度
診療情報提供審査会	医療従事者等が診療情報を積極的に提供するなどにより、医療従事者等と患者等との信頼関係を構築する	副院長、診療部長、診療放射線科長、看護部長、医事課長、総務調整係職員	必要の都度
がん拠点病院事務局会議	がん診療連携拠点病院の活動を協議・審議する	地域連携科長、病院総務課職員、医事課職員、診療情報管理センター職員	必要の都度

#### 4. チーム活動

会議名	目的	構成員	開催
ICT(院内感染対策チーム)	院内感染対策委員会及びリンクナースと連携し、感染対策の見直しと浸透、サーベイランスの実践と結果活用により、院内感染防止に寄与する	医師、薬剤師、臨床検査技師、施設用度担当職員、感染管理担当看護師	会議: 毎月第2水曜 ラウンド: 毎週水
AST(抗菌薬適正使用支援チーム)	感染症治療のモニタリングやフィードバックを行い、抗菌薬の適正な使用を促す	医師、薬剤師、臨床検査技師、感染管理担当看護師 (ICTと兼任)	会議: 毎月第1水曜 ラウンド: 毎週水
リンクナース・スタッフ	感染防止対策の実務的役割を担い、ICTの活動を支援する	感染管理担当看護師、各病棟担当者、リハビリテーション療法科職員、診療放射線科職員、臨床検査科職員	毎週第2木曜
NST(栄養サポートチーム)	入院患者を対象に入院早期から低栄養患者の発見と新たな低栄養患者の発生を監視し、全ての患者に適切な栄養管理が実施されるために支援する	医師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、看護師、リハビリテーション療法科職員	毎週火曜
緩和ケアチーム	1. 病院全体の緩和ケアを必要とする全ての患者を対象としたチーム活動を行う 2. 当院の緩和ケアの課題及び対応策について調査・検討する 3. 当院の緩和ケアの妥当性を評価・承認する	医師、薬剤師、看護師、医療ソーシャルワーカー	会議: 毎週火曜 ラウンド: 毎週火
医師事務作業補助者活用プロジェクト	医師事務作業補助者の採用、配置、教育、総括、その他医師事務作業補助者に関することについて審議する	診療部長、診療部医師、地域連携科長、病院総務課職員、医事課職員、診療情報管理センター職員	必要の都度
褥瘡対策チーム	入院患者を対象に入院早期から褥瘡患者の治療と予防を目的とし、全ての患者に適切な褥瘡管理が実施されるために支援する	医師、看護師、栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士	毎月第3金曜



## IV 事業の概要

### 1. 概況

#### (1) 総括事項

前年度から引き続き、令和4年度も新型コロナウイルス感染症への対応によって、大きく影響を受けた一年となりました。本院は、神奈川モデルにおける重点医療機関病院として、7階南病棟をコロナ専用病棟に位置付け、感染拡大期には最大22床を即応病床として陽性患者を受け入れてきました。その他、小児の陽性患者用や出産を控えた産婦の陽性患者用の即応病床も整え、地域における基幹病院としての使命を果たしてきました。

こうした即応病床の確保や、感染対策等で必要となる物品の保管等のために空床を確保したことから、それらを評価した病床確保事業補助金を受けることができました。これらにより、診療収益はコロナ禍前と比較し未だ減少しているものの、補助金を獲得できた結果、収支としては3億9,397万4,091円の黒字決算となりました。

#### ア 患者の状況

入院患者数は、延べ94,254人（対前年度比6,184人の増）、平均在院日数は10.0日（同0.2日の増）となりました。外来患者数は、延べ191,226人（同83人の減）となりました。

入院、外来の合計の患者数は、285,480人（同6,101人の増）となりました。

#### イ 建設改良

外科手術用内視鏡システム等老朽化した医療機器の更新の他、新型コロナウイルス感染症対策としても使用する機器として、セントラルモニタ（4階東病棟）や移動型デジタル式汎用X線診断装置等について、交付金を活用し整備しました。

また、災害拠点病院として災害が起きた場合でも機能を確保できるよう非常用発電機設備パワーモジュールの更新工事や感染症対策として病室を陰圧化する空調設備設置工事を実施しました。

#### ウ 経営状況

収益的収入は12,984,521,688円で、前年度に比べ144,842,672円、1.1%減少しました。

収益的支出は12,590,547,597円で、前年度に比べ406,633,886円、3.3%増加しました。

その結果、差し引き393,974,091円の純利益となりました。また、通常の病院運営に係る収支である経常収益は12,984,521,688円、経常費用は12,506,353,359円となり、その差し引きである経常収支は、478,168,329円の黒字、経常収支比率（経常収益／経常費用×100）は、103.8%となりました。

患者1人1日当たりの診療収益は、入院は66,510円で1.9%の増加、外来は17,644円で3.0%の増加となりました。

医業費用のうち給与費は、6,450,624,149円で前年度に比べ1.4%増加し、医業費用の54.1%（前年度55.2%）、医業収益の63.6%（同66.7%）を占めています。

材料費は、2,684,334,501円で前年度に比べ192,983,753円、7.7%の増加となりました。そのうち薬品費は、1,663,309,846円で医業費用の13.9%（同13.1%）、医業収益の16.4%（同15.8%）となっています。

経費は、2,015,882,563円で前年度に比べ134,440,130円、7.1%増加し、医業費用の16.9%（同16.3%）を占めています。

## エ 財政状況

令和4年度末の資産は、10,616,076,538円で、これに対し負債は、8,655,614,356円、資本は、1,960,462,182円となっています。

資産の部については、新総合医療情報システムや高度放射線治療装置の減価償却、また医療機器の更新に伴う資産の除却により、固定資産が457,396,185円減少した一方で、補助金収入等により流動資産は310,758,580円増加しました。

負債の部については、企業債の償還金の額が借入額を上回ったことなどから540,611,696円減少し、資本の部については393,974,091円増加しました。

		令和3年度	令和4年度	比較増減
資産の部	固定資産	7,437,850,311	6,980,454,126	△457,396,185
	流動資産	3,324,863,832	3,635,622,412	310,758,580
	合 計	10,762,714,143	10,616,076,538	△146,637,605
負債・資本の部	負 債	9,196,226,052	8,655,614,356	△540,611,696
	資本金	3,836,193,837	3,836,193,837	0
	剰余金	△2,269,705,746	△1,875,731,655	393,974,091
	資 本 計	1,566,488,091	1,960,462,182	393,974,091
	合 計	10,762,714,143	10,616,076,538	△146,637,605

## 2. 収支状況

### (1) 収益の収入

科目	年度	R2		R3		R4	
		金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)
病院事業収益		12,184,974,787	100.0	13,129,364,360	100.0	12,984,521,688	100.0
医業収益		9,167,790,129	75.2	9,532,808,948	72.6	10,150,050,848	78.1
入院収益		5,460,650,782	44.8	5,746,948,372	43.8	6,268,824,599	48.2
外来収益		3,147,451,664	25.8	3,278,243,970	25.0	3,373,921,827	26.0
その他医業収益		559,687,683	4.6	507,616,606	3.8	507,304,422	3.9
医業外収益		3,015,500,222	24.8	3,595,219,002	27.4	2,834,470,840	21.9
受取利息配当金		8,029	0.0	10,236	0.0	13,214	0.0
他会計負担金		1,073,703,000	8.8	1,154,986,000	8.8	1,109,635,000	8.5
他会計補助金		0	—	0	—	7,930,000	0.1
補助金		1,498,042,500	12.3	2,002,161,620	15.2	1,282,517,000	9.9
その他医業外収益		82,714,012	0.7	73,948,122	0.6	64,595,444	0.5
託児室事業収益		8,851,290	0.1	11,006,031	0.1	7,511,530	0.1
負担金交付金		599,724	0.0	636,944	0.0	630,828	0.0
長期前受金戻入		351,581,667	2.9	352,470,049	2.7	361,637,824	2.8
特別利益		1,684,436	0.0	1,336,410	0.0	0	—
過年度損益修正益		1,684,436	0.0	1,336,410	0.0	0	—

## (2) 収益の支出

科目	年度	R2		R3		R4	
		金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)
病院事業費用		12,057,128,063	100.0	12,183,913,711	100.0	12,590,547,597	100.0
医業費用		11,385,316,120	94.4	11,530,481,731	94.6	11,930,308,958	94.7
給与費		6,329,157,275	52.5	6,361,928,863	52.2	6,450,624,149	51.2
材料費		2,389,634,893	19.8	2,491,350,748	20.4	2,684,334,501	21.3
経費		1,838,029,450	15.3	1,881,442,433	15.5	2,015,882,563	16.0
減価償却費		798,844,968	6.6	779,275,851	6.4	756,148,009	6.0
資産減耗費		17,134,588	0.1	3,681,439	0.0	6,897,689	0.1
研究研修費		12,514,946	0.1	12,802,397	0.1	16,422,047	0.1
医業外費用		573,747,913	4.8	566,477,292	4.7	576,044,401	4.6
支払利息及び企業債取扱諸費		74,770,639	0.6	51,530,220	0.4	30,177,502	0.3
長期前払消費税勘定償却		39,133,935	0.4	39,549,003	0.4	39,853,821	0.3
雑損失		411,998,186	3.4	425,806,314	3.5	455,457,728	3.6
託児室事業費		47,845,153	0.4	49,591,755	0.4	50,555,350	0.4
特別損失		98,064,030	0.8	86,954,688	0.7	84,194,238	0.7
過年度損益修正損		89,514,030	0.7	86,354,688	0.7	84,194,238	0.7
その他特別損失		8,550,000	0.1	600,000	0.0	0	—

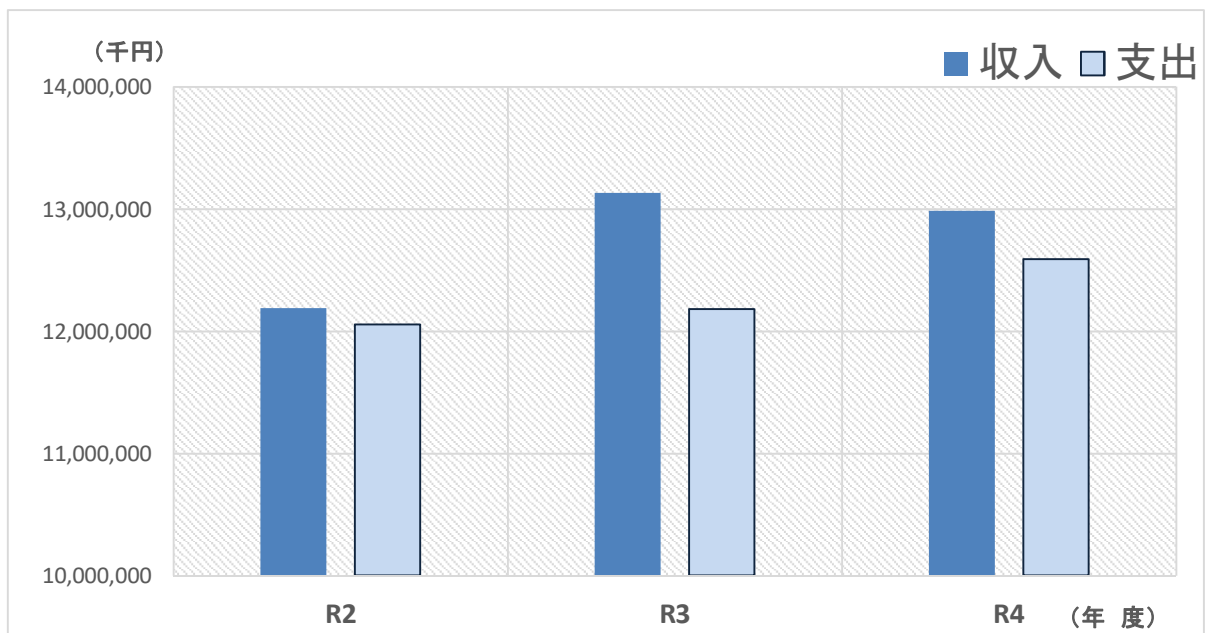
## (3) 資本の収入及び支出 (税込)

(単位: 円)

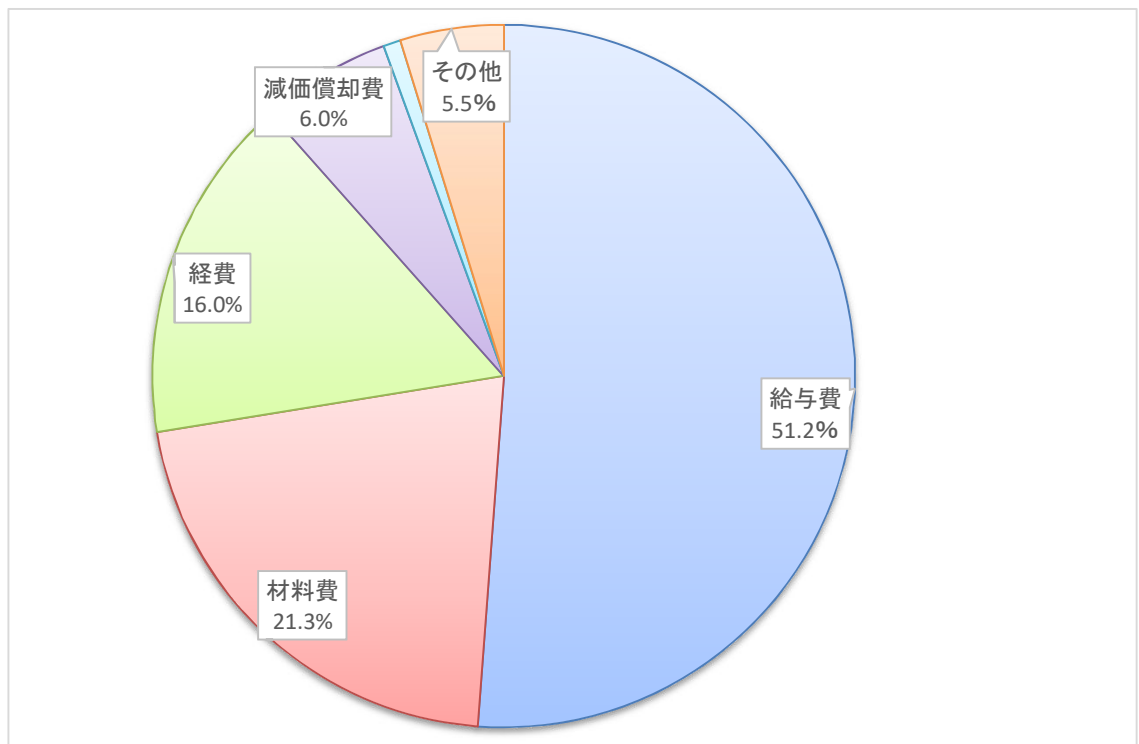
科目	年度	R2	R3	R4
資本の収入		1,433,434,500	721,924,000	743,719,385
負担金		400,000,000	497,327,000	453,460,000
他会計負担金		400,000,000	497,327,000	453,460,000
企業債		925,000,000	165,500,000	269,200,000
企業債		925,000,000	165,500,000	269,200,000
補助金		104,996,500	58,701,000	19,750,000
国庫補助金		874,500	0	17,000,000
県費補助金		104,122,000	58,701,000	2,750,000
寄附金		1,600,000	396,000	1,309,385
寄附金		1,600,000	396,000	1,309,385
差入保証金返還金		1,838,000	0	0
差入保証金返還金		1,838,000	0	0
資本の支出		1,440,796,530	1,433,319,283	1,383,776,052
建設改良費		266,860,187	330,526,020	343,987,935
資産購入費		149,561,687	229,392,020	135,218,935
工事請負費		117,298,500	101,134,000	208,769,000
企業債償還金		1,173,936,343	1,102,793,263	1,039,788,117
企業債償還金		1,173,936,343	1,102,793,263	1,039,788,117



(4) 収益的収支の比較



(5) 令和4年度病院事業費用の内訳



### 3. 貸借対照表

(単位：円)

区 分	年 度	R2	R3	R4
1. 固定資産		7,924,528,977	7,437,850,311	6,980,454,126
(1) 有形固定資産		7,143,799,027	6,838,618,852	6,561,482,254
イ. 土 地		1,310,967,129	1,310,967,129	1,310,967,129
ロ. 建 物		8,087,542,277	8,087,542,277	8,087,542,277
減価償却累計額		4,752,587,029	4,941,843,852	5,131,100,675
ハ. 構 築 物		378,600,660	378,600,660	378,600,660
減価償却累計額		315,270,714	319,185,470	323,100,226
ニ. 器械及び備品		5,282,149,308	5,440,237,202	5,456,880,126
減価償却累計額		3,917,699,809	4,199,696,083	4,409,010,586
ホ. 車 両		5,691,552	5,691,552	5,691,552
減価償却累計額		4,660,038	4,976,698	5,293,358
ヘ. その他有形固定資産		7,635,896,715	7,727,836,715	7,917,626,715
減価償却累計額		6,566,831,024	6,646,554,580	6,727,321,360
(2) 無形固定資産		523,815,600	351,855,600	179,895,600
イ. 電話加入権		7,935,600	7,935,600	7,935,600
ロ. ソフトウェア		515,880,000	343,920,000	171,960,000
(3) 投 資		256,914,350	247,375,859	239,076,272
イ. 長期貸付金		2,900,000	2,300,000	2,300,000
ロ. 長期前払消費税		236,014,350	227,075,859	218,776,272
ハ. その他投資		18,000,000	18,000,000	18,000,000
2. 流動資産		2,543,542,113	3,324,863,832	3,635,622,412
(1) 現金預金		301,272,268	830,462,995	1,178,102,593
(2) 未 収 金		2,203,889,360	2,441,628,154	2,428,621,543
イ. 医業未収金		1,495,244,043	1,476,345,949	1,746,082,602
ロ. 医業外未収金		695,632,367	913,739,455	669,947,191
ハ. その他未収金		21,239,950	59,769,750	20,818,750
貸倒引当金		-8,227,000	-8,227,000	-8,227,000
(3) 貯 蔵 品		38,378,455	52,768,623	28,894,216
イ. 薬 品		38,378,455	52,768,623	28,894,216
(4) 前払費用		2,030	4,060	4,060
イ. 前払保険料		2,030	4,060	4,060
資産合計		10,468,071,090	10,762,714,143	10,616,076,538
3. 固定負債		5,686,660,715	4,823,224,899	4,315,366,823
(1) 企 業 債		3,185,989,241	2,311,701,124	1,799,490,724
イ. 建設改良等の財源に充てるための企業債		2,420,689,241	1,546,401,124	1,034,190,724
ロ. その他企業債		765,300,000	765,300,000	765,300,000
(2) 他会計借入金		1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000
(3) 引 当 金		1,500,671,474	1,511,523,775	1,515,876,099
イ. 退職給付引当金		1,500,671,474	1,511,523,775	1,515,876,099
4. 流動負債		2,348,254,482	2,352,528,751	2,206,893,570
(1) 企 業 債		1,102,793,263	1,039,788,117	781,410,400
イ. 建設改良等の財源に充てるための企業債		1,102,793,263	1,039,788,117	781,410,400
(2) 未 払 金		850,780,219	881,065,661	988,181,556
イ. 医業未払金		747,563,461	728,786,866	765,186,033
ロ. 医業外未払金		6,061,601	11,300,705	6,821,433
ハ. その他未払金		97,155,157	140,978,090	216,174,090
(3) 前 受 金		82,640	380,000	216,000
イ. 医業前受金		82,640	380,000	216,000
(4) 引 当 金		394,019,000	430,677,000	422,939,000
イ. 賞与引当金		394,019,000	430,677,000	422,939,000
(5) その他流動負債		579,360	617,973	14,146,614
イ. 預り金		579,360	617,973	14,146,614
5. 繰延収益		1,812,118,451	2,020,472,402	2,133,353,963
(1) 長期前受金		6,351,091,622	6,762,599,164	7,216,670,102
(2) 長期前受金収益化累計額		-4,538,973,171	-4,742,126,762	-5,083,316,139
負債合計		9,847,033,648	9,196,226,052	8,655,614,356
6. 資 本 金		3,836,193,837	3,836,193,837	3,836,193,837
7. 剰 余 金		-3,215,156,395	-2,269,705,746	-1,875,731,655
(1) 資本剰余金		4,772,626,000	4,772,626,000	4,772,626,000
イ. 寄 附 金		14,100,000	14,100,000	14,100,000
ロ. 県費補助金		28,452,000	28,452,000	28,452,000
ハ. その他資本剰余金		4,730,074,000	4,730,074,000	4,730,074,000
(2) 利益剰余金		-7,987,782,395	-7,042,331,746	-6,648,357,655
イ. 当年度未処理欠損金		7,987,782,395	7,042,331,746	6,648,357,655
資本合計		621,037,442	1,566,488,091	1,960,462,182
負債資本合計		10,468,071,090	10,762,714,143	10,616,076,538

#### 4. 一般会計負担金状況

(単位：円)

年 度 項 目	R2	R3	R4
建設改良に要する経費 (企業債償還金)	400,000,000	400,000,000	400,000,000
建設改良に要する経費 (資産購入費)	0	97,327,000	53,460,000
負担金計(資本的収入)	400,000,000	497,327,000	453,460,000
救急医療の確保に要する経費	220,313,000	199,067,000	210,077,000
保健衛生行政事務に要する経費	91,094,000	38,095,500	42,788,000
建設改良に要する経費 (企業債支払利息)	49,283,000	33,202,000	19,006,000
特別減収対策企業債の利子負担 の軽減に要する経費	0	303,000	307,000
高度医療に要する経費	292,149,000	261,519,000	282,282,000
リハビリテーションに要する経費	61,967,000	36,649,000	49,048,000
周産期医療に要する経費	198,004,000	149,565,000	116,841,000
医師及び看護師等の研究研修に要 する経費	15,818,000	17,745,000	17,748,000
基礎年金拠出金に係る公的負担等 に要する経費	214,237,000	209,694,000	210,853,000
小児医療に要する経費	141,532,000	338,747,000	343,017,000
院内保育に要する経費	72,913,000	73,796,000	55,883,000
感染症医療に要する経費	27,800,000	33,766,000	4,750,000
経営基盤強化対策に要する経費	0	0	9,900,000
負担金計(収益的収入)	1,385,110,000	1,392,148,500	1,362,500,000
合 計(一般会計負担金)	1,785,110,000	1,889,475,500	1,815,960,000

## 5. 主要施設整備状況（税込 500万円以上）

区分 年度	工 事 名	工 事 費(円)	着工年月日	竣工年月日
2	受変電設備更新工事	111,204,500	R2.3.26	R2.12.23
3	冷温水発生機RB-2更新工事	74,868,200	R3.9.15	R4.3.22
	院内トイレ洋式化工事	15,290,000	R3.12.3	R4.3.31
	ダクト消火設備更新工事	5,445,000	R4.1.24	R4.3.31
4	非常用発電機設備パワーモジュール更新工事	193,314,000	R4.9.8	R5.3.23
	空調設備設置工事	13,200,000	R4.12.16	R5.3.31

## 6. 主要物品購入状況（税込 500万円以上）

区分 年度	品 名	取得価格(円)	所 在	購入年月日
2	可搬型手術用顕微鏡	19,723,000	手術室	R3.2.22
	全自動錠剤分包機	10,967,000	薬剤科	R3.3.1
	X線CT診断装置	33,880,000	診療放射線科	R3.3.2
	成人用人工呼吸器	11,429,000	MEセンター	R3.3.9
	セントラルモニタ	9,350,000	MEセンター	R3.3.26
	汎用超音波画像診断装置	11,000,000	救急外来	R3.3.30
3	紫外線照射装置	8,448,000	外来	R3.8.24
	汎用超音波画像診断装置	10,912,000	7階南病棟	R3.9.21
	汎用超音波画像診断装置（その2）	8,921,000	4階南病棟	R3.9.21
	泌尿器科用ヤグレーザ	9,295,000	手術室	R3.10.19
	免疫発光測定装置	6,886,000	臨床検査科	R3.11.1
	セントラルモニタ	13,860,000	4階南病棟	R3.12.14
	脳波計	6,985,000	生理機能検査室	R3.12.27
	白内障・硝子体手術装置	16,995,000	手術室	R4.1.11
	透析室セントラルモニタ	6,765,000	透析室	R4.1.27
	自動血球計数装置	5,258,000	臨床検査科	R4.2.15
	一般X線撮影装置	6,270,000	エックス線診療室3	R4.3.1
	立位撮影装置	5,170,000	エックス線診療室3	R4.3.1
	一般X線撮影装置（その2）	18,480,000	エックス線診療室6	R4.3.1
4	セントラルモニタ	19,899,000	5階東病棟	R4.10.25
	自動視野計	6,325,000	眼科外来	R4.10.27
	移動型デジタル式汎用X線診断装置	10,978,000	診療放射線科	R5.1.18
	据置型デジタル式汎用X線透視診断装置	24,145,000	エックス線診療室8	R5.3.20
	セントラルモニタ（その2）	19,877,000	4階東病棟	R5.3.22
	内視鏡システム	6,479,000	手術室	R5.3.23
	外科手術用内視鏡システム	23,650,000	手術室	R5.3.23

## 7. 企業債

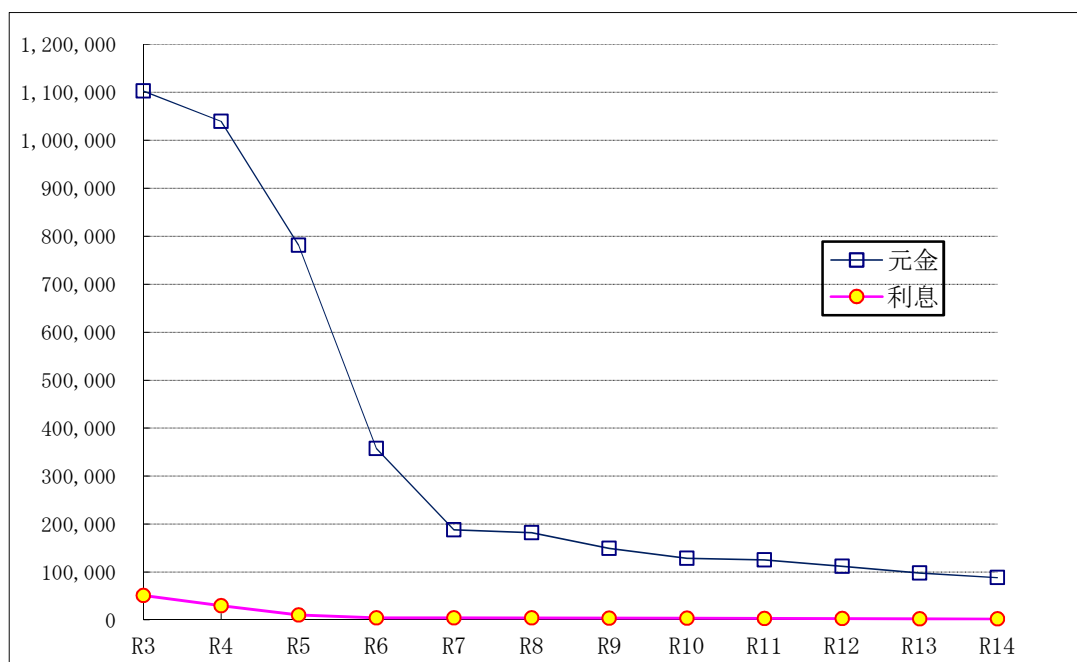
(1) 年度別企業債(元金・利息)償還表

(単位：千円)

年度	区分	元金	利息	計
R3		1,102,793	51,230	1,154,023
R4		1,039,788	29,878	1,069,666
R5		781,410	10,349	791,759
R6		357,687	4,916	362,603
R7		188,387	4,651	193,038
R8		182,225	4,373	186,598
R9		149,483	4,009	153,492
R10		128,493	3,660	132,153
R11		125,319	3,345	128,664
R12		112,034	3,028	115,062
R13		97,890	2,709	100,599
R14		88,394	2,397	90,791

(2) 企業債元利償還推移表

(単位：千円)



## 8. 主な財務分析

区分	算出方法	年度		
		R2	R3	R4
固定資産構成比率 (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	75.7	69.1	65.8
固定比率 (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本 (自己資本金+剰余金)}} \times 100$	1,276.0	474.8	356.1
固定資産対長期資本比率 (長期適合率) (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金+剰余金+固定負債}} \times 100$	125.6	116.4	111.2
流動比率 (%)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	108.3	141.3	164.7
当座比率(酸性試験比率) (%)	$\frac{\text{現金預金+未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$	106.7	139.1	163.4
自己資本構成比率 (%)	$\frac{\text{自己資本金+剰余金}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	5.9	14.6	18.5
自己資本回転率 (回)	$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本}) \times \frac{1}{2}}$	2.4	2.5	2.6
経常収支比率 (%)	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	101.9	108.5	103.8
医業収支比率 (%)	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	80.5	82.7	85.1
平均給与 (千円)	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{職員数}}$	※ 4,939	5,321	5,422
労働生産性 (千円)	$\frac{\text{医業収益}}{\text{職員数}}$	※ 10,787	11,030	11,700
労働分配率 (%)	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$	※ 45.8	48.2	46.4
流動資産回転率 (回)	$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首流動資産}+\text{期末流動資産}) \times \frac{1}{2}}$	3.8	3.3	2.9

※職員給与費

地方公営企業決算の状況25表の基本給+手当

※職員数

地方公営企業決算の状況25表の年間延職員数÷12

(令和2年度地方公営企業決算の状況より、会計年度任用職員を含む職員数となった)

※医業収益

除く他会計負担金

## V 診療業務状況

### 1. 入院患者状況

(単位：人・日)

区分 診療科	令和2年度					令和3年度					令和4年度				
	延患者数	1日平均患者数	入院患者数	退院患者数	1人平均在院日数	延患者数	1日平均患者数	入院患者数	退院患者数	1人平均在院日数	延患者数	1日平均患者数	入院患者数	退院患者数	1人平均在院日数
内科	1,238	3	523	84	4.1	1,590	4	538	91	5.1	1,548	4	469	78	5.7
消化器内科	10,840	30	932	1,095	10.7	10,102	28	910	1,014	10.5	11,108	30	907	1,031	11.5
循環器内科	6,194	17	556	578	10.9	6,469	18	572	628	10.8	6,358	17	539	585	11.3
呼吸器内科	9,375	26	523	623	16.4	9,500	26	610	717	14.3	10,208	28	662	716	14.8
脳神経内科	4,815	13	196	211	0.0	3,905	11	163	185	0.0	4,643	13	176	201	0.0
血液・腫瘍内科	4,338	12	189	216	21.4	4,830	13	206	236	21.9	3,553	10	167	190	19.9
腎臓内科	3,991	11	179	210	20.5	4,944	14	195	238	22.8	4,925	13	198	229	23.1
リウマチ・膠原病科	1,481	4	44	71	25.8	1,372	4	27	50	35.6	2,030	6	61	72	30.5
糖尿病・内分泌内科	1,832	5	126	161	12.8	1,587	4	99	117	14.7	2,261	6	115	130	18.5
皮膚科	939	3	99	104	9.3	1,165	3	128	125	9.2	1,647	5	131	137	12.3
乳腺外科	1,602	4	227	229	7.0	1,480	4	205	207	7.2	1,613	4	210	213	7.6
消化器外科・外科	4,912	13	426	458	11.1	4,460	12	402	413	10.9	5,730	16	495	536	11.1
心臓血管外科	1,095	3	73	73	15.0	605	2	55	58	10.7	1,109	3	61	59	18.5
呼吸器外科	641	2	69	75	8.9	724	2	70	80	9.7	615	2	70	73	8.6
形成外科	517	1	97	97	5.3	619	2	98	99	6.3	510	1	107	105	4.8
脳神経外科	5,001	14	201	192	25.5	3,958	11	203	201	19.6	2,986	8	146	145	20.5
整形外科	9,759	27	423	437	22.7	8,696	24	477	493	17.9	10,018	27	515	507	19.6
泌尿器科	4,915	13	563	566	8.7	4,495	12	580	590	7.7	4,477	12	694	699	6.4
耳鼻いんこう科	1,364	4	193	197	7.0	1,182	3	171	173	6.9	1,139	3	176	175	6.5
眼科	1,452	4	463	459	3.1	1,618	4	586	589	2.8	1,224	3	529	531	2.3
小児科	4,970	14	804	798	6.2	6,204	17	1,108	1,115	5.6	7,558	21	1,338	1,332	5.7
産婦人科	7,588	21	1,246	1,252	6.1	7,685	21	1,273	1,265	6.1	7,914	22	1,291	1,296	6.1
歯科口腔外科	992	3	375	379	2.6	880	2	329	329	2.7	1,080	3	390	390	2.8
合計	89,851	246	8,527	8,565	10.5	88,070	241	9,005	9,013	9.8	94,254	258	9,447	9,430	10.0
一般病床	403 床					403 床					403 床				
実日数	365 日					365 日					365 日				
病床稼働率	61.1 %					59.9 %					64.1 %				

$$\text{延患者数} = \text{在院患者数} + \text{退院患者数}$$

$$1 \text{ 日平均患者数} = \frac{\text{延患者数}}{\text{実日数}}$$

$$1 \text{ 人平均在院日数} = \frac{\text{延患者数}}{0.5 \times (\text{入院患者数} + \text{退院患者数})}$$

$$\text{病床稼働率} = \frac{\text{延患者数}}{\text{延病床数}} \times 100$$

## 2. 科別入院患者数

(単位：人)

診療科	月	R4.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	計
内科		37	41	29	45	21	37	42	40	36	59	41	41	469
消化器内科		89	75	76	60	50	73	73	89	69	86	86	81	907
循環器内科		58	51	51	43	33	42	52	32	54	48	34	41	539
呼吸器内科		51	69	49	79	64	43	42	54	61	51	53	46	662
脳神経内科		13	19	25	9	12	13	13	17	16	13	9	17	176
血液・腫瘍内科		11	17	14	12	11	19	9	7	15	16	20	16	167
腎臓内科		13	14	22	17	21	18	18	12	13	22	12	16	198
リウマチ・膠原病科		3	4	5	4	7	3	8	4	6	4	5	8	61
糖尿病・内分泌内科		10	11	10	8	12	14	7	9	4	8	12	10	115
皮膚科		13	8	12	8	11	8	10	14	8	12	11	16	131
乳腺外科		18	18	15	21	20	17	18	16	6	23	16	22	210
消化器外科・外科		43	47	48	37	43	39	45	43	32	37	34	47	495
心臓血管外科		3	5	9	3	5	6	7	4	8	3	3	5	61
呼吸器外科		7	6	5	6	5	7	4	6	3	5	7	9	70
形成外科		8	12	12	4	9	10	9	7	7	9	10	10	107
脳神経外科		12	16	9	11	4	5	18	10	15	19	15	12	146
整形外科		38	38	44	37	52	31	40	38	36	55	44	62	515
泌尿器科		56	52	68	63	58	50	61	58	51	67	58	52	694
耳鼻いんこう科		19	12	10	11	14	17	11	19	11	18	16	18	176
眼科		47	41	56	41	53	28	46	50	39	48	38	42	529
小児科		84	100	110	132	107	161	147	111	88	109	85	104	1,338
産婦人科		111	104	95	114	115	109	116	94	105	112	102	114	1,291
歯科口腔外科		30	31	40	29	34	31	25	39	30	30	28	43	390
合計		774	791	814	794	761	781	821	773	713	854	739	832	9,447

## 3. 地区別入院患者数

(単位：人)

地区	月	R4.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	計
市内		720	686	730	749	701	740	757	729	669	723	731	811	8,746
綾瀬市		34	37	37	35	44	50	49	43	46	43	44	40	502
海老名市		22	34	34	20	20	17	29	32	23	13	13	16	273
座間市		54	56	70	70	59	58	57	66	57	63	62	58	730
相模原市		21	27	36	28	20	27	36	27	23	22	23	26	316
藤沢市		7	9	6	6	7	12	11	6	2	7	9	2	84
横浜市4区		47	46	53	42	38	52	50	47	44	45	42	45	551
横浜市他		15	13	8	11	14	12	12	6	11	17	10	13	142
県内他		9	13	5	9	13	7	8	9	15	16	21	13	138
町田市		7	2	5	11	7	4	4	4	8	8	6	8	74
都内他		6	7	2	4	7	5	4	4	7	7	2	6	61
県外他		5	10	7	7	8	6	3	1	4	11	11	1	74
合計		947	940	993	992	938	990	1,020	974	909	975	974	1,039	11,691

※横浜市4区…旭区、瀬谷区、戸塚区、緑区  
 入院患者数＝新入院＋繰越入院－死亡患者



## (1) 市内の地域別

(単位：人)

月 地域	R4.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	計
上草柳	48	51	62	63	36	39	60	46	50	62	60	64	641
上和田	40	33	46	45	38	42	41	43	35	31	39	45	478
桜森	17	13	5	12	5	8	13	8	8	10	16	14	129
下草柳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
下鶴間	101	89	89	89	79	90	100	103	76	95	96	112	1,119
下和田	17	5	11	12	8	14	8	12	12	8	12	15	134
草柳	6	2	8	9	9	10	6	6	11	8	11	6	92
代官	11	10	10	14	12	12	16	6	12	14	15	17	149
中央	21	22	30	32	36	38	32	29	26	29	30	34	359
中央林間	44	36	50	43	42	50	50	44	29	47	51	48	534
つきみ野	35	34	37	30	36	34	30	30	29	27	28	33	383
鶴間	24	33	27	44	37	41	33	35	24	27	22	32	379
西鶴間	81	62	64	63	76	68	67	62	67	58	57	74	799
深見	25	27	23	25	25	28	21	27	22	29	29	31	312
深見台	11	23	20	19	20	11	10	12	15	16	14	19	190
福田	61	66	66	66	63	64	59	70	69	67	58	65	774
南林間	56	61	58	54	61	64	72	62	63	67	67	71	756
柳橋	20	14	26	22	18	22	18	16	22	23	21	27	249
大和東	7	10	15	12	15	11	15	14	12	16	9	12	148
大和南	10	8	7	8	10	13	9	9	4	4	10	8	100
林間	13	23	17	14	14	20	17	19	17	17	11	18	200
深見西	28	24	23	36	26	25	29	34	29	35	38	28	355
深見東	9	7	11	8	7	4	9	9	6	6	6	6	88
渋谷	18	21	13	12	13	18	18	17	15	15	13	16	189
中央林間西	16	12	12	17	15	14	24	16	16	12	18	16	188
合計	720	686	730	749	701	740	757	729	669	723	731	811	8,746

## (2) 横浜市の地域別

(単位：人)

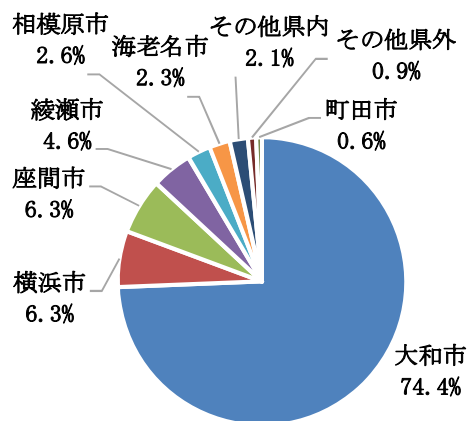
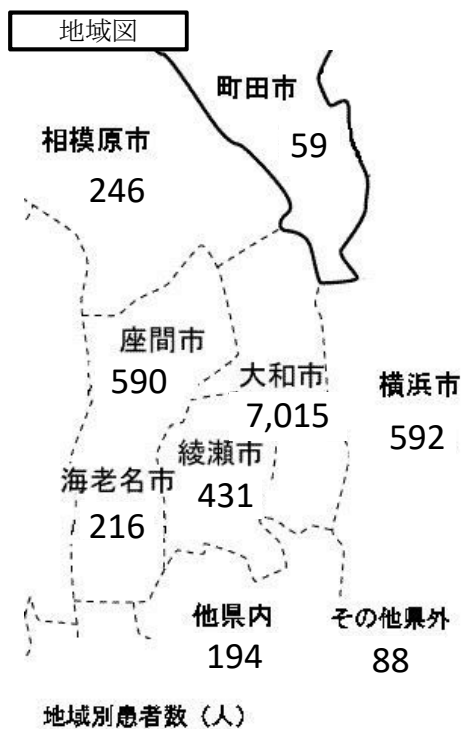
月 地域	R4.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	計
旭区	6	7	4	5	10	7	10	10	9	7	5	7	87
瀬谷区	38	36	48	34	27	44	39	36	34	35	35	38	444
戸塚区	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2	0	5
緑区	2	3	1	2	1	1	1	1	1	2	0	0	15
その他	15	13	8	11	14	12	12	6	11	17	10	13	142
合計	62	59	61	53	52	64	62	53	55	62	52	58	693

4. 地域別・性別患者数 (ICD-10：大分類)

病名区分	地域	男女別				大和市
		男	女	総計	割合 (%)	
<b>I (A00-B00) 感染症及び寄生虫症</b>		<b>135</b>	<b>147</b>	<b>282</b>	<b>3.0%</b>	<b>202</b>
	腸管感染症 (A00-A09)			99		71
	結核 (A15-A19)			5		3
	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患 (B00-B09)			59		39
	真菌症 (B35-B49)			4		4
	その他の感染症及び寄生虫症 (A00-B99の残り)			115		85
<b>II (C00-D48) 新生物&lt;腫瘍&gt;</b>		<b>1,098</b>	<b>1,204</b>	<b>2,302</b>	<b>24.4%</b>	<b>1,672</b>
	【悪性新生物】 (C00-C97)			(1,574)		(1,205)
	胃の悪性新生物 (C16)			104		87
	結腸及び直腸の悪性新生物 (C18-C20)			228		179
	気管, 気管支及び肺の悪性新生物 (C33-C34)			189		163
	その他の悪性新生物 (C00-C15, C17, C21-C32, C37-C97)			1,053		776
	良性新生物及びその他の新生物 (D00-D48)			728		467
<b>III (D50-D89) 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害</b>		<b>37</b>	<b>39</b>	<b>76</b>	<b>0.8%</b>	<b>54</b>
	貧血 (D50-D64)			32		22
	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 (D65-D89)			44		32
<b>IV (E00-E90) 内分泌、栄養及び代謝疾患</b>		<b>90</b>	<b>79</b>	<b>169</b>	<b>1.8%</b>	<b>127</b>
	甲状腺障害 (E00-E07)			2		2
	糖尿病 (E10-E14)			94		74
	脂質異常症 (E78)			0		
	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 (E15-E77, E79-E90)			73		51
<b>V (F00-F99) 精神及び行動の障害</b>		<b>3</b>	<b>15</b>	<b>18</b>	<b>0.2%</b>	<b>17</b>
	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害 (F20-F29)			0		
	気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む) (F30-F39)			1		1
	神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害 (F40-F48)			4		4
	その他の精神及び行動の障害 (F00-F19, F50-F99)			13		12
<b>VI (G00-G99) 神経系の疾患</b>		<b>70</b>	<b>37</b>	<b>107</b>	<b>1.1%</b>	<b>91</b>
<b>VII (H00-H59) 眼及び付属器の疾患</b>		<b>203</b>	<b>357</b>	<b>560</b>	<b>5.9%</b>	<b>457</b>
	白内障 (H25-H26)			458		380
	その他の眼及び付属器の疾患 (H00-H22, H27-H59)			102		77
<b>VIII (H60-H95) 耳及び乳様突起の疾患</b>		<b>29</b>	<b>33</b>	<b>62</b>	<b>0.7%</b>	<b>52</b>
	外耳疾患 (H60-H62)			2		2
	中耳炎 (H65-H67)			8		5
	その他の中耳及び乳様突起の疾患 (H68-H75)			1		1
	内耳疾患 (H80-H83)			37		31
	その他の耳疾患 (H90-H95)			14		13
<b>IX (I00-I99) 循環器系の疾患</b>		<b>465</b>	<b>323</b>	<b>788</b>	<b>8.4%</b>	<b>678</b>
	高血圧性疾患 (I10-I15)			4		4
	【心疾患 (高血圧性のものを除く)】 (I01-I02.0, I05-I09, I20-I25, I27, I30-I52)			(533)		(460)
	虚血性心疾患 (I20-I25)			183		153
	その他の心疾患 (I01-I02.0, I05-I09, I27, I30-I52)			350		307
	【脳血管疾患】 (I60-I69)			(181)		(157)
	脳梗塞 (I63, I69.3)			138		120
	その他の脳血管疾患 (I60-I62, I64-I68, I69.0-I69.2, I69.4-I69.8)			43		37
	その他の循環器系の疾患 (I00, I02.9, I26, I28, I70-I99)			70		57

(単位：人)

横浜市	綾瀬市	座間市	海老名市	相模原市	町田市	その他県内	その他県外
12	18	24	3	11	3	4	5
2	4	8	3	8	1	1	1
				1			1
7	6	3		1	1	1	1
3	8	13		1	1	2	2
145	122	144	78	61	11	59	10
(77)	(88)	(94)	(43)	(36)	(8)	(16)	(7)
6	3	4	2			2	
9	5	22	5	2		5	1
4	5	7	6	4			
58	75	61	30	30	8	9	6
68	34	50	35	25	3	43	3
6	7	2	1	3	1	1	1
2	2	2	1	2	1		
4	5			1		1	1
11	6	9	5	8			3
9		7	1				3
2	6	2	4	8			
				1			
				1			
2	3	8		1	1		1
26	22	44		4		5	2
16	14	39		3		4	2
10	8	5		1		1	
3	2	4					1
	2						1
3		3					
		1					
25	15	26	10	14	2	17	1
(18)	(8)	(23)	(6)	(9)	(1)	(7)	(1)
8	3	11	4	3		1	
10	5	12	2	6	1	6	1
(6)	(5)	(2)	(3)	(4)		(4)	
4	4	1	2	4		3	
2	1	1	1			1	
1	2	1	1	1	1	6	



病名区分	地域	男女別				大和市
		男	女	総計	割合(%)	
<b>X</b>	<b>(J00-J99)呼吸器系の疾患</b>	<b>498</b>	<b>351</b>	<b>849</b>	<b>9.0%</b>	<b>637</b>
	急性上気道感染症(J00-J06)			65		43
	肺炎(J12-J18)			165		127
	急性気管支炎及び急性細気管支炎(J20-J21)			77		50
	気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患(J40-J44)			20		15
	喘息(J45-J46)			229		178
	その他の呼吸器系の疾患(J00-J99の残り)			293		224
<b>X I</b>	<b>(K00-K99)消化器系の疾患</b>	<b>623</b>	<b>557</b>	<b>1,180</b>	<b>12.5%</b>	<b>868</b>
	う蝕(K02)			0		
	歯肉炎及び歯周疾患(K05)			19		15
	その他の歯及び歯の支持組織の障害(K00-K01, K03-K04, K06-K08)			308		176
	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍(K25-K27)			36		31
	胃炎及び十二指腸炎(K29)			2		2
	肝疾患(K70-K77)			46		32
	その他の消化器系の疾患(K00-K93の残り)			769		612
<b>X II</b>	<b>(L00-L99)皮膚及び皮下組織の疾患</b>	<b>70</b>	<b>40</b>	<b>110</b>	<b>1.2%</b>	<b>77</b>
<b>X III</b>	<b>(M00-M99)筋骨格系及び結合組織の疾患</b>	<b>72</b>	<b>76</b>	<b>148</b>	<b>1.6%</b>	<b>114</b>
	炎症性多発性関節障害(M05-M14)			16		13
	脊柱障害(M40-M54)			20		18
	骨の密度及び構造の障害(M80-M85)			2		1
	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患(M00-M99の残り)			110		82
<b>X IV</b>	<b>(N00-N99)腎尿路生殖器系の疾患</b>	<b>295</b>	<b>402</b>	<b>697</b>	<b>7.4%</b>	<b>449</b>
	糸球体疾患, 腎尿細管間質性疾患及び腎不全(N00-N19)			176		126
	乳房及び女性生殖器の疾患(N60-N98, N99. 2-N99. 3)			259		129
	その他の腎尿路生殖器系の疾患(N00-N99の残り)			262		194
<b>X V</b>	<b>(O00-O99)妊娠、分娩及び産じょく&lt;褥&gt;</b>	<b>0</b>	<b>494</b>	<b>494</b>	<b>5.2%</b>	<b>333</b>
	流産(O00-O08)			41		23
	妊娠高血圧症候群(O10-O16)			12		8
	単胎自然分娩(O80)			31		24
	その他の妊娠、分娩及び産じょく(O20-O75, O81-O99)			410		278
<b>X VI</b>	<b>(P00-P96)周産期に発生した病態</b>	<b>96</b>	<b>85</b>	<b>181</b>	<b>1.9%</b>	<b>104</b>
<b>X VII</b>	<b>(Q00-Q99)先天奇形、変形及び染色体異常</b>	<b>13</b>	<b>17</b>	<b>30</b>	<b>0.3%</b>	<b>21</b>
<b>X VIII</b>	<b>(R00-R99)症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの</b>	<b>75</b>	<b>49</b>	<b>124</b>	<b>1.3%</b>	<b>87</b>
<b>X IX</b>	<b>(S00-T98)損傷、中毒及びその他の外因の影響</b>	<b>433</b>	<b>368</b>	<b>801</b>	<b>8.5%</b>	<b>638</b>
	骨折(S02, S12, S22, S32, S42, S52, S62, S72, S82, S92, T02, T08, T10, T12, T14. 2)			328		268
	その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響(S00-T98の残り)			473		370
<b>X X I</b>	<b>(Z00-Z99)健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用</b>	<b>44</b>	<b>35</b>	<b>79</b>	<b>0.8%</b>	<b>62</b>
	正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画(Z30-Z39)			1		
	歯の補てつ(Z46. 3-Z46. 4)			0		
	その他の健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用(Z00-Z99の残り)			78		62
<b>X X II</b>	<b>(U00-U89)特殊目的用コード</b>	<b>183</b>	<b>191</b>	<b>374</b>	<b>4.0%</b>	<b>275</b>
	重症急性呼吸器症候群[SARS](U04)			0		
	その他の特殊目的用コード(U00-U99の残り)			374		275
	その他	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0.0%</b>	<b>0</b>
	合計	<b>4,532</b>	<b>4,899</b>	<b>9,431</b>	<b>100%</b>	<b>7,015</b>

・【 】表示は、別のくくりでの集計(重複集計)のため、値を( )表示としました。

横浜市	綾瀬市	座間市	海老名市	相模原市	町田市	その他県内	その他県外
36	62	57	22	21	3	7	4
2	8	7	2	2		1	
12	11	8	6	1			
2	10	7	2	4		1	1
2		2				1	
4	17	11	5	11	2	1	
14	16	22	7	3	1	3	3
108	29	82	25	24	13	20	11
1		2			1		
61	8	26	6	5	10	11	5
2		3					
4	1	4	3	2			
40	20	47	16	17	2	9	6
6	6	9	4	5	1	1	1
8	9	5	2	6		3	1
1		1		1			
1	1						
							1
6	8	4	2	5		3	
72	33	56	28	23	3	22	11
19	6	8	3	8	1	4	1
26	17	35	19	8	1	18	6
27	10	13	6	7	1		4
23	34	33	14	20	4	16	17
3	3	1	2	3	1	4	1
	1					2	1
1	1		3	1	1		
19	29	32	9	16	2	10	15
11	10	16	6	16	3	8	7
2	1	2	1	1		2	
9	9	11	1	5	2		
62	14	29	12	14	7	20	5
14	7	14	8	7	3	5	2
48	7	15	4	7	4	15	3
6	3	8					
1							
5	3	8					
19	26	21	4	8	5	9	7
19	26	21	4	8	5	9	7
0	0	0	0	0	0	0	0
592	431	590	216	246	59	194	88

## 5. 疾患別退院患者数 (ICD-10 : 小分類)

R3 年度	R4 年度	疾病名	ICD-10	合計 (人)	総対数 割合 (%)
1	1	c-0705 白内障	H25-H26	458	4.86
2	2	c-2220 その他の特殊目的用コード	U00-U99の残り	374	3.97
5	3	c-1103 その他の歯及び歯の支持組織の障害	K00-K01, K03-K04, K06-K08	308	3.27
4	4	c-1917 その他及び詳細不明の外因の作用	T33-T35, T66-T73, T75-T78	299	3.17
3	5	c-0245 その他の新生物	D00-D48の残り	274	2.91
6	6	c-0224 前立腺の悪性新生物	C61	272	2.88
20	7	c-1017 喘息	J45-J46	229	2.43
8	8	c-0241 子宮平滑筋腫	D25	221	2.34
9	9	c-1511 その他の妊娠及び分娩の障害及び合併症	O21-O29, O61-O71, O73-O75, O81-O84	216	2.29
7	10	c-0212 気管, 気管支及び肺の悪性新生物	C33-C34	189	2.00
10	11	c-0218 乳房の悪性新生物	C50	184	1.95
15	12	c-0915 心不全	I50	176	1.87
18	13	c-1007 肺炎	J12-J18	165	1.75
12	14	c-1127 胆石症	K80	156	1.65
18	15	c-0914 不整脈及び伝導障害	I44-I49	149	1.58
16	16	c-0204 結腸の悪性新生物	C18	146	1.55
11	17	c-1904 その他の四肢の骨折	S42, S52, S62, S82, S92, T10, T12	145	1.54
28	18	c-1903 大腿骨の骨折	S72	139	1.47
17	19	c-0919 脳梗塞	I63, I69.3	138	1.46
21	20	c-1422 その他の女性生殖器の疾患	N82, N84-N90, N93, N94.1-N94.2, N96, N98, N99.2-N99.3	135	1.43
22	20	c-1121 その他の胃腸の疾患	K52, K55, K57, K59.1-K59.9, K61-K63	135	1.43
23	22	c-1022 その他の呼吸器系の疾患	J00-J99の残り	133	1.41
13	23	c-1507 その他の胎児及び羊膜腔に関連する母体のケア並びに予想される分娩の諸問題	O30-O43, O47-O48	130	1.38
14	24	c-0906 狭心症	I20	128	1.36
49	25	c-1407 尿路結石症	N20-N23	115	1.22
51	26	c-1806 その他の症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	R00-R99の残り	109	1.16
27	27	c-0238 その他の上皮内新生物	D00-D05, D07-D09	106	1.12
31	28	c-0203 胃の悪性新生物	C16	104	1.10
26	29	c-0242 卵巣の良性新生物	D27	102	1.08
34	29	c-1409 その他の腎尿路系の疾患	N25-N29, N31-N39, N99.0-N99.1, N99.4-N99.9	102	1.08
		上記以外		3,894	41.29
		合計		9,431	100.00

## 6. 差額個室利用状況

(単位：人)

個室区分		月別		R4							R5			合計	利用率 (%)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
特別室 2床	市内	3	5	0	9	4	1	0	0	8	7	4	4	45	6.2
	市外	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0.4
	計	3	5	0	10	4	1	0	0	8	7	4	6	48	6.6
個室A 22床	市内	270	293	175	292	171	209	262	275	227	291	230	188	2,883	35.9
	市外	13	24	29	15	34	45	22	14	33	29	52	65	375	4.7
	計	283	317	204	307	205	254	284	289	260	320	282	253	3,258	40.6
個室B 3床	市内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
個室C 51床	市内	821	778	672	775	786	685	764	836	837	788	801	761	9,304	50.0
	市外	122	140	219	170	204	204	171	138	98	204	151	151	1,972	10.6
	計	943	918	891	945	990	889	935	974	935	992	952	912	11,276	60.6
差額室合計	市内	1,094	1,076	847	1,076	961	895	1,026	1,111	1,072	1,086	1,035	953	12,232	43.0
	市外	135	164	248	186	238	249	193	152	131	233	203	218	2,350	8.3
	計	1,229	1,240	1,095	1,262	1,199	1,144	1,219	1,263	1,203	1,319	1,238	1,171	14,582	51.2

7. 年齢別患者数の状況 (ICD - 10 : 大分類)

項目	病名区分	年齢区分	平均年齢 (歳)	総数	1歳未満	1歳以上 5歳未満	5歳以上 10歳未満	10歳以上 15歳未満
<b>I</b>	<b>(A00-B00) 感染症及び寄生虫症</b>		<b>42.7</b>	<b>282</b>	<b>38</b>	<b>34</b>	<b>21</b>	<b>10</b>
	腸管感染症 (A00-A09)			99	9	23	15	9
	結核 (A15-A19)			5	1			
	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患 (B00-B09)			59	5	4	2	1
	真菌症 (B35-B49)			4				
	その他の感染症及び寄生虫症 (A00-B99の残り)			115	23	7	4	
<b>II</b>	<b>(C00-D48) 新生物&lt;腫瘍&gt;</b>		<b>65.5</b>	<b>2,302</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>3</b>
	【悪性新生物】 (C00-C97)			(1,574)				
	胃の悪性新生物 (C16)			104				
	結腸及び直腸の悪性新生物 (C18-C20)			228				
	気管, 気管支及び肺の悪性新生物 (C33-C34)			189				
	その他の悪性新生物 (C00-C15, C17, C21-C32, C37-C97)			1,053				
	良性新生物及びその他の新生物 (D00-D48)			728	3	3	3	3
<b>III</b>	<b>(D50-D89) 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害</b>		<b>60.9</b>	<b>76</b>		<b>2</b>	<b>9</b>	<b>1</b>
	貧血 (D50-D64)			32			2	
	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 (D65-D89)			44		2	7	1
<b>IV</b>	<b>(E00-E90) 内分泌、栄養及び代謝疾患</b>		<b>56.3</b>	<b>169</b>	<b>4</b>	<b>11</b>	<b>7</b>	<b>4</b>
	甲状腺障害 (E00-E07)			2				
	糖尿病 (E10-E14)			94				
	脂質異常症 (E78)			0				
	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 (E15-E77, E79-E90)			73	4	11	7	4
<b>V</b>	<b>(F00-F99) 精神及び行動の障害</b>		<b>44.8</b>	<b>18</b>				<b>6</b>
	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害 (F20-F29)			0				
	気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む) (F30-F39)			1				
	神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害 (F40-F48)			4				
	その他の精神及び行動の障害 (F00-F19, F50-F99)			13				6
<b>VI</b>	<b>(G00-G99) 神経系の疾患</b>		<b>53.9</b>	<b>107</b>	<b>5</b>	<b>9</b>	<b>5</b>	<b>1</b>
<b>VII</b>	<b>(H00-H59) 眼及び付属器の疾患</b>		<b>75.4</b>	<b>560</b>		<b>2</b>		
	白内障 (H25-H26)			458				
	その他の眼及び付属器の疾患 (H00-H22, H27-H59)			102		2		
<b>VIII</b>	<b>(H60-H95) 耳及び乳様突起の疾患</b>		<b>57.8</b>	<b>62</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
	外耳疾患 (H60-H62)			2				1
	中耳炎 (H65-H67)			8	2	3	2	
	その他の中耳及び乳様突起の疾患 (H68-H75)			1				
	内耳疾患 (H80-H83)			37				
	その他の耳疾患 (H90-H95)			14				
<b>IX</b>	<b>(I00-I99) 循環器系の疾患</b>		<b>72.3</b>	<b>788</b>		<b>1</b>		<b>2</b>
	高血圧性疾患 (I10-I15)			4				
	【心疾患 (高血圧性のものを除く)】 (I01-I02.0, I05-I09, I20-I25, I27, I30-I52)			(533)				(1)
	虚血性心疾患 (I20-I25)			183				
	その他の心疾患 (I01-I02.0, I05-I09, I27, I30-I52)			350				1
	【脳血管疾患】 (I60-I69)			(181)		(1)		
	脳梗塞 (I63, I69.3)			138				
	その他の脳血管疾患 (I60-I62, I64-I68, I69.0-I69.2, I69.4-I69.8)			43		1		
	その他の循環器系の疾患 (I00, I02.9, I26, I28, I70-I99)			70				1



(単位：人)

15歳以上 20歳未満	20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上 60歳未満	60歳以上 65歳未満	65歳以上 70歳未満	70歳以上 75歳未満	75歳以上 80歳未満	80歳以上
<b>3</b>	<b>9</b>	<b>7</b>	<b>3</b>	<b>7</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>10</b>	<b>7</b>	<b>11</b>	<b>18</b>	<b>26</b>	<b>57</b>
1	5	5	3	1	2	1	3	4		3	2	4	9
	1			1					1				1
	1			3	2	2	4	1	3	5	6	9	11
									1	2			1
2	2	2		2	2	4	1	5	2	1	10	13	35
<b>10</b>	<b>15</b>	<b>24</b>	<b>40</b>	<b>54</b>	<b>94</b>	<b>179</b>	<b>184</b>	<b>146</b>	<b>137</b>	<b>219</b>	<b>369</b>	<b>368</b>	<b>451</b>
(2)	(3)	(4)	(8)	(17)	(25)	(68)	(103)	(104)	(94)	(178)	(312)	(295)	(361)
						2	6	4	2	10	19	30	31
		2	1	1	2	7	11	13	16	29	54	37	55
				1		2	5	9	10	30	47	59	26
2	3	2	7	15	23	57	81	78	66	109	192	169	249
8	12	20	32	37	69	111	81	42	43	41	57	73	90
	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>10</b>	<b>16</b>	<b>20</b>
			1	1	1	1	1	1	3	1	5	4	11
	2	2			1	1			1	1	5	12	9
	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>10</b>	<b>8</b>	<b>15</b>	<b>8</b>	<b>10</b>	<b>17</b>	<b>26</b>	<b>32</b>
											1	1	
	1	2	6	1	3	9	8	13	8	6	8	15	14
	1	1		1	1	1		2		4	8	10	18
<b>1</b>				<b>1</b>		<b>1</b>	<b>3</b>	<b>1</b>		<b>1</b>			<b>4</b>
													1
						1	1	1					1
1				1			2			1			2
<b>2</b>		<b>1</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>5</b>	<b>7</b>	<b>5</b>	<b>7</b>	<b>9</b>	<b>4</b>	<b>9</b>	<b>15</b>	<b>20</b>
				<b>2</b>		<b>2</b>	<b>9</b>	<b>13</b>	<b>31</b>	<b>47</b>	<b>106</b>	<b>153</b>	<b>195</b>
				2		1	4	7	27	41	91	123	162
						1	5	6	4	6	15	30	33
<b>1</b>		<b>1</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>5</b>	<b>4</b>		<b>4</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>15</b>
					1								
1							1						
				2	1	2	3	2		3	4	6	14
		1	1	2			1	2		1	3	2	1
<b>2</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>9</b>	<b>5</b>	<b>21</b>	<b>12</b>	<b>43</b>	<b>42</b>	<b>55</b>	<b>64</b>	<b>121</b>	<b>115</b>	<b>290</b>
					1			1				1	1
(2)	(1)	(2)	(8)	(3)	(14)	(11)	(29)	(33)	(44)	(41)	(74)	(82)	(188)
			5	1	5	7	15	15	14	22	24	31	44
2	1	2	3	2	9	4	14	18	30	19	50	51	144
				(1)	(4)		(13)	(3)	(9)	(19)	(26)	(20)	(85)
				1			8	1	6	15	22	16	69
					4		5	2	3	4	4	4	16
	2	1	1	1	2	1	1	5	2	4	21	12	16

項目	病名区分	年齢区分		1歳未満	1歳以上 5歳未満	5歳以上 10歳未満	10歳以上 15歳未満
		平均年齢 (歳)	総数				
<b>X</b>	<b>(J00-J99) 呼吸器系の疾患</b>	<b>34.5</b>	<b>849</b>	<b>90</b>	<b>233</b>	<b>86</b>	<b>15</b>
	急性上気道感染症 (J00-J06)		65	16	5	3	3
	肺炎 (J12-J18)		165	15	56	11	
	急性気管支炎及び急性細気管支炎 (J20-J21)		77	48	23	5	1
	気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患 (J40-J44)		20				
	喘息 (J45-J46)		229	11	148	54	4
	その他の呼吸器系の疾患 (J00-J99の残り)		293		1	13	7
<b>X I</b>	<b>(K00-K99) 消化器系の疾患</b>	<b>57.8</b>	<b>1,180</b>	<b>10</b>	<b>25</b>	<b>18</b>	<b>16</b>
	う蝕 (K02)		0				
	歯肉炎及び歯周疾患 (K05)		19				
	その他の歯及び歯の支持組織の障害 (K00-K01, K03-K04, K06-K08)		308			15	6
	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 (K25-K27)		36				
	胃炎及び十二指腸炎 (K29)		2				
	肝疾患 (K70-K77)		46				
	その他の消化器系の疾患 (K00-K93の残り)		769	10	25	3	10
<b>X II</b>	<b>(L00-L99) 皮膚及び皮下組織の疾患</b>	<b>52.3</b>	<b>110</b>	<b>5</b>	<b>7</b>	<b>7</b>	<b>1</b>
<b>X III</b>	<b>(M00-M99) 筋骨格系及び結合組織の疾患</b>	<b>54.3</b>	<b>148</b>	<b>4</b>	<b>14</b>	<b>8</b>	<b>1</b>
	炎症性多発性関節障害 (M05-M14)		16			1	
	脊柱障害 (M40-M54)		20				
	骨の密度及び構造の障害 (M80-M85)		2				
	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患 (M00-M99の残り)		110	4	14	7	1
<b>X IV</b>	<b>(N00-N99) 腎尿路生殖器系の疾患</b>	<b>55.7</b>	<b>697</b>	<b>24</b>	<b>12</b>	<b>5</b>	<b>4</b>
	糸球体疾患, 腎尿細管間質性疾患及び腎不全 (N00-N19)		176	6	4	3	
	乳房及び女性生殖器の疾患 (N60-N98, N99. 2-N99. 3)		259				
	その他の腎尿路生殖器系の疾患 (N00-N99の残り)		262	18	8	2	4
<b>X V</b>	<b>(000-099) 妊娠、分娩及び産じょく&lt;褥&gt;</b>	<b>31.2</b>	<b>494</b>				
	流産 (000-008)		41				
	妊娠高血圧症候群 (010-016)		12				
	単胎自然分娩 (080)		31				
	その他の妊娠, 分娩及び産じょく (020-075, 081-099)		410				
<b>X VI</b>	<b>(P00-P96) 周産期に発生した病態</b>	<b>0.0</b>	<b>181</b>	<b>181</b>			
<b>X VII</b>	<b>(Q00-Q99) 先天奇形、変形及び染色体異常</b>	<b>21.0</b>	<b>30</b>	<b>12</b>	<b>6</b>	<b>1</b>	
<b>X VIII</b>	<b>(R00-R99) 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの</b>	<b>25.6</b>	<b>124</b>	<b>15</b>	<b>55</b>	<b>11</b>	<b>2</b>
<b>X IX</b>	<b>(S00-T98) 損傷、中毒及びその他の外因の影響</b>	<b>41.4</b>	<b>801</b>	<b>41</b>	<b>170</b>	<b>80</b>	<b>36</b>
	骨折 (S02, S12, S22, S32, S42, S52, S62, S72, S82, S92, T02, T08, T10, T12, T14. 2)		328	3	7	12	8
	その他の損傷, 中毒及びその他の外因の影響 (S00-T98の残り)		473	38	163	68	28
<b>X X I</b>	<b>(Z00-Z99) 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用</b>	<b>47.8</b>	<b>79</b>		<b>1</b>	<b>4</b>	<b>3</b>
	正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画 (Z30-Z39)		1				
	歯の補てつ (Z46. 3-Z46. 4)		0				
	その他の健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用 (Z00-Z99の残り)		78		1	4	3
<b>X X II</b>	<b>(U00-U99) 特殊目的用コード</b>	<b>64.7</b>	<b>374</b>	<b>20</b>	<b>6</b>	<b>4</b>	<b>2</b>
	重症急性呼吸器症候群[SARS] (U04)		0				
	その他の特殊目的用コード (U00-U99の残り)		374	20	6	4	2
その他		—	0	0	0	0	0
<b>総計</b>		<b>54.8</b>	<b>9,431</b>	<b>454</b>	<b>594</b>	<b>271</b>	<b>108</b>

15歳以上 20歳未満	20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上 60歳未満	60歳以上 65歳未満	65歳以上 70歳未満	70歳以上 75歳未満	75歳以上 80歳未満	80歳以上
14	24	24	11	12	9	11	13	7	15	24	49	58	154
3	8	9	5	5	1	3	2				2		
	1		2		1	1	1	1	2	5	12	19	38
							1		1	2	2	6	8
			1		1		2		1		1	2	4
11	15	15	3	7	6	7	7	6	11	17	32	31	104
33	53	55	48	37	51	51	69	75	59	81	107	119	273
	3	3			1	2	1	1			1	1	6
29	42	32	31	18	24	18	15	13	11	12	10	13	19
					1	1	3	1	1	6	6	2	15
				1								1	
					2	4	2	8	2	4	10	4	10
4	8	20	17	18	23	26	48	52	45	59	80	98	223
1		3	1	3	3	9	12	10	9	2	4	16	17
5	2	3	4	2	4	4	8	7	8	9	15	13	37
1	1				1						2	4	6
		1		2	2	1	1		1	3		1	8
1	1												
3		2	4		1	3	7	7	7	6	13	8	23
6	9	28	35	44	45	77	49	38	34	45	60	47	135
1	3	2	2	5	3	10	6	14	6	17	27	15	52
1	6	25	30	34	38	56	24	8	6	9	9	10	3
4		1	3	5	4	11	19	16	22	19	24	22	80
10	54	124	167	105	33	1							
1	2	12	17	6	3								
	1	1	2	6	2								
	5	8	13	4	1								
9	46	103	135	89	27	1							
	1	2		1	1		1		1				4
	1	1		3		1	1	4		2	3	2	23
18	6	13	13	8	17	21	23	28	27	35	47	43	175
9	3	6	7	6	4	9	13	18	23	18	34	25	123
9	3	7	6	2	13	12	10	10	4	17	13	18	52
5	1	6	1	6	3	5	8	9	9	5	5	6	2
				1									
5	1	6	1	5	3	5	8	9	9	5	5	6	2
8	11	13	10	10	11	14	8	11	6	10	26	31	173
8	11	13	10	10	11	14	8	11	6	10	26	31	173
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
119	193	313	352	308	311	416	458	428	419	575	973	1,062	2,077

8. 疾病別在院日数の状況 (ICD - 10 : 項目)

項目	病名区分	年齢区分	平均年齢 (歳)	平均 在院日数	1歳未満	1歳以上 5歳未満	5歳以上 10歳未満	10歳以上 15歳未満	15歳以上 20歳未満
I	(A00-B00)感染症及び寄生虫症 (延べ日数(日)/患者数(人))		42.7	9.1	6.0	4.3	5.1	4.4	8.3
				2,559/282	229/38	145/34	108/21	44/10	25/3
II	(C00-D48)新生物<腫瘍> (延べ日数(日)/患者数(人))		65.5	8.7	2.0	2.7	2.7	3.0	4.3
				19,950/2,302	6/3	8/3	8/3	9/3	43/10
III	(D50-D89)血液及び造血器の疾患並び に免疫機構の障害 (延べ日数(日)/患者数(人))		60.9	12.9		11.0	3.6	4.0	
				983/76		22/2	32/9	4/1	
IV	(E00-E90)内分泌、栄養及び代謝疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))		56.3	13.6	9.8	4.6	5.1	4.0	
				2,291/169	39/4	51/11	36/7	16/4	
V	(F00-F99)精神及び行動の障害 (延べ日数(日)/患者数(人))		44.8	9.8				9.0	1.0
				176/18				54/6	1/1
VI	(G00-G99)神経系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))		53.9	17.4	2.4	3.7	6.0	1.0	4.0
				1,865/107	12/5	33/9	30/5	1/1	8/2
VII	(H00-H59)眼及び付属器の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))		75.4	2.3		3.0			
				1,306/560		6/2			
VIII	(H60-H95)耳及び乳様突起の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))		57.8	5.3	5.5	5.7	5.5	3.0	4.0
				331/62	11/2	17/3	11/2	3/1	4/1
IX	(I00-I99)循環器系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))		72.3	14.4		2.0		3.0	5.0
				11,350/788		2/1		6/2	10/2
X	(J00-J99)呼吸器系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))		34.5	12.1	5.8	5.8	6.4	7.4	7.0
				10,275/849	519/90	1,340/233	550/86	111/15	98/14
X I	(K00-K99)消化器系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))		57.8	8.3	6.4	1.6	3.1	4.2	3.0
				9,749/1,180	64/10	40/25	55/18	67/16	100/33
X II	(L00-L99)皮膚及び皮下組織の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))		52.3	13.2	6.4	6.4	7.4	3.0	5.0
				1,447/110	32/5	45/7	52/7	3/1	5/1
X III	(M00-M99)筋骨格系及び結合組織の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))		54.3	21.4	10.8	9.2	10.9	17.0	7.8
				3,165/148	43/4	129/14	87/8	17/1	39/5
X IV	(N00-N99)腎尿路生殖器系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))		55.7	9.5	10.9	9.9	9.2	2.8	9.0
				6,644/697	261/24	119/12	46/5	11/4	54/6
X V	(000-099)妊娠、分娩及び産じょく<褥> (延べ日数(日)/患者数(人))		31.2	7.2					5.8
				3,536/494					58/10
X VI	(P00-P96)周産期に発生した病態 (延べ日数(日)/患者数(人))		0.0	11.1	11.1				
				2,001/181	2,001/181				
X VII	(Q00-Q99)先天奇形、変形及び染色体異常 (延べ日数(日)/患者数(人))		21.0	6.3	2.2	2.2	3.0		
				189/30	26/12	13/6	3/1		
X VIII	(R00-R99)症状、徴候及び異常臨床所見・ 異常検査所見で他に分類されないもの (延べ日数(日)/患者数(人))		25.6	6.8	5.3	4.1	4.1	3.0	
				838/124	79/15	226/55	45/11	6/2	
X IX	(S00-T98)損傷、中毒及びその他の外 因の影響 (延べ日数(日)/患者数(人))		41.4	12.7	1.7	1.3	1.6	2.8	6.6
				10,210/801	69/41	222/170	130/80	100/36	119/18
X X I	(Z00-Z99)健康状態に影響を及ぼす要 因及び保健サービスの利用 (延べ日数(日)/患者数(人))		47.8	3.4		3.0	3.0	3.0	3.0
				271/79		3/1	12/4	9/3	15/5
X X II	(U00-U89)特殊目的用コード (延べ日数(日)/患者数(人))		64.7	11.7	4.8	3.7	4.8	4.0	8.5
				4,393/374	95/20	22/6	19/4	8/2	68/8
	その他 (延べ日数(日)/患者数(人))		-						
	合計 (延べ日数(日)/患者数(人))		54.8	9.9	7.7	4.1	4.5	4.3	5.4
				93,529/9,431	3,486/454	2,443/594	1,224/271	469/108	647/119

$$\cdot \text{平均在院日数(日)} = \frac{\text{入院期間延べ日数(日)}}{\text{延べ退院患者数(人)}}$$

(単位：日)

20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上 60歳未満	60歳以上 65歳未満	65歳以上 70歳未満	70歳以上 75歳未満	75歳以上 80歳未満	80歳以上
8.7	6.1	4.3	6.7	6.0	4.7	5.5	10.0	6.0	9.4	10.1	20.8	13.1
78/9	43/7	13/3	47/7	36/6	33/7	44/8	100/10	42/7	103/11	182/18	542/26	745/57
5.4	6.9	4.9	5.1	6.4	6.5	6.9	7.6	7.3	8.7	9.1	10.7	10.6
81/15	166/24	194/40	278/54	606/94	1,164/179	1,278/184	1,115/146	1,001/137	1,915/219	3,357/369	3,945/368	4,776/451
15.0	4.5	7.0	10.0	8.0	4.0	9.0	5.0	7.8	17.5	14.8	13.0	20.5
30/2	9/2	7/1	10/1	16/2	8/2	9/1	5/1	31/4	35/2	148/10	208/16	409/20
11.5	13.3	10.5	9.5	11.3	14.9	12.8	15.5	15.1	24.0	10.4	11.6	19.9
23/2	40/3	63/6	19/2	45/4	149/10	102/8	232/15	121/8	240/10	176/17	301/26	638/32
			1.0		5.0	5.0	6.0		24.0			17.5
			1/1		5/1	15/3	6/1		24/1			70/4
	16.0	8.0	49.0	15.4	25.9	7.8	10.6	8.4	27.8	14.0	28.7	29.3
	16/1	16/2	49/1	77/5	181/7	39/5	74/7	76/9	111/4	126/9	431/15	585/20
			3.0		4.0	3.6	2.6	2.2	2.5	2.3	2.2	2.3
			6/2		8/2	32/9	34/13	68/31	118/47	245/106	340/153	449/195
	7.0	7.0	6.0	4.5	3.0	6.2	4.8		5.0	6.7	5.0	5.0
	7/1	7/1	24/4	9/2	6/2	31/5	19/4		20/4	47/7	40/8	75/15
2.7	3.0	6.3	8.2	11.4	5.3	9.1	9.9	7.3	12.7	11.0	13.3	20.8
8/3	9/3	57/9	41/5	239/21	63/12	392/43	416/42	400/55	810/64	1,334/121	1,531/115	6,032/290
6.3	6.4	6.2	6.0	6.8	7.4	12.5	17.0	13.5	23.5	20.2	19.5	25.4
150/24	154/24	68/11	72/12	61/9	81/11	162/13	119/7	203/15	563/24	988/49	1,132/58	3,904/154
3.5	4.1	4.2	4.0	5.3	5.9	7.2	6.8	6.5	9.5	9.3	11.6	13.0
183/53	224/55	200/48	149/37	268/51	303/51	499/69	510/75	384/59	771/81	996/107	1,383/119	3,553/273
	13.0	2.0	3.3	2.0	8.9	6.3	10.6	11.2	20.0	31.0	16.8	26.9
	39/3	2/1	10/3	6/3	80/9	76/12	106/10	101/9	40/2	124/4	269/16	457/17
24.0	13.7	7.5	11.5	9.8	12.0	16.4	18.0	27.1	31.2	32.2	24.7	28.7
48/2	41/3	30/4	23/2	39/4	48/4	131/8	126/7	217/8	281/9	483/15	321/13	1,062/37
4.8	4.3	3.6	4.1	3.8	5.2	4.1	7.5	9.5	12.7	10.8	14.6	17.7
43/9	121/28	126/35	181/44	172/45	404/77	202/49	286/38	322/34	570/45	647/60	688/47	2,391/135
6.4	7.3	6.9	8.2	6.6	4.0							
348/54	900/124	1,144/167	863/105	219/33	4/1							
5.0	7.5		5.0	5.0		3.0		5.0				27.3
5/1	15/2		5/1	5/1		3/1		5/1				109/4
2.0	1.0		5.0		7.0	22.0	8.5		9.5	2.7	6.0	15.7
2/1	1/1		15/3		7/1	22/1	34/4		19/2	8/3	12/2	362/23
6.8	10.8	7.0	10.4	6.2	16.7	11.7	12.1	18.6	18.9	27.2	22.0	27.2
41/6	141/13	91/13	83/8	105/17	351/21	268/23	340/28	502/27	662/35	1280/47	944/43	4,762/175
3.0	3.2	3.0	2.8	3.0	5.2	3.4	3.0	3.2	2.6	4.2	5.3	3.0
3/1	19/6	3/1	17/6	9/3	26/5	27/8	27/9	29/9	13/5	21/5	32/6	6/2
8.5	7.2	6.8	7.4	8.8	9.4	9.1	7.7	12.7	11.7	13.8	10.9	14.9
93/11	94/13	68/10	74/10	97/11	132/14	73/8	85/11	76/6	117/10	359/26	339/31	2,574/173
5.9	6.5	5.9	6.4	6.5	7.3	7.4	8.5	8.5	11.2	10.8	11.7	15.9
1,136/193	2,039/313	2,089/352	1,967/308	2,009/311	3,053/416	3,405/458	3,634/428	3,578/419	6,412/575	10,521/973	12,458/1,062	32,959/2,077

9. 二次医療圏別（悪性）新生物退院患者数（ICD-10：小分類）

ICD	地域 小分類項目	県央							横浜西部						
		大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	厚木市	愛川町	小計	保土ヶ谷区	旭区	戸塚区	西区	泉区	瀬谷区	小計
C00- C14	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	2	1					3							
	舌のその他及び位不明の悪性新生物<腫瘍>(C02)	1						1							
	歯肉の悪性新生物<腫瘍>(C03)		1					1							
	下咽頭の悪性新生物<腫瘍>(C13)	1						1							
C15	食道の悪性新生物	23	1	5				29							
C16	胃の悪性新生物	87	4	3	2			96				1	4	5	
C17, C26	その他の消化器の悪性新生物	1						1							
	小腸の悪性新生物<腫瘍>(C17)	1						1							
C18	結腸の悪性新生物	111	17	5	4	1		138				1	6	7	
C19- C20	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	68	5		1	2		76					2	2	
	直腸S状結腸移行部の悪性新生物<腫瘍>(C19)	17	1					18							
	直腸の悪性新生物<腫瘍>(C20)	51	4		1	2		58					2	2	
C22	肝及び肝内胆管の悪性新生物	21		2				23				1	1	2	
C23- C24	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	16	1	1				18				1		1	
	胆のう<嚢>の悪性新生物<腫瘍>(C23)	5	1	1				7				1		1	
	その他及び部位不明の胆道の悪性新生物<腫瘍>(C24)	11						11							
C25	膵の悪性新生物	28	1	1				30							
C30- C31, C37- C39	その他の呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物	1						1							
	胸腺の悪性新生物<腫瘍>(C37)	1						1							
C33- C34	気管、気管支及び肺の悪性新生物	163	7	5	6			181				1	2	3	
	気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>(C34)	163	7	5	6			181				1	2	3	
C44	その他の皮膚の悪性新生物	9	1					10							
C45- C49	中皮及び軟部組織の悪性新生物	10		2				12					1	1	
	中皮腫(C45)	3		2				5							
	後腹膜及び腹膜の悪性新生物<腫瘍>(C48)	7						7					1	1	
C50	乳房の悪性新生物	129	10	16	9			164					9	9	
C51- C52, C57- C58	その他の女性生殖器の悪性新生物	2						2					3	3	
	その他及び部位不明の女性生殖器の悪性新生物<腫瘍>(C57)	2						2					3	3	
C53	子宮頸(部)の悪性新生物	9	2					11							
C54	子宮体(部)の悪性新生物	46	7	12	5	1		71					7	7	
C56	卵巣の悪性新生物	34	3	4	4			45					5	5	
C60, C62- C63	その他の男性生殖器の悪性新生物	8	1					9							
	精巣<睾丸>の悪性新生物<腫瘍>(C62)	8	1					9							
C61	前立腺の悪性新生物	222	16	11	6			255				1	10	11	
C64- C65	腎及び腎盂の悪性新生物	24	1	3				28							
	腎盂を除く腎の悪性新生物<腫瘍>(C64)	13	1	3				17							
	腎盂の悪性新生物<腫瘍>(C65)	11						11							
C66, C68	その他の尿路の悪性新生物	10	1					11					4	4	
	尿管の悪性新生物<腫瘍>(C66)	10	1					11					4	4	
C67	膀胱の悪性新生物	40	8	6	1			55	4			1	3	8	
C81	ホジキン病	3		1				4							
C82- C85	非ホジキンリンパ腫	39	5	3	3			50				1	2	3	
	ろ<濾>胞性リンパ腫(C82)	6			1			7							
	非ろ<濾>胞性リンパ腫(C83)	27	3	2	2			34				1	2	3	
	成熟T/NK細胞リンパ腫(C84)	1						1							
	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他及び詳細不明の型(C85)	4		1				5							
	T/NK細胞リンパ腫のその他の明示された型(C86)	1	2					3							
C88- C90, C96	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	22		2				24	1				1	2	
	悪性免疫増殖性疾患(C88)	4						4					1	1	
	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物<腫瘍>(C90)	18		2				20	1					1	
C91- C95	白血病	24		5		1		30							
	リンパ性白血病(C91)	2						2							
	骨髄性白血病(C92)	21		5		1		27							
	細胞型不明の白血病(C95)	1						1							
C00- C97の 残り	その他の悪性新生物	53	2	1	2			58	1					1	
	副腎の悪性新生物<腫瘍>(C74)														
	リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物<腫瘍>(C77)	1			1			2							
	呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物<腫瘍>(C78)	24			1			25							
	その他の部位及び部位不明の続発性悪性新生物<腫瘍>(C79)	13	2					15	1					1	
	悪性新生物<腫瘍>, 部位が明示されていないもの(C80)	15		1				16							
C00-C97	悪性新生物<腫瘍>合計	1,205	94	88	43	5		1,435		6			8	60	74

(単位：人)

相模原		湘南東部			湘南西部			横浜北部				川崎北部		県西		県外	総計
相模原市	小計	藤沢市	寒川町	小計	秦野市	伊勢原市	小計	港北区	緑区	青葉区	小計	多摩区	小計	小田原市	小計		
																3	
																1	
																1	
																1	
															5	34	
										1	1	1	1	1	1	104	
																1	
																1	
															1	146	
2	2	2		2												82	
																18	
2	2	2		2												64	
															1	26	
																19	
																8	
																11	
															1	31	
																1	
																1	
4	4								1		1					189	
4	4								1		1					189	
																10	
																13	
																5	
																8	
4	4	4		4					1		1				2	184	
																5	
																5	
																11	
2	2														1	81	
1	1														1	52	
																9	
																9	
3	3	1		1											2	272	
																28	
																17	
																11	
																15	
																15	
															1	64	
2	2															6	
7	7	2		2												62	
1	1															8	
5	5	2		2												44	
																1	
1	1															6	
																3	
3	3															29	
																5	
3	3															24	
1	1															31	
																2	
1	1															28	
																1	
7	7															66	
2	2															2	
																2	
3	3															28	
1	1															17	
1	1															17	
36	36	9		9					2	1	3	1	1	1	1	15	1,574

地域		県央						横浜西部								
ICD	小分類項目	大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	厚木市	愛川町	小計	保土ヶ谷区	旭区	戸塚区	西区	泉区	瀬谷区	小計	
D06	子宮頸(部)の上皮内癌	4	1					5								
D00- D05, D 07- D09	その他の上皮内新生物	86	8	2	2			98					2	3	5	
	その他及び部位不明の消化器の上皮内癌(D01)	14			1			15						2	2	
	中耳及び呼吸器系の上皮内癌(D02)	1		1	1			3								
	皮膚の上皮内癌(D04)	8						8								
	乳房の上皮内癌(D05)	16		1				17					2		2	
	その他及び部位不明の上皮内癌(D09)	45	7					52							1	1
	口腔、食道及び胃の上皮内癌(D00)	2	1					3								
D22- D23	皮膚の良性新生物	9						9						1	1	
	メラニン細胞性母斑(D22)	2						2						1	1	
	皮膚のその他の良性新生物<腫瘍>(D23)	7						7								
D24	乳房の良性新生物	5	1					6								
D25	子宮平滑筋腫	93	26	15	22	17	5	178	1	5		1	2	16	25	
D27	卵巣の良性新生物	48	4	9	5	8	2	76		5	1		1	7	14	
D30	腎尿路の良性新生物	1						1								
D32- D33, D35, 2- D35, 4, D42- D43, D44, 3- D44, 5	中枢神経系のその他の新生物	3						3								
	脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>(D43)	3						3								
D00- D48の 残り	その他の新生物	218	10	8	6	1		243		2				17	19	
	口腔及び咽頭の良性新生物<腫瘍>(D10)													3	3	
	大唾液腺の良性新生物<腫瘍>(D11)	3	1					4								
	結腸、直腸、肛門及び肛門管の良性新生物<腫瘍>(D12)	149	5	5	2			161		1				7	8	
	消化器系のその他及び部位不明の良性新生物<腫瘍>(D13)	5						5								
	中耳及び呼吸器系の良性新生物<腫瘍>(D14)	1						1								
	骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>(D16)	2						2								
	良性脂肪腫性新生物<腫瘍>(脂肪腫を含む)(D17)	17	2		1			20						2	2	
	血管腫及びリンパ管腫、全ての部位(D18)	3		1	1			5								
	結合組織及びその他の軟部組織のその他の良性新生物<腫瘍>(D21)	4		1				5								
	その他の及び部位不明の良性新生物<腫瘍>(D36)	2						2						1	1	
	口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>(D37)	2						2								
	中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>(D38)	5		1				6		1					1	
	女性生殖器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>(D39)	2	1		2	1		6								
	腎尿路の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>(D41)	1						1								
	骨髄異形成症候群(D46)	15	1					16							1	1
	リンパ組織、造血組織及び関連組織の性状不詳又は不明のその他の新生物<腫瘍>(D47)														1	1
その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>(D48)	5						5							1	1	
その他及び部位不明の胸腔内臓器の良性新生物<腫瘍>(D15)	1						1							1	1	
男性生殖器の良性新生物<腫瘍>(D29)	1						1									
内分泌腺の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>(D44)																
D00-D48	上皮内新生物<腫瘍>、良性新生物<腫瘍>、性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>合計	467	50	34	35	26	7	619	1	12	1	1	5	44	64	
合計		1,672	144	122	78	31	7	2,054	1	18	1	1	13	104	138	

・ 合計が0の二次医療圏、市町村は表示を省略しました。



相模原		湘南東部			湘南西部			横浜北部				川崎北部		県西		県外	総計
相模原市	小計	藤沢市	寒川町	小計	秦野市	伊勢原市	小計	港北区	緑区	青葉区	小計	多摩区	小計	小田原市	小計		
																5	
		2		2					1		1					106	
		1		1												18	
																3	
																8	
																19	
		1		1					1		1					55	
																3	
																10	
																3	
																7	
																6	
10	10	1		1	2		2	1		1	2				3	221	
9	9					1	1		1		1				1	102	
																1	
																3	
																3	
6	6	3	1	4											2	274	
																3	
																4	
2	2	1	1	2											1	174	
															1	6	
																1	
1	1															3	
																22	
																5	
																5	
																3	
																2	
																7	
																6	
																1	
1	1	2		2												20	
1	1															2	
																6	
																2	
																1	
1	1															1	
25	25	6	1	7	2	1	3	1	2	1	4				6	728	
61	61	15	1	16	2	1	3	1	4	2	7	1	1	1	1	2,302	

・二次医療圏

- 県 央 (大和市, 座間市, 綾瀬市, 海老名市, 厚木市, 愛川町, 清川村)
- 横浜西部 (西区, 保土ヶ谷区, 旭区, 戸塚区, 泉区, 瀬谷区)
- 相模原 (相模原市)
- 湘南東部 (藤沢市, 茅ヶ崎市, 寒川町)
- 湘南西部 (平塚市, 秦野市, 伊勢原市, 大磯町, 二宮町)
- 横浜北部 (鶴見区, 神奈川区, 港北区, 緑区, 青葉区, 都筑区)
- 川崎北部 (高津区, 宮前区, 多摩区, 麻生区)
- 横浜南部 (中区, 南区, 港南区, 磯子区, 金沢区, 栄区)
- 県 西 (小田原市, 南足柄市, 中井町, 大井町, 松田町, 山北町, 開成町, 箱根町, 真鶴町, 湯河原町)
- 川崎南部 (川崎区, 幸区, 中原区)
- 横須賀・三浦 (横須賀市, 鎌倉市, 逗子市, 三浦市, 葉山町)

二次医療圏別（悪性）新生物退院患者数（ICD-10：小分類）  
D分類の新生物（院内がん登録対象病名及び参考病名）

地域		県央						横浜西部							
ICD	小分類項目	大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	厚木市	愛川町	小計	保土ヶ谷区	旭区	戸塚区	西区	泉区	瀬谷区	小計
D06	子宮頸（部）の上皮内癌	4	1					5							
D00- D05, D07- D09	その他の上皮内新生物	86	8	2	2			98					2	3	5
	その他及び部位不明の上皮内癌 (D09)	45	7					52						1	1
	皮膚の上皮内癌 (D04)	8						8							
	乳房の上皮内癌 (D05)	16		1				17					2		2
	その他及び部位不明の消化器の上皮内癌 (D01)	14			1			15						2	2
	中耳及び呼吸器系の上皮内癌 (D02)	1		1	1			3							
	口腔、食道及び胃の上皮内癌 (D00)	2	1					3							
D00-D09	上皮内新生物<腫瘍>合計	90	9	2	2	0	0	103	0	0	0	0	2	3	5
D43	脳および虫垂神経系の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>	3						3							
D46	骨髄異形成症候群	15	1					16						1	1
D477	リンパ組織・造血器の性状不詳腫瘍													1	1
D471	慢性骨髄性増殖性疾患														

- ・院内がん登録は、ICD-0-3の分類のため全てを一致させることは困難ですが、おおよそ該当患者が把握できるようにしました。登録対象は、上皮内癌もしくは悪性、原発部位が登録の対象です。ただし、脳腫瘍に関しては原則的に良性であっても登録対象となります。良性の脳腫瘍として（D32, D33, D35. 2-D35. 4, D42, D43, D44. 3-D44. 5）を該当コードとしました。
- ・血液疾患として真正赤血球増加症（D45）、骨髄異形成症候群（D46）、リンパ組織、造血組織および関連組織の性状不詳または不明のその他の新生物（D47. 1, D47. 3-D47. 9）を該当コードとしました。

相模原		湘南東部			湘南西部			横浜北部				川崎北部		県西		県外	総計
相模原市	小計	藤沢市	寒川町	小計	秦野市	伊勢原市	小計	港北区	緑区	青葉区	小計	多摩区	小計	小田原市	小計		
																	5
		2		2					1			1					106
		1		1					1			1					55
																	8
																	19
		1		1													18
																	3
																	3
0	0	2	0	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	111
																	3
1	1	2		2													20
																	1
1	1																1

### 10. 外来患者数（入院患者の外来受診を含む）

（単位：人・日）

科目	年度 区分	令和3年度				令和4年度			
		延患者数	1日平均 患者数	実患者数	1人平均 受診日数	延患者数	1日平均 患者数	実患者数	1人平均 受診日数
内科		5,797	23.9	5,047	1.3	5,714	23.5	4,168	1.4
消化器内科		15,824	65.1	11,196		15,745	64.8	10,879	
循環器内科		9,623	39.6	7,899		10,251	42.2	8,372	
呼吸器内科		6,747	27.8	5,054		7,273	29.9	5,208	
脳神経内科		3,658	15.1	3,196		3,795	15.6	3,264	
血液・腫瘍内科		5,280	21.7	3,202		6,202	25.5	3,605	
腎臓内科		5,421	22.3	4,419		6,280	25.8	4,502	
リウマチ・膠原病科		5,988	24.6	5,320		6,443	26.5	5,568	
糖尿病・内分泌内科		8,296	34.1	5,361		7,558	31.1	4,951	
精神科		6,388	26.3	4,934	1.3	6,715	27.6	4,990	1.3
皮膚科		12,675	52.2	9,849	1.3	12,540	51.6	9,732	1.3
乳腺外科		8,534	35.1	5,815	1.5	7,526	31.0	5,184	1.5
外科		5,098	21.0	3,407	1.5	5,414	22.3	3,587	1.5
心臓血管外科		2,461	10.1	2,127	1.2	2,378	9.8	2,013	1.2
呼吸器外科		1,484	6.1	1,041	1.4	1,535	6.3	1,115	1.4
形成外科		1,986	8.2	1,501	1.3	2,331	9.6	1,722	1.4
脳神経外科		3,448	14.2	3,067	1.1	3,436	14.1	2,937	1.2
整形外科		16,228	66.8	10,738	1.5	16,607	68.3	11,028	1.5
泌尿器科		13,140	54.1	10,326	1.3	12,275	50.5	9,312	1.3
耳鼻いんこう科		7,742	31.9	6,111	1.3	8,568	35.3	6,658	1.3
眼科		8,769	36.1	6,582	1.3	9,225	38.0	7,172	1.3
小児科		14,504	59.7	11,977	1.2	15,116	62.2	12,385	1.2
産婦人科		21,406	88.1	14,978	1.4	20,465	84.2	14,277	1.4
放射線診療科		1,430	5.9	1,425	1.0	1,473	6.1	1,469	1.0
放射線治療科		6,355	26.2	908	7.0	6,900	28.4	1,092	6.3
麻酔科		11	0.0	11	1.0	115	0.5	69	1.7
歯科口腔外科		10,203	42.0	7,086	1.4	10,977	45.2	7,912	1.4
合計		208,496	823.9	152,577	1.4	212,857	876.0	153,171	1.4

### 11. 外来患者地域別実患者数

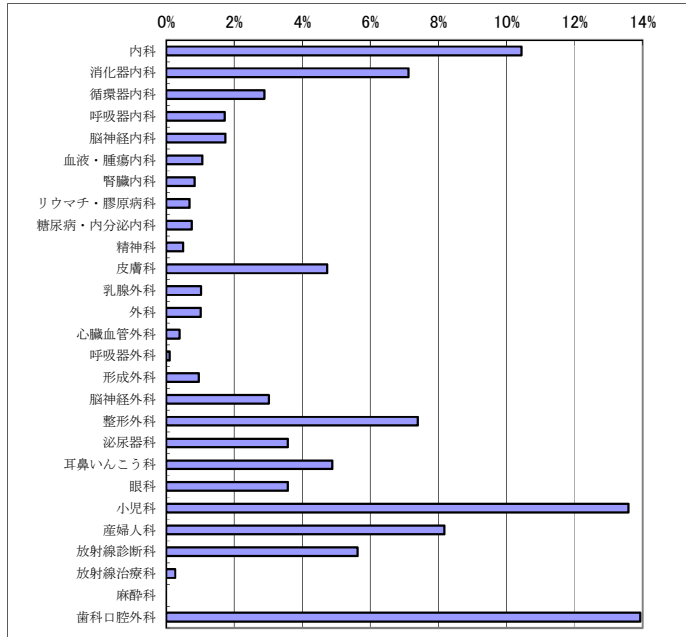
（単位：人）

地域 月別	大和市	綾瀬市	座間市	海老名市	横浜市	その他の 県内	県外	合計
4 / 4	9,176	556	845	301	706	641	164	12,389
5	9,029	550	860	315	668	675	131	12,228
6	9,876	607	885	337	799	716	171	13,391
7	9,814	590	829	318	753	703	164	13,171
8	9,493	597	875	311	692	737	213	12,918
9	9,564	598	832	318	764	725	174	12,975
10	9,355	565	843	293	722	668	174	12,620
11	9,362	579	816	299	723	663	179	12,621
12	9,568	560	871	328	733	667	184	12,911
5 / 1	9,133	551	847	280	716	627	182	12,336
2	8,916	528	772	262	663	632	190	11,963
3	10,094	605	934	317	771	737	190	13,648
合計	113,380	6,886	10,209	3,679	8,710	8,191	2,116	153,171
割合	74.0%	4.5%	6.7%	2.4%	5.7%	5.3%	1.4%	100.0%

## 12. 科別新患・再来外来患者数の比較

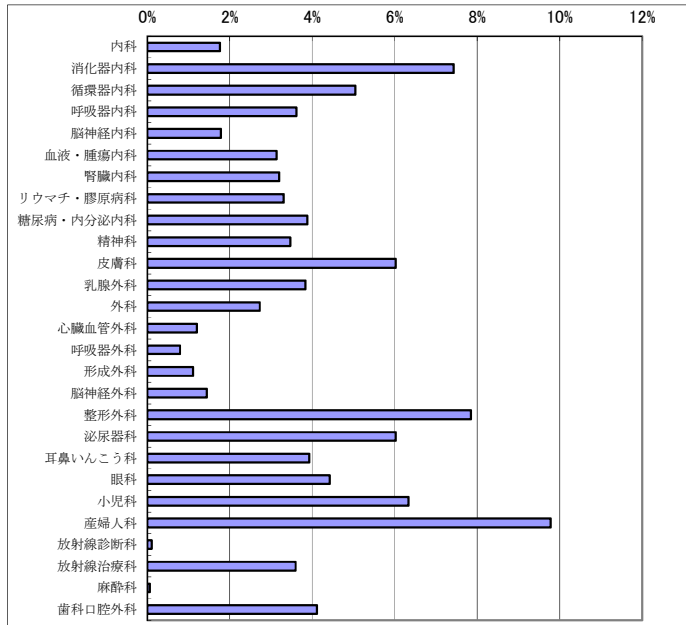
### (1) 新患

科 目	人数(人)	割合
内 科	2,358	10.4%
消化器内科	1,609	7.1%
循環器内科	651	2.9%
呼吸器内科	389	1.7%
脳神経内科	393	1.7%
血液・腫瘍内科	240	1.1%
腎臓内科	190	0.8%
リウマチ・膠原病科	155	0.7%
糖尿病・内分泌内科	169	0.7%
精神科	113	0.5%
皮膚科	1,069	4.7%
乳腺外科	232	1.0%
外 科	230	1.0%
心臓血管外科	89	0.4%
呼吸器外科	24	0.1%
形成外科	218	1.0%
脳神経外科	682	3.0%
整形外科	1,670	7.4%
泌尿器科	807	3.6%
耳鼻いんこう科	1,103	4.9%
眼 科	808	3.6%
小 児 科	3,067	13.6%
産 婦 人 科	1,848	8.2%
放射線診断科	1,270	5.6%
放射線治療科	61	0.3%
麻 酔 科	0	0.0%
歯科口腔外科	3,148	13.9%
合 計	22,593	100.0%



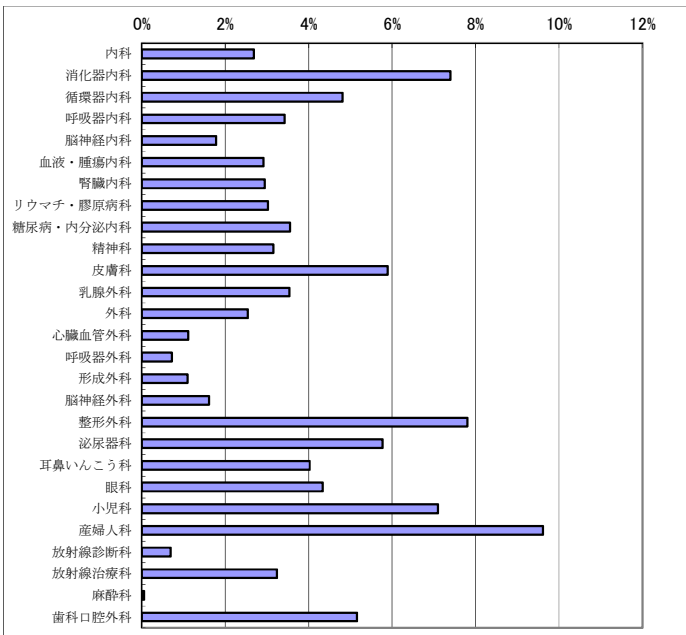
### (2) 再来

科 目	人数(人)	割合
内 科	3,356	1.8%
消化器内科	14,136	7.4%
循環器内科	9,600	5.0%
呼吸器内科	6,884	3.6%
脳神経内科	3,402	1.8%
血液・腫瘍内科	5,962	3.1%
腎臓内科	6,090	3.2%
リウマチ・膠原病科	6,288	3.3%
糖尿病・内分泌内科	7,389	3.9%
精神科	6,602	3.5%
皮膚科	11,471	6.0%
乳腺外科	7,294	3.8%
外 科	5,184	2.7%
心臓血管外科	2,289	1.2%
呼吸器外科	1,511	0.8%
形成外科	2,113	1.1%
脳神経外科	2,754	1.4%
整形外科	14,937	7.9%
泌尿器科	11,468	6.0%
耳鼻いんこう科	7,465	3.9%
眼 科	8,417	4.4%
小 児 科	12,049	6.3%
産 婦 人 科	18,617	9.8%
放射線診断科	203	0.1%
放射線治療科	6,839	3.6%
麻 酔 科	115	0.1%
歯科口腔外科	7,829	4.1%
合 計	190,264	100.0%



### (3) 合計

科 目	人数(人)	割合
内 科	5,714	2.7%
消化器内科	15,745	7.4%
循環器内科	10,251	4.8%
呼吸器内科	7,273	3.4%
脳神経内科	3,795	1.8%
血液・腫瘍内科	6,202	2.9%
腎臓内科	6,280	3.0%
リウマチ・膠原病科	6,443	3.0%
糖尿病・内分泌内科	7,558	3.6%
精神科	6,715	3.2%
皮膚科	12,540	5.9%
乳腺外科	7,526	3.5%
外 科	5,414	2.5%
心臓血管外科	2,378	1.1%
呼吸器外科	1,535	0.7%
形成外科	2,331	1.1%
脳神経外科	3,436	1.6%
整形外科	16,607	7.8%
泌尿器科	12,275	5.8%
耳鼻いんこう科	8,568	4.0%
眼 科	9,225	4.3%
小 児 科	15,116	7.1%
産 婦 人 科	20,465	9.6%
放射線診断科	1,473	0.7%
放射線治療科	6,900	3.2%
麻 酔 科	115	0.1%
歯科口腔外科	10,977	5.2%
合 計	212,857	100.0%



### 13. 対前年度外来患者数の比較

新患	△ 1,093人	△ 4.6%
再来	+ 5,454人	+ 3.0%
延数	+ 4,361人	+ 2.1%

科目	内科	消化器内科	循環器内科	呼吸器内科	脳神経内科	血液・腫瘍内科	腎臓内科	リウマチ・膠原病科	糖尿病・内分泌内科	精神・精神腫瘍科	皮膚科	乳腺外科	消火器外科	心臓血管外科
新患	△34.0	△1.6	5.7	△1.8	1.3	4.3	△23.1	17.4	△17.2	7.6	3.7	△22.9	16.2	△4.3
再来	50.8	△0.4	6.6	8.4	4.0	18.1	17.7	7.4	△8.7	5.1	△1.5	△11.4	5.8	△3.3

### 14. 地区別外来患者数（延人数）

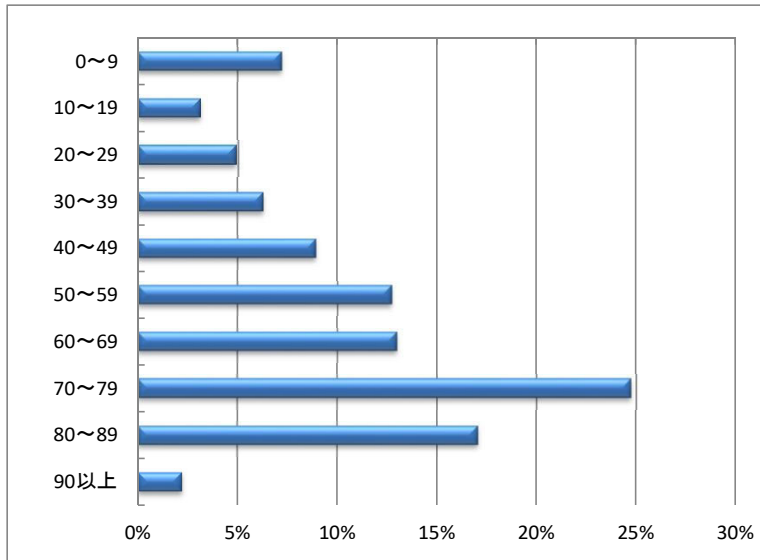
地区	市内	綾瀬市	海老名市	座間市	相模原市	藤沢市	横浜市 (旭・瀬谷・緑・戸塚)	他横浜市 及び他県内	町田市	都内 その他	県外 その他	合計
人数	158,178	9,588	5,080	14,090	4,370	1,449	12,011	5,057	1,230	779	1,025	212,857
構成比	74.3%	4.5%	2.4%	6.6%	2.1%	0.7%	5.6%	2.4%	0.6%	0.4%	0.5%	100.0%

#### (1) 市内の地域別（延人数）

地区	上草柳	上和田	桜森	下草柳	下鶴間	下和田	草柳	代官	中央	中央林間	つきみ野	鶴間	西鶴間	深見
人数	11,870	8,446	2,632	25	20,692	2,611	2,041	2,421	7,235	8,190	6,575	7,143	14,933	5,300
構成比	7.5%	5.3%	1.7%	0.0%	13.1%	1.7%	1.3%	1.5%	4.6%	5.2%	4.2%	4.5%	9.4%	3.4%

地区	柳橋	大和東	大和南	南林間	林間	渋谷	中央林間西	合計
人数	4,673	2,746	1,521	13,035	3,879	2,837	3,094	158,178
構成比	3.0%	1.7%	1.0%	8.2%	2.5%	1.8%	2.0%	100.0%

### 15. 外来患者年代別内訳（延人数）



年代	人数	構成比
0～9	15,268	7.2%
10～19	6,590	3.1%
20～29	10,396	4.9%
30～39	13,376	6.3%
40～49	18,953	8.9%
50～59	27,094	12.7%
60～69	27,658	13.0%
70～79	52,653	24.7%
80～89	36,284	17.0%
90以上	4,585	2.2%
合計	212,857	100.0%

(単位：%)

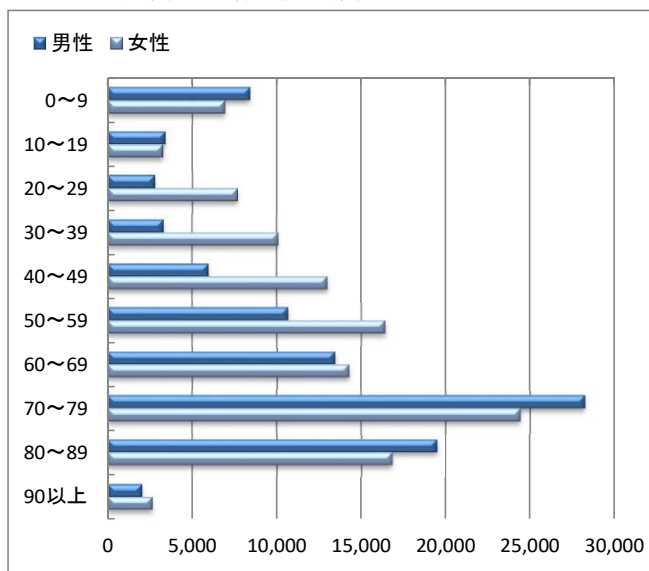
呼吸器外科	形成外科	脳神経外科	整形外科	泌尿器科	耳鼻いんこう科	眼科	小児科	産婦人科	放射線診断科	放射線治療科	麻酔科	歯科口腔外科	合計
33.3	11.8	9.1	6.0	△6.5	△2.0	11.8	△8.3	△2.4	2.5	△6.2	0.0	9.6	△4.6
3.1	18.0	△2.4	1.9	△6.6	12.8	4.6	8.0	△4.6	6.3	8.7	945.5	6.8	3.0

深見台	深見西	深見東	福田
3,199	6,807	1,613	14,660
2.0%	4.3%	1.0%	9.3%

(2) 横浜市の地域別(延人数)

地区	旭区	瀬谷区	戸塚区	緑区	その他	合計
人数	1,257	10,402	79	273	2,915	14,926
構成比	8.4%	69.7%	0.5%	1.8%	19.5%	100.0%

外来患者年代別構成(延人数)



年代	男性	女性
0~9	8,379	6,889
10~19	3,360	3,230
20~29	2,760	7,636
30~39	3,291	10,085
40~49	5,950	13,003
50~59	10,681	16,413
60~69	13,415	14,243
70~79	28,254	24,399
80~89	19,470	16,814
90以上	1,996	2,589
合計	96,173	112,323

## 16. 外来年齢別患者数（延人数）

年月 年齢	4年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
0～1	426	458	536	603	595	610	565
2～5	354	371	446	599	494	543	447
6～9	270	292	290	355	313	258	305
10～14	330	279	302	362	354	278	257
15～19	265	227	236	266	308	258	219
20～24	349	363	375	394	400	366	287
25～29	488	528	506	567	594	550	523
30～34	541	520	608	528	590	553	496
35～39	554	597	667	623	679	571	573
40～44	582	631	715	681	650	641	588
45～49	884	914	1,024	945	981	877	908
50～54	1,104	1,124	1,296	1,181	1,156	1,106	1,081
55～59	1,103	1,075	1,144	997	1,110	1,017	1,092
60～64	1,010	936	1,146	951	1,049	1,059	1,026
65～69	1,267	1,159	1,324	1,221	1,211	1,276	1,337
小 計	9,527	9,474	10,615	10,273	10,484	9,963	9,704
70～74	2,245	2,169	2,441	2,251	2,227	2,112	2,092
75～79	2,173	2,137	2,338	2,108	2,206	2,316	2,186
80～84	1,843	1,905	2,212	2,021	1,782	1,936	2,050
85～89	885	937	1,169	1,094	1,042	1,022	938
90～94	268	233	261	294	319	234	398
95以上	42	39	71	52	83	63	76
小 計	7,456	7,420	8,492	7,820	7,659	7,683	7,740
合 計	16,983	16,894	19,107	18,093	18,143	17,646	17,444



(単位：人)

11月	12月	5年 1月	2月	3月	計	割合
500	472	451	458	479	6,153	2.9%
441	446	434	419	469	5,463	2.6%
270	328	264	289	418	3,652	1.7%
259	278	237	260	394	3,590	1.7%
226	264	219	213	299	3,000	1.4%
305	357	311	302	395	4,204	2.0%
515	515	465	435	506	6,192	2.9%
507	511	489	472	563	6,378	3.0%
524	534	538	534	604	6,998	3.3%
587	650	596	570	736	7,627	3.6%
954	936	975	885	1,043	11,326	5.3%
1,230	1,208	1,142	1,170	1,287	14,085	6.6%
1,059	1,115	1,095	1,058	1,144	13,009	6.1%
1,026	1,057	1,016	943	1,162	12,381	5.8%
1,313	1,309	1,302	1,233	1,325	15,277	7.2%
9,716	9,980	9,534	9,241	10,824	119,335	56.1%
2,036	2,143	2,006	1,850	2,167	25,739	12.1%
2,280	2,319	2,115	2,177	2,559	26,914	12.6%
2,076	2,026	1,819	1,795	2,223	23,688	11.1%
982	958	1,125	1,174	1,270	12,596	5.9%
352	352	317	336	390	3,754	1.8%
113	81	74	73	64	831	0.4%
7,839	7,879	7,456	7,405	8,673	93,522	43.9%
17,555	17,859	16,990	16,646	19,497	212,857	100.0%

17. 救急患者取扱状況

(単位：人)

		R2	R3	R4
科別	内科	2,286	2,381	2,516
	小児科	1,229	2,065	2,505
	外科	183	167	161
	整形外科	619	666	790
	脳神経外科	536	523	505
	皮膚科	70	53	57
	泌尿器科	174	213	256
	産婦人科	605	645	638
	眼科	3	5	9
	耳鼻いんこう科・他	266	262	305
	小計	5,971	6,980	7,742
うち入院したもの		1,537	1,761	1,871
うち転送したもの		33	39	43
受診時間	0～9	1,415	1,676	1,980
	9～12	843	973	982
	12～17	1,094	1,208	1,154
	17～24	2,619	3,123	3,626
交通事故	重傷	3	5	2
	中等傷	0	8	5
	軽傷	66	83	108
	小計	69	96	115
交通以外事故	一般負傷	743	753	849
	急病	4,986	5,935	6,585
	分娩等	173	196	193
	その他	0	0	0
	小計	5,902	6,884	7,627
性別	男性	2,863	3,409	3,823
	女性	3,108	3,571	3,919
年齢	0歳児	239	384	465
	幼児	922	1,535	1,811
	小中学生	463	527	646
	15歳～59歳	2,095	2,195	2,348
	60歳以上	2,252	2,339	2,472
来院方法	救急車	1,986	2,313	2,863
	その他	3,985	4,667	4,879
外来患者延数		200,204	208,491	212,857

## 18. 病診連携事業の状況（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

（1）開放病床の状況 15 床

（2）開放病床の利用状況

区分 \ 年月	R4.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	計*平均
新入院患者数（人）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
延患者数（人）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
1日平均患者数（人）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平均在院日数（日）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
病床利用率（%）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

1日平均患者 = 延患者数 / 日数

平均在院日数 = 延患者数 / (0.5 × (入院患者数 + 退院患者数))

病床利用率 = 延患者数 / (15床 × 日数)

（3）高度医療機器共同利用の状況

区分 \ 年月	R4.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	計
C T	82	64	77	92	56	88	70	77	64	59	61	43	833
M R I	47	25	53	43	22	42	37	48	41	54	40	60	512
核 医 学	11	16	10	10	4	1	9	8	16	17	12	21	135
胃・大腸内視鏡	1	1	3	1	3	5	3	6	2	0	3	0	28
脳波検査	6	4	7	2	0	3	4	7	4	1	4	8	50
エコー	23	20	16	14	15	22	11	24	15	8	9	12	189
その他	0	0	2	0	0	1	0	0	2	1	0	0	6
合 計	170	130	168	162	100	162	134	170	144	140	129	144	1,753

（4）CR利用状況

区分 \ 年月	R4.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	計
C R	173	191	224	163	98	119	95	120	67	74	84	43	1,451

### (5) 紹介患者の状況

#### 【紹介率】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R2	71.9%	75.6%	79.5%	94.9%	73.8%	81.9%	81.0%	80.2%	76.8%	68.4%	79.4%	77.3%	78.6%
R3	80.2%	76.6%	77.5%	76.5%	62.6%	74.1%	90.7%	86.6%	93.0%	70.1%	71.9%	76.0%	77.7%
R4	82.2%	82.3%	85.4%	68.0%	68.2%	87.5%	92.3%	92.0%	89.1%	86.5%	95.5%	95.6%	84.7%

#### 【逆紹介率】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R2	107.7%	96.8%	81.3%	92.9%	69.2%	69.5%	67.5%	66.5%	82.1%	71.9%	77.5%	89.7%	79.2%
R3	72.1%	69.2%	68.3%	67.6%	64.7%	72.6%	77.7%	74.1%	93.4%	68.7%	74.5%	81.7%	73.3%
R4	82.6%	81.3%	81.3%	62.2%	69.8%	75.5%	81.3%	85.0%	88.9%	82.0%	100.8%	110.6%	82.6%

#### 【紹介患者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R2	751	720	1,321	1,366	1,284	1,450	1,586	1,494	1,379	1,074	1,160	1,456	15,041
R3	1,469	1,289	1,594	1,478	1,347	1,314	1,585	1,588	1,553	1,281	1,075	1,351	16,924
R4	1,470	1,452	1,627	1,471	1,238	1,505	1,542	1,535	1,411	1,386	1,414	1,566	17,617

#### 【逆紹介総数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R2	1,124	922	1,350	1,337	1,204	1,231	1,322	1,238	1,473	1,129	1,132	1,690	15,152
R3	1,321	1,164	1,405	1,305	1,392	1,288	1,358	1,358	1,560	1,255	1,114	1,453	15,973
R4	1,477	1,435	1,550	1,345	1,267	1,298	1,357	1,418	1,408	1,314	1,492	1,812	17,173

## (6) (科別・紹介理由別) 紹介患者数

	入院 加療	ド検 ツ診 ク・ 後人 精 間 査	精 査	オセ ピカ ニ オ ド ン	共 同 利 用	開 放 病 床	そ の 他	計
内科	5	415	585		273		10	1,288
消化器内科	15	6	1,160	1			25	1,207
循環器内科	5	1	588				49	643
呼吸器内科	8	7	393				16	424
脳神経内科	4	1	406				11	422
血液・腫瘍内科	11		258				13	282
腎臓内科	22		213				11	246
リウマチ・膠原病科	3		153				15	171
糖尿病・内分泌内科	1	1	207				5	214
精神科・精神腫瘍科			47				3	50
皮膚科	1	7	781				12	801
乳腺外科	1	38	252	2			15	308
消化器外科・外科	2		187				8	197
心臓血管外科	2		101				8	111
脳神経外科	2	1	248				15	266
整形外科	7	71	790				11	879
形成外科		4	161				3	168
泌尿器科	4	109	645				13	771
耳鼻いんこう科	1	25	850				3	879
眼科		44	872				2	918
呼吸器外科		1	26				2	29
小児科	1	146	1,373				16	1,536
産婦人科	5	52	1,364				17	1,438
放射線診断科					1,480			1,480
放射線治療科			69					69
歯科口腔外科			2,817				3	2,820
その他								0
合計	100	929	14,546	3	1,753	0	286	17,617
令和3年度合計	122	1,036	13,770	0	1,811	3	182	16,924

紹介患者数（地区別）

	紹介元医療機関の地区											紹介目的		
	大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	相模原市	横浜市瀬谷区	横浜市その他	県内その他	東京都	その他	計	紹介予約	電話紹介予約	その他
内科	806	25	11	20	57	25	159	72	89	24	1,288	3		1,285
消化器内科	853	21	23	35	42	31	114	28	52	8	1,207	123	65	1,019
循環器内科	466	5	5	21	33	23	35	28	18	9	643	99	54	490
呼吸器内科	268	10	7	17	20	13	34	31	21	3	424	103	51	270
脳神経内科	299	7	4	5	22	8	43	17	6	11	422	66	49	307
血液・腫瘍内科	175	5	7	7	21	1	29	24	9	4	282	65	31	186
腎臓内科	180	5	5	8	8	5	11	15	8	1	246	37	22	187
リウマチ・膠原病科	95	6	6	3	8	6	19	12	10	6	171	28	15	128
糖尿病・内分泌内科	126	21	2	10	10	5	12	14	7	7	214	26	15	173
精神科・精神腫瘍科	29	1		3	3	1	7	2	4		50			50
皮膚科	650	11	4	29	10	37	32	14	12	2	801	54	29	718
乳腺外科	194	4	2	5	23	7	48	21	4		308	140	126	42
消化器外科・外科	133	2	8	10	25	4	8	4	1	2	197	17	8	172
心臓血管外科	88			5	3	1	9	3	1	1	111	26	5	80
脳神経外科	165	8	4	6	22	1	28	16	8	8	266	25	13	228
整形外科	604	34	13	24	36	12	49	48	19	40	879	71	12	796
形成外科	116	7	1	8	9	2	8	8	7	2	168			168
泌尿器科	557	10	13	22	20	27	58	17	39	8	771	65	66	640
耳鼻いんこう科	638	40	21	58	25	21	32	16	22	6	879	61	64	754
眼科	689	12	40	15	32	14	67	11	27	11	918	67	176	675
呼吸器外科	15	3				1	2	2	5	1	29	4	2	23
小児科	1,173	20	79	41	79	19	64	23	22	16	1,536	1		1,535
産婦人科	644	63	36	206	79	77	110	131	67	25	1,438	168	197	1,073
放射線診断科	1,355	11		109		3	1	1			1,480			1,480
放射線治療科	21	2		18	2		17	7	2		69	55	10	4
歯科口腔外科	1,957	127	46	44	14	505	68	26	33		2,820			2,820
その他											0			
合計	12,296	460	337	729	603	849	1,064	591	493	195	17,617	1,304	1,010	15,303
令和3年度合計	11,863	432	351	691	554	734	1,131	540	471	157	16,924	1,022	883	15,019

## (7) 逆紹介患者数 (地区別)

	紹介先医療機関の地区										計
	大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	相模原市	横浜市瀬谷区	横浜市その他	県内その他	東京都	その他	
内科	500	15	3	12	25	7	30	15	13	31	651
消化器内科	991	38	21	42	125	47	144	57	51	120	1,636
循環器内科	997	20	12	42	106	39	57	49	34	65	1,421
呼吸器内科	467	18	20	28	62	25	94	55	45	65	879
脳神経内科	262	14	5	15	45	10	33	15	9	60	468
血液・腫瘍内科	191	11	5	9	28	7	57	30	18	40	396
腎臓内科	386	17	11	29	34	32	29	30	9	36	613
リウマチ・膠原病科	101	5	4	5	24	7	16	12	10	19	203
糖尿病・内分泌内科	182	7	3	11	26	9	12	16	11	77	354
精神科・精神腫瘍科	97	7	4	9	12	6	17	10	5	39	206
皮膚科	326	15	6	24	31	16	41	18	11	32	520
乳腺外科	382	12	4	12	48	18	38	51	13	12	590
消化器外科・外科	282	15	14	22	54	10	26	14	11	50	498
心臓血管外科	386	0	20	14	23	24	10	7	6	3	493
脳神経外科	258	14	9	9	42	4	60	20	13	69	498
整形外科	555	34	10	33	63	18	100	55	32	226	1,126
形成外科	67	6	1	7	11	2	14	7	4	12	131
泌尿器科	749	21	12	28	36	41	107	32	22	58	1,106
耳鼻いんこう科	87	9	7	7	136	3	19	14	6	24	312
眼科	531	6	27	14	42	9	85	19	15	32	780
呼吸器外科	29	4	0	0	4	1	4	3	7	2	54
小児科	374	19	21	23	106	22	210	60	21	373	1,229
産婦人科	313	26	20	113	79	36	119	65	52	70	893
放射線診断科	1,357	11	109	3	1	1	0	0	0	0	1,482
放射線治療科	52	5	0	40	8	2	30	16	4	2	159
歯科口腔外科	244	17	11	12	21	39	63	21	12	35	475
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	10,166	366	359	563	1,192	435	1,415	691	434	1,552	17,173
令和3年度合計	9,776	300	216	517	1,137	438	1,394	684	396	1,115	15,973

(8) 紹介予約患者数 (科別)

	令和 4年度															令和 3年度						
	市内				近隣市外				他市外				合計			診療所	病院	その他	計	(電話予約)		
	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	(電話予約)									
内科	1			1	1			1		1			2	1	0	3	0	0	0	0		
消化器内科	19	5		24	126	9		135	14	15		29	159	29	0	188	65	139	20	2	161	60
循環器内科	7	2		9	116	17		133	1	10		11	124	29	0	153	54	100	13	1	114	25
呼吸器内科	11	4	1	16	79	26	2	107	8	21	2	31	98	51	5	154	51	34	24	2	60	20
脳神経内科	4	1		5	59	25	1	85	12	12	1	25	75	38	2	115	49	86	38	1	125	47
血液・腫瘍内科	4	2		6	42	22		64	8	18		26	54	42	0	96	31	39	41	0	80	27
腎臓内科	3			3	43	6		49	1	6		7	47	12	0	59	22	29	9	0	38	12
リウマチ・膠原病科	5			5	24	6		30	2	6		8	31	12	0	43	15	20	12	0	32	10
糖尿病・内分泌内科	4	1		5	21	5	1	27	2	7		9	27	13	1	41	15	22	7	0	29	11
精神科・精神腫瘍科																						
皮膚科	41	3		44	23	9		32	5	2		7				0	29				0	22
乳腺外科	11	5		16	120	56		176	51	14	9	74	182	75	9	266	126	194	62	22	278	162
消化器外科・外科	6	2		8	10	5		15	1	1		2	17	8	0	25	8	8	6	1	15	7
心臓血管外科	1			1	23	3		26	3	1		4	27	4	0	31	5	19	3	0	22	10
脳神経外科	2	2		4	9	17		26	3	5		8	14	24	0	38	13	8	20	0	28	10
整形外科	3	3		6	37	30	1	68	6	3		9	46	36	1	83	12	57	25	2	84	31
形成外科	14	4	2	20	91	22	3	116	10	22		32	115	48	5	168	0	101	43	4	148	
泌尿器科	13	2	1	16	88	19	1	108	3	4		7	104	25	2	131	66	65	20	3	88	38
耳鼻いんこう科	22			22	70	24		94	7	2		9	99	26	0	125	64	74	6	1	81	35
眼科	9			9	226	5		231		3		3	235	8	0	243	176	216	4	0	220	182
呼吸器外科				0	1	4		5	1			1	2	4	0	6	2	4	1	0	5	1
小児科				0	1			1				0	1	0	0	1	0					
産婦人科	56	36		92	169	34		203	49	16	5	70	274	86	5	365	197	248	72	3	323	161
放射線診断科																						
放射線治療科	17	3		20		20		20	2	23		25	19	46	0	65	10	0	53	12	65	12
歯科口腔外科	737	7	3	747	1,945	12		1,957	80	35	1	116	2,762	54	4	2,820		2,581	34	4	2,619	
その他				0				0				0	0	0	0	0		0	0	0	0	
計	990	82	7	1,079	3,324	376	9	3,709	269	227	18	514	4,583	685	34	5,302	1,010					
(電話予約)	573	129		702	113	28	1	142	91	63	12	166	777	220	13	1,010						
令和3年度	3,003	275	12	3,290	868	82	19	969	221	165	27	413						4,092	522	58	4,672	883
(電話予約)	484	107	2	593	100	29	0	129	87	55	19	161						671	191	21	883	

[地 域]

市内：大和市

近隣市外： 県央（海老名市・座間市・綾瀬市）、横浜市瀬谷区、町田市

他市外： 市内・近隣市外 以外

[医療機関別]

その他： 検診センター、福祉事務所、施設 等



(9) 紹介予約患者数（月別）・紹介元医療機関数

令和4年度	市内				近隣市外				他市外				令和4年度					令和3年度	
	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	(電話予約)	計	(電話予約)
4月	253	24	1	278	79	3		82	31	18	2	51	363	45	3	411	78	379	54
5月	282	30		312	92	3		95	23	17	1	41	397	50	1	448	53	324	52
6月	307	30	1	338	85	9	1	95	23	19	1	43	415	58	3	476	54	381	64
7月	283	27		310	78	10		88	16	18		34	377	55	0	432	89	360	65
8月	251	23		274	82	9	1	92	27	15	1	43	360	47	2	409	82	389	71
9月	282	19	1	302	78	8		86	21	18	1	40	381	45	2	428	87	388	70
10月	279	41	2	322	96	9		105	15	23		38	390	73	2	465	108	447	96
11月	261	32	1	294	74	10	1	85	20	16	1	37	355	58	3	416	84	432	101
12月	245	40		285	80	6	2	88	24	20	5	49	349	66	7	422	87	445	95
1月	257	37	2	296	82	4	2	88	19	22	5	46	358	63	9	430	102	368	74
2月	288	28	1	317	78	5		83	23	26		49	389	59	1	449	90	341	63
3月	336	45		381	86	6		92	27	15	1	43	449	66	1	516	96	418	78
合計	3,324	376	9	3,709	990	82	7	1,079	269	227	18	514	4,583	685	34	5,302	1,010	4,672	883
(電話予約)	573	129		702	113	28	1	142	91	63	12	166	777	220	13	1,010		883	

令和4年度 紹介元 医療機関数	428	44	1	473	132	3		135	44	32	2	78	604	79	3	686			
令和3年度 紹介元 医療機関数	223	10	6	239	149	16	5	170	116	63	5	184	488	89	16	593			

[地 域]

市内：大和市

近隣市外：県央（海老名市・座間市・綾瀬市）、横浜市瀬谷区、町田市

他市外：市内・近隣市外 以外

[医療機関別]

その他：検診センター、福祉事務所、施設 等

19. 科別手術内訳（令和4年度）

科別	手術名		件数	
皮膚科	生	検	294	
	外	来	106	
	0	P	35	
	計		435	
外科	胃・十二指腸	良 性	開 腹 等	4
			腹 腔 鏡 下	2
		悪 性	開 腹 等	5
			腹 腔 鏡 下	14
	肝・胆・膵	良 性	開 腹 等	1
			腹 腔 鏡 下	86
		悪 性	開 腹 等	4
			腹 腔 鏡 下	7
	結 腸	良 性	開 腹 等	39
			腹 腔 鏡 下	19
		悪 性	開 腹 等	5
			腹 腔 鏡 下	51
	直 腸	良 性	開 腹 等	11
			腹 腔 鏡 下	0
		悪 性	開 腹 等	2
			腹 腔 鏡 下	18
虫 垂		開 腹 等	0	
ヘルニア	兎 径 法		53	
	腹 腔 鏡 下		62	
そ の 他			49	
計			488	
乳腺外科	乳 房			
	乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術）		92	
	乳腺悪性腫瘍手術（乳房温存手術）		46	
	乳 腺 良 性 腫 瘍 手 術		28	
	そ の 他 手 術		1	
	再建手術			
	※再建手術の内訳は、形成外科を参照			
	非	郭	清	35
	見 張 り リ ン パ 節 生 検			95
	腋	窩	郭	清
計			326	
心臓血管外科	末 梢 動 脈 ( バ イ パ ス 他 )		4	
	ペースメーカー手術(新規・交換)		3	
	内 シ ャ ン ト 設 置 術		52	
	下 肢 静 脈 瘤 手 術		7	
	経皮的血管形成術（PTA）		107	
	そ の 他		24	
	計		197	

科別	手術名		件数	
呼吸器外科	原 発 性 肺 悪 性 腫 瘍		24	
	転 移 性 肺 悪 性 腫 瘍		3	
	縦 隔 腫 瘍		8	
	自 然 気 胸		7	
	膿 胸 、 そ の 他 感 染 症		2	
	肺 動 静 脈 瘤		0	
	胸 壁 腫 瘍		1	
計			45	
形成外科	熱	傷	0	
	手 足 先 天 異 常		0	
	皮 膚 良 性 腫 瘍		130	
	皮 膚 悪 性 腫 瘍		34	
	乳 房 再 建 ( 人 工 物 )		6	
	〃 ( 自 家 組 織 )		9	
	難 治 性 潰 瘍		4	
	瘻	痕	8	
	顔 面 骨 骨 折		5	
	そ の 他		134	
計			330	
脳神経外科	クリッピング手術	破 裂 脳 動 脈 瘤	0	
		未 破 裂 脳 動 脈 瘤	0	
	脳 血 管 内 手 術 ( コ イ ル 塞 栓 術 )	破 裂 脳 動 脈 瘤	0	
		未 破 裂 脳 動 脈 瘤	0	
	血 腫 除 去 術	高 血 圧 性 脳 出 血	1	
		外 傷 性 頭 蓋 内 血 腫	0	
		脳 動 静 脈 奇 形 に よ る 脳 出 血	1	
		そ の 他	0	
	脳 腫 瘍 摘 出 術			2
	減 圧 開 頭 術			0
	慢 性 硬 膜 下 血 腫 穿 頭 洗 浄 術			22
	水 頭 症 手 術 ( シ ャ ン ト 術 )			3
	バ イ パ ス 術			0
そ の 他 ( 頭 蓋 形 成 術 ほ か )			0	
計			29	
整形外科	上 肢 外 傷		163	
	下 肢 外 傷		153	
	股 人 工 関 節 置 換 術		10	
	膝 人 工 関 節 置 換 術		7	
	高 位 脛 骨 骨 切 り 術		4	
	関 節 鏡 視 下 前 十 字 靱 帯 再 建 術		10	
	関 節 鏡 視 下 手 術		26	
	骨 軟 部 腫 瘍		10	
	手 の 外 科		33	
	人 工 骨 頭 挿 入 術		58	
小 児 外 傷		14		
計			488	

科別	手術名	件数
泌尿器科	経尿道的前立腺切除術	8
	経尿道的膀胱腫通切除術	100
	その他内視鏡手術	95
	膀胱全摘術	2
	前立腺全摘術	29
	腎摘出術（腎・尿管全摘含む）	22
	小児手術	5
	前立腺生検	204
	その他	51
	E S W L	39
	計	555
耳鼻いんこう科	鼓室形成術	1
	その他の耳手術	18
	副鼻腔手術	35
	その他の顔面手術	0
	アテノイド・扁桃摘出術	52
	その他の口腔咽頭手術	1
	喉頭微細手術	1
	その他の頭頸部手術	11
	甲状腺・唾液腺手術	8
計	127	
眼科	白内障手術	691
	硝子体手術（トリプルを含む）	31
	緑内障手術	60
	裂孔閉鎖術（バックリング）	0
	眼瞼内反	1
	翼状片	6
	その他	256
計	1,045	
産婦人科	開腹手術（悪性）	41
	開腹手術（良性）	84
	腹腔鏡下手術 （子宮頸癌10件、子宮体癌17件、子宮摘出（良性）139件、筋腫核出19件、卵巣嚢腫141件、異所性妊娠手術24件、骨盤臓器脱13件）	363
	子宮鏡下手術 （筋腫摘出38件、ポリープ切除55件、マイクロ波子宮内膜凝固術5件）	98
	腔式骨盤臓器脱手術	17
	子宮頸部円錐切除術	66
	帝王切開数 （予定帝王切開 68件、緊急帝王切開 41件）	109
	流産手術	8
	その他	62
	計	848

科別	手術名	件数
歯科口腔外科	顎顔面外傷手術・異物除去手術	3
	消炎手術	4
	上顎洞関連手術	2
	唾液腺関連手術	5
	歯・歯槽外科手術	84
	良性腫瘍・のう胞・腫瘤形成疾患等の手術	38
	補綴前外科手術・顎堤形成術・骨移植手術	3
計	139	
合計	5,052	

## 20. 手術件数

診療科	年度	R2	R3	R4
皮膚科		401	370	435
消化器外科・外科		354	389	488
乳腺外科		298	286	326
心臓血管外科		169	197	197
呼吸器外科		55	54	45
形成外科		197	256	330
脳神経外科		41	49	29
整形外科		382	455	488
泌尿器科		379	420	555
耳鼻いんこう科		136	114	127
眼科		890	1,064	1,045
産婦人科		847	858	848
歯科口腔外科		137	126	139
合計		4,286	4,638	5,052

## 2 1. 麻酔件数

(単位：件)

年度 区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
全身麻酔	2,114	2,185	2,339
静脈麻酔	全身麻酔件数に含む	全身麻酔件数に含む	全身麻酔件数に含む
硬麻 (and・or) 脊麻	269	320	387
その他	1,201	1,343	1,333
合計	3,584	3,848	4,059

## 2 2. 分娩件数

(単位：件)

年度 区分	正常分娩	鉗子分娩 吸引分娩	骨盤位分娩	(早産)	帝王切開	(死産)	分娩数
令和2年度	254	20	0	29	100	0	374
令和3年度	269	9	0	34	118	0	396

令和4年度月別件数

4月	23	2	0	1	16	0	41
5月	29	0	0	3	13	0	42
6月	10	1	0	4	7	0	18
7月	27	0	0	1	11	0	38
8月	25	1	0	6	11	0	37
9月	21	4	0	0	9	0	34
10月	20	2	0	4	9	0	31
11月	13	0	0	0	7	0	20
12月	30	0	0	2	11	0	41
1月	20	1	0	6	16	0	37
2月	22	0	0	2	13	0	35
3月	20	3	0	3	10	0	33
合計	260	14	0	32	133	0	407
1ヶ月平均	21.66	1.17	0.00	2.66	11.08	0.00	33.91

\*平成22年度より、分娩数＝正常分娩＋鉗子分娩＋骨盤位分娩＋帝王切開分娩

23. 内視鏡件数（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

（単位：件）

種類	科別	内科系患者		外科系患者		合計		
		入院	外来	入院	外来	入院	外来	計
検査	上部消化管内視鏡	428	1,672	13	136	441	1,808	2,249
	下部消化管内視鏡	381	1,064	4	162	385	1,226	1,611
	気管支鏡	83	3	0	3	83	6	89
	胆膵内視鏡	140	0	0	0	140	0	140
	小計	1,032	2,739	17	301	1,049	3,040	
	合計	3,771		318		4,089		
手術	上部消化管内視鏡							
	EMR	3	0	0	0	3	0	3
	食道ESD	5	0	0	0	5	0	5
	胃ESD	38	0	0	0	38	0	38
	EVL	7	0	0	0	7	0	7
	異物除去	2	4	0	0	2	4	6
	胃瘻造設	28	0	0	0	28	0	28
	消化管止血術	57	5	1	0	58	5	63
	食道ステント	0	0	0	0	0	0	0
	胃・十二指腸ステント	4	0	0	0	4	0	4
治療	下部消化管内視鏡							
	コールドポリペクトミー	19	343	0	69	19	412	431
	EMR	163	52	0	0	163	52	215
	ESD	73	0	0	0	73	0	73
	大腸ステント	6	0	0	0	6	0	6
	胆膵内視鏡							
	胆道結石除去術	75	0	0	0	75	0	75
	ENBD	11	0	0	0	11	0	11
	胆管ステント	47	1	0	0	47	1	48
	小計	538	405	1	69	539	474	
合計	943		70		1,013			

## 2.4. 化学療法センター治療件数

### (1) 年度別外来化学療法件数

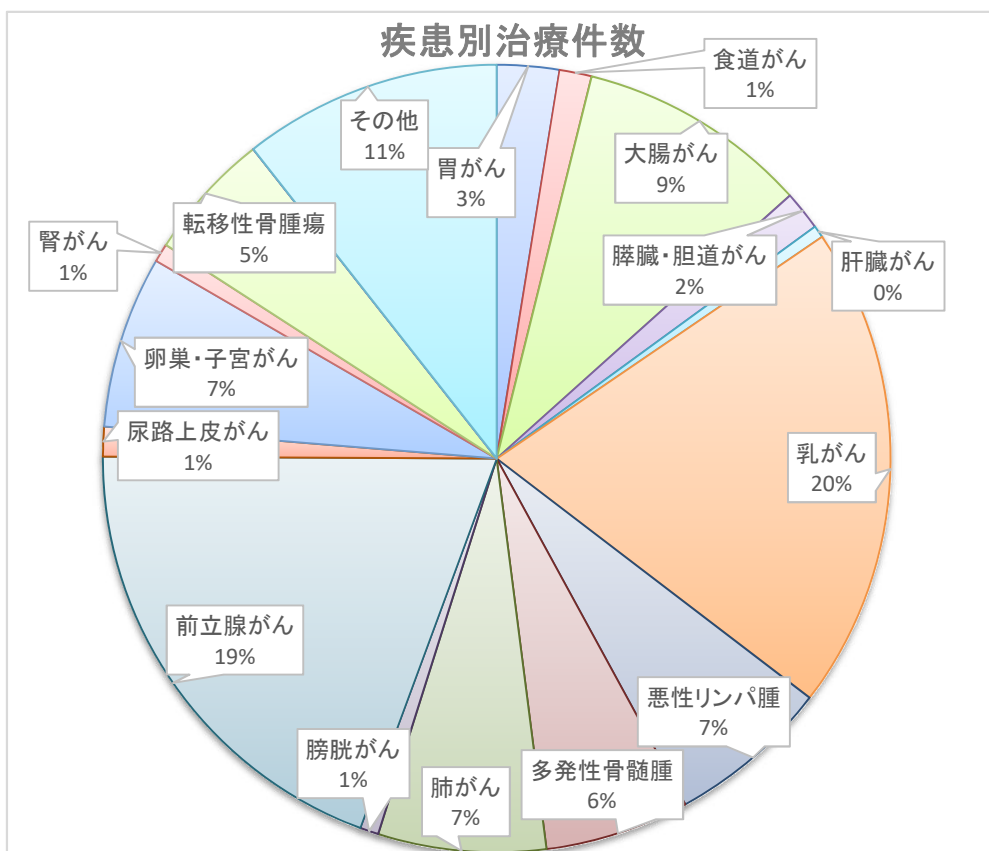
年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4
件数	6,353	5,802	6,544	6,853	6,396	6,042

### (2) 外来化学療法実績

月別	R4.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	合計
件数	515	504	540	478	540	538	477	488	461	499	458	544	6,042

### (3) 疾患別治療件数

疾患	件数
胃がん	154
食道がん	80
大腸がん	573
膵臓・胆道がん	98
肝臓がん	30
乳がん	1,203
悪性リンパ腫	403
多発性骨髄腫	358
肺がん	416
膀胱がん	46
前立腺がん	1,175
尿路上皮がん	74
卵巣・子宮がん	427
腎がん	46
転移性骨腫瘍	318
原発不明がん	0
その他	641
合計	6,042



## 25. 年齢別死亡患者数及び診療科別死亡患者数

### (1) 年齢別死亡患者数

(単位：人)

年 齢	人 数		計	割 合 (%)
	男 性	女 性		
90 歳 以 上	26 ( 1 )	23 ( 6 )	49	15.7%
80 ～ 89	70 ( 11 )	52 ( 9 )	122	39.1%
70 ～ 79	55 ( 17 )	34 ( 9 )	89	28.5%
60 ～ 69	14 ( 1 )	15 ( 3 )	29	9.3%
50 ～ 59	8 ( 1 )	8 ( 1 )	16	5.1%
40 ～ 49	2 ( )	2 ( )	4	1.3%
30 ～ 39	( )	( )		0.0%
20 ～ 29	( )	( )		0.0%
10 ～ 19	( )	( )		0.0%
0 ～ 19	1 ( 1 )	2 ( 2 )	3	1.0%
年 齢 不 明	( )	( )		0.0%
計	176 ( 32 )	136 ( 30 )	312	100.0%
割 合 (%)	56.4%	43.6%		100.0%

※ ( ) は、外来死亡患者数

### (2) 診療科別死亡患者数

(単位：人)

診 療 科	男 性	女 性	計	割 合 (%)
内 科	22	23	45	14.4%
消 化 器 内 科	38	23	61	19.6%
循 環 器 内 科	21	11	32	10.3%
呼 吸 器 内 科	36	17	53	17.0%
脳 神 経 内 科	3	6	9	2.9%
血 液 ・ 腫 瘍 内 科	11	15	26	8.3%
腎 臓 内 科	13	11	24	7.7%
リウマチ・膠原病科	3	5	8	2.6%
糖尿病・内分泌内科	1	3	4	1.3%
精 神 科				0.0%
皮 膚 科				0.0%
乳 腺 外 科		4	4	1.3%
外 科	8	4	12	3.8%
心 臓 血 管 外 科	2		2	0.6%
呼 吸 器 科 外 科				0.0%
形 成 外 科				0.0%
脳 神 経 外 科	6	3	9	2.9%
整 形 外 科	1		1	0.3%
泌 尿 器 科	10	1	11	3.5%
耳 鼻 咽 喉 科				0.0%
眼 科				0.0%
小 児 科	1	2	3	1.0%
産 婦 人 科		8	8	2.6%
歯 科 口 腔 外 科				0.0%
外 来				0.0%
計	176	136	312	100.0%

## 26. 剖検件数

### (1) 科別・性別死亡数及び剖検数

(単位：人)

年度	科別		内科	精神科	呼吸器内科	消化器内科	循環器内科	糖尿病・内分泌内科	血液腫瘍内科	腎臓内科	脳神経内科	リウマチ・膠原病科	小児科	外科	乳腺外科	整形外科	脳神経外科	心臓血管外科	呼吸器外科	形成外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	耳鼻いんこう科	眼科	歯科口腔外科	外来	合計	
	R2	死亡患者数		9	0	80	45	21	6	38	11	4	7	0	17	4	1	16	0	1	0	1	17	6	0	0	0	60	344
剖検数		男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
率(%)			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
R3	死亡患者数		16	0	54	41	23	1	31	17	6	7	0	11	4	1	17	1	2	0	0	6	4	0	0	0	63	305	
	剖検数	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	人	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	率(%)		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	
R4	死亡患者数		45	0	53	61	32	4	26	24	9	8	3	12	4	1	9	2	0	0	0	11	8	0	0	0	0	312	
	剖検数	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	
	合計	人	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	
	率(%)		0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	

### (2) 令和4年度 剖検一覧

	月日	担当科	年齢	性	臨床診断	病理診断
1	R4.11.7	産婦人科	54	女	卵巣癌	腸閉塞、腸癒着、小腸穿孔
2	R4.11.24	循環器内科	81	女	心タンポナーデ	右房梗塞
3	R5.1.24	消化器内科	60	女	胆嚢癌多発肝転移	肝不全
4	R5.3.23	消化器外科	72	女	大動脈損傷	後腹膜血腫
5						
6						
7						
8						



## 27. MEセンター業務状況

### (1) 血液浄化関連業務

#### (ア) 血液浄化別件数

区分	年度		R4年度												合計	平均
	R2	R3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
血液透析療法	1,150	1,335	95	113	108	119	112	76	104	95	119	145	120	141	1,347	112.3
血液透析+ECUM療法	53	77	0	5	5	7	9	18	6	0	3	3	5	5	66	5.5
ECUM療法	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0.2
血液透析濾過療法	6	12	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6	0.5
血液濾過療法	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
顆粒球除去療法	51	39	2	7	7	3	2	5	13	5	1	5	2	6	58	4.8
血漿交換療法	2	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
二重濾過血漿交換療法	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
腹水濾過濃縮療法	18	10	1	1	2	2	2	1	1	3	1	0	0	0	14	1.2
血液吸着療法	0	12	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1
合計	1,282	0	98	128	124	132	125	100	124	103	124	153	127	156	1,494	124.5

#### (イ) 導入及び他施設受入患者状況

区分	年度		R4年度												合計	平均
	R2	R3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
透析導入	46	43	3	5	5	5	4	3	3	2	1	6	3	1	41	3.4
血液浄化新規	12	17	1	2	2	1	1	3	1	3	1	1	0	1	17	1.4
他施設受入	103	130	9	14	11	11	7	7	11	14	8	8	5	12	117	9.8

#### (ウ) 入院・外来別件数

区分	年度		R4年度												合計	平均
	R2	R3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
入院（透析室）	1,243	1,457	96	123	114	129	120	95	117	98	123	153	127	143	1,438	119.8
入院（出張）	11	14	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	0.4
外来	28	25	2	2	10	3	5	5	7	5	1	0	0	11	51	4.3

#### (エ) 呼出及び休日透析件数

区分	年度		R4年度												合計	平均
	R2	R3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
緊急透析及び血液浄化	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1
休日透析	10	11	0	1	0	0	0	2	1	1	1	1	0	1	8	0.7

#### (オ) 年代別透析導入患者数

年度	年代									平均年齢(歳)
	90代	80代	70代	60代	50代	40代	30代	20代		
令和2年度	0	9	19	9	4	0	0	0	69.4	
令和3年度	1	17	12	7	4	2	0	0	74.6	
令和4年度	0	10	12	9	4	6	0	0	63.9	

#### (カ) 地域別導入患者数

年度	地域										合計
	大和市	綾瀬市	海老名市	座間市	相模原市	藤沢市	横浜市	厚木市	その他		
令和2年度	35	4	1	1	2	0	2	0	1	46	
令和3年度	32	0	1	5	0	0	3	0	2	43	
令和4年度	29	1	1	1	2	1	5	0	1	41	

#### (キ) 地域別他施設からの受け入れ患者数

年度	地域										合計
	大和市	綾瀬市	海老名市	座間市	相模原市	藤沢市	横浜市	厚木市	その他		
令和2年度	89	3	1	5	0	0	5	0	0	103	
令和3年度	94	3	3	15	2	0	11	1	1	130	
令和4年度	100	0	5	4	4	0	3	0	1	117	

## (2) 循環器関連業務

## (ア) 心臓カテーテル業務

区分	R4年度															合計	平均
	年度	R2	R3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
PCI		121	132	12	11	15	4	6	6	12	8	9	8	4	5	100	8.3
冠動脈造影or左室造影		203	207	11	16	19	18	7	11	14	18	17	18	13	9	171	14.3
右心内圧(SwanGanz)		65	72	4	2	4	5	1	2	2	4	3	1	2	1	31	2.6
酸素測定(Oxymetry)		3	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0.2
心筋生検		14	25	0	0	1	0	0	1	0	2	1	0	1	0	6	0.5
体外式ペースメカ挿入術		21	35	2	1	1	1	0	0	1	0	1	4	2	4	17	1.4
下大静脈フィルタ留置術		5	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0.2
電気生理学的検査		4	2	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	3	0.3
血管拡張術等(循環器)		6	3	2	0	2	2	0	2	0	0	1	0	0	0	9	0.8
IABP		6	9	0	1	2	0	0	0	0	3	0	2	0	1	9	0.8
PCPS		0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0.2
合計		448	495	33	31	44	30	15	22	31	36	33	33	23	21	352	29.3

## (イ) ペースメカ関連業務

区分	R4年度															合計	平均
	年度	R2	R3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
ペースメカ植込み術		25	32	2	1	2	2	4	2	2	0	1	1	3	3	23	1.9
ジェネレータ交換術(循環器)		7	7	2	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	9	0.8
ジェネレータ交換術(心外)		1	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0.3
ペースメカ外来(循環器)		348	439	37	33	35	31	33	44	30	38	34	35	32	42	424	35.3
ペースメカ外来(心外)		52	55	7	3	4	5	3	2	8	1	3	2	3	6	47	3.9
ペースメカチェック(循環器) (病棟or臨時)		31	63	4	1	2	3	6	5	3	2	2	1	2	5	36	3.0
ペースメカチェック(心外) (病棟or臨時)		0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0.2
ペースメカ患者Op会立会		20	13	2	2	2	2	1	2	0	0	1	1	1	3	17	1.4
ペースメカ患者MRI or リエアック立会		12	11	3	2	1	0	3	3	3	3	4	0	0	1	23	1.9
合計		496	627	57	43	46	44	51	59	46	45	46	43	42	62	584	48.7

## (ウ) 心臓アブレーション業務

区分	R4年度															合計	平均
	年度	R2	R3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
心房細動(PVI)		67	55	7	4	6	6	2	7	5	6	5	3	4	7	62	5.2
その他不整脈		23	19	2	3	1	2	3	0	2	0	2	3	4	4	26	2.2
合計		90	74	9	7	7	8	5	7	7	6	7	6	8	11	88	7.3

## (エ) 緊急カテ

区分	R4年度															合計	平均
	年度	R2	R3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
緊急カテ		83	101	6	9	13	6	3	4	10	10	5	9	3	8	86	7.2
呼出		13	24	1	4	3	1	0	1	2	3	0	2	1	1	19	1.6

## (3) その他臨床業務

区分	R4年度															合計	平均
	年度	R2	R3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
シヤント拡張術		66	96	6	10	6	8	4	5	10	12	10	6	7	9	93	7.8
血管拡張術等(心外)		17	17	1	2	1	0	1	0	2	2	0	0	0	0	9	0.8
自己血回収装置		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
RFA		4	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0.2
低体温療法		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
透析及びカテ以外の呼出		2	3	0	0	1	3	1	0	0	1	0	0	0	1	7	0.6
透析以外の休日出勤		4	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.1

## (4) ME機器管理業務

## (ア) ME機器保有台数

機器分類	R2	R3	R4
人工呼吸器	25	25	27
除細動器	11	14	10
保育器	14	13	15
PCPS装置	1	1	1
IABP装置	2	2	2
体温維持装置	1	1	1
心拍出量計	2	2	2
血液浄化装置	15	15	15
体外式ペースメーカー	3	3	3
セントラルモニタ	18	19	18
送信機	181	224	263
ベッドサイドモニタ	95	106	108
輸液ポンプ	130	138	135
シリンジポンプ	124	133	133
ネブライザ	43	42	41
パルスオキシメータ	142	164	159
低圧持続吸引器	12	12	11
分娩監視装置	9	10	10
空気圧マッサージ器	32	34	32
光線治療器	8	8	8
超音波血流計	11	13	13
酸素濃度計	2	2	2
合計	881	981	1,009

## (イ) ME機器点検件数

機器分類	R2				R3				R4			
	定期点検	修理後点検	保守点検	その他点検	定期点検	修理後点検	保守点検	その他点検	定期点検	修理後点検	保守点検	その他点検
人工呼吸器	75	12	20	239	92	11	22	337	80	9	21	325
除細動器	41	6	4	3	42	0	7	12	38	7	10	10
保育器	28	0	9	18	27	12	9	21	27	11	9	16
PCPS装置	11	0	1	1	11	0	1	8	11	0	1	3
IABP装置	20	1	4	13	20	0	4	13	20	0	4	11
体温維持装置	1	0	1	2	1	0	1	2	1	1	1	2
血液浄化装置	131	0	15	499	131	0	15	645	131	3	15	659
体外式ペースメーカー	0	0	3	27	0	0	3	37	0	0	3	21
ベッドサイドモニタ	0	5	0	33	0	7	0	60	0	5	6	11
輸液ポンプ	131	40	0	18	132	46	0	21	140	63	0	18
シリンジポンプ	88	16	0	128	82	26	0	113	105	13	0	130
ネブライザ	6	0	0	158	0	1	0	165	0	0	0	280
低圧持続吸引器	13	4	0	197	12	7	0	175	12	6	0	198
光線治療器	8	0	0	3	8	0	0	4	8	0	0	2
合計	2,033				2,343				2,447			

## (ウ) ME機器修理件数

機器分類	修理種別	R2		R3		R4	
		件数	平均修理日数	件数	平均修理日数	件数	平均修理日数
人工呼吸器	院内	11	8	9	3	6	7
	院外	10	21	17	2	7	45
	合計	21	15	26	3	13	26
除細動器	院内	14	8	4	4	30	5
	院外	4	3	5	9	6	38
	合計	18	6	9	7	36	22
保育器	院内	14	10	19	9	17	9
	院外	2	33	8	15	9	38
	合計	16	22	27	12	26	24
PCPS装置	院内	0	-	0	-	0	-
	院外	1	2	0	-	0	-
	合計	1	2	0	-	0	-
IABP装置	院内	3	1	1	1	0	-
	院外	1	2	0	-	0	-
	合計	4	2	1	1	0	-
血液浄化装置	院内	0	-	33	2	35	6
	院外	1	1	1	13	3	34
	合計	1	1	34	8	38	20
セントラルモニタ	院内	2	1	2	1	5	1
	院外	9	63	9	33	5	6
	合計	11	32	11	17	10	4
送信機	院内	41	2	49	25	56	2
	院外	2	44	2	81	7	67
	合計	43	23	51	53	63	35
ベッドサイドモニタ	院内	48	3	70	2	70	6
	院外	4	45	2	46	5	16
	合計	52	24	72	24	75	11
輸液ポンプ	院内	54	3	66	3	71	3
	院外	27	3	19	25	20	18
	合計	81	3	85	14	91	11
シリンジポンプ	院内	46	6	45	7	28	2
	院外	9	36	7	28	6	17
	合計	55	21	52	18	34	10
ネブライザ	院内	2	3	19	75	12	11
	院外	0	-	0	-	0	-
	合計	2	3	19	75	12	11
パルスオキシメータ	院内	20	6	24	18	31	4
	院外	2	61	6	33	3	42
	合計	22	34	30	26	34	23
低圧持続吸引器	院内	22	8	26	7	22	3
	院外	0	-	1	89	2	59
	合計	22	8	27	48	24	31
分娩監視装置	院内	6	1	7	5	1	1
	院外	1	60	5	34	6	4
	合計	7	31	12	20	7	3
空気圧マッサージ器	院内	16	3	11	4	14	2
	院外	7	56	2	99	2	142
	合計	23	30	13	52	16	72
光線治療器	院内	1	31	0	-	0	-
	院外	0	-	0	-	0	-
	合計	1	31	0	-	0	-
総件数 /平均修理日数	院内	300	6	385	11	398	4
	院外	80	31	84	39	81	40
	合計	380	18	469	25	479	22



## 28. リハビリテーション療法科業務状況

### (1) 理学療法実施単位数

区分		年度					
		R2	R3	R4.4	5	6	7
入院	運動器リハビリテーションⅠ	9,753	9,472	661	740	723	664
	呼吸器リハビリテーションⅠ	2,789	3,332	255	218	380	307
	脳血管疾患リハビリテーションⅠ	6,803	6,824	484	412	561	318
	廃用リハビリテーションⅠ	5,139	6,464	590	540	453	519
	がん患者リハビリテーション料	1,108	1,225	104	113	126	207
	計	25,592	27,317	2,094	2,023	2,243	2,015
外来	運動器リハビリテーションⅠ	861	2,326	266	248	226	200
	呼吸器リハビリテーションⅠ	0	3	0	0	0	0
	脳血管疾患リハビリテーションⅠ	97	218	14	21	15	11
	廃用リハビリテーションⅠ	0	16	0	0	0	0
	計	958	2,563	280	269	241	211
合計		26,550	29,880	2,374	2,292	2,484	2,226
診療日数(日)		244	242	20	19	22	20
1日平均単位数(単位)		108.9	123.5	117.5	120.6	112.9	111.3
外来リハビリテーション診療料		134	419	46	45	42	30

### (2) 作業療法実施単位数

区分		年度					
		R2	R3	R4.4	5	6	7
入院	運動器リハビリテーションⅠ	616	413	15	5	25	38
	呼吸器リハビリテーションⅠ	48	69	28	32	41	22
	脳血管疾患リハビリテーションⅠ	5,533	5,157	368	392	460	342
	廃用リハビリテーションⅠ	308	212	63	62	24	0
	がん患者リハビリテーション料	697	776	52	50	75	51
	計	7,202	6,627	526	541	625	453
外来	運動器リハビリテーションⅠ	2,402	3,305	350	332	370	355
	呼吸器リハビリテーションⅠ	0	0	0	0	0	0
	脳血管疾患リハビリテーションⅠ	120	16	2	0	0	0
	廃用リハビリテーションⅠ	0	0	0	0	0	0
	計	2,522	3,321	352	332	370	355
合計		9,724	9,948	878	873	995	808
診療日数(日)		241	244	20	19	22	20
1日平均単位数(単位)		46.4	40.0	43.9	45.9	45.2	40.1
外来リハビリテーション診療料		1,149	771	97	97	95	94

8	9	10	11	12	R5.1	2	3	計
736	742	834	763	805	787	1,008	972	9,435
290	324	149	234	283	455	316	346	3,557
311	378	486	515	43	369	350	427	4,654
450	536	575	695	661	505	542	632	6,698
106	141	82	93	103	63	78	82	1,298
1,893	2,121	2,126	2,300	1,895	2,179	2,294	2,459	25,642
203	214	203	228	246	214	179	219	2,646
0	0	0	0	0	1	1	1	3
13	5	5	8	9	19	11	16	147
0	0	0	0	0	0	0	1	1
216	219	208	236	255	234	191	237	2,797
2,109	2,340	2,334	2,536	2,150	2,413	2,485	2,696	28,439
22	20	20	21	20	19	19	22	244
96	117	117	121	126	127	131	123	1,419
35	40	29	44	35	32	36	28	442

8	9	10	11	12	R5.1	2	3	計
37	20	16	2	42	50	56	62	368
0	0	6	62	59	24	21	7	302
262	333	428	416	365	335	369	314	4,384
9	81	47	64	54	18	4	31	457
53	71	60	41	45	76	78	88	740
361	505	557	585	565	503	528	502	6,251
344	336	337	277	257	371	319	328	3,976
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	2	2	2	10	8	11	10	47
0	0	0	0	0	0	0	0	0
344	338	339	279	267	379	330	338	4,023
705	843	896	864	832	882	858	840	10,274
22	20	20	21	20	19	19	22	244
32	42	45	41	42	41	45	38	501
89	101	90	77	78	79	86	93	1,076

## (3) 言語聴覚療法実施単位数

区 分		年 度					
		R2	R3	R4.4	5	6	7
入院	呼吸器リハビリテーションⅠ	846	769	56	106	191	128
	脳血管疾患リハビリテーションⅠ	3,427	2,180	189	237	333	217
	廃用リハビリテーションⅠ	210	306	49	69	82	64
	がん患者リハビリテーション料	0	7	20	0	0	3
	計	4,483	3,262	314	412	606	412
外来	脳血管疾患リハビリテーションⅠ	8	6	0	0	0	0
	廃用リハビリテーションⅠ	0	0	0	0	0	0
	計	8	6	0	0	0	0
合 計		4,491	3,268	314	412	606	412
診 療 日 数	( 日 )	244	242	20	19	22	20
1 日 平 均 単 位 数	( 単 位 )	18	162	16	22	28	21
摂 食 機 能 療 法		362	1	0	0	0	0
摂食機能療法1日平均件数		2	0	0	0	0	0
1 日 平 均 実 施 数		20	136	16	22	28	21
外 来 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 診 療 料		1	0	0	0	0	0

## (4) その他

(単位:件)

リハビリテーション総合計画評価料	2,692	3,116	295	345	299	377
退院時リハビリテーション指導料	716	753	60	60	63	74
リンパ°浮腫指導管理料	13	9	0	0	0	0



8	9	10	11	12	R5. 1	2	3	計
135	199	121	144	186	236	159	128	1,789
253	209	285	274	166	197	220	186	2,766
82	69	45	39	58	54	64	31	706
1	0	0	3	2	0	0	11	40
471	477	451	460	412	487	443	356	5,301
0	0	0	4	4	1	1	0	10
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	4	4	1	1	0	10
471	477	451	464	416	488	444	356	5,311
22	20	20	21	20	19	19	22	244
21	24	23	22	21	26	23	16	261
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	24	23	22	21	26	23	16	261
0	0	0	2	1	0	1	0	0

286	302	301	292	351	310	303	316	3,777
51	70	57	61	80	53	73	62	764
0	2	5	1	0	1	2	1	12

## 29. 診療放射線科業務状況

### (1) エックス線業務状況

区分		年度		R4年度												合計	月平均
		R2	R3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
患者数		41,647	42,947	3,803	3,921	4,148	3,932	3,903	3,722	3,828	3,882	3,765	4,083	3,723	4,315	47,025	3,919
エックス線 撮影	件数	54,134	57,522	4,775	5,032	5,205	4,952	4,872	4,717	4,796	4,799	4,743	5,081	4,669	5,369	59,010	4,918
	照射回数	86,786	90,034	7,713	7,667	8,075	7,561	7,438	7,240	7,482	7,511	7,041	7,915	7,224	8,341	91,208	7,601
透視	件数	1,290	1,369	123	96	128	114	98	119	107	113	88	100	115	109	1,310	109

### (2) 放射線治療の状況

区分		年度		R4年度												合計	月平均
		R2	R3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
初診		260	323	11	23	30	14	28	19	27	18	24	24	20	19	257	21
再診		1,782	1,898	184	195	225	155	198	172	189	204	196	195	172	196	2,281	190
治療患者数		6,447	6,394	583	570	756	525	554	372	468	646	606	437	489	615	6,621	552
門数		18,515	18,001	1,548	1,485	2,079	1,516	1,525	1,066	1,298	1,925	1,722	1,336	1,517	1,847	18,864	1,572
うちArc数		4,422	5,326	572	640	627	525	630	430	487	422	424	324	299	352	5,732	478
治療計画		319	328	21	31	28	28	18	21	23	29	20	28	27	17	291	24
新規患者数		255	267	19	26	27	26	19	21	18	25	16	25	19	14	255	21
IMRT		64	84													70	6
定位		18	4													17	1

#### 〈原発巣別新規患者数〉

種類	人数	種類	人数	種類	人数
脳・脊髄腫瘍	1	乳癌	98	造血器リンパ系腫瘍	13
頭頸部腫瘍	0	肝・胆・膵臓癌	1	皮膚・骨・軟部腫瘍	0
(甲状腺を含む)		胃・小腸・結腸・直腸癌	10	その他の悪性腫瘍	1
食道癌	6	婦人科腫瘍	4	良性腫瘍	2
肺癌・気管・縦隔腫瘍	46	泌尿器系腫瘍	73		
(うち肺癌)	45	(うち前立腺)	67	合計	255

### (3) CT業務状況

区分		年度		R4年度												合計	月平均
		R2	R3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
頭部	単純	3,902	3,753	328	324	366	322	310	303	318	326	357	381	313	347	3,995	333
	造影	57	54	3	4	4	5	2	3	2	13	4	9	12	4	65	5
体部	単純	8,590	8,921	774	826	881	854	766	825	852	844	839	858	745	829	9,893	824
	造影	3,560	3,486	279	312	315	299	258	308	299	277	308	336	332	313	3,636	303
四肢	単純	164	360	32	29	40	28	28	21	31	39	27	37	36	24	372	31
	造影	4	3	1	0	0	0	2	0	2	1	1	2	0	0	9	1
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		16,277	16,577	1,417	1,495	1,606	1,508	1,366	1,460	1,504	1,500	1,536	1,623	1,438	1,517	17,970	1,498

## (4) 特殊検査業務状況

区分 \ 年度		R4年度															
		R2	R3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
食道・胃		146	135	19	10	5	9	11	12	18	14	15	11	18	18	160	13
腸		127	129	6	12	13	2	10	11	8	15	4	16	7	8	112	9
肝・胆・膵		268	245	21	16	23	28	17	16	15	20	14	23	16	17	226	19
腎・尿路		234	399	39	30	25	33	29	31	28	24	25	24	29	28	345	29
子宮・卵管		17	14	1	1	2	1	2	1	2	2	2	1	0	2	17	1
脊髄・骨格		139	106	6	8	15	16	4	9	3	7	5	5	8	7	93	8
乳房		1,399	1,474	103	98	92	92	102	73	84	86	78	62	73	92	1,035	86
マンモトーム		155	196	17	13	17	6	11	10	15	13	8	6	13	10	139	12
血管		578	623	57	58	61	51	31	39	56	52	50	52	48	51	606	51
骨塩定量		397	586	35	55	55	51	63	35	49	35	45	41	42	64	570	48
病室撮影		7,332	8,089	716	713	691	790	807	683	701	745	884	821	624	700	8,875	740
データ入出力		2,830	3,164	251	298	298	231	243	234	267	272	259	284	254	252	3,143	262
その他		53	45	6	1	7	3	5	9	9	9	7	8	11	7	82	7

## (5) MRI業務状況

1 検査患者数	診療科別患者数 (人)																															
	入院 632	内科 41	呼吸器内科 133	糖尿病・内分泌 8	5,749人	外来 4,577	腎臓内科 38	循環器内科 49	消化器内科 712	脳ドック 11	血液・腫瘍内科 29	リウマチ科 25	脳神経内科 473	5,749件	外部依頼 529	消化器外科 148	乳腺外科 226	形成外科 42	合計(人) 5,749	脳神経外科 547	呼吸器外科 39	心臓血管外科 2	歯科口腔外科 39	整形外科 850	泌尿器科 482	皮膚科 43	精神科 11	小児科 200	耳鼻いんこう科 296	産婦人科 644	眼科 71	放射線診断科 529
2 単純・造影別	単 純	4,896 件						造 影	853 件																							
3 部位別 Pulse Sequence	部位別件数 (件)						Pulse Sequence (回)																									
	頭 部	1,955						11,102																								
	頸 部	115						791																								
	頸 椎	158						809																								
	胸 部	44						328																								
	胸 椎	55						288																								
	腹 部	236						2,088																								
	骨 盤	1,213						8,179																								
	腰 椎	405						2,066																								
	股関節	72						381																								
	膝関節	183						1,011																								
	四 肢	271						1,822																								
	乳 房	210						1,260																								
	M R C P	803						4,015																								
	MR Angio	9						15																								
心 臓	20						240																									
計	5,749 件						34,395 回																									

## (6) 核医学検査状況

区分 \ 年度	R4.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	合計
注 射	69	81	87	86	69	64	75	51	80	78	71	86	897
全 身	127	141	144	141	103	105	120	67	120	120	92	126	1,406
D y n a m i c	2	5	4	2	3	5	3	2	5	1	5	6	43
S P E C T	14	26	32	40	25	24	30	26	20	17	28	43	325
S t a t i c	206	226	216	226	190	165	206	121	254	242	187	220	2,459
解 析 処 理	11	23	23	30	13	13	15	19	29	8	30	37	251
合 計	429	502	506	525	403	376	449	286	508	466	413	518	5,381

区分 \ 年度	R4.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	合計
骨 シ ン チ	50	53	51	55	47	39	50	28	60	59	43	53	588
心筋血流列カム	1	7	6	12	5	4	6	7	5	1	6	12	72
センチネルリンパ節	7	6	10	8	9	11	9	7	5	10	9	7	98
そ の 他	11	15	20	11	8	10	10	9	10	8	13	14	139
合 計	69	81	87	86	69	64	75	51	80	78	71	86	897

## (7) ESWL業務状況

(単位：件)

月別	R4.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	合計
件数	1	1	6	7	5	7	2	1	3	1	3	2	39

## (8) 血管撮影業務状況

(単位：件)

区分 年度	部 位 別							血管IVR（治療）再掲									
	頭頸部	胸部	腹部	骨盤	四肢	心臓	計	頭頸部血管内手術	動脈塞栓術	リザーバ留置	下大静脈フィルター	心臓ペースメーカー	PCI（冠動脈形成術）	カテーテルアブレーション（焼灼術）	PTA（血管拡張術）	その他	計
R2	0	1	12	4	97	460	574	0	8	4	2	34	120	91	91	2	352
R3	0	3	4	7	134	486	634	0	3	0	1	62	192	74	116	25	473
R4	0	10	4	1	135	419	569	0	1	0	2	50	99	88	109	16	365

## (9) 時間外業務状況（平日17：00～翌8：30、休日8：30～翌8：30）

(単位：件)

年度 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R2	433	615	487	570	588	584	582	658	659	659	532	559	6,926
R3	527	691	546	733	622	584	572	608	676	665	575	613	7,412
R4	640	701	610	674	577	632	724	640	696	849	589	603	7,935

### 30. 臨床検査科業務状況

#### (1) 臨床検査件数・点数

年度	区分	生化学	血液	一般	輸血	生理	免疫 感染症	外注		病理	細菌	合計
								Aグループ	Bグループ			
R2	件数	1,320,002	207,997	62,923	12,390	28,862	82,461	26,632	17,755	14,516	26,194	1,799,732
	点数	18,724,065	5,569,304	2,722,395	542,081	11,527,080	10,163,329	5,364,586	5,348,502	8,690,490	10,715,677	79,367,509
R3	件数	1,349,247	208,995	63,419	13,415	28,559	86,705	27,109	19,001	14,043	27,845	1,838,338
	点数	19,316,522	5,683,583	6,504,783	596,571	11,638,820	10,698,046	5,019,115	6,479,948	8,682,480	12,919,404	87,539,272

#### 令和4年度月別件数・点数

		生化学	血液	一般	輸血	生理	免疫 感染症	外注		病理	細菌	合計
								Aグループ	Bグループ			
R4.4	件数	112,224	17,404	5,338	1,158	2,256	7,054	2,153	1,483	1,090	1,411	151,571
	点数	1,611,214	472,029	504,518	51,310	889,420	873,432	440,464	468,533	705,010	713,108	6,729,038
5	件数	114,706	17,784	5,750	1,250	2,412	7,459	2,380	1,668	1,110	1,446	155,965
	点数	1,645,764	481,737	536,339	56,702	991,460	919,447	429,146	530,187	681,580	703,148	6,975,510
6	件数	120,569	18,730	6,251	1,275	2,670	7,961	2,537	1,963	1,362	1,578	164,896
	点数	1,743,490	503,969	549,389	56,320	1,076,910	975,107	489,433	558,721	837,040	758,298	7,548,677
7	件数	116,418	18,055	6,470	1,200	2,354	7,402	2,250	1,611	1,175	1,950	158,885
	点数	1,675,121	493,374	723,712	51,713	901,040	917,391	439,497	536,291	694,580	1,016,165	7,448,884
8	件数	125,147	18,665	6,828	1,228	2,364	9,144	2,559	1,393	1,096	1,891	170,315
	点数	1,822,078	490,444	731,557	55,147	931,700	1,092,331	424,283	474,549	682,570	970,628	7,675,287
9	件数	118,566	18,142	6,417	1,194	2,302	7,463	2,534	1,719	1,093	1,541	160,971
	点数	1,704,527	480,024	650,681	57,731	912,930	930,407	443,133	615,063	660,650	714,572	7,169,718
10	件数	115,659	18,009	6,182	1,378	2,327	7,410	2,312	1,422	1,172	1,399	157,270
	点数	1,664,448	484,987	670,873	65,500	946,950	926,172	485,789	554,164	757,920	648,245	7,205,048
11	件数	116,428	18,169	5,947	1,203	2,358	7,616	2,339	1,557	1,089	1,513	158,219
	点数	1,686,390	497,491	631,164	56,366	959,140	945,480	413,132	505,780	712,360	741,750	7,149,053
12	件数	124,532	18,088	5,931	1,233	2,252	7,443	2,289	1,454	1,027	1,490	165,739
	点数	1,802,559	491,688	687,663	59,510	899,720	930,608	421,833	546,071	658,630	717,359	7,215,641
R5.1	件数	116,161	19,347	6,445	1,367	2,385	7,923	2,457	1,590	1,163	1,599	160,437
	点数	1,668,429	529,992	718,868	60,180	944,620	984,559	408,569	576,931	737,290	762,145	7,391,583
2	件数	117,260	17,932	5,902	1,305	2,316	8,107	2,195	1,424	1,202	1,249	158,892
	点数	1,699,068	472,464	547,754	60,270	928,660	969,973	388,245	645,096	759,980	591,220	7,062,730
3	件数	127,587	19,355	6,105	1,344	2,650	7,843	2,529	1,607	1,190	1,509	171,719
	点数	1,839,628	508,299	588,700	63,476	1,085,170	974,521	449,476	685,964	773,310	713,419	7,681,963
合計	件数	1,425,257	219,680	73,566	15,135	28,646	92,825	28,534	18,891	13,769	18,576	1,934,879
	点数	20,562,716	5,906,498	7,541,218	694,225	11,467,720	11,439,428	5,233,000	6,697,350	8,660,920	9,050,057	87,253,132
月平均	件数	118,771	18,307	6,131	1,261	2,387	7,735	2,378	1,574	1,147	1,548	161,240
	点数	1,713,560	492,208	628,435	57,852	955,643	953,286	436,083	558,113	721,743	754,171	7,271,094

件数：細菌検査は検体数、その他検査は項目数

輸血：1. 交差試験、2. 血液型、3. クームス試験、4. 抗体スクリーニングの合算

(2) 休日・夜間検査件数

(ア) 曜日別・時間別

(単位：件)

年度	平日				土曜・日曜・祭日					合計
	17:00 ～ 21:00	21:00 ～ 24:00	0:00 ～ 8:30	小計	8:30 ～ 12:00	12:00 ～ 20:00	20:00 ～ 24:00	0:00 ～ 8:30	小計	
	R2	1,937	506	3,215	5,658	1,414	1,954	708	2,429	
R3	2,380	795	3,306	6,481	1,499	2,436	926	2,590	7,451	13,932
R4	2,885	955	3,821	7,661	1,748	2,788	1,034	2,745	8,315	15,976

(イ) 項目別緊急検査件数

(単位：件)

年度		R2	R3	R4
1	交差試験	287	362	315
2	A B O式血液型	431	596	678
3	尿検査一式	1,727	1,708	2,099
4	一般細菌培養	2,592	2,497	2,900
5	末血一式	7,407	7,285	7,781
6	凝固検査	3,187	3,348	3,381
7	血液ガス	705	843	948
8	リコール一式	63	50	57
9	心電図	1,178	1,331	1,420
10	生化学	7,896	8,019	8,640
11	血糖	4,345	3,671	4,047
12	免疫・感染症	2,344	87※1	0※2
13	アンモニア	271	261	370
14	解剖	1	3	0
15	尿生化学	210	240	253
16	インフルエンザ	415	191	653
17	ストレプトA	184	105	90
18	その他	1,970	3,735	5,444
計		35,213	34,332	39,076

※末血一式 (CBC, PLT, 血液像) ※1.2生化学へ編入

(3) 赤血球濃厚液取扱状況

(単位)

項目	受入	廃棄	使用
A	855	0	851
O	856	2	850
B	532	2	528
AB	416	0	410
計	2,659	4	2,639

(4) 凍結血漿取扱状況

(単位)

項目	受入	廃棄	使用
A	98	0	82
O	52	4	50
B	44	6	38
AB	26	8	12
計	220	18	182

(5) 濃厚血小板取扱状況

項目	件数	使用単位
A	27	270
O	70	710
B	119	1,190
AB	10	100
計	226	2,270

### 3 1. 薬剤科業務状況

#### (1) 処方枚数・件数・剤数集計表

(単位：枚・件・剤)

年度	区分	処方総枚数	入院枚数	外来枚数	処方総件数	入院件数	外来件数	処方総剤数	入院剤数	外来剤数
	R2	年間総数	70,114	61,780	8,334	137,443	121,994	15,449	701,416	651,699
	一日平均	203.7	169.3	34.5	433.4	369.5	63.9	1991.4	1785.2	206.1
R3	年間総数	71,672	62,145	9,527	143,947	127,280	16,667	755,637	691,759	63,878
	一日平均	209.8	170.3	39.5	453.1	383.9	69.2	2162.1	1895.9	266.2

#### 令和4年度月別

4	総数	6,173	5,407	766	12,650	11,298	1,352	67,129	61,616	5,513
	一日平均	218.5	180.2	38.3	444.2	376.6	67.6	2,329.5	2,053.9	275.7
5	総数	5,951	5,203	748	12,258	10,988	1,270	63,715	58,667	5,048
	一日平均	207.2	167.8	39.4	421.3	354.5	66.8	2,158.2	1,892.5	265.7
6	総数	6,396	5,560	836	12,964	11,560	1,404	64,811	59,835	4,976
	一日平均	223.3	185.3	38.0	449.2	385.3	63.8	2,220.7	1,994.5	226.2
7	総数	6,818	5,472	1,346	13,398	11,090	2,308	69,972	58,895	11,077
	一日平均	243.8	176.5	67.3	473.1	357.7	115.4	2,453.7	1,899.8	553.9
8	総数	6,331	5,203	1,128	12,856	10,909	1,947	68,842	59,007	9,835
	一日平均	219.1	167.8	51.3	440.4	351.9	88.5	2,350.5	1,903.5	447.0
9	総数	6,323	5,428	895	12,170	10,673	1,497	64,684	58,435	6,249
	一日平均	225.7	180.9	44.8	430.6	355.8	74.9	2,260.3	1,947.8	312.5
10	総数	6,068	5,257	811	11,865	10,490	1,375	58,416	53,857	4,559
	一日平均	210.1	169.6	40.6	407.1	338.4	68.8	1,965.3	1,737.3	228.0
11	総数	6,369	5,528	841	12,644	11,151	1,493	62,648	57,480	5,168
	一日平均	226.3	184.3	42.1	446.4	371.7	74.7	2,174.4	1,916.0	258.4
12	総数	6,177	5,293	884	12,482	10,886	1,596	66,025	58,815	7,210
	一日平均	217.3	170.7	46.5	435.2	351.2	84.0	2,276.7	1,897.3	379.5
1	総数	6,588	5,716	872	13,170	11,600	1,570	67,693	60,836	6,857
	一日平均	230.3	184.4	45.9	456.8	374.2	82.6	2,323.3	1,962.5	360.9
2	総数	5,944	5,276	668	12,355	11,161	1,194	65,147	61,225	3,922
	一日平均	223.6	188.4	35.2	461.4	398.6	62.8	2,393.0	2,186.6	206.4
3	総数	6,555	5,864	691	12,996	11,816	1,180	67,685	63,846	3,839
	一日平均	220.6	189.2	31.4	434.8	381.2	53.6	2,234.0	2,059.5	174.5
年間総数		75,693	65,207	10,486	151,808	133,622	18,186	786,767	712,514	74,253
一日平均		222.2	178.8	43.4	441.7	366.4	75.3	2261.6	1954.3	307.4

一日平均に関しては、各月を入院は実日数、外来は実働日数で割った値。  
 全体の一日平均は、入院と外来の1日平均の和で算出しています。



## (2) 注射件数

(単位：人・件)

区分 年度		総 数		定 時		臨 時	
		施行数 (件)	患者数 (人)	施行数 (件)	患者数 (人)	施行数 (件)	患者数 (人)
R2	合 計	231,407	62,532	143,276	32,065	88,131	30,467
	一日平均	633.8	171.3	392.3	87.8	241.5	83.5
R3	合 計	231,407	62,532	143,276	32,065	88,131	30,467
	一日平均	633.8	171.3	392.3	87.8	241.5	83.5

## 令和 4年度月別

4	総 数	21,148	5,454	13,190	2,816	7,958	2,638
	一日平均	704.9	181.8	439.7	93.9	265.3	87.9
5	総 数	22,758	5,883	13,506	2,947	9,252	2,936
	一日平均	734.1	189.8	435.7	95.1	298.5	94.7
6	総 数	21,339	5,757	13,459	3,080	7,880	2,677
	一日平均	711.3	191.9	448.6	102.7	262.7	89.2
7	総 数	23,371	6,217	14,396	3,297	8,975	2,920
	一日平均	753.9	200.5	464.4	106.4	289.5	94.2
8	総 数	22,340	5,941	13,947	3,158	8,393	2,783
	一日平均	720.6	191.6	449.9	101.9	270.7	89.8
9	総 数	23,395	6,255	14,271	3,232	9,124	3,023
	一日平均	779.8	208.5	475.7	107.7	304.1	100.8
10	総 数	22,478	6,011	13,379	3,082	9,099	2,929
	一日平均	725.1	193.9	431.6	99.4	293.5	94.5
11	総 数	21,380	5,664	13,221	2,946	8,159	2,718
	一日平均	712.7	188.8	440.7	98.2	272.0	90.6
12	総 数	23,810	6,061	14,830	3,193	8,980	2,868
	一日平均	768.1	195.5	478.4	103.0	289.7	92.5
1	総 数	25,565	6,629	16,019	3,568	9,546	3,061
	一日平均	824.7	213.8	516.7	115.1	307.9	98.7
2	総 数	19,656	5,464	12,383	2,908	7,273	2,556
	一日平均	702.0	195.1	442.3	103.9	259.8	91.3
3	総 数	22,777	6,191	14,028	3,269	8,749	2,922
	一日平均	734.7	199.7	452.5	105.5	282.2	94.3
合 計		270,017	71,527	166,629	37,496	103,388	34,031
一 日 平 均		739.3	195.9	456.3	102.7	283.0	93.2

(3) 薬効別使用薬品順位 薬価合計金額より (内服薬、外用薬、注射薬)

順位	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
1	腫瘍用薬	50.18%	腫瘍用薬	47.14%	腫瘍用薬	46.72%
2	その他の代謝性医薬品	11.70%	その他の代謝性医薬品	12.02%	化学療法剤	13.64%
3	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	6.28%	化学療法剤	7.07%	その他の代謝性医薬品	11.16%
4	消化器官用薬	4.12%	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	6.38%	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	3.11%
5	化学療法剤	4.04%	生物学的製剤	3.74%	感覚器官用薬	3.65%
6	血液・体液用薬	3.19%	消化器官用薬	3.70%	血液・体液用薬	3.21%
7	生物学的製剤	2.82%	血液・体液用薬	3.43%	消化器官用薬	3.12%
8	感覚器官用薬	2.81%	感覚器官用薬	3.01%	呼吸器官用薬	3.01%
9	抗生物質製剤	2.72%	呼吸器官用薬	2.77%	抗生物質製剤	2.53%
10	呼吸器官用薬	2.31%	抗生物質製剤	2.20%	生物学的製剤	2.45%
11	診断用薬(体外診断用医薬品を除く)	1.98%	診断用薬(体外診断用医薬品を除く)	1.80%	診断用薬(体外診断用医薬品を除く)	1.63%
12	中枢神経系用薬	1.93%	中枢神経系用薬	1.72%	中枢神経系用薬	1.45%
13	循環器官用薬	1.65%	循環器官用薬	1.48%	循環器官用薬	1.21%
14	人工透析用薬	0.71%	人工透析用薬	0.61%	滋養強壮薬	0.69%
15	滋養強壮薬	0.62%	滋養強壮薬	0.55%	人工透析用薬	0.39%
16	その他の治療を主目的としない医薬品	0.56%	末梢神経系用薬	0.42%	その他の治療を主目的としない医薬品	0.35%
17	非アルカロイド系麻薬	0.52%	その他の治療を主目的としない医薬品	0.42%	末梢神経系用薬	0.34%
18	アルカロイド系麻薬(天然麻薬)	0.45%	非アルカロイド系麻薬	0.35%	非アルカロイド系麻薬	0.32%
19	末梢神経系用薬	0.41%	アレルギー用薬	0.33%	アレルギー用薬	0.26%
20	アレルギー用薬	0.38%	アルカロイド系麻薬(天然麻薬)	0.21%	外皮用薬	0.20%
21	外皮用薬	0.18%	外皮用薬	0.19%	泌尿生殖器官及び肛門用薬	0.13%
22	泌尿生殖器官及び肛門用薬	0.16%	泌尿生殖器官及び肛門用薬	0.16%	アルカロイド系麻薬(天然麻薬)	0.11%
23	ビタミン剤	0.09%	ビタミン剤	0.08%	ビタミン剤	0.10%
24	歯科口腔用薬	0.06%	歯科口腔用薬	0.07%	歯科口腔用薬	0.07%
25	調剤用薬	0.05%	調剤用薬	0.06%	調剤用薬	0.06%
26	漢方製剤	0.04%	漢方製剤	0.04%	漢方製剤	0.04%
27	寄生動物用薬	0.02%	寄生動物用薬	0.02%	寄生動物用薬	0.02%
28	薬効なし	0.01%	薬効なし	0.01%	薬効なし	0.01%
29	その他の個々の器官系用医	0.01%	その他の個々の器官系用医薬品	0.01%	その他の個々の器官系用医薬品	0.01%

## (4) がん性疼痛緩和指導件数

(単位：件)

月	R4.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	計
件数	26	32	25	20	21	22	18	17	18	18	18	22	257

## (5) 薬剤管理指導件数

(単位：件)

種別\月	R4.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	計
薬剤管理1	405	370	440	443	368	354	363	349	305	390	394	436	4,617
薬剤管理2	619	596	627	605	596	603	631	633	497	564	565	650	7,186
計	1,024	966	1,067	1,048	964	957	994	982	802	954	959	1,086	11,803

薬剤管理1：特に安全管理が必要な医薬品が使用されている患者

薬剤管理2：1以外の患者

※28年度より算定分類変更

(単位：件)

種別\月	R4.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	計
退院	55	28	55	55	36	43	31	20	12	6	9	13	363
麻薬	10	10	11	15	12	19	10	7	3	9	11	5	122

退院：退院時薬剤管理指導件数

麻薬：麻薬管理指導件数

## (6) 無菌製剤調製件数(算定件数)

(単位：件)

種別\月	R4.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	計
TPN	0	0	35	10	10	5	41	24	20	5	29	31	210
化学療法剤	308	300	340	285	330	337	293	321	280	292	296	345	3,727

## (7) 医薬品情報室業務状況

(ア) 問い合わせ件数 115件

(イ) 副作用・アレルギー報告件数 884件

(ウ) 医薬品安全性情報報告 28件

(エ) プレアボイド報告 1件

(オ) 医薬品情報発行  
・薬剤科からのお知らせ：薬発 21号、添 3号、臨時 9号

(カ) 治験薬及び製造販売後調査取扱件数

治験薬	0件
製造販売後調査	14件

## (8) 製剤調製状況

令和4年度

(単位：本)

製 剤 名	R4.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	計
0.1% 滅菌ヒ°オクタニン液 (100mL)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	0	20
1% ヒ°オクタニン液 (100mL)	5	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5	0	15
2% キシロカイン液 (100mL)	6	4	4	8	6	8	6	8	10	8	6	8	82
2% 酢酸液 (500mL)	0	10	0	10	0	10	0	0	10	0	10	0	50
20% KOH液 (20mL)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
20% 塩化アルミニウム液 (500mL)	1	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	1	6
4% キシロカイン点眼液 (5mL)	20	16	20	16	20	24	16	16	16	16	12	20	212
5% NaCl点眼液 (5mL)	15	0	15	0	15	0	0	15	0	15	15	0	90
5000倍 (0.02%) ホスミン液 (100mL)	9	9	10	14	8	14	11	12	14	9	12	14	136
80% トリクロロ酢酸 (50mL)	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	3
耳鼻科用ネフ°ライザー-B液 (60mL)	19	15	14	29	31	30	20	20	30	28	29	31	296
硝酸銀綿棒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	10
内服用ルコ°ール液 (100mL)	10	10	5	10	10	10	0	10	10	10	10	0	95
皮膚科テスト用試薬	6	3	0	0	3	0	3	10	0	2	0	3	30
滅菌墨汁 (10mL)	0	0	10	0	0	0	10	0	10	0	10	0	40
総計	91	67	78	89	94	97	72	92	100	99	130	77	1,086

### 3 2. 栄養科業務状況

#### (1) 給食数

区分 年度	患者給食数				
	一般食			特別食	患者食計
	常食	粥食	流動食		
R2	76,375	69,071	13,693	49,580	208,719
R3	74,627	59,276	17,117	50,342	201,362

#### 令和4年度 月別件数

区分 月	患者給食数				
	一般食			特別食	患者食計
	常食	粥食	流動食		
4	5,152	6,679	1,453	3,652	16,936
5	5,961	6,346	1,379	2,960	16,646
6	5,792	5,710	1,557	3,144	16,203
7	6,173	6,588	1,676	3,717	18,154
8	6,324	6,481	1,677	3,688	18,170
9	6,325	6,228	2,054	3,674	18,281
10	5,889	6,728	1,899	3,312	17,828
11	6,102	5,435	1,531	3,558	16,626
12	5,701	5,954	1,700	3,194	16,549
1	5,126	6,228	2,260	4,581	18,195
2	4,981	6,584	1,860	4,439	17,864
3	5,987	6,504	1,672	4,198	18,361
合計	69,513	75,465	20,718	44,117	209,813
月平均	5,793	6,289	1,727	3,676	17,484
割合	33.1%	36.0%	9.9%	21.0%	100.0%

## (2) 栄養指導件数

(単位：件)

年度	区分	入院患者	外来患者	合計
R2		347	478	825
R3		341	486	827

## 令和4年度 月別件数

月	区分	入院患者			外来患者			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
4		18	14	32	14	21	35	32	35	67
5		32	10	18	24	17	41	56	27	83
6		16	9	25	20	18	38	36	27	63
7		16	12	25	26	12	38	42	24	66
8		12	12	24	29	21	50	41	33	74
9		19	18	37	24	17	41	43	35	78
10		15	19	34	16	18	34	31	37	68
11		17	14	31	23	23	46	40	37	77
12		4	2	6	12	16	28	16	18	34
1		4	6	10	19	15	34	23	21	44
2		9	9	18	20	15	35	29	24	53
3		7	8	15	18	14	32	25	22	47
合計		169	133	275	245	207	452	414	340	754

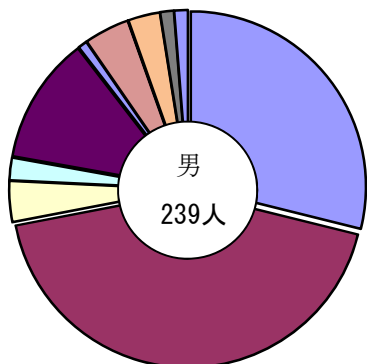
## (3) NST活動状況

## 栄養管理件数

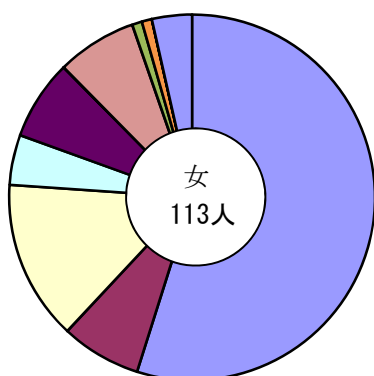
項目	件数
栄養補給方法の提案	15
栄養状態の改善	30
食事内容の調整	4
褥瘡・創傷の治癒	2
経管栄養でのトラブル	2
経管から経口栄養への移行	1
合計	54

(4) 食事指導内訳 (平成4年度)

入院患者

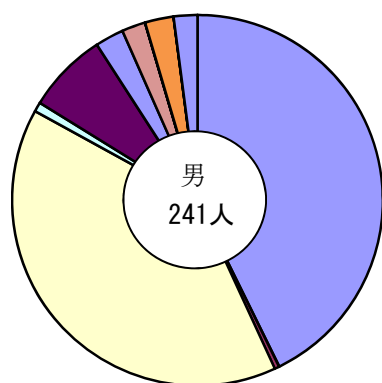


■糖尿病	69人	29.4%
■胃潰瘍・胃切除	108人	43.8%
□腎炎・ネフローゼ	9人	3.8%
□肝炎・脾炎	5人	2.1%
■高血圧	28人	11.9%
■脂質異常症	2人	0.9%
■腸疾患	10人	4.3%
■低栄養	0人	0.0%
■がん	7人	3.0%
■嚥下	3人	1.3%
■その他	3人	1.3%

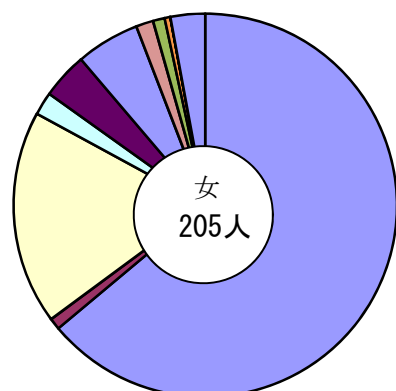


■糖尿病	62人	54.9%
■胃潰瘍・胃切除	8人	7.1%
□腎炎・ネフローゼ	16人	14.2%
□肝炎・脾炎	5人	4.4%
■高血圧	8人	7.1%
■脂質異常症	0人	0.0%
■腸疾患	8人	7.1%
■低栄養	1人	0.9%
■がん	1人	0.9%
■嚥下	0人	0.0%
■その他	4人	3.5%

外来患者



■糖尿病	103人	55.7%
■胃潰瘍・胃切除	1人	0.6%
□腎炎・ネフローゼ	96人	39.8%
□肝炎・肝硬変	2人	1.1%
■高血圧	17人	9.2%
■脂質異常症	6人	3.2%
■腸疾患	5人	2.7%
■低栄養	0人	0.0%
■がん	6人	3.2%
■嚥下	0人	0.0%
■その他	5人	2.7%



■糖尿病	131人	63.9%
■胃潰瘍・胃切除	2人	1.0%
□腎炎・ネフローゼ	37人	18.0%
□肝炎・肝硬変	4人	2.0%
■高血圧	8人	3.9%
■脂質異常症	11人	5.4%
■腸疾患	3人	1.5%
■低栄養	2人	0.8%
■がん	1人	0.4%
■嚥下	0人	0.0%
■その他	6人	2.9%

### 33. 公衆衛生活動の状況

(単位：人)

#### (1) 健診等の状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
8 か 月 児 健 診	10	22	14
1 歳 6 か 月 児 健 診	19	13	20
小児検診（上記2項目除く）	402	399	408
妊 婦 健 診	5,013	5,103	4,880
麻 し ん 等 予 防 接 種	547	8,772	405
被 爆 者 健 診	0	4	3
脳 ド ッ ク	9	19	11
一 般 健 診 （ 個 人 ）	25	23	17
乳 癌 検 診	170	233	225
合 計	6,195	14,588	5,983

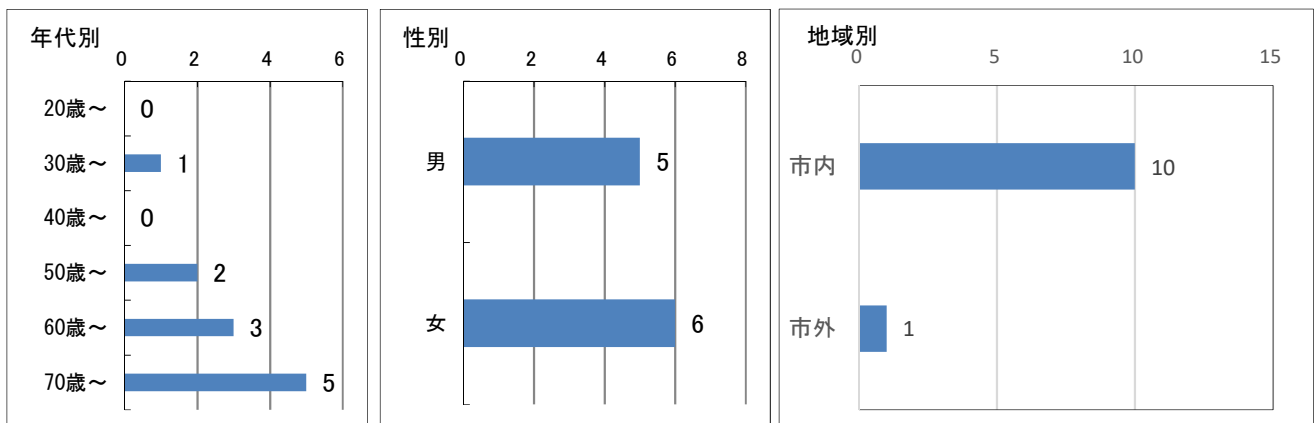


(2) 脳ドックの状況

①脳ドック件数

項目		年度	R4年度													合計	割合	
			R2	R3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2			3
脳ドック		44,000円	9	19	0	1	3	0	1	1	4	1	0	0	0	0	11	—
オプション	頸洞脈エコー	6,600円	6	14	0	0	3	0	1	1	3	1	0	0	0	9	81.8%	
	もの忘れ検査	11,000円	6	3	0	0	3	0	1	0	1	0	0	0	0	5	45.5%	
年代別	20歳～		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	30歳～		0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	9.1%	
	40歳～		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	50歳～		1	3	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	18.2%	
	60歳～		2	3	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	3	27.3%	
	70歳～		5	12	0	0	3	0	0	1	1	0	0	0	0	5	45.5%	
性別	男		5	10	0	0	1	0	0	1	3	0	0	0	0	5	45.5%	
	女		4	9	0	1	2	0	1	0	1	1	0	0	0	6	54.5%	
地域別	市内		6	17	0	0	3	0	1	1	4	1	0	0	0	10	90.9%	
	市外		3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9.1%	
保険別	大和市国保		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	他国保		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	市町村共済		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9.1%	
	契約社保		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	他社保		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	後期高齢者		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	その他		8	19	0	0	3	0	1	1	4	1	0	0	0	10	90.9%	

②脳ドック年代別・性別・地域別 内訳



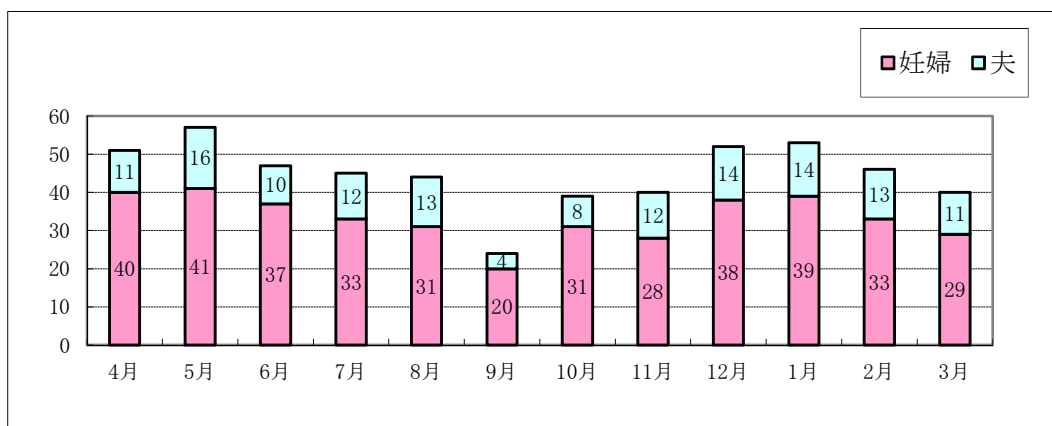
(3) 母親教室活動状況

**令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症の影響のため開催しておりません**  
**※参考までに、令和元年度までの活動内容等を掲載いたします。**

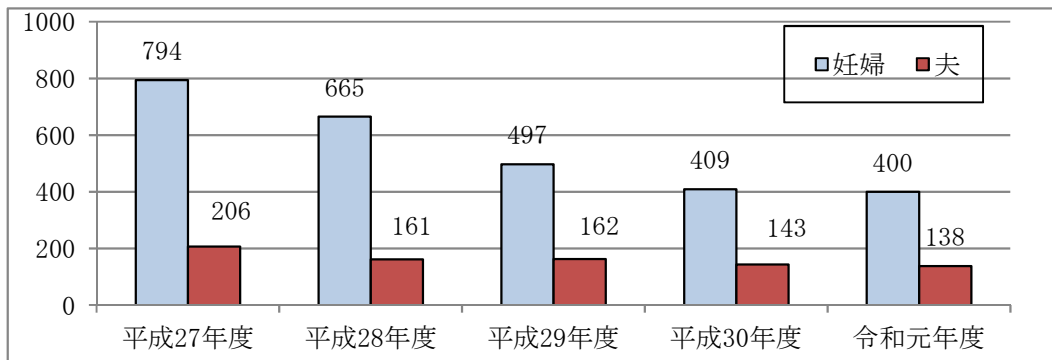
<活動内容> 妊娠中の生活を楽しく健やかに過ごせるように、マイナートラブルの対処や日常生活上の注意・保健指導や分娩・産褥への準備教育を行っています。  
 母親だけではなく、父親あるいはおばあちゃまになられる方の参加もOKです。

<講義内容> 1回目：妊娠の成り立ち・妊娠初期の過ごし方・マイナートラブルについて  
 2回目：妊娠中の異常と予防について（医師）・栄養のこと（栄養士）母乳について妊婦体操（実際に運動をしながら覚えます）  
 3回目：お産の経過と呼吸法について・この日は病棟見学も行います。  
 4回目：お産後の身体の変化についてと、赤ちゃんについてのお話です。この回で 沐浴の実施を行います。

<令和元年度月別母親教室参加人数>



<年度別母親教室参加人数（延べ人数）>

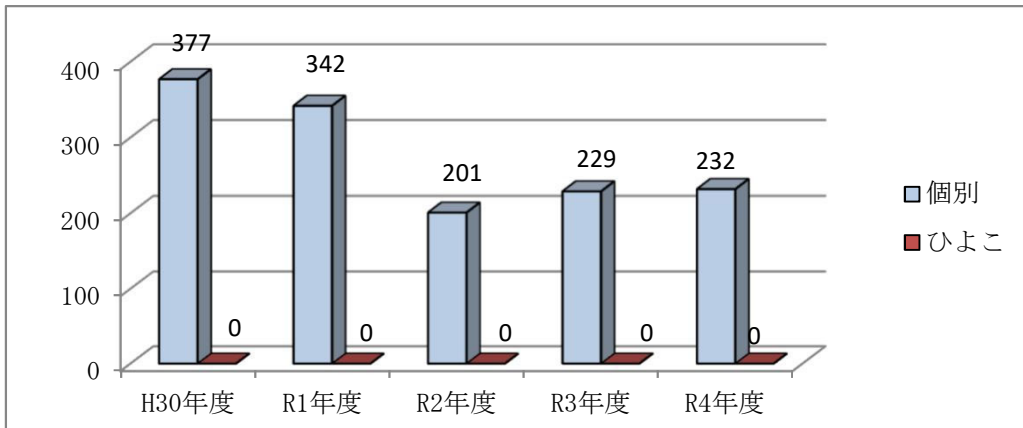


(4) 母乳外来活動状況

<活動内容>

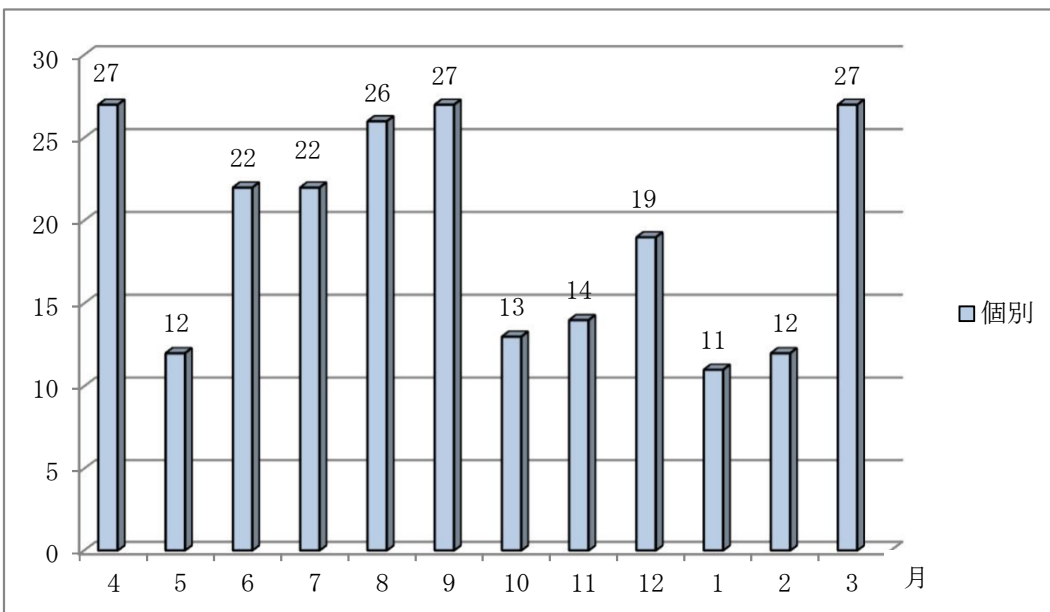
産後のお母さんの不安を緩和し、その人にあった母乳栄養が継続できるように支援しています。お母さん同士の仲間作りをサポートできればとひよこクラスを開催していましたが、希望人数が少なくなっていたため数年前より個別の母乳外来のみとしています。退院後1～2週間の方だけでなく乳腺炎などのトラブルや断乳で受診されています。また、他院で分娩された方へも対応しており、分娩件数が減ってもそれほど減少はなく需要がある現状です。

<過去5年間の母乳外来受診件数>



個別 : 個別母乳外来  
ひよこ : 集団母乳外来

<令和4年度月別母乳外来(個別)>



### 3.4. がん診療連携拠点病院に関連する活動状況

#### (1) 緩和ケア研修会

	開催日	参加者		ファシリテーター		事務局
		医師	医療従事者	医師	医療従事者	
第1回	R4. 10. 30	13	6	3	7	2

#### (2) 市民を対象とした講座

開催日	内 容
	新型コロナウイルス感染症に伴い開催中止

#### (3) ピアサポート事業

開催日	内 容
	新型コロナウイルス感染症に伴い開催中止

#### (4) がん相談対応（がん相談支援センター対応のみ抽出）

月 年度	R4. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5. 1	2	3	合計
新規相談	32	39	37	34	34	44	42	35	37	33	35	40	442
相談依頼者													
自 施 設 入 院 中	3	9	5	6	4	9	6	10	3	5	4	8	72
自 施 設 通 院 中	26	22	28	24	26	32	24	23	30	24	26	25	310
他 施 設 入 院 中	0	0	0	2	1	2	2	1	0	1	1	2	12
他 施 設 通 院 中	3	4	1	2	1	0	4	1	4	3	3	5	31
そ の 他	0	4	3	0	2	1	6	0	0	0	1	0	17

相談内容	件数	相談内容	件数
1. がんの治療	42	17. 社会生活（仕事・就労・学業）	78
2. がんの検査	4	18. 医療費・生活費・社会保障制度	130
3. 症状・副作用・後遺症	100	19. 補完代替療法	0
4. セカンドオピニオン（一般）	4	20. 生きがい・価値観	8
5. セカンドオピニオン（受入）	1	21. 不安・精神的苦痛	148
6. セカンドオピニオン（他へ紹介）	5	22. 告知	1
7. 治療実績	1	23. 医療者とのコミュニケーション	4
8. 臨床試験・先進医療	3	24. 患者・家族間の人間関係	3
9. 受診方法・入院	63	25. 友人知人職場の人間関係	0
10. 転院	9	26. 患者会・家族会（ピア情報）	8
11. 医療機関への紹介	15	27. グリーフケア	23
12. がん予防	3	28. 不明	0
13. 在宅医療	409	29. その他（院外・院内連絡調整等）	1, 255
14. ホスピス・緩和ケア	177		
15. 食事・服薬・入浴・運動・外出など	32		
16. 介護・看護・療育	20	合計	2, 546

※1依頼に複数相談あり

### 35. 説明および同意書の申請状況 ※改正を含みます

- 1) 大腸\_PER+Tmab
- 2) 不妊症に対する治療計画書
- 3) 医学系研究\_妊娠初期の血圧が妊娠転帰に及ぼす影響の検討
- 4) 分娩誘発・分娩促進
- 5) 高位精巣腫瘍摘除術
- 6) 神経根造影・ブロック
- 7) 子宮体癌\_Lenvatinib+Pembro
- 8) 食道\_FP+Nivo
- 9) 食道\_Nivo+IPI
- 10) 超音波ガイド下マンモトーム(吸引式組織生検)生検
- 11) ステレオガイド下マンモトーム(吸引式組織生検)生検
- 12) 白内障手術
- 13) 環状切除術
- 14) 化学療法(生物学的製剤)について
- 15) エバシエルド筋注セット投与
- 16) 超音波ガイド下針生検
- 17) 抗凝固薬、抗血小板作用薬の休薬について
- 18) 胆道\_GC+Durva
- 19) レーザー手術(周辺虹彩切開術)
- 20) レーザー手術(網膜光凝固術)
- 21) 網膜光凝固
- 22) 翼状片切除術
- 23) 白内障手術
- 24) 脂肪織ヘルニア切除術
- 25) 蛍光眼底撮影
- 26) 黄斑円孔 硝子体手術
- 27) 黄斑円孔 硝子体手術・白内障手術
- 28) 黄斑上膜 硝子体手術
- 29) 黄斑上膜 硝子体手術・白内障手術
- 30) 加齢黄斑変性に対する抗VEGF薬硝子体注射
- 31) 黄斑浮腫に対する抗VEGF薬硝子体注射
- 32) テノン嚢下注射
- 33) 眼瞼腫瘤切除術
- 34) 霰粒腫切除術
- 35) 眼球結膜焼灼術
- 36) 眼内レンズ縫着術
- 37) 眼内レンズ摘出・眼内レンズ縫着術
- 38) 眼内レンズ整復術
- 39) 眼内レンズ2次挿入術
- 40) 残存皮質除去術
- 41) 緑内障手術(線維柱帯切開術)
- 42) 緑内障手術(線維柱帯切開術)+白内障手術
- 43) 緑内障手術(隅角癒着解離)
- 44) 緑内障手術(隅角癒着解離)+白内障手術

### 3.6. 医療安全管理室の業務状況

#### (1) 医療安全研修等の開催状況

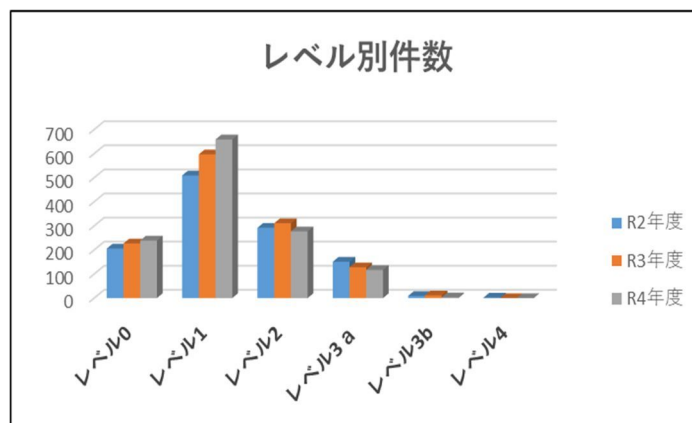
月日	テーマ	内容	対象	参加人数
4/1	新採用医師リエンターション	当院における医療安全について	新採用医師	23名
4/2	新採用者研修	患者誤認予防について	新採用看護師	22名
5/18 ～ 11/17	DVD研修 医療安全研修①	報告文化を育てよう！ ～インシデント報告の重要性～	全職員	834名
10/19 ～ 3/17	動画研修 医療安全研修②	安全を守るための職員間 コミュニケーション	全職員	828名

#### (2) インシデント報告の状況

項目	R2年度	R3年度	R4年度
延べ入院患者数	89,851	88,070	94,254
延べ外来患者数	182,055	191,309	191,226

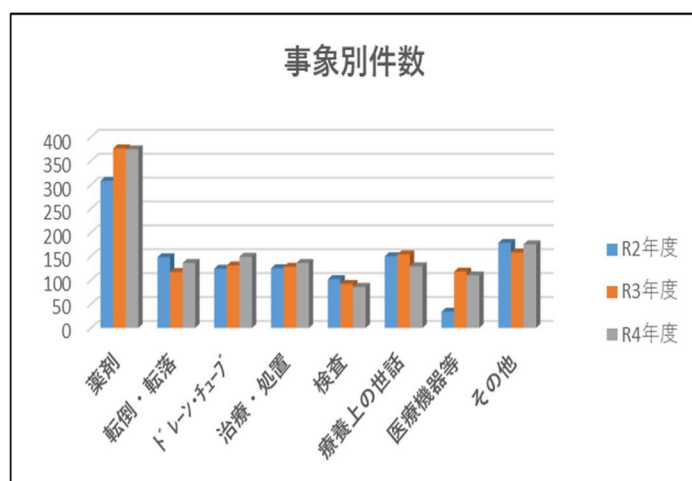
#### 【レベル別】

	R2年度	R3年度	R4年度
レベル0	206	227	239
レベル1	509	597	659
レベル2	292	311	277
レベル3a	151	128	117
レベル3b	9	11	3
レベル4	2	0	0
総件数	1,169	1,274	1,295



#### 【事象別】

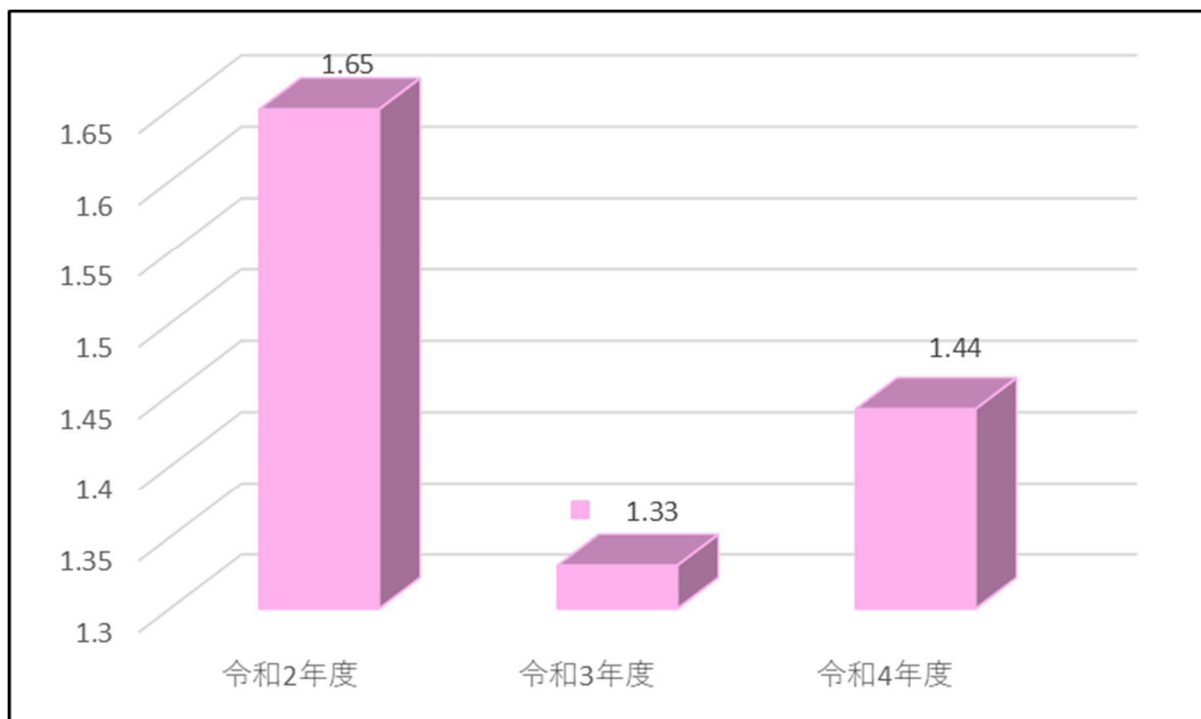
事象	R2年度	R3年度	R4年度
薬剤	308	376	374
転倒・転落	148	117	136
ドレーン・チューブ	124	131	149
治療・処置	125	128	136
検査	102	92	86
療養上の世話	150	154	129
医療機器等	34	118	110
その他	178	158	175
総件数	1,169	1,274	1,295



【職種別】

職種	R2 年度	R3 年度	R4 年度
看護師	957	1098	1039
薬剤師	51	40	65
医師	26	26	37
臨床検査技師	43	31	43
診療放射線技師	10	9	13
理学療法士	16	10	13
栄養士・調理師	39	31	36
臨床工学技士	8	4	14
MSW	0	0	0
事務 ・ その他	19	25	35
総件数	1,169	1,274	1,295

(4) 入院患者の転倒・転落発生率 (QI 指標)



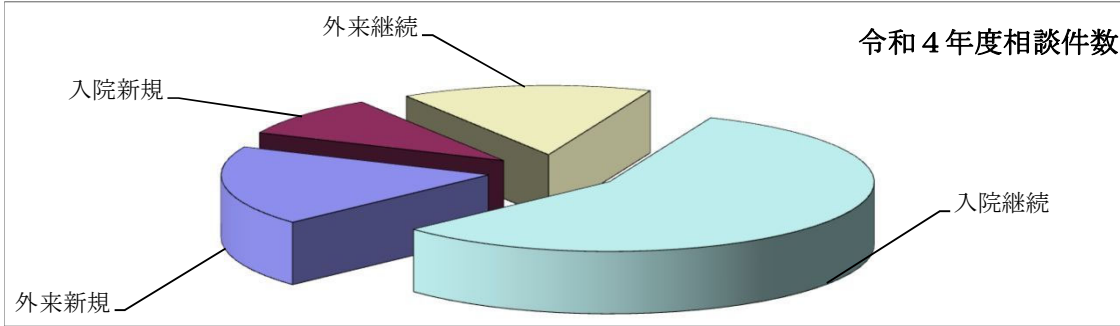
### 37. 患者サポートセンター 相談業務状況

#### (1) 医療（福祉）相談業務

##### ①相談件数

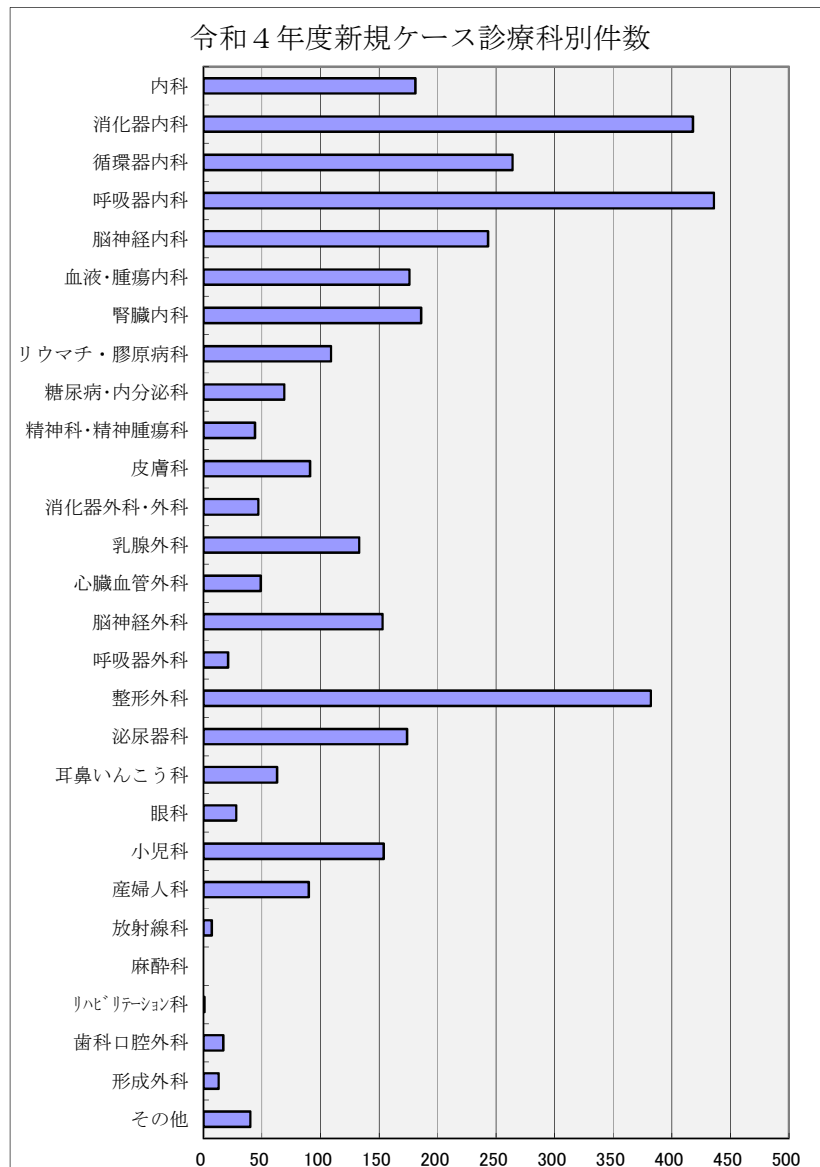
(単位：件)

	令和3年度 (相談日数 242 日)			令和4年度 (相談日数 243 日)		
	外来	入院	計	外来	入院	計
新規ケース	2,021	926	2,947	2,379	1,210	3,589
継続ケース	1,802	6,633	8,435	1,943	7,284	9,227
計	3,823	7,559	11,382	4,322	8,494	12,816



##### ②新規ケース診療科別件数

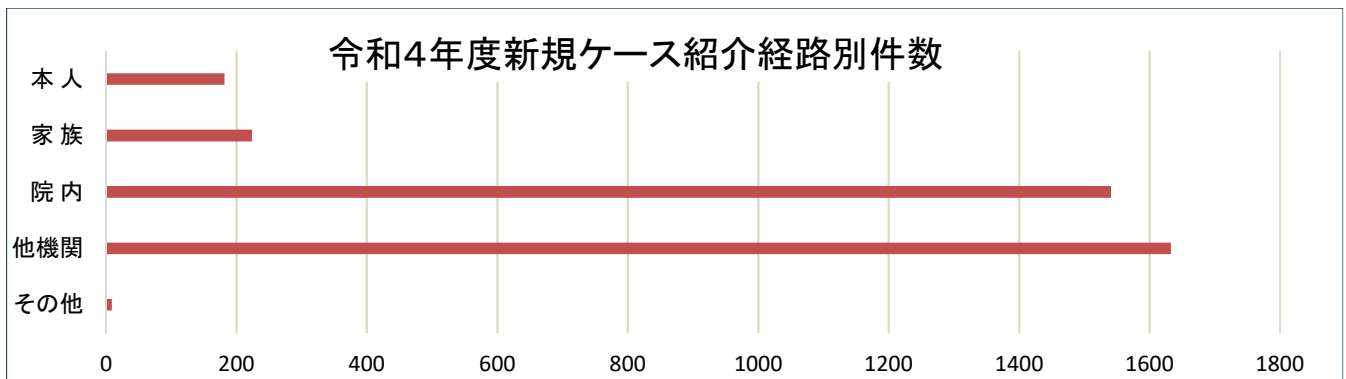
	R3	R4
内科	158	181
消化器内科	324	418
循環器内科	238	264
呼吸器内科	301	436
脳神経内科	227	243
血液・腫瘍内科	164	176
腎臓内科	177	186
リウマチ・膠原病科	73	109
糖尿病・内分泌科	70	69
精神科・精神腫瘍科	34	44
皮膚科	88	91
消化器外科・外科	40	47
乳腺外科	84	133
心臓血管外科	47	49
脳神経外科	147	153
呼吸器外科	19	21
整形外科	296	382
泌尿器科	177	174
耳鼻いんこう科	44	63
眼科	35	28
小児科	97	154
産婦人科	55	90
放射線科	6	7
麻酔科	0	0
リハビリテーション科	0	1
歯科口腔外科	9	17
形成外科	14	13
その他	23	40
合計	2,947	3,589





③新規ケース紹介経路別件数

	令和3年度	令和4年度
本人	88	182
家族	106	224
院内	1,229	1,541
他機関	1,518	1,633
その他	6	9
合計	2,947	3,589



④相談内容別件数

	令和3年度			令和4年度		
	新規	継続	延べ	新規	継続	延べ
医療費	30	93	123	23	38	61
生活費	2	34	36	5	38	43
各種制度	154	166	320	84	104	188
受診	980	641	1,621	1,180	599	1,779
療養中	3	7	10	10	24	34
在宅ケア	6	37	43	5	14	19
家族関係	2	5	7	1	2	3
院内関係	2	9	11	4	10	14
院外関係	1	9	10	0	3	3
受容	2	3	5	0	5	5
遺族	438	1,908	2,346	475	1,831	2,306
心理社会	16	37	53	14	34	48
理解促進	103	85	188	104	89	193
情報提供	0	0	0	2	4	6
退院後	712	476	1,188	1,012	634	1,646
住宅改修	491	4,867	5,358	654	5,755	6,409
住宅設定	0	2	2	0	2	2
復職・復学	0	7	7	0	3	3
その他	5	49	54	16	38	54
合計	2,947	8,435	11,382	3,589	9,227	12,816

(2) 患者サポートセンター 調整・相談業務状況  
診療科別件数 (令和4年度)

診療科	内容	新規区分	医療費	生活費	各種制度	受診	療養中	家族関係	院内関係	院外関係	受容	遺族	在宅ケア	心理社会	理解促進	復職・復学	情報提供	退院後	住宅改修	住宅設定	その他	総計
内科	新規	0	0	3	118	0	0	0	0	0	0	0	5	0	2	0	40	11	0	0	2	181
	継続	0	0	1	13	0	0	0	0	0	0	0	8	0	1	0	15	103	0	0	0	141
消化器内科	新規	2	2	4	136	1	1	0	1	0	0	0	59	0	15	0	127	69	0	0	1	418
	継続	2	1	6	76	0	0	0	1	0	2	266	1	15	0	71	648	0	1	4	1,094	
循環器内科	新規	2	0	1	51	0	0	0	0	0	0	0	41	1	8	0	112	43	0	0	5	264
	継続	7	4	0	24	0	0	0	0	0	1	192	2	14	0	46	368	0	0	3	661	
呼吸器内科	新規	5	0	7	85	0	0	0	0	0	0	0	45	1	6	0	118	168	0	0	1	436
	継続	6	4	15	67	2	2	0	0	0	1	278	6	9	0	60	898	0	0	4	1,352	
脳神経内科	新規	1	0	12	62	0	0	1	0	0	0	0	53	1	8	0	52	53	0	0	0	243
	継続	2	1	15	23	0	2	0	1	0	0	0	148	0	6	0	36	576	1	0	1	812
血液・腫瘍内科	新規	0	1	6	71	2	1	0	0	0	0	0	28	0	1	0	50	15	0	0	1	176
	継続	3	3	1	36	3	2	0	0	0	0	0	138	0	1	0	35	161	0	0	1	384
腎臓内科	新規	1	0	4	46	0	0	0	0	0	0	0	23	0	4	0	66	41	0	0	1	186
	継続	0	1	3	26	0	1	1	0	1	0	98	5	0	0	54	422	1	0	2	615	
リウマチ・膠原病科	新規	1	0	7	26	0	0	0	0	0	0	0	25	0	3	0	33	14	0	0	0	109
	継続	2	1	3	26	0	0	0	0	1	0	60	0	1	0	29	204	0	0	5	332	
糖尿病・内分泌内科	新規	2	0	3	17	0	0	0	0	0	0	0	11	0	2	0	20	14	0	0	0	69
	継続	1	4	5	6	0	0	0	0	0	1	19	0	1	2	11	194	0	0	0	244	
精神科・精神腫瘍科	新規	0	0	2	20	0	0	0	0	0	0	0	6	0	2	0	14	0	0	0	0	44
	継続	0	0	2	13	0	0	0	1	0	0	0	10	0	0	0	9	1	0	0	0	36
皮膚科	新規	0	0	0	36	0	0	0	0	0	0	0	17	0	4	1	27	6	0	0	0	91
	継続	0	0	6	14	0	3	0	0	0	0	0	51	0	2	0	21	126	0	0	0	223
乳腺外科	新規	0	0	1	21	0	0	0	0	0	0	0	5	0	2	0	17	1	0	0	0	47
	継続	0	0	8	11	0	0	0	0	0	0	0	12	0	1	0	12	3	0	0	0	47
消化器外科・外科	新規	0	0	4	34	1	0	0	0	0	0	0	22	0	8	0	40	23	0	0	1	133
	継続	3	4	4	52	0	0	0	0	0	0	0	104	0	3	0	33	213	0	0	4	420
心臓血管外科	新規	2	0	1	22	0	0	0	0	0	0	0	6	0	3	0	9	6	0	0	0	49
	継続	1	1	0	6	0	0	0	1	0	0	0	14	0	0	0	4	40	0	0	0	67
脳神経外科	新規	1	1	3	56	1	2	0	1	0	0	0	23	0	4	0	25	34	0	0	2	153
	継続	1	1	11	23	1	1	0	1	0	0	0	99	0	5	0	24	443	0	0	0	610
整形外科	新規	0	0	13	129	0	1	0	0	0	0	0	41	0	7	0	63	127	0	0	1	382
	継続	2	4	11	70	0	1	0	1	1	0	0	142	0	5	0	62	1,093	0	2	8	1,402
泌尿器科	新規	1	0	2	50	0	0	0	0	0	0	0	34	0	10	1	58	18	0	0	0	174
	継続	8	9	8	39	0	1	0	0	0	0	0	126	0	8	0	34	213	0	0	2	448
耳鼻咽喉科	新規	2	0	0	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	11	0	0	0	0	63
	継続	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	20
眼科	新規	1	0	5	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	6	0	0	0	0	28
	継続	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	5
呼吸器外科	新規	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	4	1	0	0	0	21
	継続	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5	5	0	0	0	24
小児科	新規	1	0	3	53	2	0	0	2	0	0	0	19	10	3	0	56	4	0	0	1	154
	継続	0	0	1	38	7	1	1	4	0	0	0	39	20	11	0	32	15	0	0	3	172
産婦人科	新規	1	0	3	29	3	0	0	0	0	0	0	7	0	3	0	41	3	0	0	0	90
	継続	0	0	4	5	11	0	0	0	0	0	0	20	0	2	2	27	23	0	0	0	94
麻酔科	新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リハビリテーション科	新規	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線科	新規	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	7
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3
形成外科	新規	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	13
	継続	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	7
歯科口腔外科	新規	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	7	0	0	0	0	17
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他ドック等	新規	0	1	0	20	0	0	0	0	0	0	0	4	1	2	0	9	3	0	0	0	40
	継続	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3	5	0	0	1	14
新規		23	5	84	1,180	10	5	1	4	0	0	0	475	14	104	2	1,012	654	0	0	16	3,589
継続		38	38	104	599	24	14	2	10	3	5	1,831	34	89	4	634	5,755	2	3	38	9,227	
総計		61	43	188	1,779	34	19	3	14	3	5	2,306	48	193	6	1,646	6,409	2	3	54	12,816	

入院外来別件数

内容	医療費	生活費	各種制度	受診	療養中	家族関係	院内関係	院外関係	受容	遺族	在宅ケア	心理社会	理解促進	復職・復学	情報提供	退院後	住宅改修	住宅設定	その他	総計	
入院・外来区分																					
外来	20	3	132	1,704	26	4	1	6	0	4	915	25	161	6	1,158	120	0	0	37	4,322	
入院	41	40	56	75	8	15	2	8	3	1	1,391	23	32	0	488	6,289	2	3	17	8,494	
総計	61	43	188	1,779	34	19	3	14	3	5	2,306	48	193	6	1,646	6,409	2	3	54	12,816	

援助内容（項目）

医療費	・医療費の支払いに関して、医療保険制度の活用や支払い方法等の支援
生活費	・医療費以外の経済的問題について解決を図る
各種制度	・各種制度全般を活用しての支援（説明）
受診	・自院、他院の受診や入院についての支援
療養中	・患者療養中の家事、育児、教育、職業等の問題解決を支援する ・生活課題について安心して療養できるように社会資源を活用して解決を図る
家族関係	・家族関係の調整を援助すること・夫婦・親子など、家族関係の葛藤を調整する
院内関係	・医師や看護師等、職員との関係や患者同士との関係について調整援助する（院内で発生している関係性の問題の支援）
院外関係	・学校、職場、近隣等、地域での人間関係について援助する ・家族・院内職員以外の人との人間関係の問題について調整援助する
受容	・傷病や障害の受容が困難な場合に、その問題の解決を援助する ・がん、難病、エイズ、精神疾患、その他、障害に対して受容ができない場合に、公平な立場から情報提供したり、生活の再設計も含めて援助する
遺族	・遺族への精神的ケア、遺族の生活再設計援助 ・亡くなった患者さんの家族等に対して精神的ケアを行う
在宅ケア	・在宅ケア諸サービスの活用を援助すること ・在宅生活を可能にするために、社会資源等を活用
心理社会	・診断、治療を拒否するなどの理由となっている心理・社会的問題について援助 ・診断を認めない、あるいは治療の拒否の原因となる心理・社会的問題について援助
理解促進	・診断、治療内容に関する不安がある場合に理解促進援助 ・理解不足などにより診断、治療内容に不安がある場合に医師や看護師との関係を仲介することや理解できない言葉を説明したりする
復職・復学	・特別な配慮が必要かどうか、受け入れ準備に必要なことを調整し、スムーズに復帰できるようにする
情報提供	・診療に参考になる情報等を医師等（院内職員：職種は問わない）に情報提供する ・院内職員に向けて患者さん等の状況等含め情報提供を行った場合
退院後	・退院後の生活の場、あるいは転院のため医療機関や社会福祉施設等の選定を援助する ・在宅か転院か病院・老健などの施設の種類や特定の施設を選定するために情報収集する。 ・入所・入院依頼する。患者家族に情報提供等を行い援助する。
住宅改修	・住宅改修について提案・検討・手配など
住宅設定	・生活場所への支援・公営住宅などの情報収集、申し込みなど
その他	・上記援助項目に当てはまらないものはその他

### 38. 患者サポートセンター 訪問看護活動状況

#### 訪問看護ステーションへの指示の状況

(月別・科別) 訪問看護指示総件数 (新規・継続)

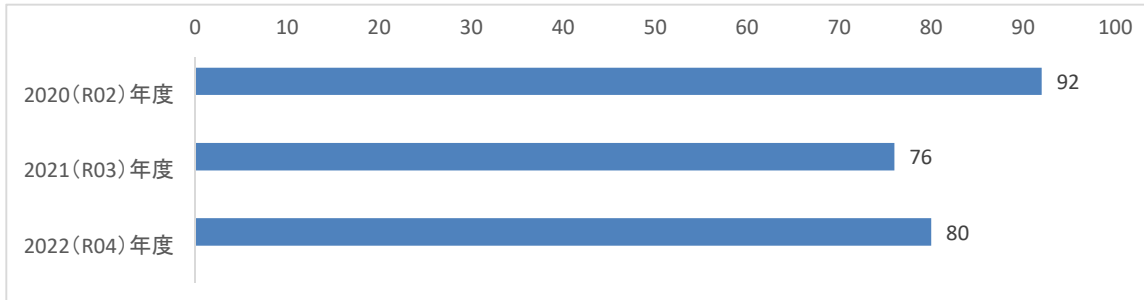
	内科	消化器内科	循環器内科	呼吸器内科	脳神経内科	血液・腫瘍内科	腎臓内科	リウマチ・膠原病科	糖尿病・内分泌内科	精神科・精神腫瘍科	皮膚科	乳腺外科	消化器外科・外科	心臓血管外科	呼吸器外科	形成外科	脳神経外科	整形外科	泌尿器科	耳鼻いんこう科	眼科	小児科	産婦人科	歯科口腔外科	合計
R4.4	0	23	27	16	24	14	9	11	11	8	6	5	10	4	1	0	25	15	16	0	0	9	3	0	237
5	0	23	25	14	23	17	7	11	10	8	6	2	10	5	1	0	26	12	18	0	0	8	1	0	227
6	0	20	28	13	24	14	4	12	11	8	6	3	11	6	1	0	26	13	20	0	0	9	2	0	231
7	0	20	26	14	23	16	7	11	12	8	8	5	11	4	2	0	26	15	17	0	0	8	1	0	234
8	0	19	21	7	24	14	4	12	11	8	8	3	13	6	2	0	28	13	16	0	0	8	1	0	218
9	0	19	30	15	24	13	8	13	11	8	7	4	12	6	1	0	25	12	15	0	0	8	3	0	234
10	0	22	26	16	27	16	7	12	11	8	6	5	12	7	1	0	28	11	15	0	0	9	2	0	241
11	0	22	32	19	31	15	7	14	10	8	6	3	14	7	2	0	26	12	15	0	0	8	2	0	253
12	0	21	31	15	31	17	5	11	9	8	6	3	14	7	1	0	28	11	17	1	0	8	3	0	247
R5.1	0	18	30	19	27	19	6	13	9	9	5	2	15	6	2	0	25	9	14	0	0	8	4	0	240
2	0	20	30	18	28	17	6	13	11	8	5	2	13	6	2	0	29	9	15	0	0	8	3	0	243
3	0	20	29	20	27	15	6	14	10	10	6	2	11	6	2	0	26	10	14	0	0	8	4	0	240
合計	0	247	335	186	313	187	76	147	126	99	75	39	146	70	18	0	318	142	192	1	0	99	29	0	2,845
令和3年度	1	245	248	188	283	178	73	110	117	94	63	37	119	44	12	5	318	159	211	6	0	72	28	0	2,611

(月別・科別) 訪問看護指示件数 (新規のみ)

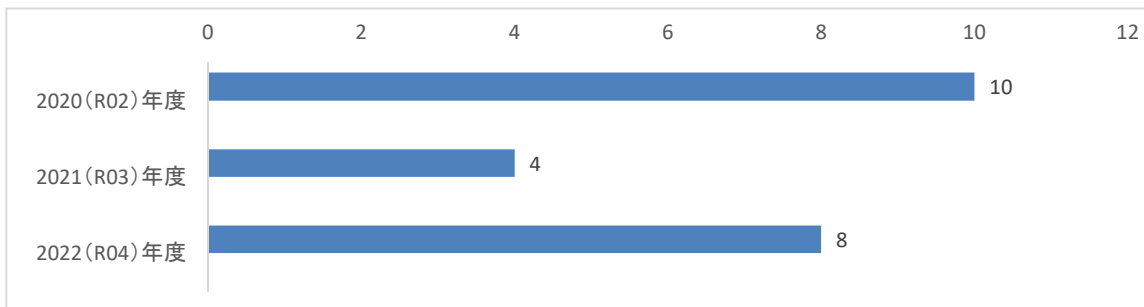
	内科	消化器内科	循環器内科	呼吸器内科	脳神経内科	血液・腫瘍内科	腎臓内科	リウマチ・膠原病科	糖尿病・内分泌内科	精神科・精神腫瘍科	皮膚科	乳腺外科	消化器外科・外科	心臓血管外科	呼吸器外科	形成外科	脳神経外科	整形外科	泌尿器科	耳鼻いんこう科	眼科	小児科	産婦人科	歯科口腔外科	合計
R4.4		1	4	2	3	1	2		2		1	4	3					3	1				2		29
5		2	2	2	3	3	1		1		1	1	2				1	1	1						21
6		2	2	3	4	1		2		1			1	2			1	1	3			1			24
7		3		3	1	2	2	1			1	2	1		1			3				1			21
8		4		1	2	2		2			1		3	1			2		1			1			20
9		3	4	5			3	3			1	1	1					1	1				2		25
10		6	3	6	4	3	3				1	2					1	2	3				1		35
11		6	4	4	4	2	2	1					2		1			2	1						29
12		6	4	2	5	2							2				3	1	4	1					30
R5.1		1	3	4	1	4	1			1			2					1					1		19
2		3	2	4	2	2	2	1	2								1		1						20
3		4	2	5	1	1	1	1		1	1						1	1	2				1		22
合計	0	41	30	41	30	23	17	11	5	3	7	10	17	3	2	0	10	15	19	1	0	3	7	0	295
令和3年度	1	31	21	32	34	29	19	12	5	4	9	4	11	4	0	0	10	18	15	1	0	6	4	0	270

### 39. 地域連携パスの使用状況

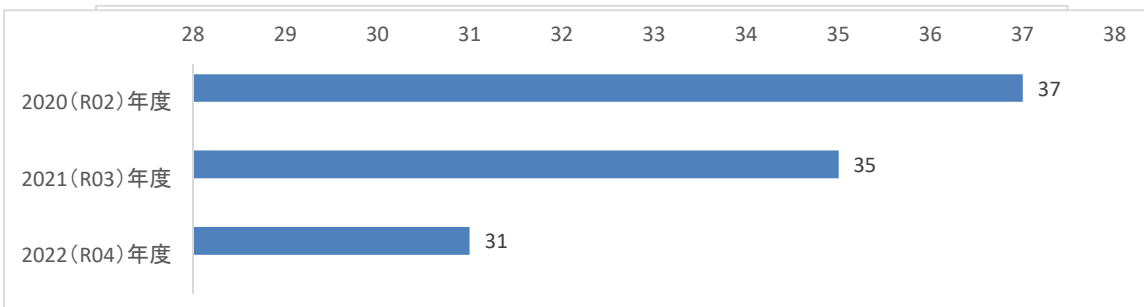
①脳卒中疾患患者の地域医療連携パス（発生件数のみ）



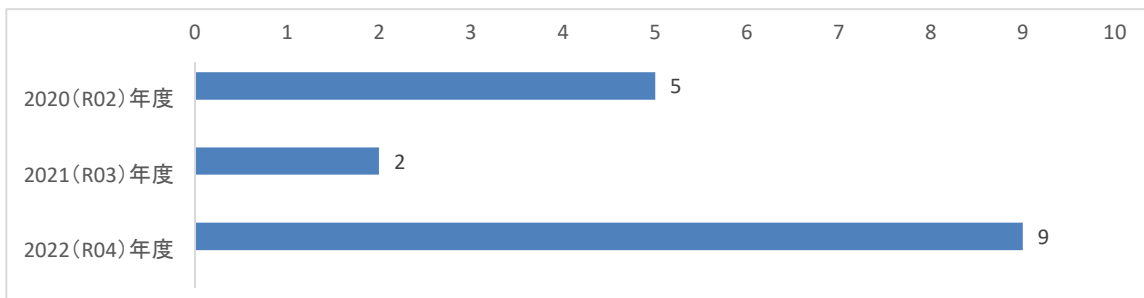
②小児喘息疾患患者の地域医療連携パス（継続件数のみ） ※2018年より新規受入れストップ



③ニーレン（腎）疾患患者の地域医療連携パス（新規・継続件数含む）



④5大がん疾患患者の地域医療連携パス（胃がん：新規件数のみ）



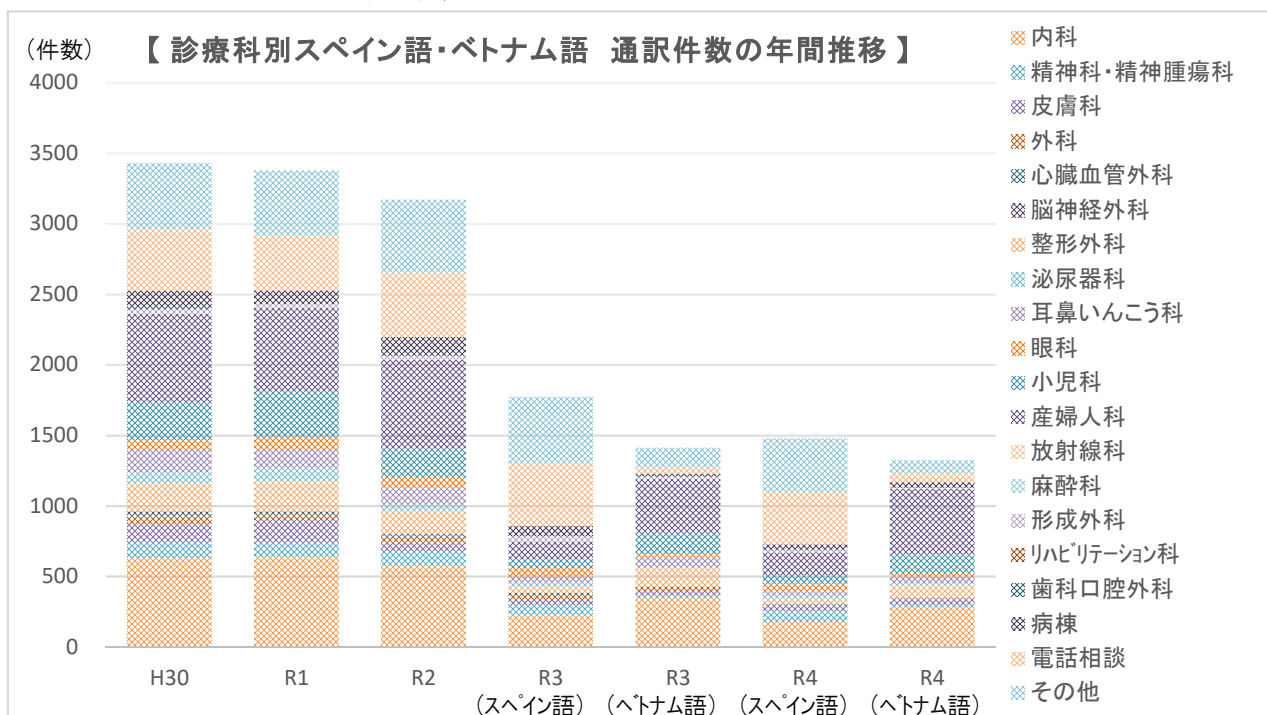
#### 40. 診療科別通訳件数

(単位：件)

診療科	年度	H30	R1	R2	R3		R4	
					スペイン語	ベトナム語	スペイン語	ベトナム語
内科		629	637	573	228	346	175	279
精神科・精神腫瘍科		114	102	102	67	18	77	19
皮膚科		125	160	66	44	33	37	39
外科		56	35	41	24	22	11	6
心臓血管外科		25	14	10	12	0	6	4
脳神経外科		11	12	9	8	7	1	3
整形外科		200	215	164	44	133	34	86
泌尿器科		79	90	43	29	8	27	17
耳鼻いんこう科		165	139	116	42	70	29	45
眼科		60	85	75	61	21	46	21
小児科		271	322	206	62	152	65	137
産婦人科		627	594	630	127	380	163	467
放射線科		0	1	4	3	3	0	3
麻酔科		2	3	1	0	0	2	0
形成外科		29	21	24	34	10	11	2
リハビリテーション科		0	0	1	0	0	0	1
歯科口腔外科		19	9	12	0	5	8	4
病棟		113	87	120	74	19	36	35
電話相談		435	389	457	440	49	369	65
その他		470	464	517	474	136	382	91
合計		2,533	3,430	3,171	1,773	1,412	1,479	1,324
日数		206	200	200	102	96	98	98
一日平均		25.1	33.3	15.9	17.4	14.7	15.1	13.5

※ スペイン語は毎週水曜日、金曜日8:30～17:00実施

※ ベトナム語はH28.8から毎週木曜日9:00～16:00実施



## VI 研究実績

### 1. 論文

所属／著者名	題 名	発表掲載誌
呼吸器内科／ Yukiko Otsu Yuki Kata Hirokazu Takayasu Satoshi Inoue Takeshi Kaneko	Entrectinib-induced heart failure in a patient with metastatic lung adenocarcinoma: A case report	Cureus 14(12):e32174. DOI 10.7759/cureus.32174
呼吸器内科／ Yuki Kata Yu Hara Yoichi Tagami Aya Yabe Kota Murohashi et al.	Assessment of diagnostic utility of serum hemoxygenase-1 measurement for acute exacerbation of interstitial pneumonias	Scientific reports 2022. 12:12935
呼吸器内科／ 大津 佑希子 松本 裕 井上 聡 片 佑樹 三神 直人 高安 宏和	高齢者における歯科領域関連の気道異物の3例	気管支学 2023. :110.115
消化器外科／ Goto T (後藤卓也) Ito Y Nishizawa N Kuroda YU Nakamoto S Hosono K Naitoh T Hiki N Amano H	Expansion of iNKT Cells Promotes Liver Repair Following Hepatic Ischemia Reperfusion Injury. ・北里大学医学部 黒川正治学術奨励賞 ・北里大学 大村賞 ・北里大学医学部大学院優秀学位論文賞 ・北里大学外科同窓会学術奨励賞	In Vivo. 2022. Nov-Dec; 36(6): 2604-2614.
消化器外科／ 大泉 陽介 高橋 萌 高橋 禎人 小倉 直人	S 状結腸下行結腸移行部近傍の結腸癌に対し体腔内吻合を用いることで脾彎曲授動を回避し得た 1 例	日本外科系連合学会誌 (0385-7883)48 巻 1 号 Page51-55(2023. 02)
消化器外科／ 大泉 陽介 高橋 萌 内藤 可奈子 小倉 直人	虫垂真性憩室と低異型度虫垂粘液腫瘍を併存した 1 例	日本外科系連合学会誌 (0385-7883)47 巻 6 号 Page739-743(2022. 12)

所属／著者名	題 名	発表掲載誌
脳神経外科／ Ichiyo Shibahara Yukiko Shibahara Hiroyuki Hagiwara Takashi Watanabe Yasushi Orihashi Hajime Handa Madoka Inukai Takuichiro Hide Yoshie Yasui Toshihiro Kumabe	Ventricular opening and cerebrospinal fluid circulation accelerate the biodegradation process of carmustine wafers suggesting their immunomodulation potential in the human brain.	Journal of Neuro-Oncology 159, 425-435 (2022.)
整形外科／ 清水 智文 林 陸 村田 淳 竹内 久恵 鈴木 宙 横山 弓夏 片野 俊弘	肘関節不安定性を伴った小児上腕骨外側上顆骨折に観血的骨接合術を施行した1例	神奈川整形・災誌 第35巻4号：71-74, 2022.
耳鼻いんこう科／ Hiromi Nagai	Effect of Fascia Implantation And Controlled Release of Basic Fibroblast Growth Factor for Muscle Atrophy in Rat Laryngeal Paralysis	Otolaryngol. Head Neck Surgery 2022. 167(2) 319-326
小児科／ 高島 博太 鶴岡 洋子 沼沢 慶太 志賀 健太郎 依藤 亨	体重増加不良を契機に発見された新生児糖尿病の1例	横浜医学, 73 : 13-16, 2022..
小児科／ 土居 怜奈 露崎 悠 熊木 達郎 福田 淳奈 橋口 万里奈 田辺 仁彦 関衛 順 河合 泰寛 池田 梓 辻 恵 井合 瑞江 後藤 知英	激しい不随意運動と気管軟化症を合併し呼吸症状のコントロールに難渋した POLR3 関連白質ジストロフィーの1例	こども医療センター医学誌, 52(1) : 12-16, 2023.
小児科／ 中澤 枝里子 稲葉 彩 富樫 勇人 内村 暢 志賀 健太郎 伊藤 秀一	水中毒に横紋筋融解症を合併した自閉症の一例	日本小児体液研究会誌, 14:51-54, 2022.



所属／著者名	題 名	発表掲載誌
産婦人科／ 牧野 睦子 長谷川 哲哉 石阪 麻莉 末吉 寿実鼓 上田 麗子 持丸 綾 石川 雅彦	臍ヘルニア合併子宮体癌 IA 期に対し腹腔鏡下手術を行った 1 例	日本産科婦人科内視鏡学会雑誌 (1884-9938) 38 巻 23 号 page 169-172 (2022.)
産婦人科／ 澤井 瑞穂 牧野 睦子 渡邊 佑子 石阪 麻莉 末吉 寿美鼓 田吹 梢 持丸 綾 長谷川 哲哉 石川 雅彦	腫瘍完全摘出が困難であった静脈内平滑筋種症に対しエストロゲンレベル抑制による腫瘍増大抑制を行った 2 例	神奈川産科婦人科学会誌 (0910-2485) 59 巻 2 号 page142-146 (2023..2)
産婦人科／ Eiji Kobayashi Eiji Nakatani Tomohito Tanaka Kawai Yosuke Hiroyuki Kanao Yasuhiko Shiki Yasushi Kotani Tsutomu Hoshiba Rie Minami Hiroschi Yoshida Satoru Kyo Masae Yorimitsu Tsuyoshi amashita Tetsuya Hasegawa Toshiaki Matsuur Seiji Kagami Toru Fujioka Tanaka Hirohiko Shin Nishio Munetaka Takekuma Mikio Mikami Takayuki Enomoto	Surgical skill and oncological outcome of laparoscopic radical hysterectomy: JGOG1081s-A1, an ancillary analysis of the Japanese Gynecologic Oncology Group Study JGOG1081	2022. May;165(2):293-301. doi: 10.1016/j.ygyno.2022..02.005. Epub 2022. Feb 25.
歯科口腔外科／ Nozato. T	A case of Epstein-Barr virus-positive mucocutaneous ulcer in the right tongue that disappeared after treatment for oral candidiasis	J Oral Maxillofac Surg Med Pathol, 34:62-65, 2022.
薬剤科／ 荒木 良介 加藤 加奈恵 村上 春奈 濱本 知之 田中 恒明 山田 英紀	副作用・アレルギー情報の一元管理体制に基づく薬物治療の安全管理体制の評価	医療薬学

## 2. 学会発表

所属／著者名	発表年月日 場 所	題 名	学 会 名
消化器内科／ 山下 啓和	R4. 7. 16 WEBライブ配信	若年男性で特発性の腹腔内血腫を認め た一例	日本消化器病学会 関東支部第 370 回例会
消化器内科／ 山下 啓和	R4. 10. 27 マリンメッセ福岡	回腸憩室炎の 6 例	第 64 回日本消化器 病学会大会
消化器内科／ 染谷 昌伸	R4. 11. 19 TKPガーデン シティ横浜	高トリグリセリド血症による急性膵炎 に対し薬物療法が奏効した 2 例	第 54 回神奈川県 消化器病医学会総会
消化器内科／ 染谷 昌伸	R4. 12. 10 海運クラブ	高トリグリセリド血症による急性膵炎 に対し薬物療法が奏効した 2 例	日本消化器病学会 関東支部第 372 回例会
呼吸器内科／ 片 佑樹 原 悠 田上 陽一 室橋 光太 長澤 遼 ら	R4. 4. 23	血清ヘムオキシナーゼ-1 (HO-1) の間質 性肺炎急性増悪における有用性の検討	第 62 回日本呼吸器 学会学術講演会
腎臓内科／ 渡辺 祐樹	R5. 3. 11 東京	血液透析を必要とする急性腎不全を合 併した感染性心内膜炎の一例	第 685 回日本内科学会 関東地方会
皮膚科／ 金淵 優樹 徳永 千春	R5. 2. 18 WEB	尿管癌全摘後に抗 TIF-1 $\gamma$ 抗体低下と皮 膚症状、嚥下機能改善を認めた皮膚筋炎 の 1 例	日本皮膚科学会 第 905 回東京地方会
乳腺外科／ 田中 蓉子 内藤 加奈子 藤野 史織 中宮 紀子 蔵並 勝	R4. 7	当院における乳癌術後上肢リンパ浮腫発 症リスク因子に関する検討	第 30 回日本乳癌学会総 会
乳腺外科／ 蔵並 勝 田中 蓉子 中宮 紀子 内藤 加奈子 藤野 史織 中目 絢子	R4. 7	コロナ禍における乳がん検診受診率お よび来院動向の観察	第 30 回日本乳癌学会総 会
乳腺外科／ 内藤 加奈子 田中 蓉子 中目 絢子 藤野 史織 中宮 紀子 蔵並 勝	R4. 7	診断に難渋した乳腺扁平上皮癌の 1 例	第 30 回日本乳癌学会 総会
乳腺外科／ 藤野 史織 蔵並 勝 田中 蓉子 内藤 加奈子 中目 絢子 中宮 紀子	R4. 7	血性乳汁を主訴に発見された男性 乳癌の 1 例	第 30 回日本乳癌学会 総会

所属／著者名	発表年月日 場 所	題 名	学 会 名
乳腺外科／ 中目 絢子 小坂 愉賢 内藤 加奈子 藤野 史織 田中 蓉子 中宮 紀子 佐伯 俊昭 藏並 勝	R4. 7	乳癌術後経過中に腹膜播種を契機に判明した遺伝性乳癌卵巣癌の1例	第30回日本乳癌学会 総会
消化器外科／ 高橋 萌 根本 昌之 後藤 卓也 田中 蓉子 大泉 陽介 藤 紀子 小倉 直人 高橋 禎人 藏並 勝	R4. 11. 26 福岡	冠動脈バイパス術後に発生した横隔膜ヘルニアの1例	第84回日本臨床外科 学会総会
消化器外科／ 大泉 陽介 小倉 直人 高橋 萌 後藤 卓也 根本 昌之 高橋 禎人	R4. 12. 9 名古屋	S 状結腸下行結腸移行部の早期結腸癌に対し体腔内吻合を用いて縮小手術を行った一例	第35回日本内視鏡外科 学会総会
消化器外科／ 箕浦 宏之 中村 和徳 藤尾 俊允 丸山 正裕 添野 孝文 千野 慎一郎 高橋 禎人	R4. 12. 9 名古屋	Mesh-Plug 術後の S 状結腸皮膚瘻に対して腹腔鏡下手術を併用し根治し得た一例	第35回日本内視鏡外科 学会総会
消化器外科／ 中村 和徳 千野 慎一郎 西 八嗣 内藤 正規 高橋 禎人	R4. 12. 10 名古屋	鏡視下 Component separation 法を用いて修復した巨大鼠径ヘルニアの一例	第35回日本内視鏡外科 学会総会
消化器外科／ 齋藤 萌 高橋 禎人 後藤 卓也 大泉 陽介 根本 昌之 小倉 直人 田中 蓉子 中宮 紀子 藏並 勝	R4. 11. 17 Web	膵酵素上昇と free air を伴う急性腹症の一例	第11回周術期研究会

所属／著者名	発表年月日 場 所	題 名	学 会 名
消化器外科／ 馬場 達也 大泉 陽介 高橋 萌 後藤 卓也 田中 蓉子 中宮 紀子 根本 昌之 小倉 直人 高橋 禎人 藏並 勝	R5. 2. 25 神奈川県 総合医療会館 7階講堂	開腹手術を要した続発性大網捻転症の 1例	第158回神奈川県臨床 外科医学会集談会
呼吸器外科／ 武市 悠	R4. 5 オンデマンド配信	診断に左肺部分切除術を要した、カテー テルアブレーション後肺静脈閉塞後肺 梗塞疑いの1例	第39回日本呼吸器外科 学会学術集会
整形外科／ 片野 俊弘 林 陸 村田 亮 竹内 久恵 鈴木 宙 横山 弓夏 清水 智文	R4. 1. 29 横浜 (ハイブリッド開催)	初診時に診断されず観血的整復を要し た Monteggia 骨折の1例	第174回神奈川整形災害 外科研究会
整形外科／ 林 陸	R4. 6. 18 札幌 (ハイブリッド開催)	地域のいちスポーツドクターとしての 経験	日本関節鏡・膝・スポー ツ整形外科学会 JOSKAS-JOSSM 2022
整形外科／ 菊池 雄斗 林 陸 村田 淳 竹内 久恵 横山 弓夏 片野 俊弘 北野 航大	R4. 7. 2 横浜 (ハイブリッド開催)	上腕骨外側上顆骨折を伴った小児肘脱 臼の1例（優秀演題賞受賞）	第175回神奈川整形災害 外科研究会
整形外科／ 北野 航大 林 陸 村田 淳 竹内 久恵 横山 弓夏 片野 俊弘 菊池 雄斗	R5. 2. 25 横浜 (ハイブリッド開催)	頸胸椎に発生したメトトレキサート関 連リンパ増殖性疾患（MTX-LPD）により ほぼ同時期に脊髄麻痺を発症した1例	第177回神奈川整形災害 外科研究会
泌尿器科／ 本田 誠一郎 小林 幸太 山口 克哉 岡島 和登 矢尾 正祐	R4. 9. 15 横浜	腎細胞癌術後に改善したトルソー症候 群の一例	第65回日本泌尿器科 学会神奈川地方会

所属／著者名	発表年月日 場 所	題 名	学 会 名
泌尿器科／ 本田 誠一郎 小林 幸太 山口 克哉 岡島 和登 矢尾 正祐	R5. 2. 9 横浜	イピリムマブ・ニボルマブ併用療法による免疫関連有害事象と考えられた膀胱炎の一例	第 66 回日本泌尿器科学会神奈川地方会
耳鼻いんこう科／ 永井 浩巳	R4. 10. 13 京都	Evaluation of autologous fascia implantation with controlled release of basic fibroblast growth factor for the treatment of unilateral laryngeal paralysis	16 <sup>th</sup> International Association of Phonosurgery
小児科／ 大谷 春菜 渡邊 季彦 大久保 理沙 岸尾 望 涌井 直人 谷口 遥佳 秋山 佳那子 江原 貴子 窪田 祥平 山本 亜矢子 和田 芳雅 早野 聡子 粟生 耕太	R4. 9 (Web 開催)	不機嫌を主訴に受診した複数磁石誤飲による消化管穿孔	第 371 回日本小児科学会 神奈川県地方会
小児科／ 岸尾 望 梅原 直 稲井 郁子	R4. 7 (ハイブリット開催)	小児におけるプロカルシトニンと血液培養陽性率の関係	第 35 回日本小児救急医学学会学術集会
小児科／ 津島 悠花 伊波 勇輝 富樫 勇人 北尾 牧子 灘 大志 尾高 真生 沼沢 慶太 内村 暢 本井 宏尚 渡辺 好宏 稲葉 彩 志賀 健太郎 伊藤 秀一	R4. 11 (Web 開催)	神経性食思不振症が疑われた糖尿病性ケトアシドーシスの 1 例	第 372 回日本小児科学会 神奈川県地方会
小児科／ 中澤 枝里子 内村 暢 富樫 勇人 稲葉 彩 志賀 健太郎 大谷 方子 伊藤 秀一	R4. 3 (WEB 開催)	TMA の臨床症状を伴わずに TMA 様の病理所見を認めたループス腎炎の女兒例	第 87 回関東小児腎臓研究会

所属／著者名	発表年月日 場 所	題 名	学 会 名
小児科／ 中澤 枝里子 内村 暢 大山 里恵 富樫 勇人 稲葉 彩 伊藤 秀一	R4. 5 沖縄 (ハイブリッド開催)	SARS-CoV-2 ワクチン接種後にネフローゼ症候群を発症した2男児例	第57回日本小児腎臓病学会学術集会
産婦人科／ 渡邊 佑子 長谷川 哲哉 澤井 瑞穂 石阪 麻莉 末吉 寿実鼓 牧野 睦子 田吹 梢 上田 麗子 持丸 綾 石川 雅彦	R4. 3. 12～18 Web 開催	子宮頸部に発生したトロポプラスト腫瘍の一例	第435回神奈川産科婦人科学会・学術講演会
産婦人科／ 牧野 睦子 長谷川 哲哉 越後貫 優 魚本 真理 山本 藤尾 石阪 麻莉 鈴木 絢 祐森 明日菜 持丸 綾 石川 雅彦	R4. 9. 8-10 横浜市	術後腔断端出血処置時の腔壁展開困難症例に対する工夫	第62回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会
産婦人科／ 鈴木 絢 長谷川 哲哉 越後貫 優 魚本 真理 山本 藤尾 石阪 麻莉 牧野 睦子 祐森 明日菜 持丸 綾 石川 雅彦	R4. 9. 8-10 横浜市	異所性妊娠の診断で MTX 療法を試みた が、治療不成功の結果腹腔鏡下卵管切 除術を行った症例の検討	第62回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会
産婦人科／ 石阪 麻莉 長谷川 哲哉 越後貫 優 魚本 真理 山本 藤尾 牧野 睦子 鈴木 絢 祐森 明日菜 持丸 綾 石川 雅彦	R4. 10. 5 Web 開催	新たな筋腫回収方法の試み～メトラバ ッグ®を用いたモルセレーションと Alexis®CES を用いた経膈回収の経験～	第48回神奈川内視鏡研究会

所属／著者名	発表年月日 場 所	題 名	学 会 名
放射線治療科／ 佐藤 友美	R4. 11. 11 広島	当院での前立腺癌への強度変調放射線治療(IMRT)の初期経験	日本医学放射線腫瘍学会 第35回学術大会
歯科口腔外科／ 小杉 泰史	R4. 11. 4 幕張メッセ	In-house surgical guide を用いて腭骨再建した両側放射線性下顎骨壊死の1例	第67回日本口腔外科学会総会・学術大会
歯科口腔外科／ 小杉 泰史	R4. 11. 6 幕張メッセ	自然孔付近への移動を認めた上顎洞迷入歯の2例	第67回日本口腔外科学会総会・学術大会
薬剤科／ 荒木 良介	R4. 9. 23～25 高崎	外来患者を対象とした副作用・アレルギー情報の一元管理体制による被疑薬の投与回避に関する実効性の評価	日本医療薬学会
薬剤科／ 山村 翔	R4. 9. 23～25 高崎	重度の腎機能障害患者へのレムデシビル投与による腎機能検査値異常の実態調査	日本医療薬学会
薬剤科／ 長谷 康史	R4. 9. 23～25 高崎	注射処方箋に着目した注射用抗菌薬・抗ウイルス薬の希釈濃度と投与速度に関するインシデント防止対策の効果の検討	日本医療薬学会
診療放射線科／ 首藤 宣昭	R4. 12. 4 つくば国際 会議場	大和市立病院におけるDIBHの運用方法	第69回関東支部研究 発表大会
診療放射線科／ 渡邊 俊明	R5. 3. 11 Web 開催	治療計画における金属アーチファクト低減に対する取り組み	R4. 度第3回神奈川県 放射線治療技術研究会
リハビリテーション療法科／ 坂下 慶多	R4. 9. 17 京都	乳癌術後のリンパ浮腫の重症度における危険因子の検討 第2報	第56回日本作業療法 学会
看護部／ 柿元 陽子 西山 紀美子	R5. 2. 4 横浜	肥満妊婦と体重増加が著しい妊婦が異常分娩になりやすい傾向の実態調査と課題	神奈川県母性衛生学会

### 3. 院内勉強会

所属	開催日時	区分	演 題	担 当
脳神経外科	R3. 5. 10	勉強会	「頭蓋内圧について」 (対象：HCU、5階東病棟)	萩原 宏之
消化器外科	R4. 8. 31	勉強会	肝胆膵手術と術前術後管理 (対象：HCU、5階東病棟)	高橋 禎人 (演者)
消化器外科	R5. 1. 28	医療安全 研修会	中心静脈穿刺 (CVC) の実際	後藤 卓也 (講師) その他講師 ：柿崎良太、竹下康代
心臓血管外科	R4. 5. 27	看護部	解剖・生理からみた注射部位・駆血方法について	町井 正人
小児科	R4. 9. 3	講習会	大和市立病院令和4年度第10回新生児蘇生法Aコース講習会	粟生 耕太
小児科	R5. 1. 21	講習会	大和市立病院第7回新生児蘇生法Sコース講習会	粟生 耕太
小児科	R5. 3. 11	講習会	大和市立病院第8回新生児蘇生法Sコース講習会	粟生 耕太
MEセンター	R4. 5. 27		医療機器安全使用のための研修 ～リードスペースメーカ Micra AV 学習会～ (対象：6階南病棟、HCU)	野村 正太郎
MEセンター	R4. 6. 13 R4. 6. 15		医療機器安全使用のための研修 ～人工呼吸器 インfantフローサイフップ 学習会～ (対象：4階南病棟、NICU)	新保 一美
MEセンター	R4. 7. 6 R4. 7. 7		医療機器安全使用のための研修 ～ネーザルハイフロー 学習会～ (対象：4階南病棟、NICU)	新保 一美
MEセンター	R4. 8. 24 R4. 8. 31		医療機器安全使用のための研修 ～HT70/ベネット 840 学習会～ (対象：4階南病棟、NICU)	新保 一美
MEセンター	R4. 10. 14		医療機器安全使用のための研修 ～心臓アブレーション勉強会 “PVI の治療の流れ” ～ (対象：外来看護部)	長沢 利美
MEセンター	R4. 10. 26		新規導入機器研修 ～セントラルモニタ CNS-2101 取扱説明～ (対象：5階東病棟)	新保 一美
MEセンター	R5. 1. 31 R5. 2. 2		医療機器安全使用のための研修 ～ネーザルハイフロー 学習会～ (対象：5階南病棟)	佐藤 吉則
MEセンター	R5. 2. 7		医療機器安全使用のための研修 ～人工呼吸器学習会 (ハミルトン C1、V60)～ (対象：5階東病棟)	野村 正太郎
MEセンター	R5. 3. 16		新規導入機器研修 ～保育器 Dual Incu i 取扱説明～ (対象：NICU、4階南病棟)	新保 一美
MEセンター	R5. 3. 23		新規導入機器研修 ～セントラルモニタ CNS-2101 取扱説明～ (対象：4階東病棟)	馬場 速夫
MEセンター	R5. 3. 23		新規導入機器研修 ～外科内視鏡システム VISERA elite3～ (対象：手術室)	馬場 速夫



所属	開催日時	区分	演 題	担 当
MEセンター	R5. 3. 30		新規導入機器研修 ～開放型保育器 Infa Warmer i 学習会 (対象：4階東病棟)	新保 一美

#### 4. 研究助成及び共同研究

##### 【外科】

所属／研究代表者	研究課題名	研究助成金
消化器外科 / 小倉 直人	JFMC46-1201 再発危険因子を有する Stage II 大腸癌に対する UFT/LV 両方の臨床的有用性に関する研究	がん集学的治療 研究財団

#### 5. その他院外活動

所属	開催日時	場 所	演 題	担 当
消化器内科	R4. 4. 18	市立病院講堂	第 354 回大和市胃・大腸検診カンファレンス	柳田 直毅
消化器内科	R4. 7. 11	市立病院講堂	第 357 回大和市胃・大腸検診カンファレンス	柳田 直毅
消化器内科	R4. 10. 17	市立病院講堂	第 359 回大和市胃・大腸検診カンファレンス	柳田 直毅
消化器内科	R5. 1. 16	市立病院講堂	第 361 回大和市胃・大腸検診カンファレンス	柳田 直毅
消化器内科	R5. 2. 16	WEB 開催	第 2 回神奈川県県央・県西肝疾患フォーラム パネリスト	柳田 直毅
消化器内科	R5. 3. 10	WEB 配信	第 362 回大和市胃・大腸検診カンファレンス	柳田 直毅 (座長)
循環器内科	R4. 5. 24	大和市医師会 内科医会	当院循環器内科の診療体制と取り組みについて	今木 隆太
循環器内科	R4. 9. 9	神奈川循環器 研究会	心房細動カテーテルアブレーション治療 の基礎的知識	今木 隆太
糖尿病・ 内分泌内科	R4. 4. 26	横浜	SGLT2 阻害薬の適正使用を考える会	高橋 謙一郎 (演者)
糖尿病・ 内分泌内科	R4. 5. 13	神	第 65 回日本糖尿病学会年次学術集会 シンポジウム「～知・情・意・体 人の結 びつきがつくる明日の糖尿病学～」	高橋 謙一郎 (運営医員)
糖尿病・ 内分泌内科	R4. 10. 8～ 10. 9	京都	第 9 回 日本糖尿病医療学学会	高橋 謙一郎 (運営医員)
糖尿病・ 内分泌内科	R4. 11. 16	WEB(横浜)	第 24 回 横浜糖尿病アーベント	高橋 謙一郎 (世話人、座長)
糖尿病・ 内分泌内科	R4. 12. 8	WEB(大和)	Diabetes Update in Yamato	高橋 謙一郎 (座長)
皮膚科	R5. 10. 20	新横浜 プリンスホテル	Lilly AD Web Seminar in Yamato	徳永 千春 (座長)
皮膚科	R4. 11. 16	市立病院	「アトピー性皮膚炎の全身療法」 ～患者に適した治療法の選択～	徳永 千春 (講演)
皮膚科	R5. 3. 31	市立病院	地域で診る皮膚疾患 ～より良い診療連携のために～ 「皮膚疾患における外用剤の使い方」	徳永 千春 (講演)
消化器外科	R4. 6. 30	Web	第 5 回 Sagami-hara Video Clinic Seminar	小倉 直人 (座長)

所属	開催日時	場 所	演 題	担 当
消化器外科	R5. 2. 9	web	肥満症診療 Joubt Conference 講演 II 「減量・代謝改善手術の現状と将来展望-適応拡大・術式拡大の方向性」 北里大学医学部下部消化管外科学主任教授 内藤 剛先生	高橋 禎人 (座長)
整形外科	R4. 1. 18	Web	第一三共株式会社 整形外科疾患社員研修 「整形外科領域の痛みの治療、管理」	林 陸 (演者)
整形外科	R4. 3. 10	Web	第2回運動器疾患トータルマネージメント Web Sweminar 「がん時代における運動器マネージメント～整形外科医の視点でのがん診療～」	林 陸 (座長)
泌尿器科	R4. 12. 22	藤沢	前立腺癌治療 up to date Seminar in Kanagawa Bayside	岡島 和登 (演者)
泌尿器科	R5. 3. 2	Web	CCCC R5.	小林 幸太 (演者)
泌尿器科	R5. 3. 14	町田	大和市泌尿器科医学会学術講演会	岡島 和登 (演者)
泌尿器科	R4. 12. 21	出版	名探偵外来 泌尿器科医の事件簿	岡島 和登 (医療監修)
耳鼻いんこう科	R4. 6. 11	横浜	第31回神奈川嚙下研究会 嚙下内視鏡検査(VE)とその症例	永井 浩巳 (座長)
耳鼻いんこう科	R4. 9. 25	横浜	第32回神奈川嚙下機能研究会 第7回神奈川嚙下機能評価セミナー 嚙下造影検査	永井 浩巳 (座長)
小児科	R4. 6. 21	ワーカースコレクション ブチャイルドケア 事務所	大和市ファミリーサポートセンター事業病児緊急対応 強化事業研修会 「身体の発達と病気」	粟生 耕太
小児科	R5. 11. 22	ワーカースコレクション ブチャイルドケア 事務所	大和市ファミリーサポートセンター事業病児緊急対応 強化事業研修会 「身体の発達と病気」	粟生 耕太
小児科	8. 17	大和市地域医療センター	大和市小中学校エピペン講習会	早野 聡子
産婦人科	R4. 6. 28, 7. 19, 9. 9・30, 7. 1, 10. 4・2		厚木看護専門学校 婦人科講義	石川 雅彦 長谷川 哲哉 持丸 綾 鈴木 絢 牧野 睦子
臨床検査科	R4. 10. 1	横須賀	ビクレスキューかながわ (DMAT)	谷ヶ城 良太
臨床検査科	R4. 10. 16	静岡	大規模地震時医療活動訓練 (DMAT)	谷ヶ城 良太
臨床検査科	R4. 12. 18	横浜	第71回神奈川県医学検査学会	石井 崇元 三浦 栞奈 谷ヶ城 良太
臨床検査科	R5. 2. 4	Web	令和4年度 第20回 生理検査精度管理 調査報告会	石井 崇元
臨床検査科	R4年度		(一社) 神奈川県臨床検査技師会理事	谷ヶ城 良太
臨床検査科	R4年度		(一社) 神奈川県臨床検査技師会生理検査 研究班委員	石井 優香
臨床検査科	R4年度		(一社) 神奈川県臨床検査技師会超音波専門 グループ委員	三浦 栞奈

## VII 研修

### 1. 院内研修

所属	実施日	研修講座名	内容	受講者
薬剤科	R4. 4. 7	薬剤科勉強会	症例検討	11名
	R4. 4. 14			12名
	R4. 4. 21			11名
	R4. 4. 28			11名
	R4. 5. 12			12名
	R4. 5. 19			11名
	R4. 5. 26			12名
	R4. 6. 2			14名
	R4. 6. 9			12名
	R4. 6. 16			14名
	R4. 6. 23			12名
	R4. 6. 30			8名
	R4. 7. 7			9名
	R4. 7. 14			7名
	R4. 7. 21			9名
	R4. 7. 28			8名
	R4. 8. 4			9名
	R4. 8. 18			8名
	R4. 8. 25			12名
	R4. 9. 1			9名
	R4. 9. 8			8名
	R4. 9. 15			12名
	R4. 9. 29			8名
	R4. 10. 6			10名
	R4. 10. 13			8名
	R4. 10. 27			7名
	R4. 11. 10			8名
	R4. 11. 24			7名
	R4. 12. 1			8名
	R4. 12. 8			8名
	R4. 12. 15			6名
	R4. 12. 22			7名
	R5. 1. 12			9名
R5. 1. 19	7名			
R5. 1. 26	11名			
R5. 2. 2	10名			
R5. 2. 9	9名			
R5. 2. 16	9名			
R5. 3. 2	10名			
R5. 3. 9	8名			
R5. 3. 16	6名			
R5. 3. 30	10名			
臨床検査科	R4. 6. 23	PCR 検査について	コロナ PCR 検査に関して	18名
臨床検査科	R4. 7. 21	亜鉛の有用性	院内化された亜鉛測定の有用性に関して	18名

所属	実施日	研修講座名	内容	受講者
臨床検査科	R4. 11. 24	尿沈渣成分の鑑別ポイント	当直時に必要な尿沈渣の知識	23名
臨床検査科	R5. 3. 22	臨床検査の未来を担うために 今必要な意識改革とは	臨床検査の未来を担うために 今必要な意識改革とは	13名
MEセンター	R4. 4. 5 R4. 4. 12	新規導入機器 保守管理研修	テルフュージョンシリンジポン プ 38 型保守管理説明会	6名
MEセンター	R4. 4. 26	循環器関連勉強会	Micra AV ハンズオン研修会	7名
MEセンター	R4. 5. 23 R4. 6. 20	手術室関連勉強会	麻酔器 Care station650 説明 会	7名
MEセンター	R4. 5. 24 R4. 6. 2	ME センター勉強会	RFA Cool TIPS 使用方法説明 会	7名
MEセンター	R4. 7. 28	手術室関連勉強会	フィリップス生態情報モタ MX700 取 扱説明会	8名
MEセンター	R4. 8. 18	手術室関連勉強会	電気メス ValleyLabFT10 使用 方法説明会	7名
MEセンター	R4. 8. 25	手術室関連勉強会	セントラルモニタ PIIC iX 取 扱説明会	4名
MEセンター	R4. 10. 25	新規導入機器 保守管理研修	セントラルモニタ CNS-2101 保 守管理説明会	4名
MEセンター	R5. 3. 14 R5. 3. 16	新規導入機器 保守管理研修	閉鎖型保育器 Dual Inca i 保 守管理説明会	8名
MEセンター	R5. 3. 16	新規導入機器 保守管理研修	開放型保育器 Infa Warmer i 保守管理説明会	8名
看護部	R4. 4. 1- R4. 4. 5	新採用者研修	・大和市立病院の概要を理解す る ・病院組織の一員として認識す る	22名
看護部	R4. 4. 5- R4. 4. 22	スキルアップ①	・看護ケアを遂行する為に必要 な知識・技術・態度を習得する	13名
看護部	R4. 5. 11	ピアサポート①	・困っていることや悩んでいる ことを共有する	13名
看護部	R5. 5. 11	スキルアップ② 輸液・シリンジポンプ 膀胱留置カテーテル	看護ケアを遂行する為に必要 な知識・技術・態度を習得する	13名
看護部	R4. 5. 18	ピアサポート②	ピアサポート①研修と同様	13名
看護部	R4. 5. 18	スキルアップ③ 採血	スキルアップ①研修と同様	13名
看護部	R4. 5. 26	新人指導者フォローアップ①	新人看護師の指導者として役 割が遂行できる	AM12名
看護部				PM16名
看護部	R4. 5. 27	静脈注射①	・静脈注射に関する専門的知 識・技術・態度を身につける ・静脈注射に関する専門的知 識を技術を指導するための方法 を理解する	13名

所属	実施日	研修講座名	内容	受講者
看護部	R4.6.3	がん看護実践編①	がん看護において、経験事例を用いて根拠を持った実践ができる がん看護において経験事例を用いて患者が求める看護師の役割を考察できる がん看護において、所属における自身の役割と今後の目標を設定できる	4名
看護部	R4.6.7	静脈注射②	静脈注射①研修と同様	13名
看護部	R4.6.9	看護理論①	看護理論の理解を深め、選択した看護理論を活用し看護実践ができる	7名
看護部	R4.6.14	看護を拓く①	認識の三段階を理解し、看護観を表現できる	8名
看護部	R4.6.17	ピアサポート③	ピアサポート①研修と同様	13名
看護部	R4.6.17	マネジメント0①	スキルアップ①研修と同様	14名
看護部	R4.6.21	がん看護知識編①	がん看護実践編①研修と同様	4名
看護部	R4.6.21	がん看護知識編②		4名
看護部	R4.6.23	ピアサポート I	困っているや悩んでいることを共有する	11名
看護部	R4.6.23	倫理（初級編）	身近な倫理的問題を理解する	12名
看護部	R4.6.23	マネジメント1	メンバーの役割を理解しメンバーシップが発揮できる	11名
看護部	R4.6.28	既卒者サポート①	既卒入職者の強みを活かし看護実践ができる	8名
看護部	R4.6.30	静脈注射③	静脈注射①研修と同様	13名
看護部	R4.7.7	ピアサポート④	ピアサポート①研修と同様	13名
看護部	R4.7.7	スキルアップ④ 看護実践・退院支援	スキルアップ①研修と同様	13名
看護部	R4.7.14	マネジメント3①	看護チームにおけるリーダーの役割を理解し実践できる	4名
看護部	R4.7.22	がん看護知識編③	がん看護実践編①研修と同様	4名
看護部	R4.7.22	がん看護知識編④	がん看護実践編①研修と同様	3名
看護部	R4.7.28	新人指導者フォローアップ②	新人指導者として役割が遂行できる	16名
看護部	R4.8.4	リフレクション	リフレクションを理解する	6名
看護部	R4.8.23	マネジメント4	問題解決技法を理解する	6名
看護部	R4.8.25	退院支援（基礎編）	退院支援における病棟看護師の役割を知る	14名

所属	実施日	研修講座名	内容	受講者
看護部	R4. 8. 31	がん看護知識編⑤	がん看護実践編①研修と同様	3名
看護部	R4. 9. 6	マネジメント0②	多重課題遂行時の優先順位を 考えられる	13名
看護部	R4. 9. 6	ピアサポート⑤	ピアサポート①研修と同様	13名
看護部	R4. 9. 13	新人指導者フォローアップ③	新人指導者フォローアップ① 研修と同様	AM12名
看護部	R4. 9. 13			PM12名
看護部	R4. 9. 29	既卒者サポート②	既卒者サポート①研修と同様	8名
看護部	R4. 10. 4	倫理（上級編）	倫理的問題の検討方法を身につける	9名
看護部	R4. 10. 13	退院支援（実践編）	退院支援や在宅療養に必要な 知識を習得する	9名
看護部	R4. 10. 27	ピアサポート⑥	ピアサポート①研修と同様	13名
看護部	R4. 10. 27	スキルアップ⑤	スキルアップ①研修と同様	14名
看護部	R4. 11. 8	認知症高齢者看護①	認知症高齢者の基本的知識を 習得し看護実践に活かす	8名
看護部	R4. 11. 15	マネジメント2	リーダーシップの基本を理解 する	7名
看護部	R4. 11. 22	ナラティブ①	看護実践を語り、他者と看護場 面を共有できる	7名
看護部	R4. 11. 26	コミュニケーションスキル （がん看護研修と合同開催）	コミュニケーションスキル 「NURSE」の技法を理解する	5名
看護部			がん看護実践編①研修と同様	4名
看護部	R4. 12. 6	新人指導者フォローアップ④	新人指導者フォローアップ① 研修と同様	AM 6名
看護部				PM15名
看護部	R4. 12. 20	認知症高齢者看護②	認知症高齢者看護①研修と同 様	6名
看護部	R5. 1. 12	ピアサポート⑦	ピアサポート①研修と同様	13名
看護部	R5. 1. 17	ナラティブ②	看護実践を語り、他者と看護場 面を共有できるナラティブ発 表会	7名
看護部	R5. 1. 31	看護理論②	看護理論①研修と同様	7名
看護部	R5. 2. 7	看護を拓く（看護観）②	看護を拓く①研修と同様	7名
看護部	R5. 2. 20	がん看護実践編③ 発表会・修了式	がん看護研修①と同様	4名
看護部	R5. 3. 2	新人指導者	新人看護師への指導に必要な 基本的な知識と技術・態度を習 得する	9名

所属	実施日	研修講座名	内容	受講者
看護部	R5. 3. 7	新人指導者		16名
看護部	R5. 3. 14	マネジメント3②	マネジメント3①研修と同様	3名
看護部	R5. 3. 27	スキルアップ⑥ 看護実践レポート発表 修了式	スキルアップ①研修と同様	13名

## 2. 院外研修

所属	実施日	研修講座名	場所/主催等	受講者
薬剤科	R4. 5. 31-6. 1	第37回日本臨床栄養代謝学会集会	パシフィコ横浜	1名
薬剤科	R4. 5. 31-9. 30	日本麻酔科学会術後疼痛管理研修	e-ラーニング	1名
薬剤科	R4. 6. 3-5	第70回日本化学療法学会総会	web	1名
薬剤科	R4. 7. 16-31	第5回日本病院薬剤師会	web	1名
薬剤科	R4. 8. 20-21	第8回日本医薬品安全性学会学術大会	web	1名
薬剤科	R4. 8. 20-21	日本病院薬剤師会関東ブロック第52回学術大会	パシフィコ横浜	1名
薬剤科	R4. 9. 3-4	医療安全管理者養成課程講習会	全日本病院協会	1名
薬剤科	R4. 9. 23-25	第32回日本医療薬学会年会	Gメッセ群馬・高崎芸術劇場	3名
薬剤科	R4. 10. 14	全国都市立病院薬局長協議会研修会	神戸ラッセホール	1名
薬剤科	R4. 12. 2	全国自治体病院協議会薬剤管理研修会	全国都市会館	1名
薬剤科	R5. 2. 3	全国都市立病院薬局長協議会総合研修会	ホテルアジュール	1名
診療放射線科	R4. 4. 1	Cyber DECT 4th Conference	Cyber DECT Conference	1名
診療放射線科	R4. 4. 16	第78回日本放射線技術学会総会学術大会	日本放射線技術学会	1名
診療放射線科	R4. 4. 21	第57回千葉県放射線治療研究会	千葉県放射線治療研究会	1名
診療放射線科	R4. 4. 28	東京放射線治療技術研究会	東京放射線治療技術研究会	1名
診療放射線科	R4. 5. 13	膝関節・腹部 Web イメージングセミナー	メディカルスキャニング バイエル薬品株式会社	1名
診療放射線科	R4. 5. 14	第38回日本核医学技術学会関東地方会学術大会	日本核医学技術学会関東地方会	1名
診療放射線科	R4. 5. 19	第58回千葉県放射線治療研究会	千葉県放射線治療研究会	1名
診療放射線科	R4. 5. 26	第27回 千葉磁気共鳴塾	キャノンメディカルシステムズ株式会社	1名
診療放射線科	R4. 5. 28	第50回神奈川PET・SPECT研究会－腫瘍－	日本メジフィジックス株式会社	1名



所属	実施日	研修講座名	場所／主催等	受講者
診療放射線科	R4. 6. 18	神奈川放射線治療技術研究会	神奈川放射線治療技術研究会	1名
診療放射線科	R4. 6. 18	第121回神奈川県放射線治療技術研究会	神奈川県放射線治療技術研究会	1名
診療放射線科	R4. 6. 22	第9回相模原医用画像セミナー	ゲルベ・ジャパン株式会社	2名
診療放射線科	R4. 6. 24	医療安全セミナー	日本放射線治療専門放射線技師認定機構	1名
診療放射線科	R4. 6. 24	東京放射線治療技術研究会	東京放射線治療技術研究会	1名
診療放射線科	R4. 6. 24	令和4年度第2回東京放射線治療技術研究会	東京放射線治療技術研究会	1名
診療放射線科	R4. 6. 25	第150回放射線治療かたろう会	放射線治療かたろう会	1名
診療放射線科	R4. 7. 15	令和4年度第3回東京放射線治療技術研究会	東京放射線治療技術研究会	1名
診療放射線科	R4. 7. 22	関東RT研究会ミニ講習会	日本放射線技術学会関東支部	1名
診療放射線科	R4. 7. 27	奈良CT Conference 7月Web定例会	奈良CT Conference	1名
診療放射線科	R4. 8. 5	東京放射線治療技術研究会	東京放射線治療技術研究会	1名
診療放射線科	R4. 8. 5	令和4年度第4回東京放射線治療技術研究会	東京放射線治療技術研究会	1名
診療放射線科	R4. 8. 27	放射線治療セミナー	日本放射線技術学会放射線治療部会	1名
診療放射線科	R4. 9. 11	第151回放射線治療かたろう会	放射線治療かたろう会	1名
診療放射線科	R4. 10. 22	imaging now in kanagawa Web講演会	バイエル薬品株式会社	1名
診療放射線科	R4. 11. 10-12	第35回日本放射線治療腫瘍学会	日本放射線治療腫瘍学会	1名
診療放射線科	R4. 11. 17	第61回千葉県放射線治療研究会	千葉県放射線治療研究会	1名
診療放射線科	R4. 11. 18	令和4年度第6回東京放射線治療技術研究会	東京放射線治療技術研究会	1名
臨床検査科	R4. 4. 1	第83回細胞検査士ワークショップ	日本臨床細胞学会	2名
臨床検査科	R4. 4. 3	アボットジャパン Alinity hp Report ヲホ イトアトバズ	アボットジャパン	1名
臨床検査科	R4. 4. 9	第33回心エコー図学会	心エコー図学会	1名
臨床検査科	R4. 4. 14	オーソWebセミナー 2022 第三回	オーソ	1名
臨床検査科	R4. 4. 16	日本超音波医学会超音波診断講習会	日本超音波医学会	1名
臨床検査科	R4. 4. 17	第40回消化器内視鏡技師会 神奈川県研究発表会	消化器内視鏡技師会	1名
臨床検査科	R4. 4. 22	アークレイ臨床検査セミナー2022 大阪	アークレイ	2名



所属	実施日	研修講座名	場所／主催 等	受講者
臨床検査科	R4. 4. 24	尿検査フォーラム 2022 Spring	シスメックス	3名
臨床検査科	R4. 5. 9	第48回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	日本乳腺甲状腺超音波医学会	2名
臨床検査科	R4. 5. 12	オーソ Web セミナー 2022 第四回	オーソ	2名
臨床検査科	R4. 5. 20	第95回日本超音波医学会学術集会	日本超音波医学会	2名
臨床検査科	R4. 5. 25	脳波判読セミナー 発作間欠期の脳波	日本光電	1名
臨床検査科	R4. 5. 27	日本超音波検査学会 第142回医用超音波講義講習会	日本超音波検査学会	1名
臨床検査科	R4. 5. 28	第2回臨床一般セミナー	シスメックス	2名
臨床検査科	R4. 6. 1	オーソ Web セミナー 2022 第五回	オーソ	2名
臨床検査科	R4. 6. 1	医療安全管理者養成講座	セコム	1名
臨床検査科	R4. 6. 6	富士レビオ ルミパルス研修会	富士レビオ	1名
臨床検査科	R4. 6. 8	第1回神奈川県臨床検査技師会 微生物研究班研修会	神奈川県臨床検査技師会	1名
臨床検査科	R4. 6. 9	あらためてヘモグロビン Alc を考 える-知っておきたい HbA1c の Post Analysis-	アークレイマーケティング 株式会社	1名
臨床検査科	R4. 6. 11	Radiometer LIVE BG Seminar 2022	Radiometer	1名
臨床検査科	R4. 6. 13	第47回日本超音波検査学会学術 集会	日本超音波検査学会	3名
臨床検査科	R4. 6. 15	ベクトンディッキンソン WEB 研修	ベクトンディッキンソン	1名
臨床検査科	R4. 6. 15	第63回日本臨床細胞学会春季大会	日本臨床細胞学会	3名
臨床検査科	R4. 6. 23	キャノンメディカルシステムズ 株式会社主催超音波 Web セミナー	キャノンメディカルシステ ムズ 株式会社	1名
臨床検査科	R4. 6. 25	アークレイ臨床検査セミナー2022 仙台	アークレイ	1名
臨床検査科	R4. 6. 26	みなとみらいフォーラム 2022	栄研	2名
臨床検査科	R4. 7. 1	オーソ Web セミナー 2022 第六回	オーソ	2名
臨床検査科	R4. 7. 2	病院感染制御担当者育成講習会第 1回	北里大学 感染制御研究機 構	1名
臨床検査科	R4. 7. 5	第2回神奈川県臨床検査技師会微 生物研究班研修会	神奈川県臨床検査技師会	1名
臨床検査科	R4. 7. 9	「導入編-まずは自動分析装置を 振り返りましょう-」	富士フイルム和光純薬株式 会社	1名
臨床検査科	R4. 7. 10	みなとみらいフォーラム 2022	栄研	1名

所属	実施日	研修講座名	場所／主催 等	受講者
臨床検査科	R4. 7. 11	「反応タイムコースの解析 レート法編-レート法のポイントと解析事例-」	富士フイルム和光純薬株式会社	1名
臨床検査科	R4. 7. 23	「反応タイムコースの解析 エンド法編-エンド法のポイントと解析事例-」	富士フイルム和光純薬株式会社	1名
臨床検査科	R4. 7. 23	「精度管理、今のままで大丈夫? -基礎から効果的な運用-」	富士フイルム和光純薬株式会社	1名
臨床検査科	R4. 7. 29	弁膜症セミナー AR	GE ヘルスケアジャパン株式会社/エドワーズライフサイエンス株式会社	1名
臨床検査科	R4. 7. 29	「採血に必要な基礎知識」	積水メディカル株式会社	1名
臨床検査科	R4. 7. 30	USC 研究会 2022-Web meeting-	東洋紡	1名
臨床検査科	R4. 8. 1	オーソ Web セミナー 2022 第七回	オーソ	1名
臨床検査科	R4. 8. 2	脳波判読セミナー 発作時の脳波	日本光電	1名
臨床検査科	R4. 8. 4	アボットジャパン Alinity hp Report ワホ° イトアド° バイ vol. 9	アボットジャパン	1名
臨床検査科	R4. 8. 5	血圧脈波検査の基礎セミナー	フクダコーリン	1名
臨床検査科	R4. 8. 16	「免疫反応編-免疫比濁反応のタイムコース-」	富士フイルム和光純薬株式会社	1名
臨床検査科	R4. 8. 27	第13回日本臨床一般検査学会	日本臨床一般検査学会	1名
臨床検査科	R4. 8. 27	第19回スキルアップ講習会 Web セミナー	日本臨床一般検査学会	1名
臨床検査科	R4. 9. 1	アボットジャパン Alinity hp Report ワホ° イトアド° バイ vol. 10	アボットジャパン	1名
臨床検査科	R4. 9. 3	富士フイルム 超音波基礎 Web セミナー	富士フイルムメディカル	1名
臨床検査科	R4. 9. 4	消化管エコー研究会 2022 東京	消化管エコー研究会	2名
臨床検査科	R4. 9. 7	「症例から学ぶ凝固・線溶検査のピットホール」	積水メディカル株式会社	2名
臨床検査科	R4. 9. 15	H. U. Frontier WEB Seminar	H. U. Frontier	1名
臨床検査科	R4. 9. 17	シスメックスユリナリシスセミナー2022Vol. 1 (Web セミナー)	シスメックス	1名
臨床検査科	R4. 9. 26	「脂質測定の基礎と動脈硬化性疾患予防ガイドライン改定ポイント」	積水メディカル株式会社	2名
臨床検査科	R4. 10. 5	シスメックスUrinalysisセミナー2022	シスメックス	2名
臨床検査科	R4. 10. 9	超音波工学の試験対策勉強会	NPO シーズン2	1名
臨床検査科	R4. 10. 15	第1回超音波専門グループ講習会	神奈川県臨床検査技師会	2名

所属	実施日	研修講座名	場所／主催 等	受講者
臨床検査科	R4. 10. 15	医療安全管理者養成講座	セコム	1名
臨床検査科	R4. 10. 16	日本超音波医学会第34回地方会学術集会	日本超音波医学会	2名
臨床検査科	R4. 10. 22	オーソ Web セミナー 2022 第八回	オーソ	1名
臨床検査科	R4. 10. 23	超音波検査士試験 基礎領域 WEB セミナー 「基礎領域の最終確認」	ECHO STEP	1名
臨床検査科	R4. 10. 28	アークレイ 日々の検査の落とし穴-尿定性の偽陰性、偽陽性-	アークレイ	1名
臨床検査科	R4. 10. 29	病院感染制御担当者育成講習会第2回	北里大学 感染制御研究機構	1名
臨床検査科	R4. 10. 30	尿検査フォーラム 2022 Autumn	シーメンス	1名
臨床検査科	R4. 11. 1	オーソ Web セミナー 2022 第九回	オーソ	1名
臨床検査科	R4. 11. 11	第1回膵臓USエキスパート養成セミナー	キャノンメディカルシステムズ 株式会社	1名
臨床検査科	R4. 11. 18	第2回 超音波専門グループ講習会	神奈川県臨床検査技師会	3名
臨床検査科	R4. 11. 20	消化管エコー研究会 2022 大阪	消化管エコー研究会	1名
臨床検査科	R4. 11. 27	シスメックス Urinalysis セミナー 2022	シスメックス	1名
臨床検査科	R4. 12. 2	第5回免疫ケミストリーオンラインセミナー	シスメックス	1名
臨床検査科	R4. 12. 8	キャノンメディカルシステムズ株式会社主催 小児超音波セミナー in 関東	キャノンメディカルシステムズ 株式会社	1名
臨床検査科	R4. 12. 10	第10回シスメックス横浜セミナー	シスメックス	1名
臨床検査科	R4. 12. 10	SRL 感染症フォーラム	SRL	1名
臨床検査科	R4. 12. 14	第3回 シスメックス Hemostasis Seminer LIVE	シスメックス	1名
臨床検査科	R4. 12. 20	-ここだけは押さえておきたい-動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2022 年度版改訂ポイント	MINARIS MEDICAL 株式会社	1名
臨床検査科	R5. 1. 18	血液検査技師に必要なリンパ腫の知識と形態	血液同好会	1名
臨床検査科	R5. 1. 18	住友ファーマ WEB セミナー「皮膚科医からみたファブリー病」	住友ファーマ	1名
臨床検査科	R5. 1. 22	第15回 vascular access 超音波研究会	vascular access 超音波研究会	3名
臨床検査科	R5. 1. 27	尿沈渣検査の30年 検査の自動化と進歩	アークレイ	1名
臨床検査科	R5. 2. 3	第34回日本微生物学会学術集会	日本微生物学会	1名
臨床検査科	R5. 2. 4	令和4年度 第20回 生理検査精度管理調査報告会	神奈川県臨床検査技師会	4名

所属	実施日	研修講座名	場所／主催 等	受講者
臨床検査科	R5. 2. 7	第1回 MUST キヤノンメディカルシステムズ	キャノンメディカルシステムズ 株式会社	2名
臨床検査科	R5. 2. 10	第2回 膵臓 US エキスパート養成セミナー	キャノンメディカルシステムズ 株式会社	1名
臨床検査科	R5. 2. 10	尿沈渣成分の基礎(血球系、微生物系、円柱系)	アークレイ	1名
臨床検査科	R5. 2. 13	住友ファーマ Fabry 病 WEB 講演会	住友ファーマ	1名
臨床検査科	R5. 2. 18	シスメックスユリナリスセミナー2022Vol. 3	シスメックス	1名
臨床検査科	R5. 2. 21	第3回 シスメックス Hemostasis Seminer LIVE	シスメックス	1名
臨床検査科	R5. 2. 22	シャント超音波検査勉強会	神奈川県臨床検査技師会	3名
臨床検査科	R5. 2. 25	神奈川県臨床細胞学会細胞検査士研修会	神奈川県臨床細胞学会	1名
臨床検査科	R5. 3. 2	甲状腺疾患の診断と治療をサポートする臨床検査—基礎からデータ解析まで 第1回	富士フイルム和光純薬株式会社	1名
臨床検査科	R5. 3. 4	キャノンメディカルシステムズ株式会社主催 超音波 Web セミナー Aplio Meeting	キャノンメディカルシステムズ 株式会社	1名
臨床検査科	R5. 3. 4	HORIBA 東海地区 血液 WEB セミナー	HORIBA	1名
臨床検査科	R5. 3. 10	尿沈渣成分の基礎(塩類・結晶類、上皮細胞類)	アークレイ	1名
臨床検査科	R5. 3. 14	検体管理業務における品質管理の重要性	アボットジャパン合同会社	1名
臨床検査科	R5. 3. 15	甲状腺疾患の診断と治療をサポートする臨床検査—基礎からデータ解析まで 第2回	富士フイルム和光純薬株式会社	1名
臨床検査科	R5. 3. 19	日本超音波医学会超音波診断講習会	日本超音波医学会	1名
リハビリテーション療法科	R4. 5. 30	前十字靭帯再建術後のリハビリテーション	株式会社 gene	1名
リハビリテーション療法科	R4. 6. 29	膝関節の骨切り術と人工関節の適応と実際	株式会社 gene	1名
リハビリテーション療法科	R4. 6. 30	がんのリハビリテーション診療 周術期から緩和ケア主体の時期まで	株式会社 gene	1名
リハビリテーション療法科	R4. 9. 16-18	第56回日本作業療法学会	日本作業療法士協会	1名
MEセンター	R4. 5. 14-8. 15	第32回日本臨床工学会 (WEB)	日本臨床工学技士会	1名
MEセンター	R4. 5. 21-22	厚生労働大臣指定告示研修	日本臨床工学技士会	2名
MEセンター	R4. 6. 26	医療安全管理者養成講座	セコム医療システム株式会社	1名

所属	実施日	研修講座名	場所／主催等	受講者
MEセンター	R4. 7. 2-3	第 67 回日本透析医学会学術集会・総会	日本透析医学会	1 名
MEセンター	R4. 11. 27	災害対策研修会	日本臨床工学技士会	1 名
看護部	R4. 4. 22	スキルアップ①研修メンバーシップ	大和市立病院看護部	12 名
看護部	R4. 5. 15	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修	神奈川県看護協会	1 名
看護部	R4. 5. 19	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修	神奈川県看護協会	1 名
看護部	R4. 05. 22	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修	神奈川県看護協会	1 名
看護部	R4. 5. 25	2022 年度がんばれ！新人ナース！！	神奈川県看護協会	11 名
看護部	R4. 5. 27- R5. 1. 20	北里大学実習指導者研修会	北里大学看護学部多目的室	1 名
看護部	R4. 6. 6- 9. 14	実践教育センター実習指導者講習会	神奈川県実践教育センター	1 名
看護部	R4. 6. 24	日本老年看護学会	日本老年学会	1 名
看護部	R4. 6. 25	2022 年度厚木看護専門学校新人看護師のつどい	厚木看護専門学校	2 名
看護部	R4. 6. 29	日本睡眠学会第 47 回定期学術集会	日本睡眠学会 ウェスティン都ホテル京都	1 名
看護部	R4. 6. 30	第 1 名回看護管理研修会	全国自治体病院協議会	1 名
看護部	R4. 7. 1	2022 年度重症度、医療・看護必要度評価者および院内指導者研修	日本看護協会	2 名
看護部	R4. 7. 11	感染リンクナースのための感染管理 1 名	神奈川県看護協会	1 名
看護部	R4. 8. 1	主任看護師に必要なマネジメントの基礎知識	神奈川県看護協会	1 名
看護部	R4. 8. 4	認知症高齢者の看護実践に必要な知識 1 名	神奈川県看護協会	2 名
看護部	R4. 8. 5	看護補助体制指導者養成研修	全国自治体病院協議会	2 名
看護部	R4. 8. 6	看護管理者が知っておきたい感染対策	神奈川県看護協会	2 名
看護部	R4. 8. 23、31 9. 29	認知症対応向上研修	神奈川県健康財団	2 名
看護部	R4. 8. 23	実習担当者会議	駒沢女子大学	1 名
看護部	R4. 8. 26	Homecomingday 平塚看護大学校	平塚看護大学校	1 名
看護部	R4. 8. 27	オープンセミナー 高次脳機能障害セミナー	神奈川県看護協会	1 名
看護部	R4. 9. 8	看護補助者の更なる活用のための看護管理者研修	ヴェクソンインター ナショナル株式会社	1 名
看護部	R4. 9. 9	チームに必要なコミュニケーション	神奈川県看護協会	1 名

所属	実施日	研修講座名	場所／主催 等	受講者
看護部	R4. 9. 13	認知症高齢者の看護実践に必要な知識②	神奈川県看護協会	1名
看護部	R4. 9. 16	看護補助者のための活用推進のための看護管理者研修	神奈川県看護協会	2名
看護部	R4. 10. 6	看護管理者課程ファーストレベル	神奈川県実践教育センター	1名
看護部	R4. 10. 8	セカンドレベル教育課程	神奈川県看護協会	1名
看護部	R4. 10. 15	新人看護職員のためのフィジカルアセスメント	厚木看護専門学校	4名
看護部	R4. 10. 20	第60回日本癌治療学会学術集会	日本癌治療学会 神戸コンベンションセンター	1名
看護部	R4. 10. 25	看護補助者の更なる活用のための看護管理者研修	ヴェクソンインター ナショナル株式会社	1名
看護部	R4. 10. 30	チーム運営に必要なリーダーシップ	神奈川県看護協会	1名
看護部	R4. 10. 31	看護補助体制指導者養成研修	全国自治体病院協議会	1名
看護部	R4. 11. 1	看護補助体制指導者養成研修	全国自治体病院協議会	1名
看護部	R4. 11. 10	新人看護師メンタルヘルス研修	神奈川県看護協会	8名
看護部	R4. 11. 22	よくわかる周手術期管理	神奈川県看護協会	2名
看護部	R4. 11. 30	リフレッシュ研修	大和市立病院看護部	11名
看護部	R4. 12. 21	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修	神奈川県看護協会	1名
看護部	R4. 1. 12	地域連携のための相互研修会	神奈川県看護協会	1名
看護部	R4. 1. 13	アンガーマネジメント	神奈川県看護協会	1名
看護部	R5. 1. 23	NST 専門療法士実地修練研修	鶴川サナトリウム病院	1名
看護部	R5. 2. 6	医療安全管理者養成研修	神奈川県看護協会	1名
看護部	R5. 2. 7	主任看護師に必要なマネジメントの基礎知識	神奈川県看護協会	1名
看護部	R5. 2. 14	高齢者支援と認知症患者の看護②	神奈川県看護協会	1名
看護部	R5. 2. 14	看護師のための認知症ケア講座	日本リハビリテーション 病院・施設協会	1名
看護部	R5. 2. 17	チーム運営に必要なリーダーシップ②	神奈川県看護協会	1名
看護部	R5. 3. 4	ストーリーリハビリテーション講習会	東海大学医学部付属病院	1名



### 3. 初期臨床研修受入状況

#### (1) 初期臨床研修受入実績

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
基幹型1年次	0	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3
基幹型2年次	1	0	2	2	2	2	2	2	1	3	3	3	3
協力型1年次	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
計	2	4	6	6	6	6	6	6	6	8	8	8	8

※協力型の受入は、横浜市立大学について、平成22年度より行っている。

#### (2) 令和5年度研修医在籍状況

(令和5年8月1日現在)

金田 賢一	2	基幹型
鳥海 翼	2	基幹型
馬場 達也	2	基幹型
阿部 直樹	1	基幹型
福嶋 桃	1	基幹型
三竹 捺央	1	基幹型
芹澤 宏樹	1	協力型 (横浜市立大学附属病院)
高岡 颯生	1	協力型 (横浜市立大学附属市民総合医療センター)

### 4. 実習受入状況

受入所属	学校名等	学年	受入期間	実習者数
薬 剤 科	昭和薬科大学薬学部	5年	R4. 5. 23～8. 7	1名
	東京薬科大学薬学部	5年		1名
	武蔵野大学薬学部	5年		1名
	横浜薬科大学薬学部	5年		1名
	昭和薬科大学薬学部	5年	R4. 8. 22～R4. 11. 6	1名
	東京薬科大学薬学部	5年		1名
	横浜薬科大学薬学部	5年		1名
	昭和薬科大学薬学部	5年	R4. 11. 21～R5. 2. 12	1名
	東京薬科大学薬学部	5年		2名
	横浜薬科大学薬学部	5年	1名	
臨床検査科	桐蔭横浜大学医用工学部	3年	R4. 4. 1～R4. 7. 29	1名
	湘央医学技術専門学校	3年	R4. 5. 9～R4. 8. 26	2名
	東京工科大学臨床検査学科	3年	R4. 10. 3～R4. 12. 2	1名
	杏林大学保健学部臨床検査技術学科	3年	R4. 11. 7～R5. 1. 13	1名
	麻布大学生命・環境科学部	3年	R5. 1. 10～R5. 3. 3	2名
リハビリテーション療法科	北里大学	4年	R4. 5. 30～7. 22	1名
		3年	R4. 11. 21～12. 9	1名
	東京工科大学	4年	R4. 7. 11～8. 20	1名
	神奈川県立保健福祉大学	3年	R4. 8. 8～8. 26	1名

受入所属	学校名等	学年	受入期間	実習者数
	国際医療福祉大学	3年	R4. 8. 29～9. 23	1名
	社会医学技術学院	3年	R4. 10. 19～12. 3	1名
	北里大学	3年	R4. 11. 21～12. 9	1名
	社会医学技術学院	2年	R5. 1. 16～2. 4	1名
看護部	駒沢女子大学	4年	R4. 7. 26～8. 5	4名
		3年	R4. 9. 26～10. 14	10名
		3年	R4. 12. 5～12. 23	5名
		3年	R4. 12. 5～12. 9	5名
		3年	R4. 12. 12～12. 16	5名
	よこはま看護専門学校	1年	R4. 7. 4～7. 8	5名
		3年	R4. 7. 12～7. 26	4名
		3年	R4. 9. 27～10. 6	5名
		3年	R4. 11. 21～12. 2	3名
		3年	R4. 11. 21～12. 2	5名
	横浜創英大学	4年	R4. 5. 31～6. 17	6名
		3年	R4. 10. 31～11. 18	6名
		3年	R4. 11. 22～12. 1	6名
		3年	R4. 12. 6～12. 15	6名
		3年	R4. 12. 12～12. 16	6名
		3年	R4. 12. 19～12. 23	6名
	北里大学	4年	R4. 9. 26～9. 30	3名
		4年	R4. 10. 3～10. 7	4名
		4年	R4. 10. 18～10. 22	4名
		4年	R4. 10. 25～10. 29	4名
		4年	R5. 2. 28・3. 14	3名
	厚木看護専門学校	3年	R4. 11. 1～11. 9	5名
		3年	R4. 11. 10～11. 18	5名
	神奈川県衛生看護専門学校第一看護学科	3年	R4. 5. 30～6. 16	5名
		3年	R4. 6. 20～7. 7	4名
		3年	R4. 11. 21～12. 7	4名
	神奈川県衛生看護専門学校助産学科	1年	R4. 9. 1～12. 2	2名
	たまプラーザ看護学校	1年	R4. 7. 11～7. 26	12名
		3年	R4. 8. 29～9. 2	3名
		3年	R4. 9. 5～9. 9	3名
		3年	R4. 10. 31～11. 4	2名
		3年	R4. 11. 7～11. 11	3名



## 5. 講師派遣の状況

所属	派遣先	期間	講義内容	講師
薬剤科	令和4年度5月薬学合同 研修会	R4. 5. 12	基調講演「私が心不全療養指導士を推 したい3つの理由」 特別講演「心不全治療における SGLT2 阻害薬への期待」	1名
	第5回日本病院薬剤師会 Future Pharmacist Forum	R4. 7. 16~31	臨床研究の進め方実践編 【学術奨励賞令和3年度受賞論文の研究 テーマ着想から公表まで】	1名
	第8回日本医薬品 安全性学会学術大会	R4. 8. 20~9. 4	副作用・アレルギー情報の一元管理体制 構築による薬剤過敏症予防	1名
	昭和薬科大学	R4. 12. 10	OSCE(客観的臨床能力実技試験)評価	1名
	横浜薬科大学	R4. 12. 10	OSCE(客観的臨床能力実技試験)評価	1名
臨床検査科	臨床開発支援センター	R4. 6. 25	CRC 基礎講座 臨床検査値の読み方	1名
	湘央医学技術専門学校	R4. 10. 12~ R5. 1. 11 5回	臨床生理学実習	1名
看護部	神奈川県看護協会	R4. 7. 27	事例から学ぼう褥瘡ケアの実際①	1名
	大和市すくすく子育て課	R4. 6. 28	やまと・いのちの教室	1名
		R4. 7. 12		1名
		R4. 7. 14		1名
		R4. 9. 2		1名
		R4. 11. 11		1名
		R4. 11. 18		1名
		R4. 12. 5		1名
		R5. 1. 16		1名
	R5. 2. 2	1名		
	日本脳神経科看護協会	R4. 7. 7	精神科認定看護師教育過程	1名
		R4. 7. 10		1名
		R4. 7. 14		1名
		R4. 7. 15		1名
	神奈川県看護協会	R4. 7. 16	事例から学ぼう褥瘡ケアの実際①	1名
	神奈川県実践教育センター	R4. 8. 29	看護実習指導者講習会	1名
		R4. 9. 5		1名
		R4. 8. 22		1名
	厚木市保健福祉事務所 大和センター	R4. 8. 23	妊娠出産支援体制づくり研修会	1名
	かながわ健康財団	R4. 9. 29	看護職員認知症対応向上研修	1名
神奈川県看護協会	R5. 2. 1	事例から学ぼう褥瘡ケアの実際②	1名	
中外製薬(株)	R5. 3. 14	卵巣がんチーム医療ワークショップ	1名	

## VIII その他

前回同様、項目1から4につきまして、令和2～4年度は新型コロナウイルスの影響により、中止しております。参考までに、令和元年度の実績を掲載しております。

### 1. 院内学級 ※新型コロナウイルスの影響により令和2～4年度は中止

学校の授業の「空白」を補い、子どもたちに精神的に安定感を持ってもらおうという取組みで、平成6年の4月から運営しています。長期入院の児童・生徒が、学校授業の遅れから生じる心理的な不安を解消することを目的としています。学習指導には市立大和小学校と市立大和中学校から派遣された2人の教師が当たっています。

	在籍者数	学習参加者	合計
小学校	0	163	163
中学校	0	49	49
合計	0	212	212

(平成31年4月～令和2年3月)

### 2. 病院ボランティア ※新型コロナウイルスの影響により令和2～4年度は中止

近年、ボランティア活動に対する関心は高まり、当院においても平成10年4月から外来総合案内業務のボランティアをはじめました。

令和元年度は、約7名の方が活動をしていました。

その内容は、受診手続きのお手伝い、場所案内、入院患者さんへの図書貸出（平成17年5月より開始）などを行っています。

日々の活動については、外来・入院の患者さんのみならず職員にもその重要性が認識されています。月曜日から金曜日まで、ほぼ毎日活動しています。

令和元年度活動実績（概数）

月	外来総合案内業務（件）					図書貸出 （冊）
	受診手続	場所案内	介護	その他	その他の活動内容	
4	286	93	40	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	19
5	361	90	52	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	7
6	431	120	54	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	0
7	363	133	65	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	16
8	431	102	51	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	4
9	288	83	48	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	12
10	298	61	26	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	23
11	250	9	9	2	・代筆、子守、忘れ物対応など	17
12	156	6	3	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	17
1	170	10	1	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	6
2	103	4	1	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	9
3	0	0	0	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	0
計	3,137	711	350	2		130

### 3. 一日看護体験の状況 ※新型コロナウイルスの影響により令和2～4年度は中止

将来看護師を目指す人を対象に、看護体験を通して患者さんとのふれあいや看護することに理解を深めてもらうことを目的に毎年実施しています。

実施期間	対象者	参加人数
令和1年7月31日（水）	市内在住・在学の高校生	12人

#### 4. 院内コンサート（協働事業） ※新型コロナウイルスの影響により令和2～4年度は中止

平成26年6月から、市民や市民団体、事業者と市が互いに提案した事業を協力して実施する「協働事業制度」を活用し、院内コンサートを始めました。

入院患者に「癒しの場」を提供するため、市民団体「LickLuck（リックラック）」と9・2月の年2回実施しました。

本事業は、第3期目に入り、令和2年度から令和4年度までの3か年事業としておこなわれています。

実 施 期 間	参 加 人 数
令 和 1 年 6 月 25 日（ 火 ）	54人
令 和 2 年 1 月 16 日（ 木 ）	31人

## 5. 病院託児室の状況

病院勤務看護職員の乳幼児を保育することにより、潜在看護力の活用を図り、勤務の向上と看護業務の能率的運営に資する目的で、昭和50年4月1日病院敷地内に託児室が開設されました。開設当時は、定員35名の施設に6人の保母職員を配置し運営していました。

平成3年3月1日には、新病院建設着工に伴い、民活方式による定員75名の新しい園舎が完成しました。

令和5年4月現在、9名の園児を3クラスに分け、園長を含め保育士等15名・栄養士1名・調理補助員2名、計18名配置し、細やかな保育を実施しています。

託児室は、名称を「ひまわり保育園」と称し、事務局長が管理を行い、病院託児室運営要領に基づいて託児室運営委員会の協議により運営しています。

また、平成20年12月より週1回、院内に夜間託児室「みるく」を委託で設置しました。平成22年6月からは月、水、金曜日に開園し、託児の充実を図っています。

### ひまわり保育園クラス別人員状況

(各年度3月31日現在)

組	年度	R2	R3	R4	備 考
ひよこ組		14	12	7	標準年齢 満3ヶ月～1歳
あひる組		8	7	-	標準年齢 満2歳～3歳
すみれ組		-	-	2	標準年齢 満3歳(令和元年度～あひる組)
ばら組		4	3	3	標準年齢 満4～6歳
合 計		26	22	12	

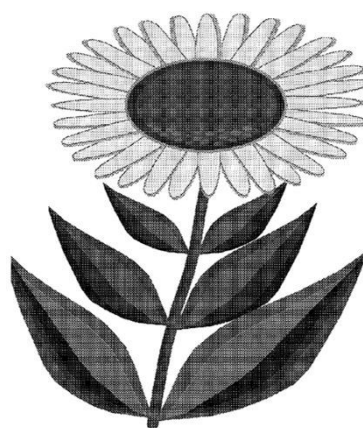
### 令和4年度ひまわり保育園における主な行事

日程	行事
5月 2日(月)	子どもの日のつどい
7月 7日(木)	七夕会
10月 21日(金)	運動会ごっこ
12月 9日(金)	クリスマス会・おたのしみ会
2月 3日(金)	豆まき
3月 3日(金)	ひなまつり会

### 夜間託児室みるく実績

(単位：人・日)

年 度	R2	R3	R4
延べ児童数	123	68	50
開所日数	62	39	43



## 6. 大和市病院事業の設置等に関する条例

昭和 41 年 12 月 20 日

条例第 42 号

注 昭和 54 年 3 月から改正経過を注記した。

(病院事業の設置)

第 1 条 市民の健康保持に必要な医療を提供するため、地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号。以下「法」という。）第 4 条及び国民健康保険法（昭和 33 年法律第 192 号）第 82 条第 1 項の規定により、病院事業を設置する。

(名称及び位置)

第 2 条 病院の名称及び位置は、次のとおりとする。

- (1) 名称 大和市立病院
- (2) 位置 大和市深見西八丁目 3 番 6 号

(経営の基本)

第 3 条 病院事業は、常に企業の経済性を発揮するとともに、公共の福祉を増進するように運営されなければならない。

2 診療科目は、次のとおりとする。

- (1) 内科
- (2) 外科
- (3) 精神科
- (4) リウマチ科
- (5) 小児科
- (6) 皮膚科
- (7) 泌尿器科
- (8) 産婦人科
- (9) 眼科
- (10) 耳鼻いんこう科
- (11) リハビリテーション科
- (12) 放射線科
- (13) 病理診断科
- (14) 麻酔科
- (15) 前各号に掲げるもののほか、規則で定める診療科目

3 病床数は、403 床とする。

(診療費用等)

第 4 条 保険診療の費用は、次に掲げる告示により算定した額とする。

- (1) 診療報酬の算定方法（平成 20 年厚生労働省告示第 59 号）
- (2) 入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準（平成 18 年厚生労働省告示第 99 号）

2 一般診療の費用は、前項に掲げる告示により算定した額に 1.5 を乗じて得た額とする。ただし、予防接種、人間ドックその他前項の告示により算定することが適当でない診療の費用は、別に定める額とする。

3 使用料及び手数料の額は、別表第 1 に規定する額とする。

4 前 3 項に定めるもののほか、診療等に特別に経費を要したときは、その実費相当額を徴収することができる。

5 前 3 項の場合において、消費税法（昭和 63 年法律第 108 号）第 6 条第 1 項の規定により消費税が課されない診療等以外の一般診療等の費用は、前 3 項の規定により算出された額の合計額（以下この項において「算出合計額」という。）に算出合計額に同法第 29 条の税率を乗じて得た額（以下この項において「消費税相当額」という。）及び消費税相当額に地方税法（昭和 25 年法律第 226 号）第 72 条の 83 の税率を乗じて得た額（その合計額に 10 円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額）を加算した額とする。

(診療費用等の減免)

第 5 条 市長は、必要があると認めるときは、診療費用その他の費用を減免することができる。

(駐車場使用料)

第6条 駐車場使用料の額は、別表第2に規定する額とする。

(駐車場使用料の減免)

第7条 市長は、必要があると認めるときは、駐車場使用料を減免することができる。

(債権の放棄)

第8条 市長は、第4条に規定する診療費用等に係る債権について、次の各号のいずれかに該当する場合は、これを放棄することができる。

- (1) 民法(明治29年法律第89号)第166条第1項に規定する消滅時効の期間が経過したとき。
- (2) 債務者が、破産法(平成16年法律第75号)の規定によりその責任を免れたとき。
- (3) 債務者が所在不明で、差し押さえることができる財産がないとき。
- (4) 医療行為について法律上の争いがある場合において、本市が敗訴したとき、又は相手方と和解したとき。

(重要な資産の取得及び処分)

第9条 法第33条第2項の規定により、予算で定めなければならない病院事業の用に供する資産の取得及び処分は、予定価格(適正な対価を得てする売払い以外の方法による譲渡にあっては、その適正な見積価格)が20,000,000円以上の不動産又は動産の買入れ又は譲渡(土地については、1件5,000平方メートル以上のものに係るものに限る。)とする。

(議会の同意を要する賠償責任の免除)

第10条 法第34条において準用する地方自治法(昭和22年法律第67号)第243条の2第8項の規定により、病院事業の業務に従事する職員の賠償責任の免除について、議会の同意を得なければならない場合は、当該賠償責任に係る賠償額が100,000円以上である場合とする。

(議会の議決を要する負担付き寄附の受領等)

第11条 病院事業の業務に関し、法第40条第2項の規定により、条例で定めるものは、負担付きの寄附又は贈与の受領でその金額又は目的物の価額が500,000円以上のもの、及び法律上本市の義務に属する損害賠償の額の決定で当該決定に係る金額が500,000円を超えるものとする。

(業務状況説明書類の作成)

第12条 市長は、病院事業に関し、法第40条の2第1項の規定により毎事業年度4月1日から9月30日までの業務の状況を説明する書類については11月30日までに、10月1日から翌年3月31日までの業務の状況を説明する書類については翌年5月31日までに作成しなければならない。

2 前項の業務状況を説明する書類には、次に掲げる事項を記載するとともに、11月30日までに作成する書類においては前事業年度の決算状況を、翌年5月31日までに作成する書類においては同日の属する事業年度の予算の概要及び事業の経営方針をそれぞれ明らかにしなければならない。

- (1) 事業の概要
- (2) 経理の状況
- (3) 前2号に掲げるもののほか、病院事業の経営状況を明らかにするために市長が必要と認める事項

3 天災その他やむを得ない事故により、第1項に定める期日までに同項の業務の状況を説明する書類を作成することができなかつた場合においては、市長は、速やかにこれを作成しなければならない。

(委任)

第13条 この条例の施行について必要な事項は、規則で定める。

附 則

1 この条例は、昭和42年1月1日から施行する。

2 昭和42年1月1日から同年3月31日までの間に行なわれる資産の取得および処分に対する第9条の規定の適用については、同条中「法第33条第2項の規定により予算で定め」とあるのは、「地方公営企業法の一部を改正する法律(昭和41年法律第120号)附則第2条第3項の規定により適用される法第33条第2項の規定により議会の議決を経」とする。

3 次に掲げる条例は、廃止する。

- (1) 国保大和市立病院条例(昭和30年大和町条例第1号)

(2) 大和市病院事業の業務の状況を説明する書類の作成に関する条例（昭和39年大和市条例第10号）

(3) 大和市病院事業の契約に関する条例（昭和39年大和市条例第9号）

附 則（昭和42年条例第32号）

1 この条例は、公布の日から起算して3月をこえない範囲内において規則で定める日から施行する。

（昭和43年規則第3号で昭和43年2月1日から施行）

2 国保大和市立病院の診療費その他の費用徴収条例（昭和30年大和町条例第2号）は、廃止する。

附 則（昭和43年条例第32号）

この条例は、昭和43年10月1日から施行する。

附 則（昭和44年条例第1号）

この条例は、昭和44年4月1日から施行する。

附 則（昭和45年条例第23号）

この条例は、昭和45年7月1日から施行する。

附 則（昭和46年条例第12号）

この条例は、公布の日から施行し、昭和45年12月19日から適用する。

附 則（昭和46年条例第28号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和47年条例第17号）

この条例は、昭和47年4月1日から施行する。

附 則（昭和48年条例第9号）

この条例は、昭和48年4月1日から施行する。

附 則（昭和48年条例第28号）

この条例は、昭和48年7月1日から施行する。

附 則（昭和49年条例第17号）

この条例は、昭和49年4月1日から施行する。

附 則（昭和50年条例第14号）

この条例は、昭和50年4月1日から施行する。

附 則（昭和50年条例第44号）

この条例は、昭和51年1月1日から施行する。

附 則（昭和51年条例第25号）

この条例は、昭和51年7月1日から施行する。

附 則（昭和51年条例第32号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和54年条例第12号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和56年条例第10号）

この条例は、昭和56年4月1日から施行する。

附 則（昭和56年条例第32号）

この条例は、昭和56年10月1日から施行する。

附 則（昭和58年条例第1号）

この条例は、昭和58年2月1日から施行する。

附 則（昭和59年条例第13号）

この条例は、昭和59年7月1日から施行する。

附 則（昭和59年条例第25号）

この条例は、昭和59年8月6日から施行する。

附 則（昭和61年条例第44号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成元年条例第14号）

この条例は、平成元年7月1日から施行する。

附 則（平成3年条例第23号）

1 この条例は、平成3年10月1日から施行する。

2 改正後の大和市病院事業の設置等に関する条例の規定は、施行の日以後に行われた助産に係る資産の譲渡等から適用し、同日前の助産に係る資産の譲渡等については、なお従前の例による。

附 則（平成4年条例第25号）

この条例は、平成5年1月9日から施行する。

附 則（平成5年条例第27号）

1 この条例は、平成5年11月1日から施行する。

2 この条例の施行の日から平成6年3月31日までの間は、この条例による改正前の大和市病院事業の設置等に関する条例第4条第3項及び第5項の規定（これらの規定中集団の健康診断等に係るものに限る。）は、なおその効力を有する。

附 則（平成6年条例第9号）

この条例は、平成6年4月1日から施行する。

附 則（平成6年条例第16号）

この条例は、平成6年10月1日から施行する。

附 則（平成8年条例第31号）

1 この条例は、平成9年4月1日から施行する。ただし、第3条の改正規定は、平成9年3月1日から施行する。

2 改正後の第4条の規定は、平成9年4月1日以後に行われる一般診療等の費用について適用し、同日前の一般診療等の費用については、なお従前の例による。

附 則（平成9年条例第8号）

この条例は、平成9年7月1日から施行する。

附 則（平成11年条例第7号）

この条例は、平成11年4月1日から施行する。

附 則（平成14年条例第22号）

1 この条例は、平成14年8月1日（以下「施行日」という。）から施行する。

2 この条例による改正後の大和市病院事業の設置等に関する条例別表、1使用料の表中、再診に係る特定療養費の欄の規定は、施行日以後の再診に係るものから適用する。

附 則（平成15年条例第7号）

この条例は、平成15年5月1日から施行する。

附 則（平成15年条例第27号）

この条例は、平成15年11月1日から施行する。

附 則（平成16年条例第15号）

この条例は、平成16年9月1日から施行する。

附 則（平成18年条例第13号）

この条例は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成18年条例第27号）

この条例は、平成18年10月1日から施行する。

附 則（平成19年条例第40号）

この条例は、次の各号に掲げる規定に応じ、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

(1) 第1条の規定 公布の日

(2) 第2条の規定 平成20年4月1日

(3) 第3条の規定 平成20年5月1日

(4) 第4条の規定 平成22年4月1日

附 則（平成20年条例第17号）

この条例は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成20年条例第27号）

この条例は、平成20年10月1日から施行する。

附 則（平成22年条例第7号）

この条例は、平成22年4月1日から施行する。

附 則（令和2年3月30日条例第8号）

この条例は、令和2年7月1日から施行する。ただし、第4条第4項、第8条、第9条、第11条並びに第12条第1項及び第2項の改正規定、別表第1、1 使用料の表備考の改正規定及び同



表備考に1項を加える改正規定並びに同表2 手数料の表備考及び別表第2の改正規定は、令和2年4月1日から施行する。

別表第1（第4条関係）

1 使用料

種別	単位	金額	
		市内に住所を有する者	市外に住所を有する者
特別室加算額	1日につき	20,000円	30,000円
個室 加算 額	A	1日につき	10,000円
	B	1日につき	7,000円
	C	1日につき	5,000円
分べん介助料	1件につき	80,000円	120,000円
		ただし、大和市の休日を定める条例（平成元年大和市条例第3号）第1条第1項に規定する休日（以下「休日」という。）並びに休日を除く日の午前零時から午前8時30分まで及び午後5時から午後12時までの間は、それぞれの額に100分の140を乗じて得た額とする。	
新生児介補料	1日につき		5,000円
死体処置料	1体につき		3,000円
初診に係る選 定療養の額	1回につき	7,000円（ただし、歯科医師である保険医による初診の場合は 5,000円）	
再診に係る選 定療養の額	1回につき	3,000円（ただし、歯科医師である保険医による再診の場合は 1,900円）	
入院期間が 180日を超え た日以後の入 院に係る選 定療養の額	1日につき	保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法（平成18年厚生労働省告示第496号）別表第2の規定により療養に係る所定の点数から控除する点数がある場合において、当該控除する点数を用いて診療報酬の算定方法の例により算定した額（その額に10円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額）	

備考

- 1 特別室加算額及び個室加算額における「1日」とは、現に使用した時間にかかわらず、使用した日をもって1日とする。
- 2 この表の規定にかかわらず、特別室及び個室を医療管理上使用させる場合には、特別室加算額及び個室加算額を徴収しない。
- 3 分べんした児数が2以上の場合の分べん介助料は、当該額に分べんした児数を乗じて得た額とする。
- 4 この表において「初診」とは、厚生労働大臣の定める評価療養、患者申出療養及び選定療養（平成18年厚生労働省告示第495号）第2条第4号の初診をいい、「再診」とは、同条第5号の再診をいう。

2 手数料

種別	単位	金額
診断書料	1通につき	2,500円
特別診断書料	1通につき	5,000円
証明書料	1通につき	1,500円
特別証明書料	1通につき	5,000円
死亡診断書料	1通につき	1通目 3,000円 2通目から 2,000円
死体検案書料	1通につき	3,000円
成年後見人制度用書類作成料	1通につき	50,000円

備考

- 1 この表において「診断書」とは、特別診断書以外の診断書をいう。

- 2 この表において「特別診断書」とは、自動車損害賠償責任保険、障害認定、生命保険等に使用する診断書及び国民年金、厚生年金、障害年金等に使用する診断書をいう。
- 3 この表において「証明書」とは、特別証明書以外の証明書をいう。
- 4 この表において「特別証明書」とは、自動車損害賠償責任保険、生命保険、損害保険等に使用する診療報酬の証明書をいう。
- 5 この表において「成年後見人制度用書類」とは、民法（明治29年法律第89号）に規定する成年後見人制度（同法に規定する保佐人制度、補助人制度等これに類する制度を含む。）に使用するため、裁判所に提出する診断書及び鑑定書をいう（審判の申立てに使用するものを除く。）。

別表第2（第6条関係）

駐車場使用料

駐車時間	金額
30分を超え1時間まで	200円
最初の1時間を超え30分までごと	上記の額に100円を加算した額（入場から1回当たりの1日の上限を1,000円とする。）。

備考 この表の規定にかかわらず、引き続き午前零時を過ぎて駐車した場合は、それまでの合計額に、午前零時以降の30分までごとに100円を加算するものとし、その日の加算額は1,000円を上限とする。

2023年5月8日。毎日、日々翻弄されていた新型コロナ感染症が、感染症法の5類感染症に移行した。インフルエンザと同じ括りである。このため、行動制限など、様々なものが緩和された。勿論、病院に降りてくるお金も減少した。さらに、初夏の絶望的な気温上昇に伴い、マスクの着用が熱中症の危険をもたらすという指摘があり、外出先でもマスクを外す光景が町中に増えた。飲食店では、マスクなしの老若男女が、ともに飲み食いをして、今を謳歌している。新型コロナ感染症に関する制度は変わり、濃厚接触という考え方もなくなった。制度は大きく変わった。で、コロナ感染症も変わったのか。否。変異株は、アルファ株、ベータ株から始まり、オミクロン株、最近ではエリス株など、もう、自由自在に変化している。ウイルスの性格はそれぞれ違うが、根本の病勢は変わらない。制度として、感染しやすい風邪になったコロナ感染症は、いまだ勢力を維持している。

日曜の午後。残暑が続く大和市。通り雨のスタジアムは、何年かぶりに、スタンドを開放していた。グラウンドには、若人？らが、白球を追う姿がある。夏の甲子園は、神奈川代表が時代を超えての優勝で、日吉の町は大騒ぎと聞く。雨は上がり、強い西日のなか、試合が始まる。ムツとする湿度と気温の中、一つの球を、18人で追い求める。点差はあるが届かないところではない。塁に走者を置き、必死に点を取りに行く。が、しかし、届かぬまま、審判の試合終了のコールがかかり、今年のがチームの試合が終わりを告げる。終わってから思うのは、後悔なのか充実感なのか。日々、悔いのないことは少ないのではないか。勝つよりも負ける機会の方が多い道のり。もちろん、そんな人ばかりではないのかもしれませんが、『負けを悔やむより、負けを肥しにして進む方がいい』と言う人もいます。しかし、ひとは、そんな器用にできるわけもない。だから、人がもつ大きな力。“忘却”に任せるのが手っ取り早いのかもしれない。

町の人出は、以前と変わりなくなりつつあり、あれほどマスクをして外出していた人が、今は少数派になってきている。大和阿波踊りは、大和駅の東商店街で行われ、花火大会もぼちぼち各地で行われている。人が集まることが、容認され、各場所で賑わいを宿している。この3年ほどで、何が変わったのだろう。ロシアが戦争をはじめ、石油価格が上がり、宅配業界が拡大し、国民にはナンバーがつけられ、そのうち保険証や、銀行の通帳もカードに紐付けされる。人は変わってきたのであろうか。進化なのか。いや、ただのなれなのだろうか。子供のころ見たウルトラマンの腕時計型電話が、Apple Watchになった。家にあった固定電話から、個別に連絡できるポケベルが出現し、携帯電話、そしてスマートフォンに代わっていった。調べ物をするにも、図書館に行って…ではなく、片手でピピッとすれば、スマートフォンの画面に情報が出てくるようになった。図書館のにおい、本の重み、触感、ページをめくるたびに思う期待感。本や本の集まる場所がなくなるのは惜しい。これからも残っていてほしい。

感染症に惑わされる今日この頃。世の中は、いつものように時を刻む。そんな生活の中で、医療に関する人々の感覚と、医療者の感覚が、あまり大きくずれないことを願う。

病院報編集委員会

委員長	永井 浩巳	(担当部長)	委員	木村 南	(医事課)
副委員長	石井 崇元	(臨床検査科)		山城屋 照美	(地域連携科)
委員	増田 成美	(薬剤科)	編集事務局	遊佐 洋平	(病院総務課)
	坂上 友行	(診療放射線科)		亀元 健太郎	(病院総務課)
	佐々木 彩乃	(栄養科)		石川 正道	(経営戦略室)
	佐藤 好美	(看護部)		落合 香織	(経営戦略室)
	木瀬 倫子	(看護部)			

大和市立病院年報

2023 (第40号)

令和6年2月

編集発行 〒242-8602

神奈川県大和市深見西八丁目3番6号

大和市立病院

電話 (046) 260 - 0111 (代表)

URL:<http://www.yamatocity-mh.jp/>

e-mail:[sb\\_byoui@city.yamato.lg.jp](mailto:sb_byoui@city.yamato.lg.jp)